

コロナ禍がもたらした大学生の行動・意識変化



「「コロナ禍がもたらした変化」に関する大学生意識調査」
結果報告書

2023年12月
大学生意識調査プロジェクト (FUTURE2023)
公益社団法人 東京広告協会

ごあいさつ

私たち「大学生意識調査プロジェクト(FUTURE2023)」は首都圏5つの大学(青山学院、江戸川、駒澤、専修、千葉商科)で構成され、広告やマーケティングを学ぶ学生が集まって今年4月に発足した有志団体です。

今回、私たちは調査テーマを、『コロナ禍がもたらした大学生の行動・意識変化』としました。

私たち大学3年生は新型コロナウイルスの感染拡大で大学に入学し、オンラインでの学生生活が当たり前のような状態でした。しかし、コロナ禍が明けた現在、キャンパスでの制限は大きく緩和され、対面での学習や交流が主流となりつつあります。これにより、学生たちは人とのリアルなつながりや、教室での対話を通して、コロナ禍以前やコロナ禍中ともまた別の生活スタイルへと変化してきました。

このようにコロナ禍とコロナ禍明けの両方を、在学中に経験した現在の大学生は、コロナ禍をどのように捉え、そして現在どのような行動や意識の変化が生まれたのかを詳しく明らかにしたいと考えました。

今年の8月に首都圏の大学に在学する1~4年生の男女1,000人を対象にアンケート調査を実施し、4ヶ月にわたる集計・分析を経て、この調査報告書が完成いたしました。未熟な点があるかとは思いますが、私たち自身で調査・分析した『コロナ禍を経験した大学生の行動・意識の変化』の実態が、少しでも皆様のお役に立つことを願っております。

また、この調査を通して、メンバーと議論を重ね切磋琢磨し、交流を深められたことや、実際にマーケティングリサーチを実践し学べたことは、私達にとって大変貴重でかけがえのない経験となりました。

このプロジェクトを進めていくにあたりご支援してくださった各大学のゼミの先生方、公益社団法人 東京広告協会の高堀大介氏、ご多忙の中、アドバイザーとしてご指導してくださいました(株)博報堂の石寺修三氏、小池健人氏、徳岡幹大氏、児島真菜氏、(株)読売広告社の吉田英一郎氏、(株)読広クロスコム of 道山智裕氏、ならびに(株)マーケティングアンドアソシエイツをはじめ、ご支援くださいました全ての皆様に心より御礼申し上げます。

2023年12月

大学生意識調査プロジェクト(FUTURE2023) 一同

この「大学生意識調査プロジェクト」は実践的にマーケティングリサーチを学びたいという大学生有志の要請に応じて協賛・指導してきたもので、今回で第29弾となります。例年に引き続き、調査企画の立案と調査設計、調査票の作成と実査、さらには集計から分析にいたるまで、一連の作業全ては、東京広告協会指導のもと大学生自らの手で行いました。

今回の調査では、『コロナ禍がもたらした大学生の行動・意識変化』に対する意識や実態に焦点を当てています。設問については、大学生ならではの発案がみられ、回答にも大学生の正直な意識が浮かび上がるなど、大変興味深い分析が得られたものと自負しております。この結果が皆様の日ごろの活動の一助となれば、誠に幸いです。

最後になりましたが、昨年に引き続いて一連の作業にご指導・ご協力頂いた、(株)博報堂の石寺修三氏、小池健人氏、徳岡幹大氏、児島真菜氏、(株)読売広告社の吉田英一郎氏、(株)読広クロスコム of 道山智裕氏ならびに(株)マーケティングアンドアソシエイツをはじめ、ご支援くださいました全ての皆様に心より御礼申し上げます。

2023年12月

公益社団法人 東京広告協会 広報委員会

もくじ

| | |
|---|-----|
| ごあいさつ | 2 |
| 発刊に寄せて ～参加大学のゼミナール指導担当教授より～ | 4 |
| 調査設計 | 6 |
| 調査結果の概略 | 7 |
| 寄稿 ～調査結果を読んで～ (江戸川大学メディアコミュニケーション学部マス・コミュニケーション学科教授 井上一郎) | 21 |
| 定点観測 | 20 |
| 調査結果の詳細 ～全設問の結果一覧～ | 21 |
| 付) 調査票 | 103 |

発刊に寄せて

～参加大学のゼミナール指導担当教授より～

私が勤務する青山学院大学でも行動制限が解除されコロナ禍が「明けた」。しかし、全てがコロナ禍前に戻ったわけではなく、私たちの認識や行動はかなり変化した。この変化を調査・記録し、何が起ったのかをこのタイミングで考察することには大いに意義があるだろう。

今回の調査ではコロナ禍中とコロナ禍後で学生に生じた変化を、「人付き合い」「学習」「お金」という3つの側面から捉えているが、まず注目したいのが学習に関する結果である。そこに浮かび上がるのは、目的意識をもって意欲的かつ能動的に学ぶ理想の大学生像である。コロナ禍によって社会情勢に関心をもたざるを得ない状況におかれてニュースを見るのが習慣化した学生は、コロナ禍後もスマホアプリでニュースをチェックしている。また、学習面で現在の生活に満足している学生の7割近くが自分の興味領域を大学で学習できているという。それに加えて、気になることがあればすぐにSNSなどで情報収集し、専門的なことはYouTubeで専門家の動画を見て独学する。卒業に必要な単位をいかに楽して取得するかに賭ける学生とは対照的である。本報告書でも述べられているように、こうした学生たちの活躍を期待したい。

こうした優秀な学生たちが関心を寄せる学習領域はどこのか、目指す成長とは何を意味しているのか、学習内容や人付き合いが役に立つかどうかをどのような基準で判断しているのか。本報告書はこうした興味深い問いにもあふれている。今後のゼミ活動の中で学生たちと一緒に考えていきたい。

最後に、大きな環境変化の只中にも関わらず、長期間にわたって熱心かつ親身にご指導くださったアドバイザーの皆様と東京広告協会の皆様に心から感謝申し上げます。

青山学院大学 経営学部 芳賀康浩

大学生に対するコロナ禍と現在における「利用メディア」の比較調査では、コロナ禍において普段よりも利用が増えたメディアとして一番多かったのがテレビ(19.1%)、そして2番目に多かったのがなんと新聞(16.4%)との調査結果が示されました。

言うまでもなく今日の大学生にとっての中心的メディアは、インターネットであり、そのインターネットからもテレビ局発あるいは新聞社発などのニュースやその他情報は得られるわけですが、コロナ禍という有事禍とはいえ、2割近い大学生がきちんと一次情報源であるテレビや新聞に能動的に情報を取りに行くことが増えたとの回答は、マスコミュニケーション学科で教鞭をとる人間として嬉しく思いました。

井上ゼミとしては、本プロジェクトに参加させて頂いて2年目となりますが、改めて感じたことは、自発的に且つ責任感を持って取り組むという経験は、人をどんどん成長させるということです。しかも他の大学のゼミ生と一緒に真剣に協働する経験はなかなか得られるものではありません。

江戸川大学は、千葉県流山市にあり、ゼミ生の自宅住所によって多少違いはあるものの毎週往復約3時間くらいかけて通ったこととなります。しかも、受け身の参加ではなく、能動的に参画するワークです。ところが、この一年の間にゼミ生からは、通うことの大変さも含めて愚痴らしい愚痴は聞いたことがありません。それほど、ゼミ生たちには大変ではあっても、やりがいがあり、同時にワクワクする場であったということです。その全ては、アドバイザーを初めとする関係者の皆様からのご指導、ご支援の賜物です。

このような貴重な機会を提供して下さっているアドバイザーの皆様、東京広告協会の皆様、そして全ての関係者の皆様に改めて心から御礼申し上げます。

江戸川大学メディアコミュニケーション学部教授 井上一郎

発刊に寄せて

～参加大学のゼミナール指導担当教授より～

今年度も一昨年、昨年に引き続きコロナ禍に関するテーマ設定である。アフターコロナと言える現在において、「コロナ中後の変化」は今年だからこそできるテーマだといえよう。現在の4年生の入学時は2020年4月であり、コロナ禍に突入した直後であった。入学式もなく、大学にほとんど行けなかった1年次を過ごし、年ごとに制限が解除されて、今年はようやくキャンパスライフを充実できる年になった。余談だが、駒澤大学の学園祭もようやく対面開催となり、私のゼミの4年生も「楽しみたい！」と出店を決めた。しかし、対面での学園祭を知らない4年生は、出店のノウハウを知る先輩もおらず、相当苦労していた。

このように、オンライン生活の方が長い4年生から、リアルのキャンパスライフを送る1年生まで、多様な学年が混在する2023年だからこそ、コロナ中後の変化という視点は興味深い。教員の立場としては、学習面やメディア接触に関する調査結果が特に面白かった。Q17の「コロナ禍と比較して増えた学習方法」の1位は「大学での専攻分野の講義の受講」である。では、コロナ禍の学習方法のトップは何だったのだろうか。とても気になった。また、学習満足者と不満足者との比較も興味深い。その差が大きいメディアは動画共有サイトとInstagramだという。このように充実した調査結果があるからこそ、一部の結果については、その背景や理由をもう少し知りたいとも感じた。

最後に、指導して下さったアドバイザーの皆さま、および東京広告協会の皆さまへ心よりお礼申し上げます。FUTUREもコロナ前後で進め方を柔軟に変え、今年はリアルの合宿も開催してくださいました。学生にとって貴重な経験となっています。本当にありがとうございました。

駒澤大学 経営学部 中野香織

今年のテーマは「コロナ禍がもたらした大学生の行動・意識変化調査」である。今年は「コロナ中後で変化した事」がテーマとなった。今の大学生は、入学した時あるいは高校生のときにコロナ禍となり、今年5月連休明けからほぼ正常に戻った大学生を送るにあたって、どのような経験を、意識を有しているのか大変興味深い。

報告書では、コロナ禍を未来に羽ばたく準備期間、滑走路と捉え、学習意欲が向上し、友人作りの情報収集から関係深化の情報収集ヘシフトし、チャレンジし続ける大学生、そして主体性と強調性を掛け合せアクションできる大学生と結んでいる。前向きで積極的な大学生像を分析から導き出している。

一方で、調査データは膨大だ。時間のある時に分析対象とならなかったデータにも目を向けてみたらどうだろう。また新たな発見があるかもしれない。それだけ貴重なデータだと確信している。

今年も半年以上にわたり学生諸君はよくがんばったし、ほとんどのミーティングが対面に戻ったと聞いている。直接顔を合わせての議論では、多くのことを学んだと思う。

そして、貴重な時間を削ってまでご指導をいただいたスタッフの皆様、ならびにご協力いただいた東京広告協会様に衷心よりお礼申し上げます。

専修大学 経営学部 石崎徹

2023年12月の今、コロナ禍はすっかり過去の出来事のように感じる。通勤途中の新宿駅の駅貼りポスターでも忘年会に絡めたメッセージが掲げられている。インフルエンザを含め感染症のリスクはありつつも、電車内でマスクをつける人は激減した。学内においても夏季休暇後はすっかりマスクをつける学生が減っている。マスクのない学生の顔は表情豊かで個性が際立つ。教員としてコロナ禍中よりも学生と向き合っているように感じる。

本報告書の内容にはコロナ禍後の学生の明るさ、活発さが表現されている。何よりこれをまとめた本プロジェクトの学生メンバーが人付き合いや将来をポジティブに捉えているのだろう。この数年、コロナ禍をテーマにした報告が続いたが、今年は明るいメッセージに満ちている。学生たちの意識の上でコロナ禍が完全に明けたのだなと感じる報告であった。

本年の活動はコロナ禍前のように対面でのミーティング中心に戻った。アドバイザーの方々に対面で指導を受けられたことは、学生メンバーにとってより大きな学びの機会につながっただろう。今年も学生メンバーにとって貴重な学びの機会を提供いただいた東京広告協会の皆様、多大な時間を割いて指導いただいたアドバイザーの皆様へ心から感謝したい。

千葉商科大学 サービス創造学部 松本大吾

調査設計

- 調査目的 : 現在の大学3年生をはじめ、多くの大学生が新型コロナウイルス感染拡大による自粛生活と新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行によるコロナ禍明けの両方を、在学中に経験した。そのような環境下で、現在の大学生はコロナ禍をどのように捉え、そして現在どのような行動や意識の変化が生まれたのか、コロナ禍を経験した大学生ならではの行動・意識変化と実態を探ることを本調査の目的とする。
- 調査期間 : 2023年8月18日～8月21日
- 調査方法 : WEBアンケート方式
- 調査対象者 : 4年制大学生 男女
- 集計数 : 1,000サンプル（割り付けは以下の通り） ※均等構成比になるようウェイトバック集計

★ウェイトバック前

| | | 回収数 |
|----|-----|------|
| 男性 | 1年生 | 117 |
| | 2年生 | 121 |
| | 3年生 | 121 |
| | 4年生 | 119 |
| 女性 | 1年生 | 133 |
| | 2年生 | 129 |
| | 3年生 | 129 |
| | 4年生 | 131 |
| 計 | | 1000 |

★ウェイトバック後

| | | 回収数 |
|----|-----|------|
| 男性 | 1年生 | 125 |
| | 2年生 | 125 |
| | 3年生 | 125 |
| | 4年生 | 125 |
| 女性 | 1年生 | 125 |
| | 2年生 | 125 |
| | 3年生 | 125 |
| | 4年生 | 125 |
| 計 | | 1000 |

- 調査主体 : 大学生意識調査プロジェクト (FUTURE2023: Five Universities in Tokyo, Uni-REsearch)
- 指導 : 公益社団法人 東京広告協会
- 集計・分析協力 : 株式会社 マーケティングアンドアソシエイツ

調査結果：概略編

「コロナ禍がもたらした変化」に関する大学生意識調査

第1章

コロナ禍は未来に羽ばたくための準備期間 ～コロナ禍を滑走路と捉えていた大学生～

現在の大学生の多くは、大学生活の間に新型コロナウイルスのまん延・拡大と第5類への移行がなされ、withコロナとafterコロナの両方を大学生活の間に経験している。これは、コロナ禍以前の大学生活とは大きく異なる学生生活を送っていることを想像させる。このような稀有な体験は、大学生の生活や価値観・意識にどのような影響を与えたのだろうか。

世の中を見渡してみると、「学生生活がコロナによって制限されて可哀想」と言った声が多く聞こえているように思えるが、実際はどのようなのだろうか。

本章では、現在の大学生が「実際にはコロナ禍の期間をどのように捉え、過ごしていたのか」について明らかにしていきたい。

はじめに、コロナ禍を振り返ってみた際の感想を聞いてみると、「どちらかといえば良いことが多かった」という回答が47.8%という結果であった(図表1)。さらに、コロナ禍を経験したことで将来の自信につながったか、と聞いてみると、約60%の大学生が「自信につながった」「やや自信につながった」と回答した(図表2)。

これらの結果を踏まえると、一定数以上の大学生は、コロナ禍をポジティブな期間と捉えていると分かる。つまり、世の中が思うほど、大学生はコロナ禍を悲観的には捉えていないというスタンスが見えてくる。

これだけでも、コロナ禍の大学生活に対しての、世の中と大学生の印象には差があることが分かるが、ここからは、その解像度を更に高めていきたい。

先述したコロナ禍の経験が自信に繋がったという回答の理由を見てみると、「理由なく自信につながった」という回答がトップでありながら、次いで「今までにない経験ができたから」という回答が挙がった(図表3)。つまり、コロナ禍を無意識的にポジティブにとらえている一方で、「特別な経験が出来た」ことがコロナ禍を前向きにとらえている要因の1つであることが見えてくる。

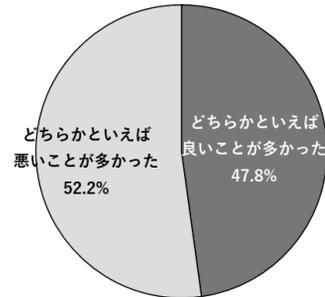
さらに、コロナ禍の生活を通して抱いた気持ちについて聞いてみると、「コロナ前から好きだったことや興味のあったことに熱量を注ぎたい(と思った)」という回答が最も多かった(図表4)。

そして、(コロナ禍の経験を踏まえて)今後の学生生活に活かしたいことを聞いてみると、「向上心を持って学び続けること」(17.4%)が最も高い結果であった(図表5)。

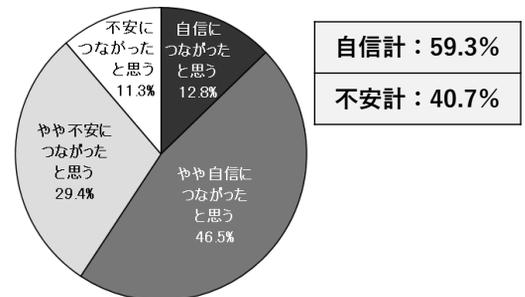
これらのことから現在の大学生は、コロナ禍という時間を「自分の興味関心分野への熱中」を入りに、様々な知識や能力を収集するような「自らの成長機会」と捉え直していたと分かる。

では、大学生はなぜこのような捉え方をすることができたのだろうか。ここからは、その理由に迫っていきたい。

【図表1】 コロナ禍を振り返った感想 (Q1)



【図表2】 コロナ禍を経た将来意識の変化 (Q23)



【図表3】 コロナ禍での経験が将来への自信につながった理由 (Q24)

| 将来への自信につながった理由 <上位> (自信につながった計: n=591) | | |
|---|-------------------|-------|
| 1位 | 理由なく自信につながったと思うから | 36.4% |
| 2位 | 今までにない経験ができたから | 7.1% |
| 3位 | 自己投資ができたから | 6.9% |
| 3位 | 自分と向き合うようになったから | 6.9% |

【図表4】 コロナ禍の生活を通して抱いた気持ち (Q26)

| コロナ禍の生活を通して抱いた気持ち <上位> | | |
|------------------------|--------------------------------|-------|
| | | TOP2 |
| 1位 | コロナ前から好きだったことや興味のあったことに熱量を注ぎたい | 77.0% |
| 2位 | 時間の効率を重視したい | 75.6% |
| 3位 | 自分の拠り所を作りたい | 75.3% |

【図表5】 今後の学生生活に活かしたいこと (Q25)

| 今後の学生生活に活かしたいこと <上位> | | |
|----------------------|----------------|-------|
| 1位 | 向上心を持って学び続けること | 17.4% |
| 2位 | 将来に向けての貯蓄を行うこと | 16.2% |
| 2位 | ひとりを楽しめる力 | 16.2% |
| 4位 | 自分と向き合う力 | 15.3% |

「コロナ禍がもたらした変化」に関する大学生意識調査

コロナ禍と現在の情報接点の変化を見てみると、現在よりもコロナ禍の方が利用していた(現在のほうが利用が減った)メディアはトップが「テレビ」の結果であり、以下「新聞」「ラジオ」「雑誌」と続く(図表6)。このことから、コロナ禍における情報接点はマス媒体が主流であり、社会の変化に非常に敏感であったことが推察できる。

つまり、報道に触れ“稀有な社会情勢”を日々目のあたりにすることで、コロナ禍という時間に対する意味付けの時間を多く取れた可能性が推察できる。

実際、コロナ禍中の生活と比べて増えた情報収集の行動として「日々のニュースウォッチのためにニュースアプリを日常的にみること」、「テレビニュースで時事情報を獲得すること」と回答した人のうち4人に1人が、現在の学習の方法について「満足している」と回答した(図表7)。

このことを合わせて考えてみると、コロナ禍中に大学生に自然と息づいた社会情勢と連動して自分自身の行動や時間の使い方を考えるという適応能力が、コロナ禍明けの今にも色濃く残っていると言えるのではないだろうか。

この意味で、現在の大学生は、コロナ禍からメディアを活用することで社会の情報を得て、“前例のない事態に対応する力”をつけたと考えられる。

このような適時適切な対処能力は、大学生の将来意識にまで影響の幅を広げている。

コロナ禍の生活を通して抱いた気持ちについて聞いてみると、「将来の不安を解消するために積極的に行動したい」という項目に対して、「あてはまる」、「どちらかというにあてはまる」と回答した人の割合は71.1%であった(図表8)。

この結果から、将来の不安を解消するための意欲的な姿勢を取ること、将来への自信に繋がると考えられる。

また、「自分の成長につながらない時間は無駄だと感じる」という項目に対して、「あてはまる」、「どちらかというにあてはまる」と回答した人の割合は61.1%であった(図表9)。

これらのことから、自身の成長のために、意欲的かつ効率的に時間や体力を注いでいるのではないかと推察される。

以上のことから現在の大学生は、コロナ禍を未曾有の事態に対応するための能力を身に付ける良い機会として捉え、将来を見据えた行動に意欲的に取り組むことで、自己成長に繋がっていたと考えられる。つまり、現在の大学生はコロナ禍を社会へ飛躍するための“滑走路”のような期間として過ごしていたと言える。

【図表6】 利用することが減ったメディア (Q19)

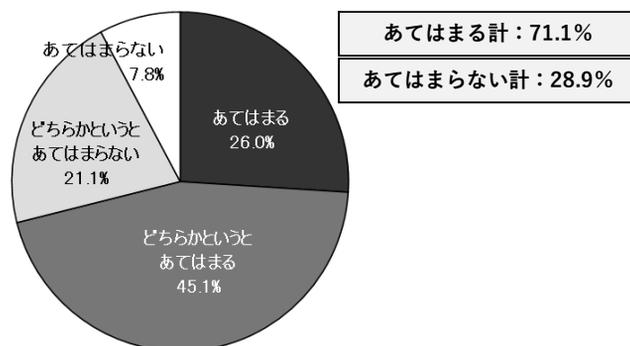
| 利用することが減ったメディア <上位> (メディア使い方変化者ベース：n=513) | | |
|--|-----|-------|
| 1位 | テレビ | 19.1% |
| 2位 | 新聞 | 16.4% |
| 3位 | ラジオ | 12.2% |
| 4位 | 雑誌 | 8.2% |

【図表7】 コロナ禍と比較して増えた学習方法 (Q17) <一部抜粋>

| | | コロナ禍と比較して増えた学習方法 (TOP2BOX) | |
|---------------|---------------------|---------------------------------|-----------------------|
| | | 日々のニュースウォッチのためにニュースアプリを日常的にみること | テレビニュースで時事情報を獲得していること |
| 学習方法満足度 (Q15) | 満足している人 (n=746) | 29.9% | 29.1% |
| | 満足していない人 (n=254) | 11.9% | 11.0% |

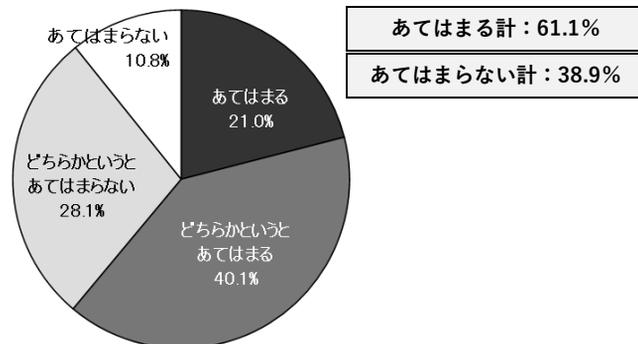
【図表8】 問26 コロナ禍による価値観変化

『将来の不安を解消するために積極的に行動したい』



【図表9】 問26 コロナ禍による価値観変化

『自分の成長につながらない時間は無駄だと感じる』



第2章

学習意欲の向上

～コロナ禍明けに学びと成長のサイクルが廻り出した大学生～

前章では、大学生にとってのコロナ禍とは、“可哀想な時間”ではなく、むしろ“成長に向けた滑走路”であったことがわかった。では、その滑走路となったコロナ禍を経て、現在の大学生はどのように変化したのだろうか。本章では、コロナ禍に自己研鑽を積んだ大学生の“いま”について見ていきたい。

まず、現在の大学生の学習に対する満足度を見てみると、満足している(TOP2)と回答した人の割合は、74.6%の結果であった。つまり、多くの大学生はコロナ禍明けの現在、学習に対して概ね満足していることがわかる。この結果には、“滑走路としてのコロナ禍”はどのように関係しているのだろうか。

この学習の満足度の理由を見てみると、「対面での授業が増えた」と回答した人が73.5%であった。さらに、「自分の興味領域を“大学”で勉強している」が63.9%、「興味関心を持った内容に対して幅広く学べている」が61.9%と続く(図表11)。

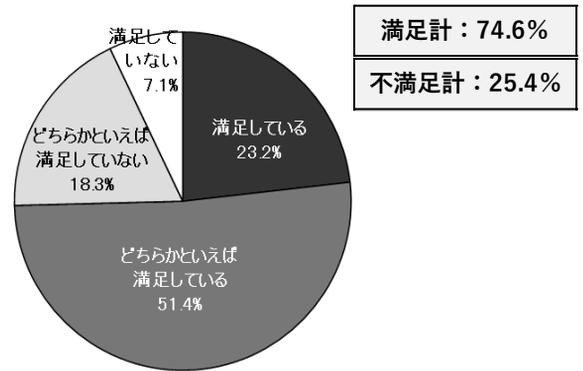
このことから、コロナ禍という制限の多かった学習から開放され、より主体的・意欲的に“アウトプットまで含めた学習”を楽しんでいる姿が推測できる。

次に、コロナ禍と比較して増えた学習方法を見てみると「大学での専攻分野の講義の受講」(36.9%)、「大学での専攻分野以外の講義の受講」(26.8%)が上位2項目として挙げられ、上記と同様に学びへの意欲の向上が考えられる。これらの項目に次いで回答が多かったのは、「日々のニュースウォッチのためにニュースアプリを日常的に見ること」(25.4%)であり、第1章でも指摘したが、現在の大学生が、コロナ禍を通して社会状況についても能動的に学びを得ようとするが増えたと推測される(図表12)。

そして、コロナ禍を踏まえ今後の学生生活に活かしたいことで多かったものの1位は、「向上心をもって学び続ける事」(17.4%)であった(図表13)。

これらのことから、現在の大学生は継続した学習のサイクルを通じて自身の成長を積極的に牽引することを身に着け始めしていると推察できる。

【図表10】現在の生活満足度(学び) (Q15)



【図表11】現在の生活満足度(学習の方法)の理由(Q16)

| 現在の生活満足度(学習の方法)の理由 <上位> | | |
|-------------------------|------------------------|-------|
| 1位 | 対面での授業が増えた | 73.5% |
| 2位 | 自分の興味領域の勉強を“大学”で勉強している | 63.9% |
| 3位 | 興味関心を持った内容に対して幅広く学べている | 61.9% |

【図表12】コロナ禍と比較して増えた学習方法(Q17) <TOP2>

| | |
|----------------------------|------|
| 大学での専攻分野の講義の受講 | 36.9 |
| 大学での専攻分野以外の講義の受講 | 26.8 |
| ニュースアプリを日常的にみること | 25.4 |
| YouTubeでの専門分野の発信者投稿を閲覧すること | 25.3 |
| SNSでの専門分野の発信者投稿を閲覧すること | 25.1 |
| テレビニュースで時事情報を獲得していること | 24.5 |
| 大学の教員への相談・ヒアリング | 20.7 |
| 大学の同期への相談・ヒアリング | 20.2 |
| ネット上のコミュニティへの参加 | 19.4 |
| 大学での勉強会への参加 | 17.6 |
| 資格獲得に向けて公開講座の申し込み | 16.5 |
| 大学の先輩への相談・ヒアリング | 16.5 |
| セミナー・オンラインサロンなどコミュニティへの参加 | 13.4 |
| | (%) |

【図表13】今後の学生生活に活かしたいこと(Q25) <TOP2>

| 今後の学生生活に活かしたいこと <上位> | | |
|----------------------|----------------|-------|
| 1位 | 向上心を持って学び続けること | 17.4% |
| 2位 | 将来に向けての貯蓄を行うこと | 16.2% |
| 2位 | ひとりを楽しめる力 | 16.2% |
| 4位 | 自分と向き合う力 | 15.3% |

「コロナ禍がもたらした変化」に関する大学生意識調査

では、こういった積極的な学習サイクルの主戦場はどこだろうか。

現在の学習への満足度の理由について聞いてみると、満足している学生の過半数のが「コロナ禍に自分の興味領域を見つけられた」と回答した。さらには、「(現在)興味関心を持った内容に対して幅広く学べている」という選択肢に対して、67.4%の回答が集まった(図表14)。

この結果は、コロナ禍の自粛期間で自分の好きな物事に熱中することができ、コロナ禍明けの現在においても興味領域への取組を継続していきたいという気持ちが表れていると考えられる。

加えて、現在の学習に満足している人に対して、お金の使い方を聞いてみると、「自分の興味関心領域を深めるためにお金を使っている」「大学で選考している勉強に対してお金を使っている」と回答した人の割合は、それぞれ67.2%、51.4%と、両者とも過半数を超える結果となった。こういったことから、主体的に興味領域の学習深度を深める工夫を施すようになったと考えられる(図表15)。

さらに、現在の学習の満足/不満足の影響に対して、それぞれコロナ禍と比較して利用することが増えたメディアを聞いてみると、最も差が大きかったのが「動画共有サイト(YouTubeなど)」であり22.6ptもスコアが開いた(図表16)。

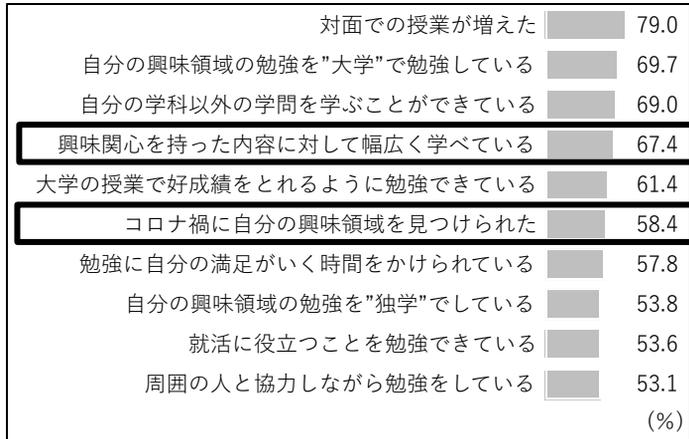
つまり、コロナ禍を自分の興味領域の発見に使い、現在の学習に対して満足している大学生ほど、自分の知りたい情報の収集に優れたスマートフォン等の端末で学ぶ傾向が強まっており、それが興味分野の知識取得をより一層加速させていると推測できる。

これらのことから、現在の大学生は興味関心領域について深掘り、知識を蓄えるというサイクルを常に廻すことで、より個人の学習体験と学習品質を高めていることが分かる。

以上より、現在の大学生は、コロナ禍中に発見した自身の興味領域への傾注をコロナ禍後も継続し、より主体的に学習体験を構築することで学びの満足度を高めていることがわかった。これは、まさにコロナ禍の経験を滑走路とし、「学習と成長の有機的なサイクルが廻り出した」という意味での羽ばたきを現実にした大学生の姿を映し出していると考えられる。

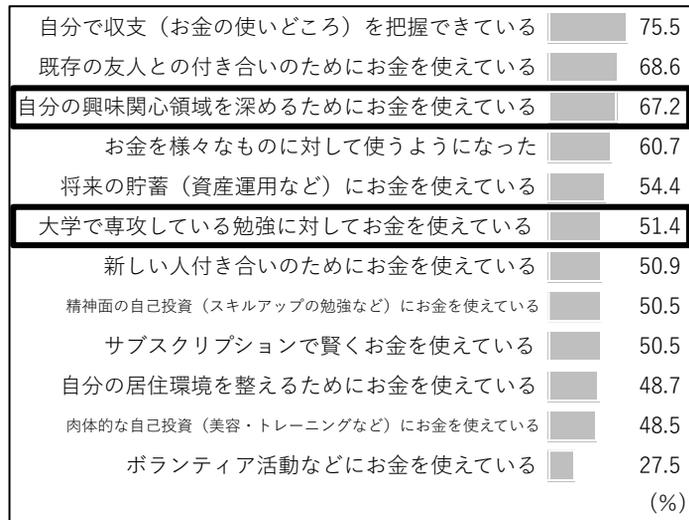
【図表14】現在の生活満足度(学習の方法)の理由(Q16)

※学習満足者ベース：n=746



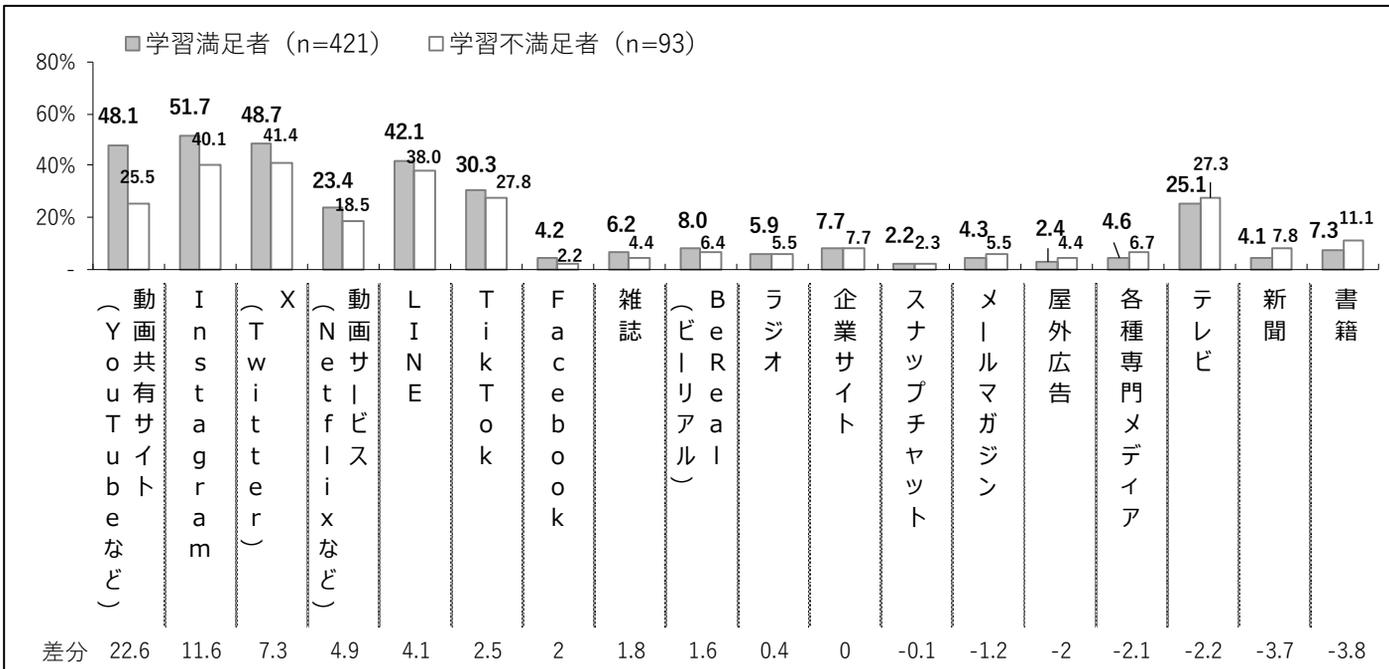
【図表15】現在の生活満足度(お金の使い方)の理由(Q13)

※学習満足者ベース：n=746



【図表16】利用することが増えたメディア(Q19)

※メディア使い方変化者ベース



第3章

共感で紡ぐ人間関係 ～友人づくりの情報収集から、関係深化の情報収集へ～

前章では、コロナ禍を経て、大学生の学びと成長のサイクルが廻り出したことがわかった。本章では、コロナによる制限を最も受けたと考えられる人間関係の変化に着目する。昨年(FUTURE2022)の調査結果では既存の関係を起点とした密で濃いコミュニティを構築する傾向が見られたが、コロナ禍明けはどのように変化したのだろうか。

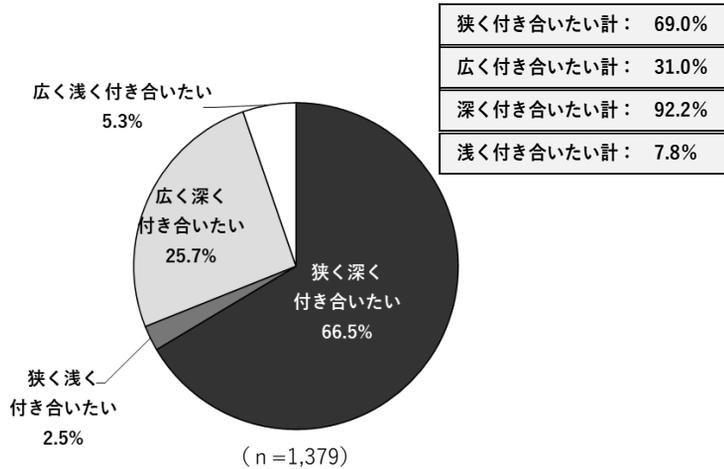
昨年の調査結果より、コロナ禍で狭まった大学生の人間関係はコロナ禍明けにも同様に既存の関係を起点とし、人間関係を深める傾向にあることが予想できるが(図表17)コロナ禍明けの現在、人付き合いにおける満足度の理由を聞いたところ「人間関係が広がっている」と答えた人は55.9%と過半数を超え、昨年の調査結果とは異なる結果となった(図表18)。

その中でも、どのコミュニティにおける交友関係が変化したのかを見ると、最も変化したものは、1位「友人・知人などとの対面での関わり」(18.2%)、2位「多くの人との関わり・大勢での行動」(13.4%)と、複数人での行動において変化があったと言える(図表19)。

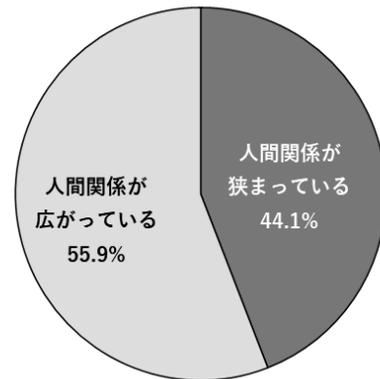
加えて、コロナ禍の外出行制限により、主な人間関係構築の場がSNSであったことから、SNSについての集計に注目すると、コロナ禍の生活と比較して利用することが増えたメディアは、1位「Instagram」(49.6%)、2位「X(Twitter)」(47.4%)と、コロナ禍に比べSNSの利用が増えていることが分かった(図表20)。

これらのことから、現在の大学生はコロナ禍明けの学生生活の変化において積極的に人間関係を広げていると捉えられる。

【図表17】今後の友人との付き合い方 (FUTURE2022 問4)



【図表18】現在の生活満足度 (人付き合い) の理由 (Q10)



【図表19】学生生活で最も変化したもの (コロナ禍比較) (Q6)

| コロナ禍明けの学生生活で最も変化したもの(SA) <上位> | | |
|-------------------------------|------------------|-------|
| 1位 | 友人・知人などとの対面での関わり | 18.2% |
| 2位 | 多くの人との関わり・大勢での行動 | 13.4% |
| 3位 | 1人での行動 | 8.1% |

【図表20】利用が増えたメディア (コロナ禍比較) (Q19)

| コロナ禍の生活と比較して利用することが増えたメディア <上位> | | |
|---------------------------------|------------------|-------|
| 1位 | Instagram | 49.6% |
| 2位 | X (Twitter) | 47.4% |
| 3位 | 動画共有サイト(YouTube) | 44.0% |

「コロナ禍がもたらした変化」に関する大学生意識調査

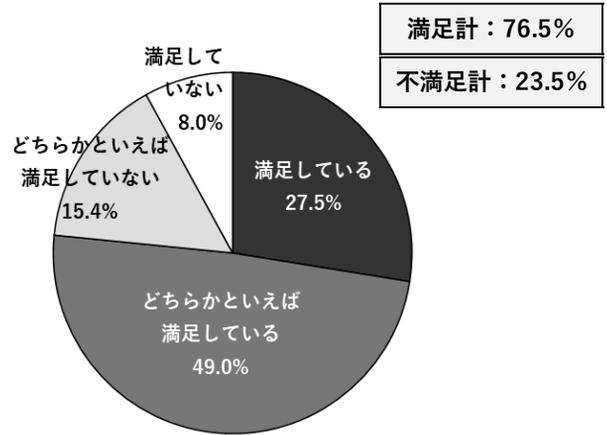
次に、積極的に人間関係を構築した大学生は、その人間関係に満足しているのかを探るため、人付き合いにおける現在の満足度を質問した。その結果、満足している(TOP2)と回答した人の割合は、約80%という結果であった(図表21)。

さらに、コロナ禍とコロナ禍明けの人間関係における具体的な変化の内容を探るため、昨年の調査結果との比較を行った。昨年の調査結果によると、コロナ禍に仲が良かった人は1位「中学・高校時代の同期」(76.8%)、2位「地元が同じ人(幼馴染や小学校の友人など)」(56.0%)となっていた(図表22)。

一方で、今年の調査結果では、コロナ禍とコロナ禍明けを比較して付き合いが増えた人の中で最も多かった回答は「大学の同級生」(44.7%)となった(図表23)。すなわち、コロナ禍が明けた現在、大学生はこれまでのコミュニティだけに閉じることなく、新しいコミュニティ(=に大学の同級生)にまで交友関係を広げようとしていることが分かる。

これらのことから、現在の大学生は積極的に人間関係を広げることで、満足できる交友関係を構築していると考えられる。

【図表21】人付き合いにおける満足度 (Q9)



【図表22】今後付き合いしていきたい友人種類 (FUTURE2022 Q3-2)

| 現在仲がいい人 (n=1,379) | | |
|-------------------|-----------------------|-------|
| 1位 | 中学・高校時代の同期 | 76.8% |
| 2位 | 地元が同じ人 (幼馴染や小学生の友人など) | 56.0% |
| 3位 | 大学で同じゼミに所属している人 | 36.3% |

【図表23】人付き合いの変化 (Q11) <TOP2>

| コロナ禍明けに付き合いが増えた人 | | |
|------------------|-----------|-------|
| 1位 | 大学の同級生 | 44.7% |
| 2位 | 家族/親戚 | 33.1% |
| 3位 | バイト先のメンバー | 26.5% |

「コロナ禍がもたらした変化」に関する大学生意識調査

最後に、前述の通り現在の大学生は、人間関係を広げることを通して満足していると考えられるが、そのプロセスを読み解くため、人間関係における情報収集の過程に注目する。

昨年の調査結果によると、コロナ禍の大学生の約3人に1人(33.5%)が「初対面の人と会う前にSNSで人となりを把握しておかないと不安に思う」と回答している(図表24)。つまり、初対面の人と円滑なコミュニケーションが取れるのかという不安を低減させるため、SNSを用いて情報収集を行っていたと推測できる。

これに対し、今年の調査結果を見てみると前述の通り(図表20)、コロナ禍の生活と比較して利用することが増えたメディアは「Instagram」がトップであり、Instagramの利用方法の変化理由を見てみても、1位「情報を気軽に知ることができるから」(28.5%)、2位「自分の周囲の人の情報を気軽に知ることができるから」(28.1%)、3位「最新のトレンドを追うのに便利だから」(26.9%)となり、大筋の使い方は想定通りと思われる(図表25)。

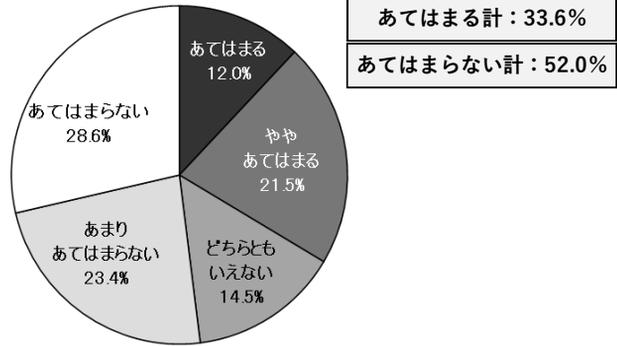
しかしながら、現在の大学生に人付き合いにおける満足度の理由を聞いた結果、「既存の友人・知人と、より仲を深められている」(70.1%)、「新しい友人・知人と仲を深めることができている」(56.2%)と、どちらも仲を深めることができている現状に満足している割合が過半数を超えている(図表26)。

つまり、コロナ禍明けのSNSを用いた情報収集は、人間関係を深化させる役割にまで拡張されていることが伺える。

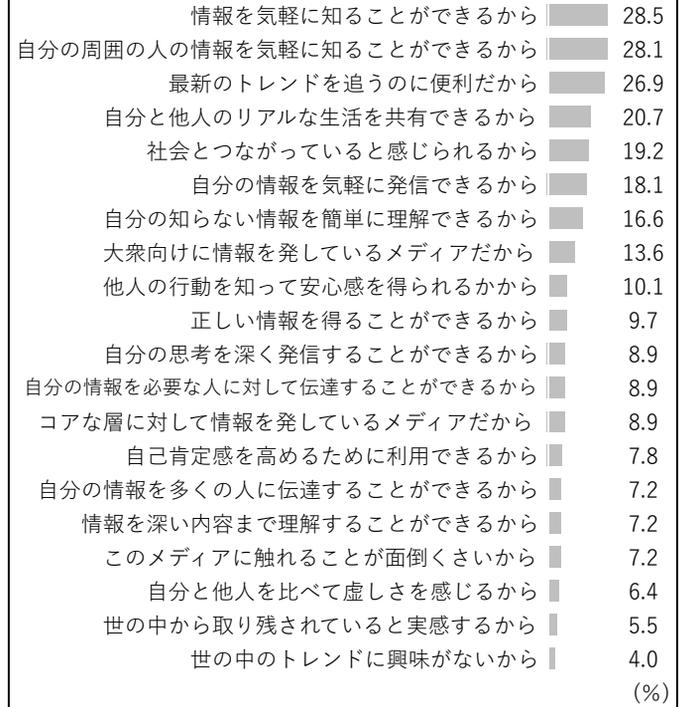
これらのことから、コロナ禍では友達を作るために情報収集を行っていたが、コロナ禍明けではコロナ禍に作った友達とより仲を深めるためにもSNSを駆使して友人についての情報収集を行っていると推測できる。

以上より、現在の大学生は、コロナ禍が明けたことでよりコミュニティの幅を広げることで交友関係の充実と満足度の両立を図表っている。その中でも、SNSは重要な役割を持ち、特に昨年までの傾向であった“友人づくりのための情報収集”から“関係深化のための情報収集”にまで使い方の幅を広げていることが推察出来た。その意味で、共感し合える人間関係の構築へと交友関係構築のプロセスが進化したと考えられるのではないだろうか。

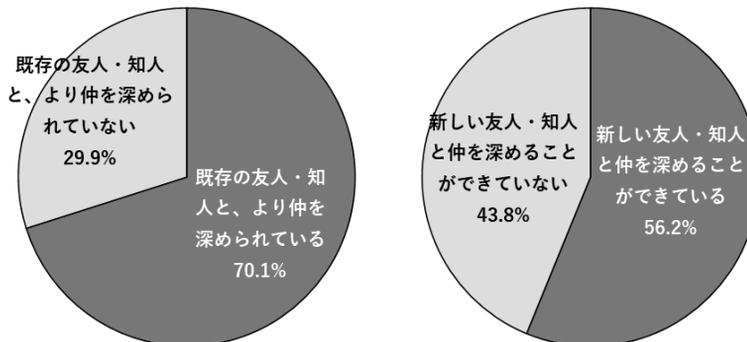
【図表24】 FUTURE2022 Q6
『初対面の人と会う前にSNSで人となりを把握しておかないと不安に思う』



【図表25】 メディアの利用実態変化の理由 (Q21)
※Instagramの活用の方変化者ベース：n=126



【図表26】 現在の生活満足度 (人付き合い) の理由 (Q10)



第4章

自己確信を築くための経験の構築 ～チャレンジし続ける大学生～

前章ではコロナ禍中でのコミュニティの幅を広げるためにSNSを関係深化の為に情報収集として活用した、人間関係の構築プロセスに変化をみてきた。では、この行動の変化を及ぼした意識とはどのようなものだろうか。

本章では、2、3章までの行動変化の実態を踏まえううえで、現在の大学生のコロナ禍中後の意識変化について考察していく。

その際に、大学生を学習・人付き合い・お金の三視点で見ることで、現在の大学生の意識をより詳細に、明らかにしていく。

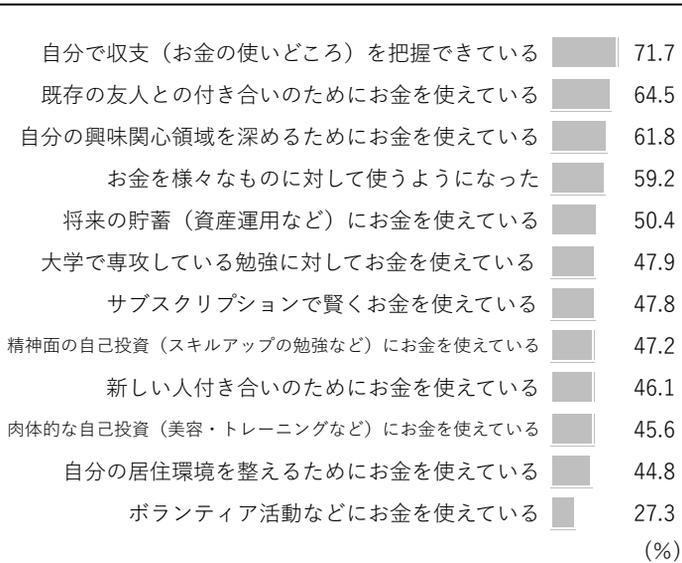
1つ目は大学生の本分である学習の視点から満足度を見ていく。コロナ禍明けの学習方法で満足していることとして「興味関心を持った内容に対して幅広く学んでいる」と回答した人は61.9%であった(図表27)。これは、コロナ禍中に大学生が自身の興味関心領域を把握したことにより、コロナ禍後の行動制限のない社会において、より実りが大きい学びの場へと赴き新しい知識を得ようとしているのではないかと考えられる。

2つ目の人付き合いの視点から見ると、コロナ禍明けの人付き合いで満足していることとして、「自分で付き合う人を選別している」と回答した人が70.8%であった(図表28)。これにより、現在の大学生はコロナ禍中で身に着けた人間関係構築の変化を活用して、単に人間関係を広げるだけでなく、どのような人と付き合うのかを考えることで、より良好かつ良質な人間関係を築いているのではないだろうか。

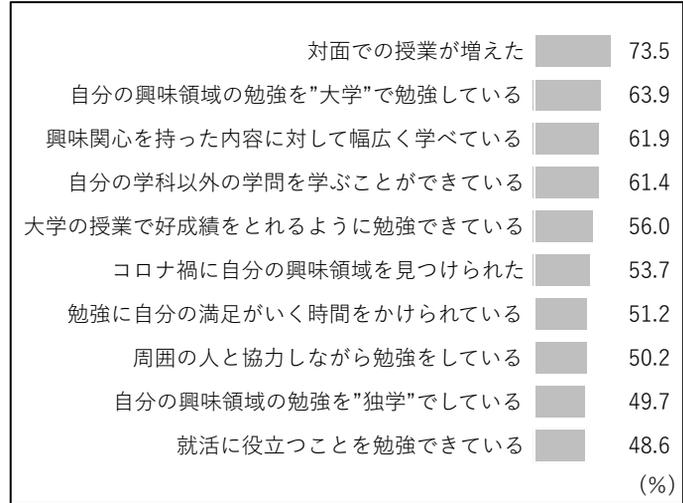
3つ目に、お金の使い方を見ていくと、コロナ明けのお金の使い方で見ていることとして、1位「自分で収支(お金使いどころ)を把握できている」71.7%、2位「既存の友人との付き合いのためにお金を使っている」64.5%、3位「自分の興味関心領域を深めるためにお金を使っている」61.8%であった(図表29)。これらのことから、大学生は自分が置かれている状況や自分がお金の使いどころなど、現状把握をした上でお金を利用していることが分かる。

以上の三視点から、現在の大学生は周囲の環境をセルフマネジメントすることで、最大限のパフォーマンスを発揮できる状態を自ら作り出せるようになったのではないかと捉えられる。

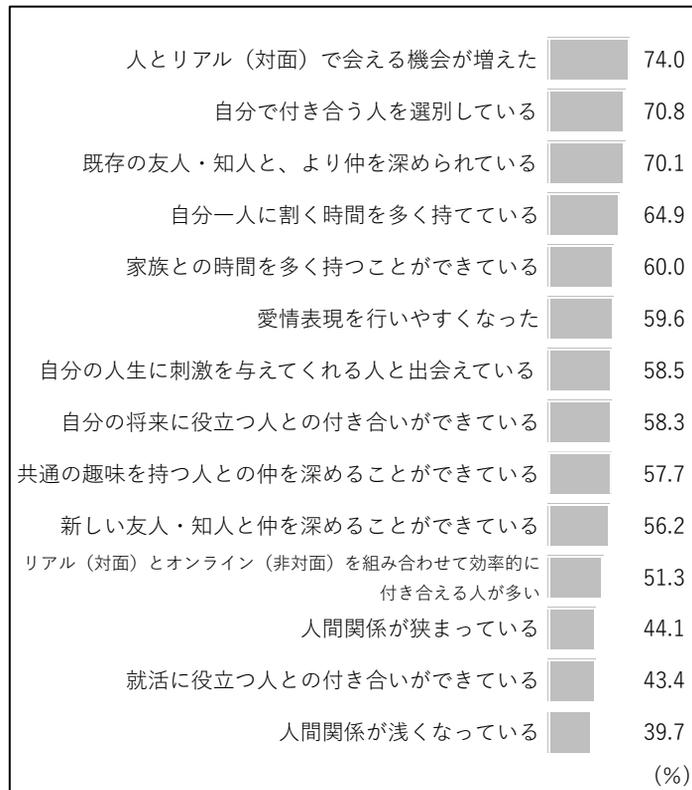
【図表29】現在の生活満足度(お金の使い方)の理由(Q13)



【図表27】現在の生活満足度(学習の方法)の理由(Q16)



【図表28】現在の生活満足度(人付き合い)の理由(Q10)



「コロナ禍がもたらした変化」に関する大学生意識調査

では、大学生はどのような気持ちを抱いてそれらの行動を行っているのだろうか。

最初に、コロナ禍で得た意識として今後の学校生活に活かしていきたいことを見ると、1位は「向上心を持って学び続けること」(17.4%)、2位は「将来に向けての貯蓄を行うこと」、「ひとりを楽しめる力」(16.2%)、3位は「自分と向き合う力」(15.3%)であることが分かった(図表30)。現在の大学生にとって、コロナ禍は自己理解を深め、将来に向けて主体的に努力をする力を身につけられて期間として捉えられており、今後もこの力を活用していきたいことが分かった。

さらに、この意識はコロナ明けの現在の生活に対して抱いている気持ちにも反映されてる。コロナ禍明けの気持ちを見てみると、1位が「充実した気持ちだ」(30.0%)、2位は「明るい気持ちだ」(25.1%)、3位は「たくさんの方に挑戦したい気持ちだ」(23.0%)が選ばれている(図表31)。つまり、現在の大学生はコロナ明けの今、日々の生活に充足感を抱いていることがわかる。ただし、現状の生活に留まらず更にステップアップしていきたいという上昇志向も持ち合わせていることが分かった。

以上のことより、現在の大学生はコロナ禍を自身のパフォーマンスを発揮する力を身に着けるために貪欲に動いていた期間として捉え、今後の生活においてもステップアップしていきたいという意欲を育む経験となったのではないかな。

【図表30】今後の学生生活に活かしたいこと (Q25)

| 今後の学生生活に活かしたいこと <上位> | | |
|----------------------|----------------|-------|
| 1位 | 向上心を持って学び続けること | 17.4% |
| 2位 | 将来に向けての貯蓄を行うこと | 16.2% |
| 2位 | ひとりを楽しめる力 | 16.2% |
| 4位 | 自分と向き合う力 | 15.3% |

【図表31】コロナ禍明けの気持ち (Q4)

| コロナ禍明けの気持ち <ポジティブ上位> | | |
|----------------------|------------------|-------|
| 1位 | 充実した気持ちだ | 30.0% |
| 2位 | 明るい気持ちだ | 25.1% |
| 3位 | たくさんの方に挑戦したい気持ちだ | 23.0% |

「コロナ禍がもたらした変化」に関する大学生意識調査

では、将来を見据えてステップアップたいという意識を持った大学生は、現在どの様な行動を日々の生活の中でしているのだろうか。

まず実施していることとして、自分自身を高めていくための情報収集がある。この情報収集≒学びに関する変化をみると、1位「大学での専攻分野の講義の受講」(36.9%)、2位「大学での専攻分野以外の講義の受講」(26.8%)、3位「日々のニュースウォッチのためにニュースアプリを日常的にみること」(25.4%)である(図表32)。これらことから、現在の大学生は自身が通う大学という学びの場を最大限活用しながら、さらに最新の社会情勢に関して日常的に収集するといった学びに貪欲な姿勢をとっていることがわかる。

次に、コロナを経験したことで生まれた時間の捉え方についてみてみると、コロナ禍中の経験が将来に対して「自信につながった」または「やや自信につながった」と回答した人のうち69.3%が「自分の成長につながらない時間は無駄だと感じる」という項目に対して「あてはまる」または「どちらかというにあてはまる」と回答した(図表33)。つまり、コロナ禍での経験が将来への自信に繋がるとポジティブに捉えている人は、コロナ禍中に自己研鑽を行うことができたため、今後も自己成長に繋がる時間を有益として捉え、それ以外の時間は無駄と捉えていることが分かった。

その為、コロナ明けにおける時間を共にする人付き合いについて、満足している点を聞いてみると、58.3%が「自分の将来に役立つ人との付き合いができています」、43.4%が「就活に役立つ人との付き合いができています」と回答している(図表34)。第3章での考察を踏まえると、「役立つ人」とは、お互い持つ将来に対する考え方に共鳴することで、互いに高め合いながら成長することができる人を指し、このような人と関わり、関係を深めていくことが重要だと分かる。

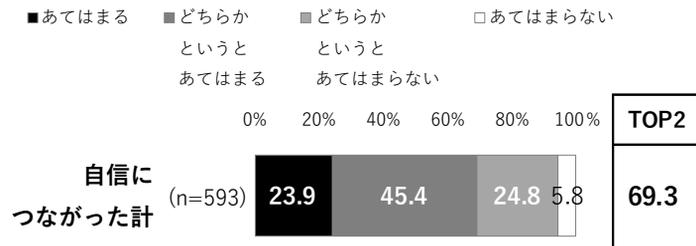
これらのことから、コロナ禍を経た現在、将来の目標を達成するために、自分の最大限のパフォーマンスを発揮できるように、日々貪欲に学び、自分の周囲の環境を整える用意をするようになったと考えられる。

以上のことから、現在の大学生はコロナ禍を「制限によって成長できなかった時間」ではなく、「自己理解を行い、将来へのスキルアップする基礎力を身につけられた時間」として捉えていることがわかる。また、その為に、日々の生活においても将来に向けて自分自身を高められる環境を自ら整えているのではないか。

【図表32】 学びの変化 (Q17) <TOP2>

| 学びの変化 (コロナ禍と比べ増えたもの) <上位> | | |
|---------------------------|---------------------------------|-------|
| 1位 | 大学での専攻分野の講義の受講 | 36.9% |
| 2位 | 大学での専攻分野以外の講義の受講 | 26.8% |
| 3位 | 日々のニュースウォッチのためにニュースアプリを日常的にみること | 25.4% |

【図表33】 コロナによる価値観変化 (Q26)
『自分の成長につながらない時間は無駄だと感じる』



【図表34】 現在の生活満足度 (人付き合い) の理由 (Q10)

| | |
|---|------|
| 人とリアル (対面) で会える機会が増えた | 74.0 |
| 自分で付き合い人を選別している | 70.8 |
| 既存の友人・知人と、より仲を深められている | 70.1 |
| 自分一人に割く時間を多く持っている | 64.9 |
| 家族との時間を多く持つことができている | 60.0 |
| 愛情表現を行いやすくなった | 59.6 |
| 自分の人生に刺激を与えてくれる人と出会えている | 58.5 |
| 自分の将来に役立つ人との付き合いができています | 58.3 |
| 共通の趣味を持つ人との仲を深めることができている | 57.7 |
| 新しい友人・知人と仲を深めることができている | 56.2 |
| リアル (対面) とオンライン (非対面) を組み合わせて効率的に付き合いえる人が多い | 51.3 |
| 人間関係が狭まっている | 44.1 |
| 就活に役立つ人との付き合いができています | 43.4 |
| 人間関係が浅くなっている | 39.7 |
| (%) | |

「コロナ禍がもたらした変化」に関する大学生意識調査

第5章

チームを引っ張っていくモチベーターへ！ ～主体性と協調性を掛け合わせアクションできる大学生～

前章では、コロナ禍での学習や人間関係の構築などを通して変化した大学生の意識について考察した。現在の大学生は、コロナ禍を「自己理解を行い、将来へのスキルアップする基礎力を身につけられた時間」と捉えていることが分かった。また、コロナ禍での経験により自己確信を築き、自身を高められる環境を自ら整えていることも分かった。

本章では、自己確信を得た現在の大学生が、近い将来にどのような活躍をするのか見ていきたい。

将来の活躍を考察するにあたって、将来意識の変化に目を向けると、コロナ禍を経た将来意識の変化においてコロナ禍の経験が「自信につながった」あるいは「やや自信につながったと思う」と回答した人が59.3%いた(図表35)。このことから、コロナ禍の行動(学習や人間関係構築など)から得たスキルが自信に繋がっており、そのスキルをベースに将来活躍していくと推察される。

まずは、コロナ禍の行動の中でも“学習”という視点から、どのようなスキルを獲得したかについて読み解いていきたい。2章では、コロナ禍に自身の興味領域を発見し、主体的に学習していることが分かった。

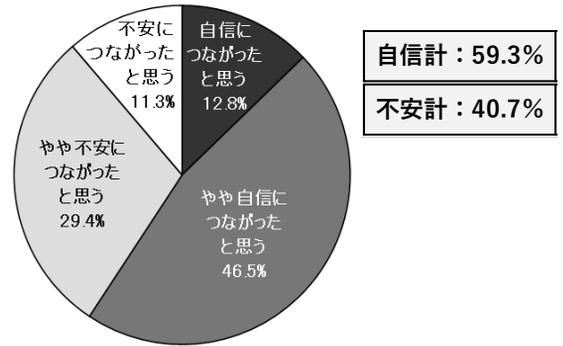
獲得したスキルを紐解くために、コロナ禍の学習環境に目を向ける。急激に変化したことの1つであるオンライン授業について着目する。このオンライン授業へのシフトは、調査結果からも、コロナ禍でのオンライン授業について、82.0%が少なからずオンライン授業を経験しており、多くの学生がコロナ禍において変化を強いられていたと言える(図表36)。

そこで、オンライン授業での顔出しに対する抵抗感の有無を質問した。その結果、オンライン授業(Zoom)での顔出しに抵抗感がないという質問に対し、「あてはまる」もしくは「どちらかといえばあてはまる」と回答した人は45.5%であった(図表37)。オンライン授業という新しい授業形態において、約半数の人が顔出しに対して抵抗感がないということが分かった。このように突如現れた新しい授業形態であっても、自分なりの授業の受け方を見つけ始めていた。つまり環境の変化に順応する力があつたと読み取れる。

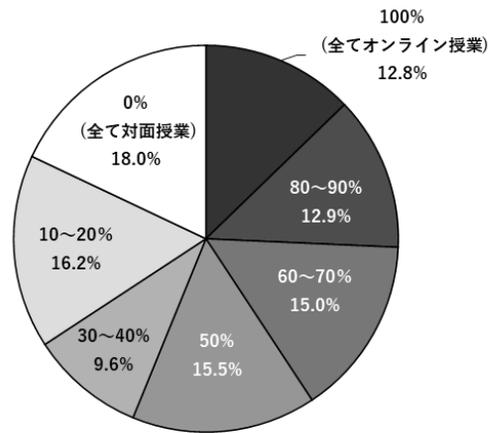
また、学習面における変化について聞いたところ、最も変化した事柄は、「オンライン・オフラインなど場所に囚われない生活」(23.4%)であった(図表38)。つまり、新たにオンライン授業が導入された環境の下であっても、オンラインに適応するだけでなく、リアルも活用するなど主体的な学習に取り組んでいたことが読み取れる。

これらのことから、現在の大学生は、予想外の環境変化があつたとしてもその環境に適応。つまり、自分なりの学習の仕方を見つけるだけでなく、オンライン・オフラインの活用など自身を成長させる“主体的”な学習を行うスキルを身につけたと言えるのではないかと。

【図表35】 コロナ禍を経た将来意識の変化 (Q23)

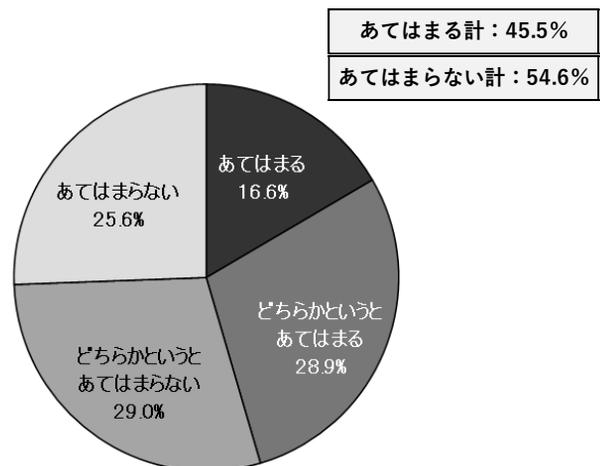


【図表36】 コロナ禍のオンライン授業の割合 (SC4)



【図表37】 コロナ禍による価値観変化 (Q26)

『Zoomでの顔出しに抵抗感はない』



【図表38】 コロナ禍後の学生生活の変化《学習面(MA)》 (Q6)

| | |
|-------------------------|------|
| オンライン・オフラインなど場所に囚われない生活 | 23.4 |
| 学業をリアル場で学ぶ機会 | 21.0 |
| 大学の授業への参加の積極性 | 18.6 |
| 自分の興味のあることへの学びの機会 | 13.4 |
| 自己成長機会 | 10.6 |
| 自分の興味のある学習テーマ/分野 | 9.7 |
| 社会に出ることに備えた学びの機会 | 9.3 |
| (%) | |

「コロナ禍がもたらした変化」に関する大学生意識調査

次に、コロナ禍の行動の中でも“人間関係構築”という視点から、どのようなスキルを獲得したかについて読み解いていきたい。3章では、“友人づくりのための情報収集”から“関係深化のための情報収集”にまで使い方の幅を広げており、共感し合える人間関係の構築へと交友関係構築のプロセスが進化したことが分かった。

獲得したスキルを紐解くためにまずは、コミュニティ形成に重要な役割を果たしていることが分かったSNSの利用について着目する。コロナ禍において、Instagramの使い方の変化した理由で最も多かったものは、「情報を気軽に知ることができるから」(28.5%)であり、次に「自分の周囲の人の情報を気軽に知ることができるから」(28.1%)であった(図表39)。

また、コロナ禍の生活を通して抱いた「自分の拠り所を作りたい」という気持ちに関して、「あてはまる」または「ややあてはまる」と回答した人は75.3%であった(図表40)。

これらのことから、現在の大学生は人間関係を深化させるために、相手の情報や行動をSNSを用いて収集し、相手の気持ちを読み取り、寄り添う行動をしていることが分かる。つまり、周囲の気持ちを読み取るために、主体的に行動していく“協調性”を身につけたと言えるのではないかと。

これまで、コロナ禍の行動(学習や人間関係構築など)から得たスキルを紐解いてきたが、最後にこれらのスキルを得た現在の大学生が、今後世の中をどのようにリードしていくかについて考察する。

まず、コロナ禍の生活を通して自らの行動を振り返る機会があるのかについて聞いた。「どんな些細なことでも自分にとっての意味を考えるようになった」という質問に対して、「あてはまる」または「どちらかというにあてはまる」と回答した人は64.6%であり(図表41)、大学生はコロナ禍に、自身の行動について深く考えて、意味を定義しながら行動するようになったことが分かる。

そして、コロナ禍による価値観変化において、「物事に対する判断基準を明確化したい」という項目に「あてはまる」または「どちらかというにあてはまる」と回答した人は73.1%である(図表42)。つまり、大学生は深く考え行動した後に、その行動を評価する基準を設けて、物事が上手くいっているか/上手くいっていないかの判断までできるようになったことが分かる。

以上より、コロナ禍を経験した大学生は、コロナ禍を未曾有の事態に対応するための能力を身につける良い機会として捉えながら行動したことによって、学習からは、予想外の環境変化があったとしてもその環境に適応した。つまり自分なりの学習の仕方を見つけるだけでなく、オンライン・オフラインの活用など自身を成長させる“主体的”な学習を行うスキルを身につけた。また、人間関係構築からは、周囲の気持ちを読み取るために、主体的に行動していく“協調性”を身につけた。

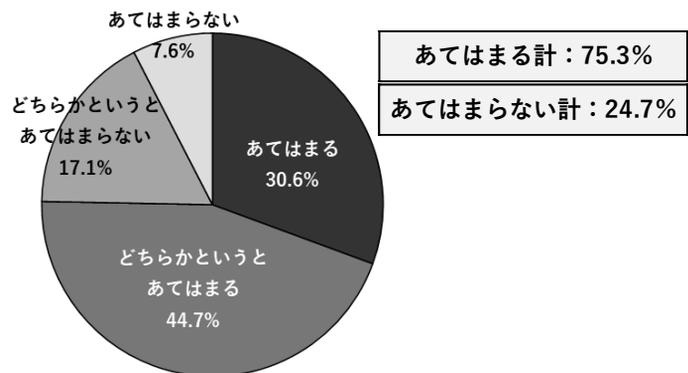
これらの主体性と協調性の能力に加えて、コロナ禍の経験によって、あらゆる物事に意味を定義しながら行動し、その評価も行うようになった。ここから一種のPDCAサイクルを回しながら、今後の世の中をリードしていくことができると考察する。

したがって、コロナ禍を経験した大学生は、主体性と協調性を掛け合わせながらチームを正しい方向に導くモチベーターとしての力を秘めていると考えられる。

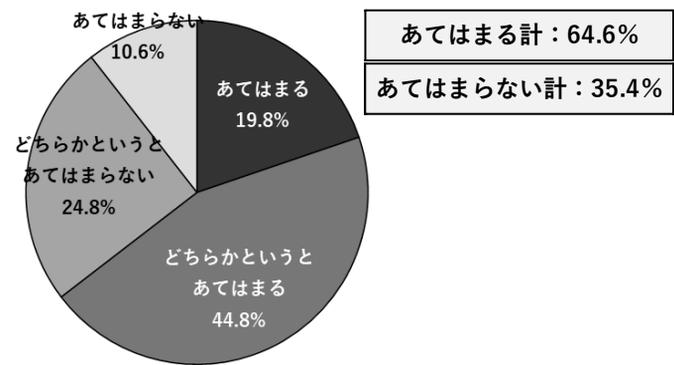
【図表39】メディアの利用実態変化理由 (Q21)
『Instagram』(n=126)

| コロナ禍と比較したメディアの利用実態変化の理由 | | |
|-------------------------|--------------------------|-------|
| 1位 | 情報を気軽に知ることができるから | 28.5% |
| 2位 | 自分の周囲の人の情報を気軽に知ることができるから | 28.1% |
| 3位 | 最新のトレンドを追うのに便利だから | 26.9% |

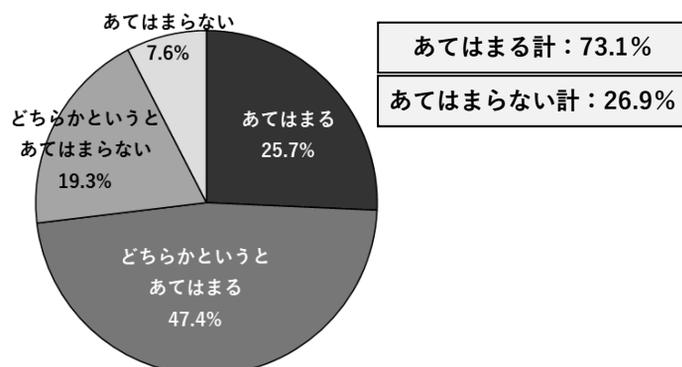
【図表40】コロナ禍による価値観変化 (Q26)
『自分の拠り所を作りたい』



【図表41】コロナ禍による価値観変化 (Q26)
『どんな些細なことでも、自分にとっての意味を考えるようになった』



【図表42】コロナ禍による価値観変化 (Q26)
『物事に対する判断基準や行動基準を明確にしたい』



まとめ

コロナ禍を経験した大学生の行動・意識変化 現在の大学生は「逆境を乗り越えるアスリート世代」である

ここまで見てきた現在の大学生のコロナ禍、コロナ禍明けにおける行動実態の変化、それに伴う価値観や意識の変化についてまとめていきたい。現在の大学生は学生の間に「コロナ禍」と「コロナ禍明け」を経験している世代であるといえる。そのため、学年ごとに程度の差はあるものの、他の世代にはない特徴を観察できると考えられる。

現在の大学生は成長をし続ける「二刀流アスリート世代～主体性と協調性で逆境を乗り越える大学生～」と結論付けた。

コロナ禍を振り返った感想やコロナ禍を経た将来意識の変化より、大学生はコロナ禍をポジティブな期間と捉えているとした。調査ではその要因の一つに、“特別な経験ができた”ことがあげられている。

さらに、現在の大学生はコロナ禍という時間を“興味関心分野の熱中”を入り口にして知識や能力をつける“自己成長の機会”と捉えなおしている。

また、メディア利用の観点からもマス媒体から稀有な社会情勢を日々目の当たりにしたことで、社会と連動して自身の行動や時間の使い方を考えるという適応能力が定着した。

このような変化が将来意識においても、将来の不安を解消するために意欲的な姿勢をとることや、効率的に時間や体力を注ぐことで、将来への自信につながったと考えられる。つまり、コロナ禍を社会へ飛躍する滑走路として捉えることで、目標達成のためのトレーニング期間として活用していたのではないだろうか。

滑走路となったコロナ禍を経た大学生は学習の変化において、コロナ禍の制限から開放されたことで、より主体的・意欲的に“アウトプットまでを含めた学習”を楽しんでいることがわかった。さらに、コロナ禍から継続した学習のサイクルを通じて、自身の成長を積極的に牽引することを身につけ始めたことで、主体的に興味領域の学習深度を深める工夫を施すようになったと考えられる。これは、まさにコロナ禍の経験を滑走路とし、“学習と成長の有機的なサイクルが廻り出した”という意味での羽ばたきを現実にした大学生の姿を映し出しているのではないだろうか。

また、最も制限を受けたと考えられる人間関係の変化においては、コロナ禍明けの学生生活で積極的に人間関係を広げることで満足している。その結果これまでのコミュニティだけに限ることなく、新しいコミュニティにまで交友関係を広げようとしていることが分かった。その中でも、SNSが関係構築のための重要な役割を担っており、昨年までの傾向であった“友人づくりのための情報収集”から“関係深化のための情報収集”にまで使い方の幅を広げている。その意味で、共感し合える人間関係の構築へとプロセスが変化したと考えられるのではないだろうか。

学習と人間関係の変化を踏まえ、現在の大学生は「主体性」と「協調性」の二刀流を使いこなすことができていると私たちは考える。コロナ禍というトレーニング期間をきっかけに、自身の興味領域に対する傾注を継続し、主体的に学習体験を構築することに必要な「主体性」と、コミュニティの幅を広げ、共感し合える人間関係の構築へと交友関係構築のプロセスを進化させることに必要な「協調性」を得ることができた。このことから、トレーニング期間を通して、コロナ禍明けや将来という目標に向かって、この2つの能力を二刀流のように使いこなせるよう鍛えたと捉えることができるのではないだろうか。

このようにして、コロナ禍とコロナ禍明けに培った「学びと成長のサイクル」と、「主体性と協調性の二刀流」は、現在の大学生にとってポジティブな影響を与えた。

これらを身につけるきっかけとなったコロナ禍で、大学生は自身のパフォーマンスを発揮する力を身につけるために貪欲に動いていた。つまり、コロナ禍を通して得た経験が大学生のステップアップしていきたいという意欲を育む経験となった。

したがって、現在の大学生はコロナ禍を「制限によって成長できなかった時間」ではなく、「自己理解を行い、将来へのスキルアップする基礎力を身につけられた時間」として捉えている。そして、コロナ禍経験によって育まれたステップアップしていきたいという意欲により、将来に向けて自分自身を高められる環境を整えているのではないだろうか。

現在の大学生は、コロナ禍を未曾有の事態に対応するための能力を身につける良い機会として捉えて行動した。学習環境の観点から“主体的に行動する力”と、人間関係構築の観点から“主体的に行動するための協調性”を身につけた。

これらの影響から、あらゆる物事に意味を定義しながら行動し、行動だけではなく評価も行うようになったことで、PDCAサイクルを回しながら今後の世の中をリードしていくことができるようになったと考察する。

したがって、コロナ禍を経験した大学生は、スポーツマンのような自分軸のある主体性とスポーツにおける団体戦で発揮されるような協調性をかけ合わせながら、どんな逆境においても、世代を越えて調和のとれる環境を創り、チームを正しい方向に導くモチベーターとしての力を秘めていると考えられる。

以上のことから、現在の大学生の世代を主体性と協調性の2つを使いこなす「二刀流アスリート世代」と定義づける。主体性と協調性を二刀流として使いこなすことで、窮地に立たされたとしてもアスリートのように逆境を乗り越えることができた世代である。この経験から、コロナ禍をポジティブに捉えることができています。

この“二刀流”によって、コロナ禍というネガティブな事象をポジティブに捉えなおし、コロナ禍特有の経験を積み重ねたことによって、さとり世代、Z世代と呼ばれる私たちの現実主義的な側面や、価値観の違いを受け入れることができる強さがあるといえる。

脅威を機会として捉える柔軟な思考を生み出す新時代の強さは、逆境を乗り越えるアスリートのような世代としてコロナ禍を基盤とした不動の価値観になると考えられる。

アスリートは、団体戦で発揮される協調性や、自己を高めるための主体性を秘めており、私たちは将来の社会においても逆境を乗り越えることで成長し、世代を越えた多調和のある環境の想像に貢献するモチベーターとしての役割を果たすと期待できる。

寄稿 ～調査結果を読んで～

江戸川大学メディアコミュニケーション学部マス・コミュニケーション学科
井上 一郎

大学生意識調査プロジェクトFUTUREのプレス発表時におけるNEWS RELEASEのタイトルを振り返ってみると、2019年「“ジブン磨き”に勤しむ大学生、プライスレスな『経験』で自分に還元」、2020年「コロナ禍大学生が身につけた新しい力“ポッチ行動力”」、2021年「コロナ禍大学生はSNSを友人フィルタリングに使い、“すっぴん”でいられる友人環境を構築」、2022年「コロナ禍大学生の友人づくりはマーケティング！“タイムシェア”戦略で、仲を深める」、そして2023年は「コロナ禍を経験した大学生の行動・意識の変化 二刀流アスリート世代～主体性と協調性で逆境を乗り越える大学生～」と、4年連続でコロナ禍における大学生をテーマにしたものとなった。

これらのタイトルをみるだけでもコロナ禍が大学生に与えた影響や大学生がどのようにコロナ禍に対応してきたのかについて見て取れる。コロナ初年度の2020年においては突然友人と会えなくなってしまう環境下における「1人での行動の工夫」とあるようにコロナ禍における対応であったのが、2021年のタイトルでは、「SNS活用した友人フィルタリング」そして、2022年のタイトルでは「タイムシェア戦略」とあるように、大学生の意識がコロナ禍にあっても攻めの姿勢に転じている様子が見て取れる。

2023年の調査結果を読んで、まず驚いたことは「コロナ禍」の感想として、「どちらかといえば良いことが多かった」と回答した人が47.8%と半数に迫ることだった。

また、大学生に対するコロナ禍と現在における「利用メディア」の比較調査では、コロナ禍の方が現在よりも減ったメディア（言い換えればコロナ禍において普段よりも利用が増えたメディア）としてテレビと回答した人が19.1%、新聞と回答した人が16.4%、ラジオと回答した人が12.2%、雑誌と回答した人が8.2%との結果が示された。今日の大学生にとっての中心的メディアは、インターネットであり、そのインターネットからもテレビ局発あるいは新聞社発などのニュースやその他情報は得られるわけであるが、コロナ禍という有事禍とはいえ、2割近い大学生がきちんと一次情報源であるテレビや新聞に能動的に情報を取りに行くことが増えたとの回答は、大学でメディア産業論などの講義でマスメディアの役割について講義している立場からも嬉しく思った。

さらに、調査レポートでは、コロナ禍と比較して増えた情報収集方法として、「日々のニュースアプリを日常的にみること」「テレビニュースで時事情報を獲得していること」に満足していると回答した人が各々29.9%、29.1%と3割近くに達していることから「現在の大学生は、メディアを活用することで社会の情報を得て、“前例のない事態に対応する力”をつけたと考えられる」と分析されていることについて同意するとともに今日の大学生について頼もしくも感じた。

第2章で示された現在の生活満足度における「学習の方法」についての調査結果は、教員の立場からも気になる点であるが、「学習方法」における満足度の1位は「対面での授業が増えた(73.5%)」というのは教員の立場からも納得できる。Zoomやgoogle meetなどを使ったオンライン授業は、それらのプラットフォームが有する画面共有システムや質疑を容易にするチャットシステムなどにより、ある意味では対面での授業以上に、講義内で教員と学生の質疑などを含みやりとりは、少なくともその数量は格段に増えたといえる。しかし、今回の調査結果からリアルに顔と顔を突き合わせた対面コミュニケーションの重要性も改めて確認することができた。

また、「自分の興味領域を“大学”で勉強している」が63.9%、「興味関心を持った内容に対して幅広く学べている」が61.9%、さらには、「(コロナ禍と比較して増えた学習方法において)大学での専攻分野以外の講義の受講」(26.8%)などといった積極的な姿勢、学習意欲の向上が見られることを頼もしく思った。

第3章では、現在の大学生はコロナ禍明けの学生生活において積極的に人間関係を広げられていることが明らかにされた。特に、コロナ禍の外出制限の時期にあっては中学、高校時代の友人、同じ地元の友人と範囲が狭まっていたが、大学での対面授業が復活したことにより、大学での友人関係に満足(満足+どちらかといえば満足)していると回答した人が76.5%にも達したことは大学教員の立場としてもうれしい。

第4章における自己の確信を築くための経験の構築で明らかにされた中で注目したいのは、コロナ禍明けの学習方法で満足していることとして「興味関心を持った内容に対して幅広く学べている」と回答した人が6割以上にも達したことだ。その要因として、「コロナ禍中に大学生が自身の興味関心領域を把握したことにより、コロナ禍後の行動制限のない社会において、より実りが大きい学びの場へと赴き新しい知識を得ようとしているのではないかと」分析されていたが、確かに大学の講義ではコロナ禍前と比較して講義内での質疑が増えたなど受講態度がより積極的になったと感じる。また、自分自身を高めるための情報収集として専攻分野の講義の受講(36.9%)に次いで、専攻分野以外の講義の受講(26.8%)とあり、大学における講義の受講が3位の(スマホなどの)「日々のニュースウオッチのためにニュースアプリを日常的にみる(25.4%)」を上回ったことも嬉しく思うと同時に、身が引き締まる思いである。

第5章では自己肯定感を高めた現在の大学生が近い将来どのように活躍したいのかについて分析された。これは大学教員からもとても興味があるテーマである。まず、示されたのはコロナ禍の経験が「自信につながった」あるいは「やや自信につながったと思う」と回答した人が59.3%と6割近いことである。その理由としてオンラインミーティングでのスキルが自信に繋がっているのではと推察されているが、これは実際にオンライン授業を突然余儀なくされた2020年当時と今日における学生(および教員)のオンラインリテラシーの違い(進歩)からも納得感のある分析である。

また、人間関係構築の面での分析からは、大学生は、周囲の気持ちを読み取るために、主体的に行動していく“協調性”を身に付け、さらには、大学生は深く考え行動した後に、その行動を評価するための判断基準までもつようになったという。そして、これらの分析結果からコロナ禍を経験した大学生は、主体性と協調性を掛け合わせながらチームを正しい方向に導くモチベーターとしての力を秘めていると考えられると結論づけられた。この分析結果には、今日の大学生に対する多いなる期待とエールが込められていると感じた。今回参加した各大学のゼミ生には、改めて今回のプレス発表資料を「客観的に」3回以上読み返してもらいたい。

最後になりましたが、業務ほか、お忙しい中、学生に本当に熱心にご指導くださったアドバイザーの皆さまに改めて心から感謝申し上げます。

定点観測

～大学生の好きな広告・今年の日本の顔～

「日清食品/カップヌードル」が1位にランクイン！

21年度結果、22年度結果連続で2位だった「日清食品/カップヌードル」が1位に上昇！
 昨年1位だった「KDDI/au/「三太郎」シリーズ」は2位に。3位には昨年はランキング外であった「アサヒ/スーパードライ」が選ばれました。

<全体:N=1000>

| | | |
|------------|------------|-------------------|
| 1位: 日清 | 33人 (3.3%) | (男性 14人 : 女性 19人) |
| 2位: au | 22人 (2.2%) | (男性 9人 : 女性 13人) |
| 3位: アサヒ | 21人 (2.1%) | (男性 11人 : 女性 10人) |
| 4位: サントリー | 17人 (1.7%) | (男性 11人 : 女性 6人) |
| 5位: Google | 11人 (1.1%) | (男性 7人 : 女性 4人) |
| 5位: コカ・コーラ | 11人 (1.1%) | (男性 6人 : 女性 5人) |
| 7位: キリン | 10人 (1.0%) | (男性 4人 : 女性 6人) |
| 8位: Apple | 9人 (0.9%) | (男性 4人 : 女性 5人) |
| 9位: トヨタ | 8人 (0.8%) | (男性 7人 : 女性 1人) |
| 9位: 大塚製薬 | 8人 (0.8%) | (男性 2人 : 女性 6人) |

▼参考: '22年度結果 (全体:n=1379)

| | |
|-----------------------|-----|
| 1 KDDI/au/「三太郎」シリーズ | 43人 |
| 2 日清食品/カップヌードル | 35人 |
| 3 Apple/iPhone | 27人 |
| 4 ニトリ/Nクール、Nウォーム | 23人 |
| 5 大塚製薬/ポカリスエット | 18人 |
| 6 ゼスプリ | 14人 |
| 7 Amazon/Amazon Prime | 12人 |
| 7 SUNTORY/ほろよい | 12人 |
| 9 マクドナルド/ハンバーガー | 11人 |
| 9 アイフル | 11人 |

▼参考: '21年度結果 (全体:n=648)

| | |
|--------------------------|-----|
| 1 大塚製薬/ポカリスエット | 28人 |
| 2 日清食品/カップヌードル | 22人 |
| 3 KDDI/au/「三太郎」シリーズ | 19人 |
| 4 大塚製薬/カロリーメイト | 11人 |
| 5 コカコーラ/コカコーラ | 9人 |
| 6 KDDI/UQモバイル | 9人 |
| 7 Amazon/Amazon Prime | 8人 |
| 7 Zespri/キウイブラザーズ | 8人 |
| 7 KDDI/「意識高すぎ! 高杉くん」シリーズ | 7人 |
| 10 アサヒ/カルビス | 6人 |
| 7 ハーゲンダッツジャパン/ハーゲンダッツ | 6人 |
| 10 ロッテ/キシリトール/BTS | 6人 |

▼参考: '19年度結果 (全体:n=1000)

| | |
|-------------------------|-----|
| 1 KDDI/au/三太郎シリーズ | 52人 |
| 2 Amazon/Amazon Prime | 15人 |
| 3 大塚製薬/ポカリスエット | 13人 |
| 4 Apple/iPhone | 11人 |
| 5 ソフトバンク/スマートフォン・携帯電話 | 10人 |
| 6 日清食品/カップヌードル | 9人 |
| 7 BOOKOFF/本だけじゃないブックオフ! | 7人 |
| 7 Zespri/アゲリシヤスシリーズ | 7人 |
| 7 オリエンタルランド/東京ディズニーリゾート | 7人 |
| 10 suntory/pepsi | 6人 |

▼参考: '18年度結果 (全体:n=1000)

| | |
|------------------------------|-----|
| 1 KDDI/au/「三太郎」シリーズ | 65人 |
| 2 大塚製薬/ポカリスエット | 17人 |
| 3 Amazon/アマゾンプライム | 15人 |
| 4 KDDI/au | 9人 |
| 5 HONDA/ホンダジェット | 8人 |
| 6 docomo/iPhone | 7人 |
| 6 コカ・コーラ/コカ・コーラ | 7人 |
| 9 mouse/ノートパソコン | 6人 |
| 10 Bytedance/Tik Tok | 5人 |
| 10 KDDI/au/「意識高すぎ! 高杉くん」シリーズ | 5人 |

最近1年間の日本の顔は、WBCでも活躍した二刀流の大谷翔平選手に！

今年の「日本の顔」は「大谷翔平」選手が368票を獲得し1位。
 次いで、「岸田文雄」氏が98票を獲得し、昨年度に引き続き上位にランクイン。昨年の1位だった「安倍晋三」氏は35票という結果に。

<全体:N=1000>

| | | |
|-------------------|--------------|---------------------|
| 1位: 大谷翔平 | 368人 (36.8%) | (男性 163人 : 女性 205人) |
| 2位: いない | 184人 (18.4%) | (男性 103人 : 女性 81人) |
| 3位: 岸田文雄 | 98人 (9.8%) | (男性 53人 : 女性 45人) |
| 4位: 分からない | 51人 (5.1%) | (男性 22人 : 女性 29人) |
| 5位: 安倍晋三 | 35人 (3.5%) | (男性 13人 : 女性 22人) |
| 6位: 三苦薫 | 14人 (1.4%) | (男性 12人 : 女性 2人) |
| 7位: 不明 | 13人 (1.3%) | (男性 7人 : 女性 6人) |
| 8位: 羽生結弦 | 12人 (1.2%) | (男性 1人 : 女性 11人) |
| 9位: 目黒連(Snow Man) | 7人 (0.7%) | (男性 1人 : 女性 6人) |
| 10位: あの | 6人 (0.6%) | (男性 4人 : 女性 2人) |

▼参考: 2021年の今年の顔

<全体:N=1379>

| | | |
|----------------|--------------|-------------------------------|
| 1位: 安倍晋三 | 533人 (38.7%) | (男性 190人 : 女性 329人 : 無回答 14人) |
| 2位: 大谷翔平 | 287人 (20.8%) | (男性 152人 : 女性 128人 : 無回答 7人) |
| 3位: 岸田文雄 | 133人 (9.6%) | (男性 48人 : 女性 82人 : 無回答 3人) |
| 4位: 羽生結弦 | 19人 (1.4%) | (男性 6人 : 女性 13人 : 無回答 0人) |
| 5位: フワちゃん | 16人 (1.2%) | (男性 0人 : 女性 16人 : 無回答 0人) |
| 6位: 菅義偉 | 14人 (1.0%) | (男性 9人 : 女性 5人 : 無回答 0人) |
| 7位: ひろゆき | 12人 (0.9%) | (男性 5人 : 女性 7人 : 無回答 0人) |
| 8位: やまと(コムドット) | 12人 (0.9%) | (男性 5人 : 女性 7人 : 無回答 0人) |
| 9位: 道枝駿佑 | 11人 (0.8%) | (男性 0人 : 女性 11人 : 無回答 0人) |
| 10位: ガーシー | 9人 (0.7%) | (男性 9人 : 女性 0人 : 無回答 0人) |

調査結果：詳細編

| | |
|--------------------------|----|
| I コロナ禍前後の変化 | |
| オンライン授業の割合 | 26 |
| 授業の参加割合_コロナ禍 | 27 |
| 授業の参加割合_現在(コロナ禍による規制緩和後) | 28 |
| 居住形態 | 29 |
| II コロナ禍明けの変化 | |
| コロナ禍の感想 | 31 |
| コロナ明けの学生生活に対する満足度 | 32 |
| コロナ明けの学生生活に対する満足度の理由 | 33 |
| コロナ明けの気持ち | 34 |
| コロナ明けの学生生活の変化度合い | 35 |
| コロナ明けの学生生活の変化 | 36 |
| コロナ明けの学生生活の変化_詳細 | 38 |
| コロナ明けの学生生活変化の満足度_詳細 | 42 |
| III 「人付き合い」に対する意識 | |
| 現在の生活満足度(人付き合い) | 47 |
| 現在の生活満足度(人付き合い)の理由 | 48 |
| 人付き合いの変化 | 50 |
| IV 「お金の使い方」に対する意識 | |
| 現在の生活満足度(お金の使い方) | 55 |
| 現在の生活満足度(お金の使い方)の理由 | 56 |
| お金の使い方の変化 | 58 |
| V 「学び」に対する意識 | |
| 現在の生活満足度(学び) | 63 |
| 現在の生活満足度(学び)の理由 | 64 |
| 学びの変化 | 66 |
| VI 「情報収集」に対する意識 | |
| コロナ禍と比較したメディアの利用実態変化 | 71 |
| コロナ禍と比較したメディアの利用実態変化_量 | 72 |
| コロナ禍と比較したメディアの利用実態変化_質 | 73 |
| コロナ禍と比較したメディアの利用実態変化の理由 | 74 |
| コロナ明けの新しいメディアの使い方 | 79 |
| VII 「将来」に対する意識 | |
| コロナ禍経験による将来意識変化 | 81 |
| 将来意識変化理由 | 82 |
| 今後の学生生活に活かしたいこと | 83 |
| コロナによる価値観変化 | 84 |
| VIII 定点観測 | |
| 大学生が選ぶ最近1年間の日本の顔 | 89 |
| 好きな広告・嫌いな広告 | 90 |
| 広告関心度 | 92 |
| 広告に対する意見 | 94 |

I コロナ禍前後の変化

※数表中の数値につけられた記号
○印=全体より5ポイント以上高い数値
▼印=全体より5ポイント以上低い数値

※30ssを下回る軸には未反映

オンライン授業の割合

- ◆ コロナ禍中のオンライン授業の割合について、60%以上と回答した人は 全体で40.7%であった。
- ◆ 一方、コロナ禍後のオンライン授業の割合について、60%以上と回答した人は 全体で11.3%であった。

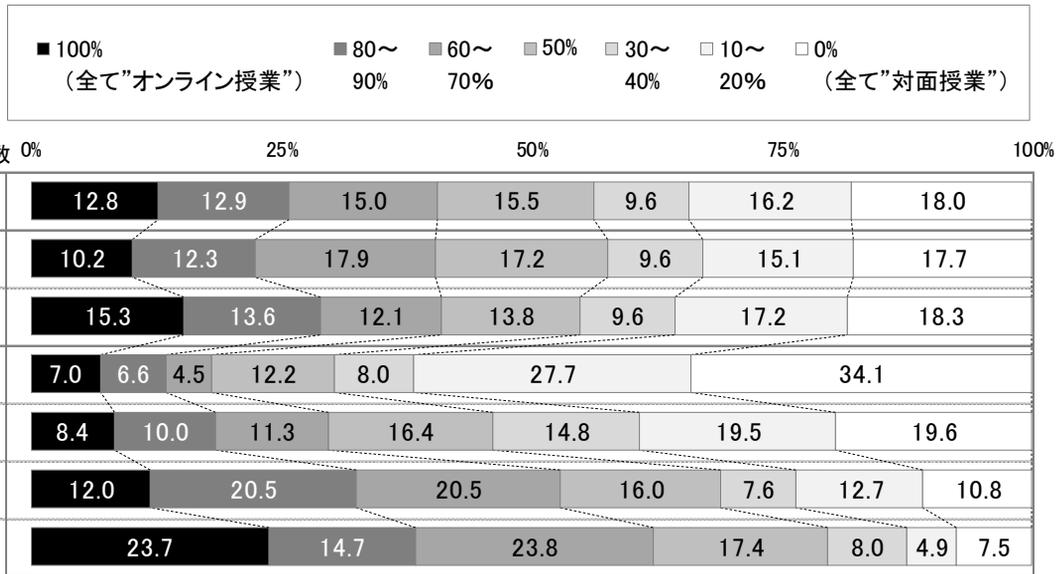
<全ベース>

SC4

あなたの学校では「オンライン授業」の割合はどのくらいですか。
 以下のそれぞれの時期について、あてはまるものを1つずつお選びください。
 ※「対面授業」と「オンライン授業」を合わせて100%とした時の、「オンライン授業」の割合についてお答えください。

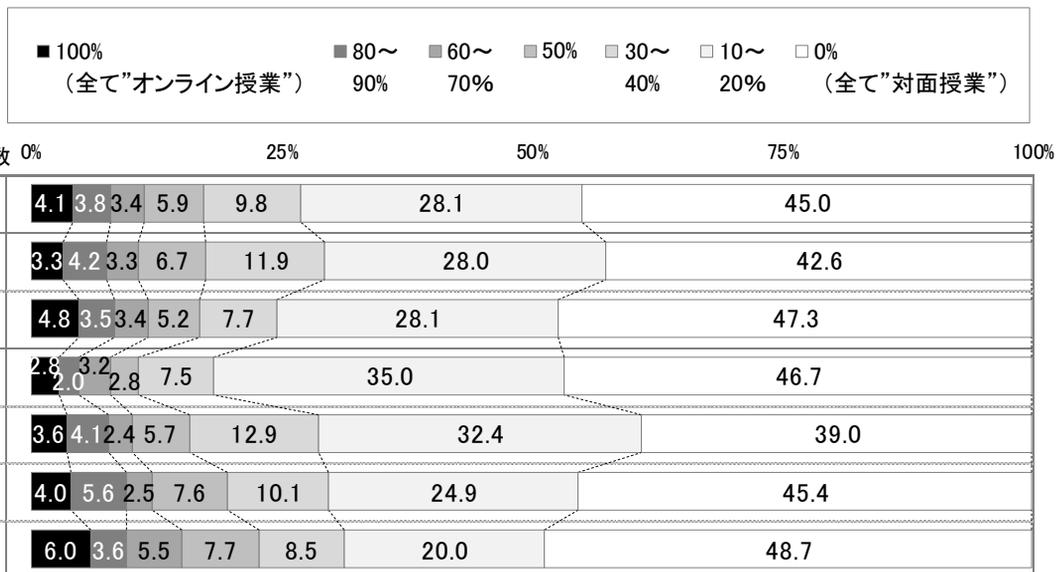
コロナ禍の時 (2020年3月～2023年4月)

<全体: N=1,000>



現在 (コロナ禍による規制緩和後 ※2023年5月以降)

<全体: N=1,000>



授業の参加割合_コロナ禍

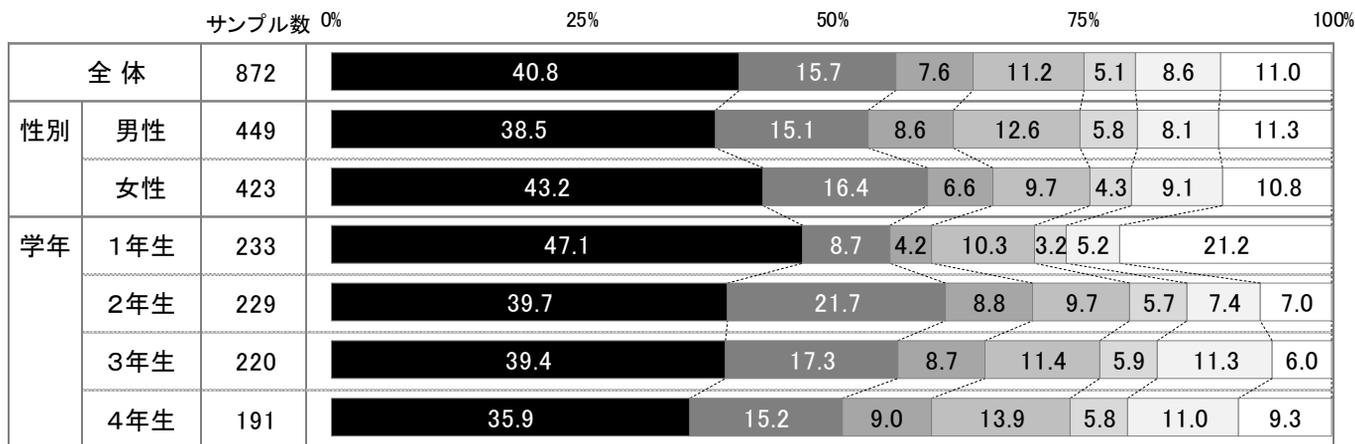
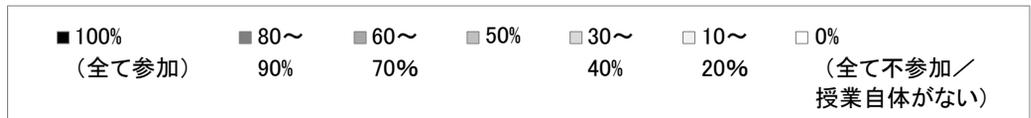
- ◆ コロナ禍中に参加した対面授業の割合について、60%以上と回答した人は全体で64.1%であった。
- ◆ コロナ禍中に参加したオンラインの割合について、60%以上と回答した人は全体で66.8%であった。

<対面 or オンライン授業ありベース>

SC5 あなたは以下の時期・授業内容について、それぞれの程度参加されていましたか。あてはまるものを1つずつお選びください。

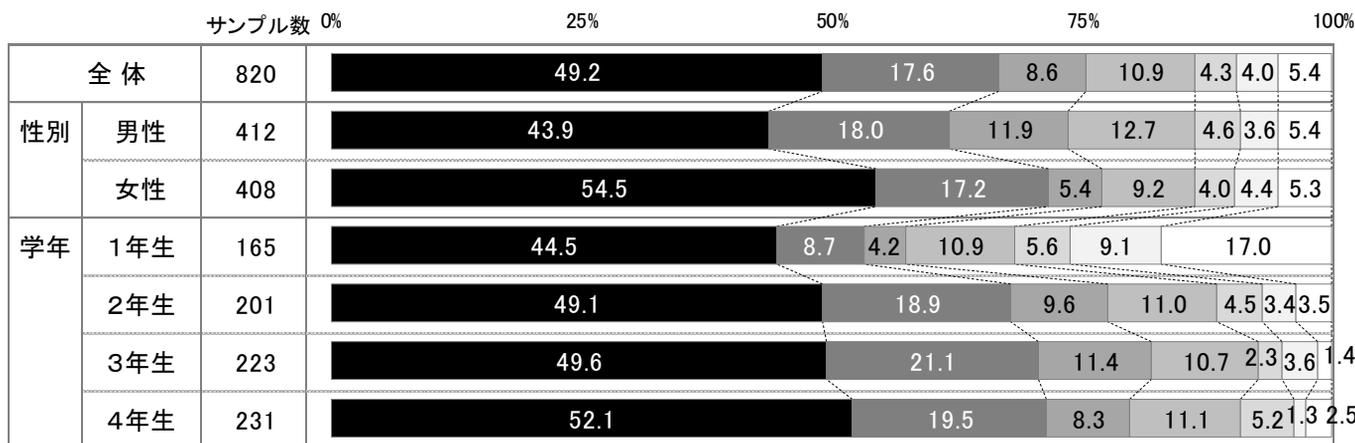
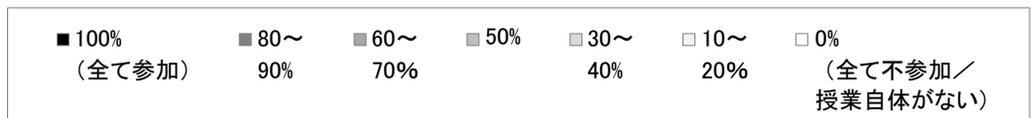
【コロナ禍の時】対面授業

<全体: N=872>



【コロナ禍の時】オンライン授業

<全体: N=820>



授業の参加割合_現在(コロナ禍による規制緩和後)

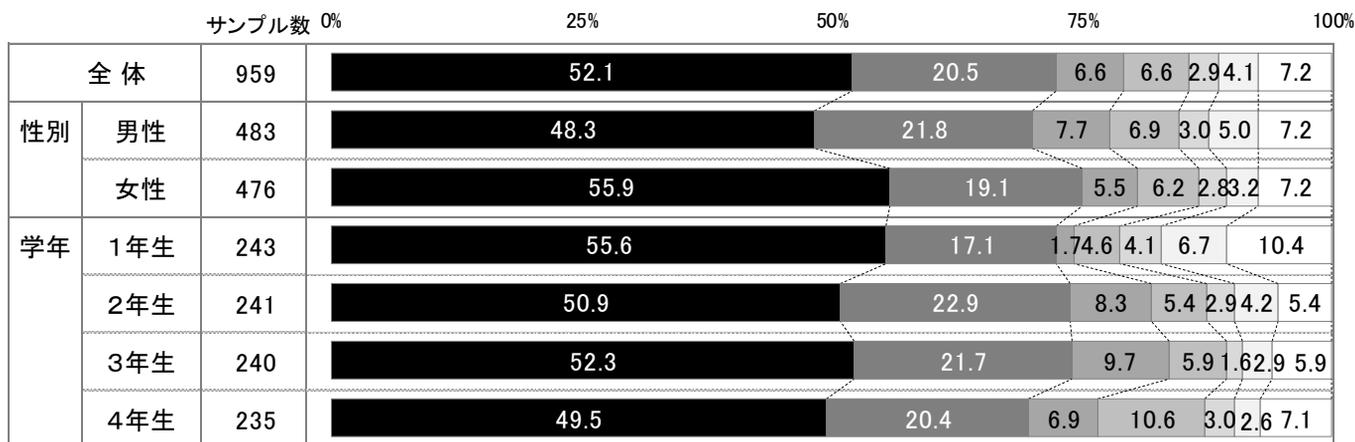
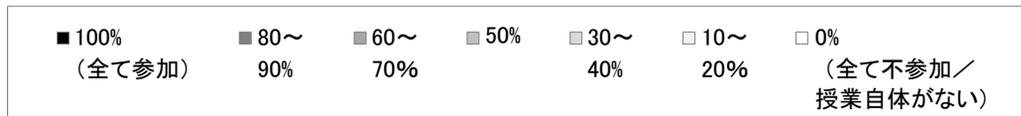
- ◆ コロナ禍後に参加した対面授業の割合について、60%以上と回答した人は全体で79.2%であった。
- ◆ コロナ禍後に参加したオンラインの割合について、60%以上と回答した人は全体で64.9%であった。

<対面 or オンライン授業ありベース>

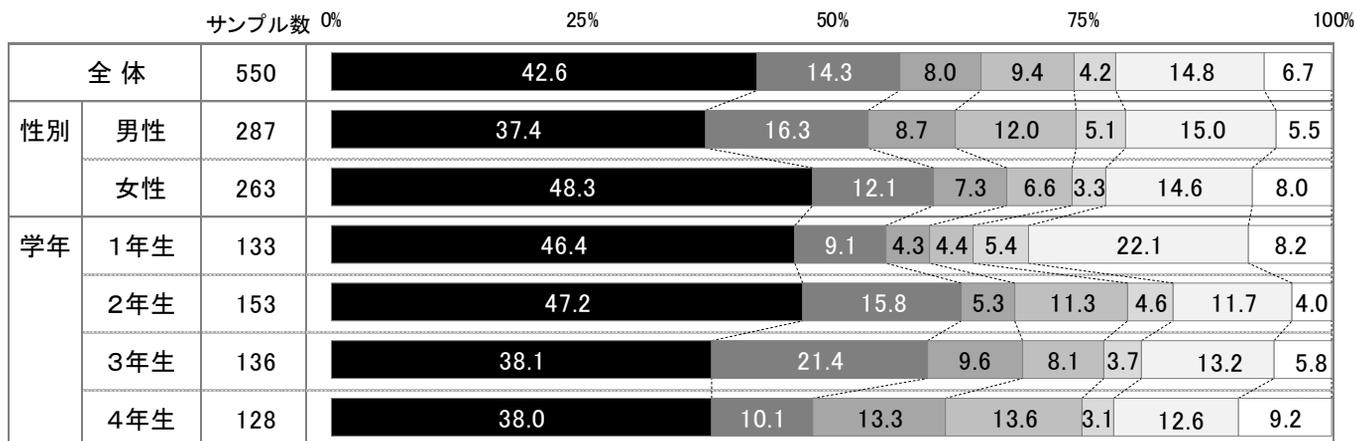
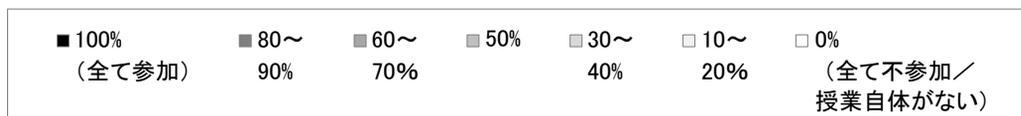
SC5 あなたは以下の時期・授業内容について、それぞれの程度参加されていましたか。あてはまるものを1つずつお選びください。



<全体: N=959>



<全体: N=550>



居住形態

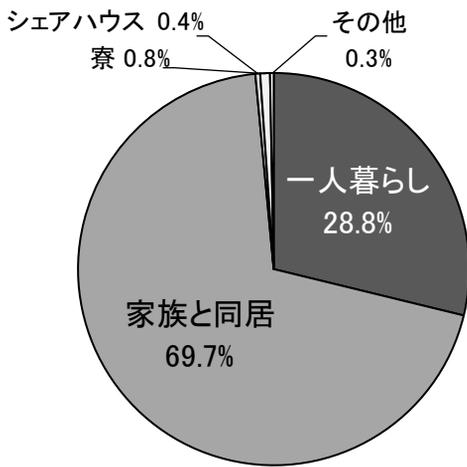
- ◆ コロナ禍中の住まい・生活環境のTop3は、1位「家族と同居」(69.7%)、2位「一人暮らし」(28.8%)、3位「寮」(0.8%)であった。
- ◆ コロナ禍後の住まい・生活環境のTop3は、1位「家族と同居」(65.2%)、2位「一人暮らし」(32.5%)、3位「寮」(1.5%)であった。

<全ベース>

SC6 以下のそれぞれの時期について、あなたの住まい・生活環境としてあてはまるものをお選びください。



<全体: N=1,000>

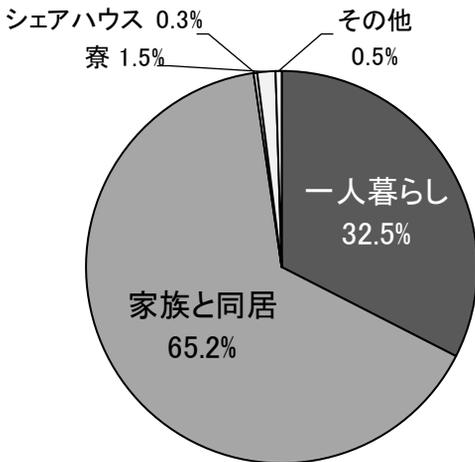


| | | サンプル数 | 一人暮らし | 家族と同居 | シェアハウス | 寮 | その他 |
|----|-----|-------|--------|--------|--------|-----|-----|
| 全体 | | 1000 | 28.8 | 69.7 | 0.4 | 0.8 | 0.3 |
| 性別 | 男性 | 500 | 33.4 | ▼ 64.5 | 0.8 | 0.8 | 0.4 |
| | 女性 | 500 | 24.2 | ○ 74.8 | - | 0.8 | 0.2 |
| 学年 | 1年生 | 250 | ▼ 17.9 | ○ 80.5 | 0.4 | 1.2 | - |
| | 2年生 | 250 | 31.8 | 65.8 | 0.4 | 1.2 | 0.8 |
| | 3年生 | 250 | 33.6 | 65.6 | 0.8 | - | - |
| | 4年生 | 250 | 32.0 | 66.8 | - | 0.8 | 0.4 |

(%)



<全体: N=1,000>



| | | サンプル数 | 一人暮らし | 家族と同居 | シェアハウス | 寮 | その他 |
|----|-----|-------|--------|--------|--------|-----|-----|
| 全体 | | 1000 | 32.5 | 65.2 | 0.3 | 1.5 | 0.5 |
| 性別 | 男性 | 500 | ○ 37.9 | ▼ 59.6 | 0.4 | 1.5 | 0.6 |
| | 女性 | 500 | ▼ 27.0 | ○ 70.9 | 0.2 | 1.5 | 0.4 |
| 学年 | 1年生 | 250 | 30.8 | 66.4 | 0.4 | 2.4 | - |
| | 2年生 | 250 | 34.3 | 63.3 | 0.4 | 1.6 | 0.4 |
| | 3年生 | 250 | 34.0 | 64.8 | - | 1.2 | - |
| | 4年生 | 250 | 30.7 | 66.5 | 0.4 | 0.8 | 1.6 |

(%)

II コロナ禍明けの変化

- ※数表中の数値につけられた記号
 - 印=全体より5ポイント以上高い数値
 - ▼印=全体より5ポイント以上低い数値

- ※30ssを下回る軸には未反映

コロナ禍の感想

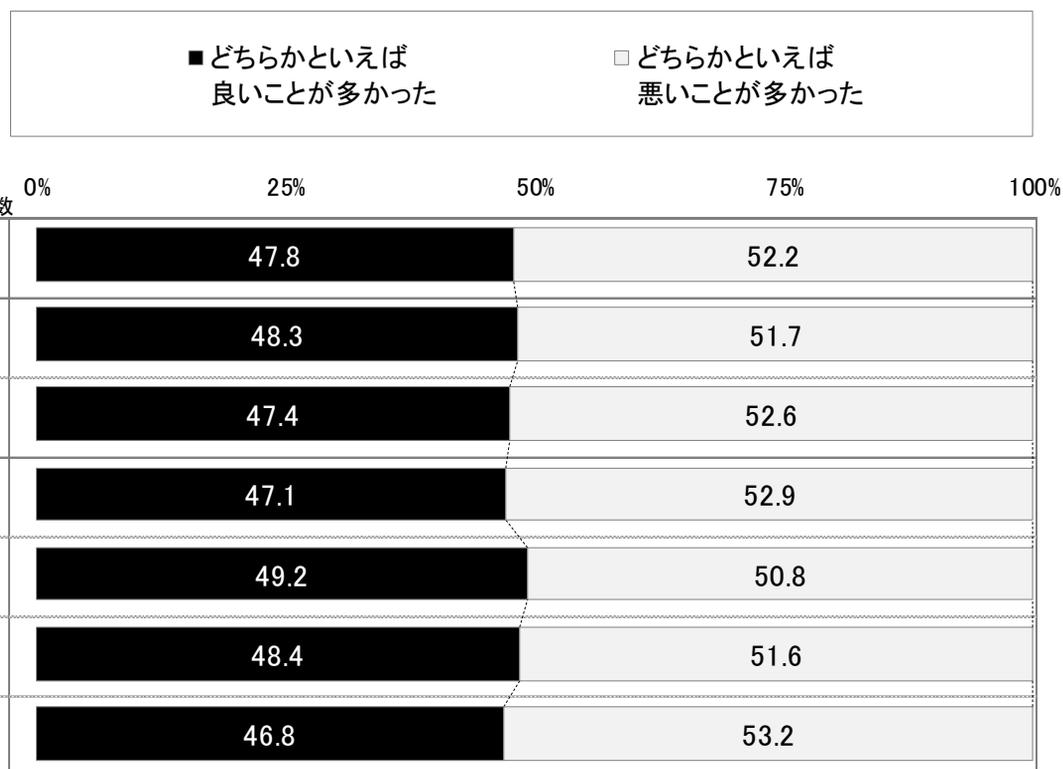
- ◆ コロナ禍の行動制限を振り返って、どちらかといえば良いことが多かったと回答した人は全体の47.8%である。

<全ベース>

Q1

コロナ禍によって行動が制限された3年間(2020年3月～2023年4月頃)を振り返って、あなたは今どのように感じますか。お気持ちに最も近いものをお知らせください。

<全体: N=1,000>



コロナ明けの学生生活に対する満足度

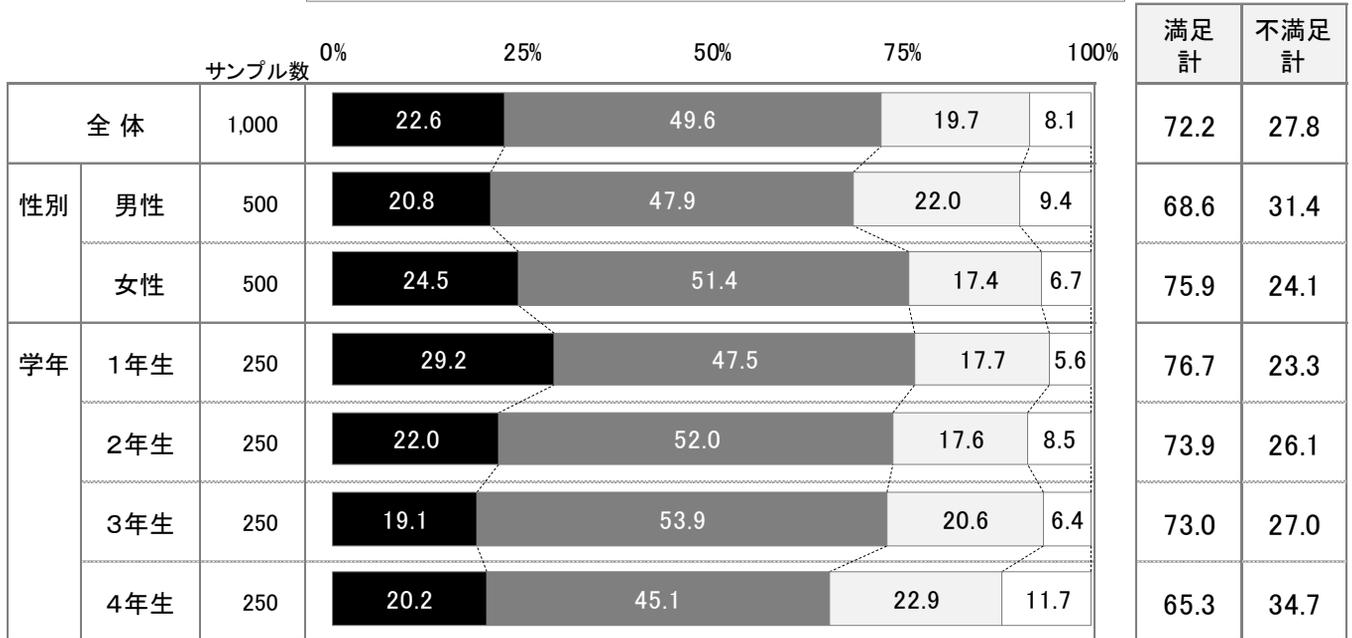
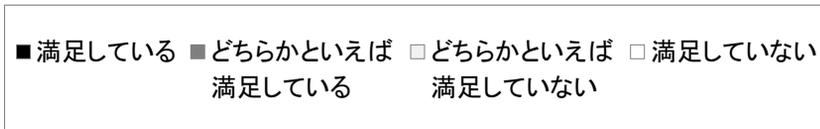
◆ コロナ禍の規制緩和後の学生生活について、満足している・どちらかといえば満足していると回答した人は全体の72.2%である。

<全ベース>



Q2 コロナ禍による規制緩和後の現在、あなたは学生生活にどの程度満足していますか。
お気持ちに最も近いものをお知らせください。

<全体: N=1,000>



(%)

コロナ明けの学生生活に対する満足度の理由

- ◆ コロナ禍の規制緩和後の学生生活について、満足している・どちらかといえば満足していると回答した理由のTop3は
 1位「自由度が高まった」(26.2%)、
 2位「精神的負担がない」(10.5%)、
 3位交流関係の深まり(9.8%)
 である。

<全ベース>

Q3

先の設問で、コロナ禍による規制緩和後の「現在の学生生活」に対する満足度として、あなたは【Q2回答再掲】とお答えになりました。なぜそのように思われたのか、理由を具体的にお知らせください。

【コロナ明けの学生生活に対する満足度の理由】

満足している理由

<全体: N=722>

| | | |
|-----------------|--------------|----------------------|
| 1位: 自由度が高まった | 189人 (26.2%) | (男性 83人 : 女性 106人) |
| 2位: 精神的負担がない | 76人 (10.5%) | (男性 36人 : 女性 40人) |
| 3位: 交流関係の深まり | 71人 (9.8%) | (男性 35人 : 女性 36人) |
| 4位: 勉強の質の向上 | 50人 (6.9%) | (男性 16人 : 女性 34人) |
| 5位: 交流関係の広がり | 47人 (6.5%) | (男性 24人 : 女性 23人) |
| 6位: 楽しい | 41人 (5.7%) | (男性 16人 : 女性 25人) |
| 7位: 有意義に生活出来ている | 30人 (4.2%) | (男性 6人 : 女性 24人) |
| 8位: 勉強のしやすさ | 28人 (3.9%) | (男性 11人 : 女性 17人) |
| 9位: 有意義に生活できている | 5人 (0.7%) | (男性 1人 : 女性 4人) |
| 10位: 節約・貯金ができた | 3人 (0.4%) | (男性 1人 : 女性 2人) |

満足していない理由

<全体: N=278>

| | | |
|----------------|-------------|---------------------|
| 1位: 学生生活への心残り | 36人 (13.0%) | (男性 16人 : 女性 20人) |
| 2位: コロナ禍と変わらない | 34人 (12.3%) | (男性 19人 : 女性 15人) |
| 3位: 交友関係の悩み | 29人 (10.5%) | (男性 9人 : 女性 20人) |
| 4位: 学業への不満 | 28人 (10.1%) | (男性 13人 : 女性 15人) |
| 5位: 不自由 | 26人 (9.4%) | (男性 14人 : 女性 12人) |
| 6位: 楽しくない | 23人 (8.3%) | (男性 16人 : 女性 7人) |
| 7位: 負担・不安 | 15人 (5.4%) | (男性 7人 : 女性 8人) |
| 8位: 忙しい | 7人 (2.5%) | (男性 6人 : 女性 1人) |
| 9位: コロナ禍の生活が好き | 3人 (1.1%) | (男性 1人 : 女性 2人) |
| 10位: 学費 | 1人 (0.4%) | (男性 1人 : 女性 0人) |

コロナ明けの気持ち

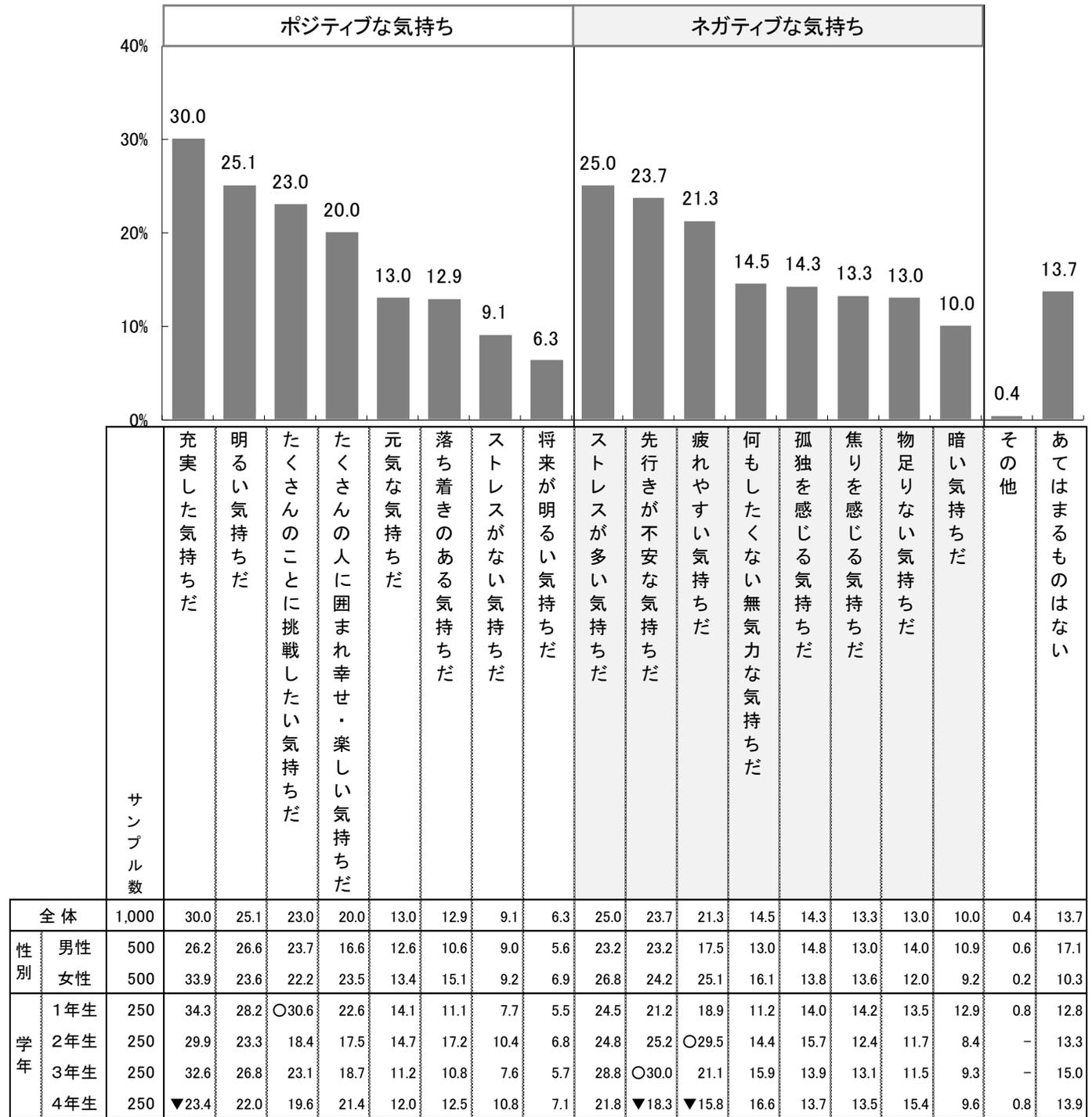
- ◆ コロナ禍の規制緩和後の学生生活について、ポジティブな気持ちのTop3は
 1位「充実した気持ちだ」(30.0%)、
 2位「明るい気持ちだ」(25.1%)、
 3位「たくさんのことに挑戦したい気持ちだ」(23.0%)
 である。

<全ベース>

Q4 コロナ禍による規制緩和後の「現在の学生生活」に対して、あなたのお気持ちに近いものをすべてお選びください。

<全体: N=1,000>

※各カテゴリ全体のスコアで降順ソート



(%)

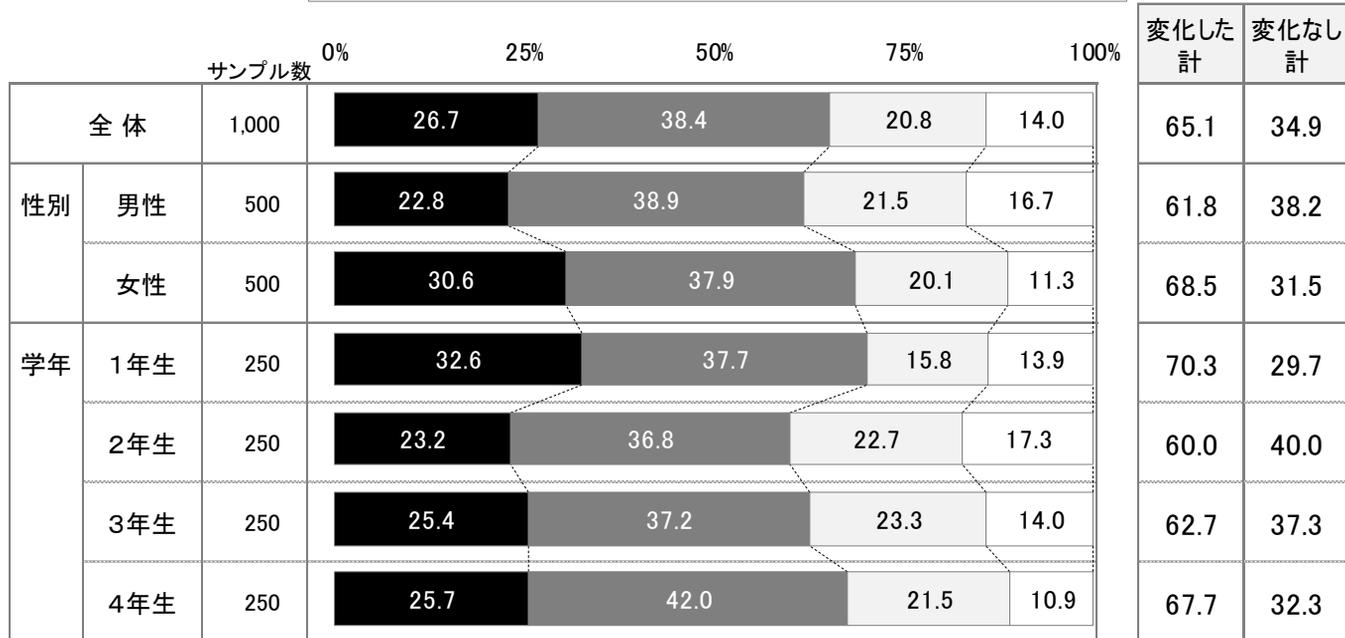
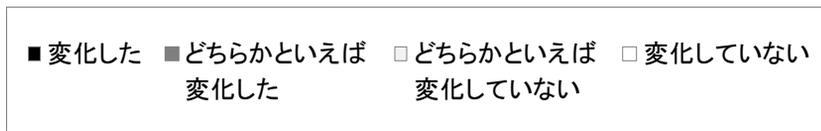
コロナ明けの学生生活の変化度合い

◆ コロナ禍の規制緩和後の学生生活について、コロナ禍中の学生生活と比べて変化した・どちらかといえば変化したと回答した人は全体の65.1%である。

<全ベース>

Q5 コロナ禍による規制緩和後の「現在の学生生活」は、「コロナ禍中での学生生活」と比べて変化したか。あなたのお気持ちとして、最も近いものをお知らせください。

<全体：N=1,000>



(%)

コロナ明けの学生生活の変化

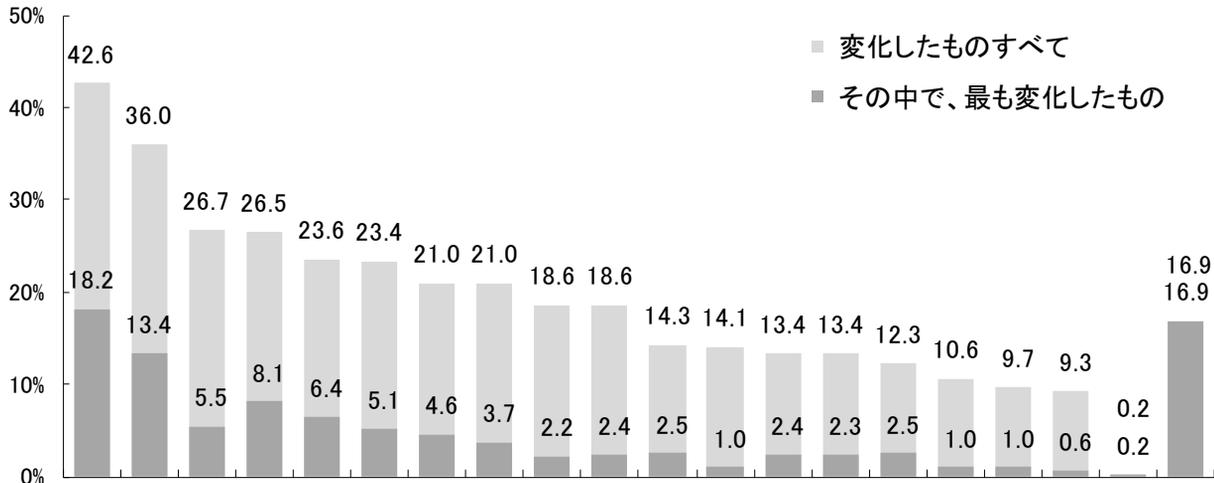
- ◆ 現在の学生生活がコロナ禍中と変化したと思う内容のTop3は
 1位「友人・知人などとの対面での関わり」(42.6%)、
 2位「多くの人との関わり・大勢での行動」(36.0%)、
 3位「自分の好きなことに費やす時間」(26.7%)
 である。

<全ベース>

Q6 「現在の学生生活」において、コロナ禍中と比べて変化したと思う内容として、あてはまるものをすべてお選びください。
 また、その中で最も変化したと思うものを1つお選びください。

<全体：N=1,000>

※「変化したもの」のスコアで降順ソート



| | 友人・知人などとの対面での関わり | 多くの人との関わり・大勢での行動 | 自分の好きなことに費やす時間 | 1人での行動 | 日々のスケジュール（予定）の充実度合い | オンライン・オフラインなど場所に囚われない生活 | 人の目を気にしない生活 | 学業をリアルな場で学ぶ機会 | 大学の授業への参加の積極性 | 日常の会話での情報収集 | 友人・知人などとのオンラインでの関わり | 新しいメディアに触れる機会 | やりたくないことに費やす時間 | 自分の興味のあることへの学びの機会 | 時間を気にしない生活 | 自己成長機会 | 自分の興味のある学習テーマ／分野 | 社会に出ることに備えた学びの機会 | その他 | あてはまるものはない |
|-------------------|------------------|------------------|----------------|--------|---------------------|-------------------------|-------------|---------------|---------------|-------------|---------------------|---------------|----------------|-------------------|------------|--------|------------------|------------------|-------|------------|
| サンプル数 | 1,000 | 1,000 | 1,000 | 1,000 | 1,000 | 1,000 | 1,000 | 1,000 | 1,000 | 1,000 | 1,000 | 1,000 | 1,000 | 1,000 | 1,000 | 1,000 | 1,000 | 1,000 | 1,000 | 1,000 |
| 変化したもの すべて | 42.6 | 36.0 | 26.7 | 26.5 | 23.6 | 23.4 | 21.0 | 21.0 | 18.6 | 18.6 | 14.3 | 14.1 | 13.4 | 13.4 | 12.3 | 10.6 | 9.7 | 9.3 | 0.2 | 16.9 |
| その中で、 最も変化したもの | 18.2 | 13.4 | 5.5 | 8.1 | 6.4 | 5.1 | 4.6 | 3.7 | 2.2 | 2.4 | 2.5 | 1.0 | 2.4 | 2.3 | 2.5 | 1.0 | 1.0 | 0.6 | 0.2 | 16.9 |

(%)

コロナ明けの学生生活の変化 (数表)

<全ベース>

Q6

「現在の学生生活」において、コロナ禍中と比べて変化したと思う内容として、あてはまるものをすべてお選びください。
また、その中で最も変化したと思うものを1つお選びください。

<全体: N=1,000>

※「変化したもの」のスコアで降順ソート

1. 変化したものすべて (MA)

| | サンプル数 | 友人・知人などの対面での関わり | 多くの人との関わり・大勢での行動 | 自分の好きなことに費やす時間 | 1人での行動 | 日々のスケジュール(予定)の充実度合い | オンライン・オフラインなど場所に囚われない生活 | 人の目を気にしない生活 | 学業をリアルな場で学ぶ機会 | 大学の授業への参加の積極性 | 日常の会話での情報収集 | 友人・知人などのオンラインでの関わり | 新しいメディアに触れる機会 | やりたくないことに費やす時間 | 自分の興味のあることへの学びの機会 | 時間を気にしない生活 | 自己成長機会 | 自分の興味のある学習テーマ/分野 | 社会に出ることに備えた学びの機会 | その他 | あてはまるものはない | |
|----|-------|-----------------|------------------|----------------|--------|---------------------|-------------------------|-------------|---------------|---------------|-------------|--------------------|---------------|----------------|-------------------|------------|--------|------------------|------------------|------|------------|------|
| 全体 | 1,000 | 42.6 | 36.0 | 26.7 | 26.5 | 23.6 | 23.4 | 21.0 | 21.0 | 18.6 | 18.6 | 14.3 | 14.1 | 13.4 | 13.4 | 12.3 | 10.6 | 9.7 | 9.3 | 0.2 | 16.9 | |
| 性別 | 男性 | 500 | ▼36.4 | 31.8 | 26.6 | 29.6 | ▼18.4 | 23.9 | 21.6 | 19.2 | 16.1 | 19.3 | 17.4 | 16.3 | 13.6 | 13.9 | 12.4 | 11.3 | 10.9 | 10.9 | 0.2 | 19.2 |
| | 女性 | 500 | ○48.9 | 40.2 | 26.8 | 23.4 | ○28.7 | 23.0 | 20.5 | 22.8 | 21.1 | 18.0 | 11.1 | 11.8 | 13.2 | 13.0 | 12.3 | 10.0 | 8.4 | 7.6 | 0.2 | 14.6 |
| 学年 | 1年生 | 250 | 41.3 | 39.9 | 30.3 | 29.7 | 23.9 | 24.9 | 22.7 | 16.6 | 19.3 | 13.9 | 17.3 | 12.4 | ○19.0 | 12.9 | 10.9 | 13.8 | 13.4 | 0.4 | 13.7 | |
| | 2年生 | 250 | 43.2 | 36.4 | 29.7 | 28.2 | 23.9 | 22.0 | 21.5 | 21.3 | 18.8 | 12.5 | 14.1 | 16.1 | 11.3 | 14.1 | 11.7 | 8.1 | 6.5 | - | 17.6 | |
| | 3年生 | 250 | 44.4 | 32.6 | 23.9 | 23.5 | 21.8 | 26.0 | 22.8 | 24.2 | 16.6 | 16.0 | 13.3 | 11.7 | 14.4 | 10.3 | 11.1 | 11.6 | 9.6 | 10.0 | 0.4 | 18.1 |
| | 4年生 | 250 | 41.6 | 35.1 | 22.8 | 24.5 | 24.6 | 20.8 | 17.1 | 22.0 | 19.7 | 18.2 | 17.3 | 13.2 | 10.7 | 13.1 | 11.1 | 8.3 | 7.2 | 7.2 | - | 18.2 |

2. その中で、最も変化したもの (SA)

| | サンプル数 | 友人・知人などの対面での関わり | 多くの人との関わり・大勢での行動 | 自分の好きなことに費やす時間 | 1人での行動 | 日々のスケジュール(予定)の充実度合い | オンライン・オフラインなど場所に囚われない生活 | 人の目を気にしない生活 | 学業をリアルな場で学ぶ機会 | 大学の授業への参加の積極性 | 日常の会話での情報収集 | 友人・知人などのオンラインでの関わり | 新しいメディアに触れる機会 | やりたくないことに費やす時間 | 自分の興味のあることへの学びの機会 | 時間を気にしない生活 | 自己成長機会 | 自分の興味のある学習テーマ/分野 | 社会に出ることに備えた学びの機会 | その他 | あてはまるものはない | |
|----|-------|-----------------|------------------|----------------|--------|---------------------|-------------------------|-------------|---------------|---------------|-------------|--------------------|---------------|----------------|-------------------|------------|--------|------------------|------------------|-----|------------|------|
| 全体 | 1,000 | 18.2 | 13.4 | 5.5 | 8.1 | 6.4 | 5.1 | 4.6 | 3.7 | 2.2 | 2.4 | 2.5 | 1.0 | 2.4 | 2.3 | 2.5 | 1.0 | 1.0 | 0.6 | 0.2 | 16.9 | |
| 性別 | 男性 | 500 | 15.3 | 10.2 | 5.9 | 11.1 | 5.2 | 4.6 | 4.8 | 2.9 | 1.3 | 2.7 | 4.2 | 1.0 | 2.9 | 2.7 | 2.7 | 1.0 | 1.1 | 0.8 | 0.2 | 19.2 |
| | 女性 | 500 | 21.0 | 16.5 | 5.2 | 5.2 | 7.7 | 5.6 | 4.4 | 4.4 | 3.1 | 2.1 | 0.8 | 1.0 | 1.9 | 1.9 | 2.3 | 1.0 | 1.0 | 0.4 | 0.2 | 14.6 |
| 学年 | 1年生 | 250 | 18.9 | 11.7 | 5.3 | 7.9 | 6.6 | 6.4 | 4.8 | 2.4 | 1.9 | 2.8 | 2.1 | 1.6 | 2.7 | 4.5 | 2.8 | 0.4 | 2.1 | 0.8 | 0.4 | 13.7 |
| | 2年生 | 250 | 14.4 | ○19.1 | 6.4 | 7.7 | 7.1 | 5.1 | 5.2 | 3.2 | 2.0 | 1.6 | 0.8 | 0.4 | 2.5 | 1.6 | 4.0 | 0.4 | 0.8 | - | - | 17.6 |
| | 3年生 | 250 | 16.7 | 13.5 | 3.2 | 8.4 | 5.6 | 6.5 | 5.6 | 5.1 | 1.9 | 2.4 | 2.9 | 1.2 | 2.0 | 0.8 | 2.0 | 1.6 | 0.4 | 1.6 | 0.4 | 18.1 |
| | 4年生 | 250 | 22.7 | 9.1 | 7.1 | 8.5 | 6.3 | 2.3 | 2.8 | 4.0 | 2.8 | 2.9 | 4.2 | 0.8 | 2.4 | 2.4 | 1.2 | 1.6 | 0.8 | - | - | 18.2 |

(%)

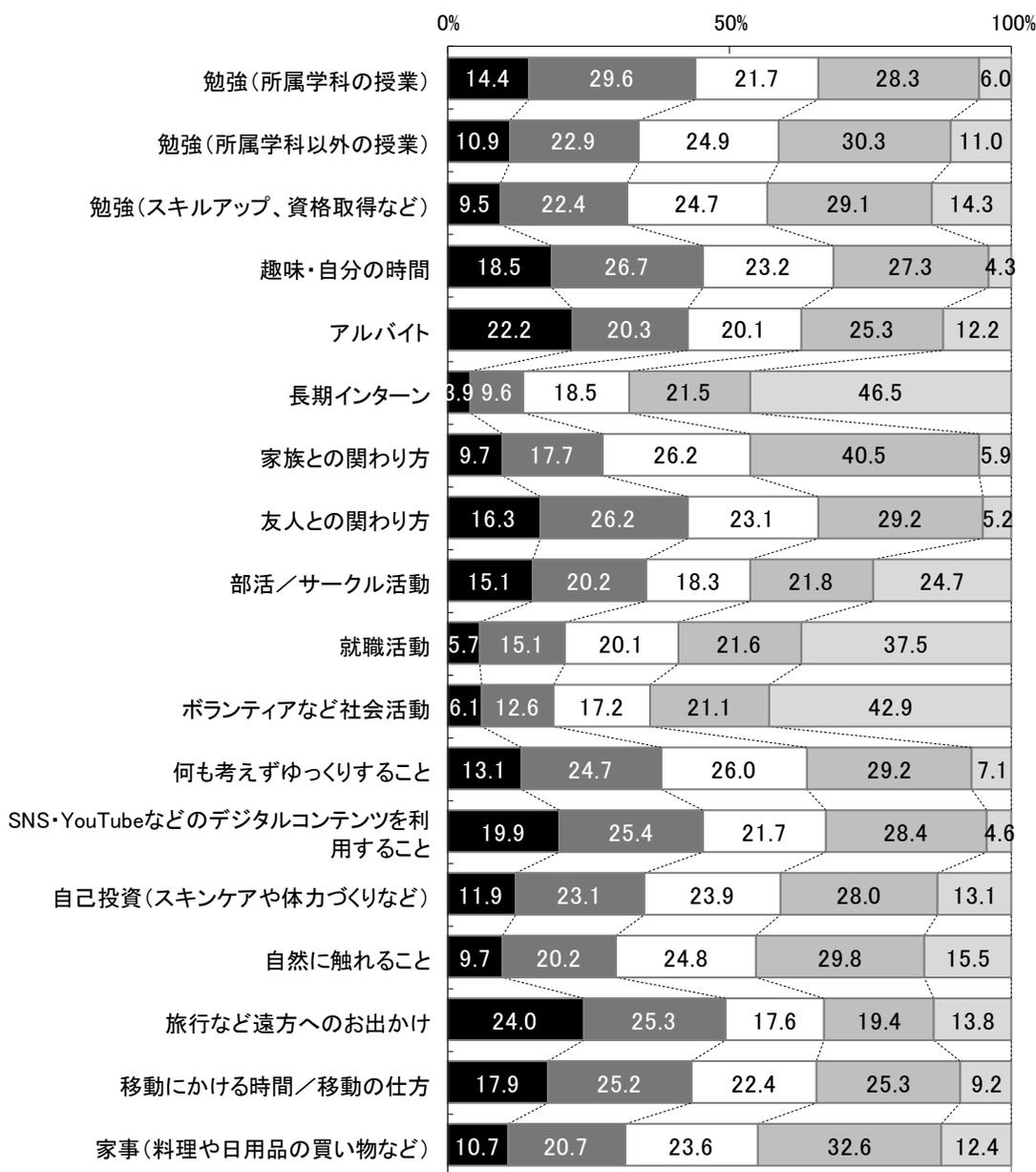
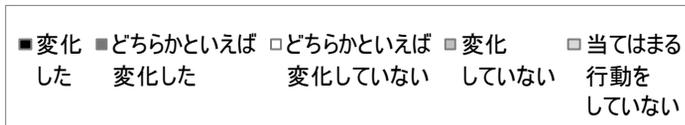
コロナ明けの学生生活の変化_詳細

- ◆ コロナ禍中の生活と比べて内容そのものや費やす時間が変化した・どちらかといえば変化したTop3は
 1位「旅行など遠方へのお出かけ」(49.3%)、
 2位「SNS/YouTubeなどのデジタルコンテンツを利用すること」(45.3%)、
 3位「趣味・自分の時間」(45.2%)、
 である。

<全ベース>

Q7 以下の内容について、コロナ禍中と比べて、内容そのものや費やす時間にどの程度変化がありましたか。
 あなたのお気持ちに最も近いものをお選びください。

<全体: N=1,000>



| 活動内容 | 変化した計 (%) | 変化なし計 (%) |
|--------------------------------|-----------|-----------|
| 勉強(所属学科の授業) | 44.0 | 50.0 |
| 勉強(所属学科以外の授業) | 33.8 | 55.2 |
| 勉強(スキルアップ、資格取得など) | 31.9 | 53.8 |
| 趣味・自分の時間 | 45.2 | 50.5 |
| アルバイト | 42.5 | 45.4 |
| 長期インターン | 13.5 | 40.0 |
| 家族との関わり方 | 27.4 | 66.7 |
| 友人との関わり方 | 42.5 | 52.3 |
| 部活/サークル活動 | 35.3 | 40.1 |
| 就職活動 | 20.8 | 41.7 |
| ボランティアなど社会活動 | 18.7 | 38.3 |
| 何も考えずゆっくりすること | 37.8 | 55.2 |
| SNS・YouTubeなどのデジタルコンテンツを利用すること | 45.3 | 50.1 |
| 自己投資(スキンケアや体づくりなど) | 35.0 | 51.9 |
| 自然に触れること | 29.9 | 54.6 |
| 旅行など遠方へのお出かけ | 49.3 | 37.0 |
| 移動にかかる時間/移動の仕方 | 43.1 | 47.7 |
| 家事(料理や日用品の買い物など) | 31.4 | 56.2 |

(%)

コロナ明けの学生生活の変化_詳細(数表①)

<全ベース>

Q7

以下の内容について、コロナ禍中と比べて、内容そのものや費やす時間にどの程度変化がありましたか。
あなたのお気持ちに最も近いものをお選びください。

<全体: N=1,000>

| | | サンプル数 | 勉強(所属学科の授業) | | | | | | | 勉強(所属学科以外の授業) | | | | | | |
|----|-----|-------|-------------|---------------------------------------|---|---|---|---|-----------------------|---|------------------|--|---|---|---|-----------------------|
| | | | 変化した | えどばち ばち 変ら か し と たい | い え ど ば ち な い ば ち な い ば ち な い | い え ど ば ち な い ば ち な い | い え ど ば ち な い ば ち な い | な い 行 動 を し ま る て い な | 変 化 し た 計 | い え ど ば ち な い ば ち な い | 変 化 し た | え ど ば ち な い ば ち な い | い え ど ば ち な い ば ち な い | い え ど ば ち な い ば ち な い | な い 行 動 を し ま る て い な | 変 化 し た 計 |
| 全体 | | 1000 | 14.4 | 29.6 | 21.7 | 28.3 | 6.0 | 44.0 | 50.0 | 10.9 | 22.9 | 24.9 | 30.3 | 11.0 | 33.8 | 55.2 |
| 性別 | 男性 | 500 | 14.2 | 30.1 | 23.2 | 27.8 | 4.6 | 44.3 | 51.0 | 10.7 | 23.6 | 26.6 | 30.9 | 8.2 | 34.3 | 57.5 |
| | 女性 | 500 | 14.5 | 29.1 | 20.1 | 28.7 | 7.5 | 43.6 | 48.8 | 11.1 | 22.2 | 23.2 | 29.7 | 13.8 | 33.3 | 52.9 |
| 学年 | 1年生 | 250 | 16.1 | 29.5 | 17.6 | 29.0 | 7.8 | 45.6 | 46.6 | 13.4 | 20.4 | 23.0 | 31.1 | 12.2 | 33.8 | 54.1 |
| | 2年生 | 250 | 12.9 | 28.0 | 21.2 | 32.0 | 5.9 | 40.9 | 53.2 | 11.7 | 22.1 | 20.5 | 34.6 | 11.1 | 33.8 | 55.1 |
| | 3年生 | 250 | 16.3 | 32.8 | 20.4 | 26.4 | 4.0 | ○ 49.1 | 46.8 | 9.9 | 25.2 | 26.0 | 29.8 | 9.1 | 35.1 | 55.8 |
| | 4年生 | 250 | 12.2 | 28.3 | ○ 27.4 | 25.7 | 6.4 | 40.5 | 53.1 | 8.6 | 24.1 | ○ 30.1 | 25.8 | 11.4 | 32.7 | 55.9 |

(%)

| | | サンプル数 | 勉強(スキルアップ、資格取得など) | | | | | | | 趣味・自分の時間 | | | | | | |
|----|-----|-------|-------------------|---------------------------------------|---|---|---|---|-----------------------|---|------------------|--|---|---|---|-----------------------|
| | | | 変化した | えどばち ばち 変ら か し と たい | い え ど ば ち な い ば ち な い | い え ど ば ち な い ば ち な い | い え ど ば ち な い ば ち な い | な い 行 動 を し ま る て い な | 変 化 し た 計 | い え ど ば ち な い ば ち な い | 変 化 し た | え ど ば ち な い ば ち な い | い え ど ば ち な い ば ち な い | い え ど ば ち な い ば ち な い | な い 行 動 を し ま る て い な | 変 化 し た 計 |
| 全体 | | 1000 | 9.5 | 22.4 | 24.7 | 29.1 | 14.3 | 31.9 | 53.8 | 18.5 | 26.7 | 23.2 | 27.3 | 4.3 | 45.2 | 50.5 |
| 性別 | 男性 | 500 | 10.0 | 21.6 | 26.6 | 29.5 | 12.4 | 31.6 | 56.1 | 18.0 | 24.7 | 26.0 | 26.6 | 4.8 | 42.7 | 52.6 |
| | 女性 | 500 | 9.0 | 23.2 | 22.8 | 28.7 | 16.3 | 32.2 | 51.5 | 19.0 | 28.7 | 20.5 | 28.0 | 3.9 | 47.7 | 48.5 |
| 学年 | 1年生 | 250 | 11.2 | 22.3 | 22.7 | 28.6 | 15.2 | 33.5 | 51.3 | 17.6 | 27.5 | 25.4 | 27.1 | 2.5 | 45.1 | 52.5 |
| | 2年生 | 250 | 10.2 | 21.6 | 22.7 | 29.2 | 16.3 | 31.8 | 51.9 | 21.6 | 24.1 | 21.2 | 27.8 | 5.2 | 45.7 | 49.0 |
| | 3年生 | 250 | 10.0 | 21.0 | 26.9 | 31.3 | 10.7 | 31.0 | 58.2 | 18.4 | 29.3 | 19.7 | 27.7 | 4.8 | 47.7 | 47.4 |
| | 4年生 | 250 | 6.7 | 24.7 | 26.3 | 27.2 | 15.0 | 31.4 | 53.5 | 16.2 | 26.0 | 26.6 | 26.3 | 4.9 | 42.2 | 52.9 |

(%)

| | | サンプル数 | アルバイト | | | | | | | 長期インターン | | | | | | |
|----|-----|-------|--------|---------------------------------------|---|---|---|---|-----------------------|---|------------------|--|---|---|---|-----------------------|
| | | | 変化した | えどばち ばち 変ら か し と たい | い え ど ば ち な い ば ち な い | い え ど ば ち な い ば ち な い | い え ど ば ち な い ば ち な い | な い 行 動 を し ま る て い な | 変 化 し た 計 | い え ど ば ち な い ば ち な い | 変 化 し た | え ど ば ち な い ば ち な い | い え ど ば ち な い ば ち な い | い え ど ば ち な い ば ち な い | な い 行 動 を し ま る て い な | 変 化 し た 計 |
| 全体 | | 1000 | 22.2 | 20.3 | 20.1 | 25.3 | 12.2 | 42.5 | 45.4 | 3.9 | 9.6 | 18.5 | 21.5 | 46.5 | 13.5 | 40.0 |
| 性別 | 男性 | 500 | 20.3 | 19.6 | 23.5 | 24.9 | 11.8 | 39.9 | 48.4 | 4.0 | 11.1 | 21.4 | 22.6 | ▼ 41.0 | 15.1 | 44.0 |
| | 女性 | 500 | 24.1 | 20.9 | 16.7 | 25.7 | 12.6 | 45.0 | 42.4 | 3.8 | 8.1 | 15.7 | 20.3 | ○ 52.0 | 11.9 | 36.0 |
| 学年 | 1年生 | 250 | ○ 27.7 | 18.4 | 17.0 | ▼ 18.9 | ○ 18.0 | 46.1 | ▼ 35.9 | 4.5 | 7.7 | 17.4 | 16.9 | ○ 53.5 | 12.2 | ▼ 34.3 |
| | 2年生 | 250 | 23.3 | 18.1 | 19.1 | 28.3 | 11.2 | 41.4 | 47.4 | 2.8 | 8.9 | 14.4 | 22.7 | 51.2 | 11.7 | 37.1 |
| | 3年生 | 250 | 19.2 | 25.1 | 18.9 | 27.2 | 9.6 | 44.3 | 46.1 | 4.4 | 11.2 | 20.1 | 23.7 | ▼ 40.7 | 15.6 | 43.8 |
| | 4年生 | 250 | 18.5 | 19.5 | ○ 25.2 | 26.8 | 10.0 | 38.0 | ○ 52.0 | 4.0 | 10.5 | 22.3 | 22.5 | ▼ 40.7 | 14.5 | 44.8 |

(%)

コロナ明けの学生生活の変化_詳細(数表②)

<全ベース>

Q7

以下の内容について、コロナ禍中と比べて、内容そのものや費やす時間にどの程度変化がありましたか。
あなたのお気持ちに最も近いものをお選びください。

<全体: N=1,000>

| | | サンプル数 | 家族との関わり方 | | | | | | 友人との関わり方 | | | | | | | |
|----|-----|-------|----------|---|--|---------------------------------|--------------------------------------|----------------------------|-----------------------|---------------------------------|------------------|---|--|---------------------------------|--------------------------------------|----------------------------|
| | | | 変化した | えど ばち ら 変 化 か し と い | い え ど ば ち ら な い 変 化 か し と い | い 変 化 し て い な | な 行 動 を し ま る い | 当 て は ま る い | 変 化 し た 計 | い 変 化 し て い な | 変 化 し た | えど ばち ら 変 化 か し と い | い え ど ば ち ら な い 変 化 か し と い | い 変 化 し て い な | な 行 動 を し ま る い | 当 て は ま る い |
| 全体 | | 1000 | 9.7 | 17.7 | 26.2 | 40.5 | 5.9 | 27.4 | 66.7 | 16.3 | 26.2 | 23.1 | 29.2 | 5.2 | 42.5 | 52.3 |
| 性別 | 男性 | 500 | 10.5 | 16.3 | 27.8 | 39.9 | 5.4 | 26.8 | 67.7 | 16.1 | 22.8 | 25.9 | 29.3 | 5.9 | 38.9 | 55.2 |
| | 女性 | 500 | 9.0 | 19.2 | 24.5 | 41.0 | 6.3 | 28.2 | 65.5 | 16.4 | 29.5 | 20.3 | 29.1 | 4.6 | 45.9 | 49.4 |
| 学年 | 1年生 | 250 | 10.9 | 15.3 | 25.7 | 40.7 | 7.5 | 26.2 | 66.4 | 16.3 | 25.2 | 21.4 | 30.3 | 6.8 | 41.5 | 51.7 |
| | 2年生 | 250 | 8.5 | 17.2 | 26.4 | 42.4 | 5.6 | 25.7 | 68.8 | 15.8 | 25.2 | 23.9 | 30.2 | 4.8 | 41.0 | 54.1 |
| | 3年生 | 250 | 10.4 | 18.7 | 21.6 | 42.8 | 6.5 | 29.1 | 64.4 | 15.1 | 24.8 | 22.7 | 33.3 | 4.1 | 39.9 | 56.0 |
| | 4年生 | 250 | 9.2 | 19.9 | 31.0 | 36.0 | 4.0 | 29.1 | 67.0 | 17.9 | 29.5 | 24.5 | ▼22.9 | 5.2 | 47.4 | 47.4 |

(%)

| | | サンプル数 | 部活/サークル活動 | | | | | | 就職活動 | | | | | | | |
|----|-----|-------|-----------|---|--|---------------------------------|--------------------------------------|----------------------------|-----------------------|---------------------------------|------------------|---|--|---------------------------------|--------------------------------------|----------------------------|
| | | | 変化した | えど ばち ら 変 化 か し と い | い え ど ば ち ら な い 変 化 か し と い | い 変 化 し て い な | な 行 動 を し ま る い | 当 て は ま る い | 変 化 し た 計 | い 変 化 し て い な | 変 化 し た | えど ばち ら 変 化 か し と い | い え ど ば ち ら な い 変 化 か し と い | い 変 化 し て い な | な 行 動 を し ま る い | 当 て は ま る い |
| 全体 | | 1000 | 15.1 | 20.2 | 18.3 | 21.8 | 24.7 | 35.3 | 40.1 | 5.7 | 15.1 | 20.1 | 21.6 | 37.5 | 20.8 | 41.7 |
| 性別 | 男性 | 500 | 14.4 | 20.1 | 21.3 | 22.8 | 21.3 | 34.5 | 44.1 | 6.3 | 16.3 | 22.8 | 22.8 | ▼31.8 | 22.6 | 45.6 |
| | 女性 | 500 | 15.7 | 20.3 | 15.3 | 20.7 | 28.0 | 36.0 | 36.0 | 5.2 | 13.8 | 17.5 | 20.3 | ○43.2 | 19.0 | 37.8 |
| 学年 | 1年生 | 250 | 19.1 | ○25.4 | 17.0 | 20.3 | ▼18.2 | ○44.5 | 37.3 | 2.9 | ▼9.7 | ▼14.5 | 20.7 | ○52.2 | ▼12.6 | ▼35.2 |
| | 2年生 | 250 | 15.2 | 21.3 | 17.7 | 22.2 | 23.6 | 36.5 | 39.9 | 3.3 | ▼9.6 | 18.1 | 21.5 | ○47.5 | ▼12.9 | 39.6 |
| | 3年生 | 250 | 15.2 | 17.3 | 19.2 | 22.9 | 25.4 | 32.5 | 42.1 | 8.8 | 19.6 | 20.4 | 20.5 | ▼30.6 | ○28.4 | 40.9 |
| | 4年生 | 250 | 10.8 | 16.7 | 19.5 | 21.6 | ○31.4 | ▼27.5 | 41.1 | 7.9 | ○21.3 | ○27.5 | 23.6 | ▼19.7 | ○29.2 | ○51.1 |

(%)

| | | サンプル数 | ボランティアなど社会活動 | | | | | | 何も考えずゆっくりすること | | | | | | | |
|----|-----|-------|--------------|---|--|---------------------------------|--------------------------------------|----------------------------|-----------------------|---------------------------------|------------------|---|--|---------------------------------|--------------------------------------|----------------------------|
| | | | 変化した | えど ばち ら 変 化 か し と い | い え ど ば ち ら な い 変 化 か し と い | い 変 化 し て い な | な 行 動 を し ま る い | 当 て は ま る い | 変 化 し た 計 | い 変 化 し て い な | 変 化 し た | えど ばち ら 変 化 か し と い | い え ど ば ち ら な い 変 化 か し と い | い 変 化 し て い な | な 行 動 を し ま る い | 当 て は ま る い |
| 全体 | | 1000 | 6.1 | 12.6 | 17.2 | 21.1 | 42.9 | 18.7 | 38.3 | 13.1 | 24.7 | 26.0 | 29.2 | 7.1 | 37.8 | 55.2 |
| 性別 | 男性 | 500 | 6.1 | 12.8 | 20.5 | 23.4 | ▼37.2 | 18.9 | ○43.9 | 12.9 | 23.5 | 26.6 | 29.6 | 7.4 | 36.4 | 56.2 |
| | 女性 | 500 | 6.1 | 12.5 | 14.0 | 18.8 | ○48.6 | 18.6 | ▼32.8 | 13.2 | 25.9 | 25.3 | 28.7 | 6.9 | 39.1 | 54.0 |
| 学年 | 1年生 | 250 | 7.3 | 13.4 | ▼11.3 | 18.9 | ○49.1 | 20.7 | ▼30.2 | 12.6 | 26.8 | 25.1 | 26.6 | 8.9 | 39.4 | 51.7 |
| | 2年生 | 250 | 4.0 | 12.7 | 16.1 | 19.2 | ○47.9 | 16.7 | 35.3 | 15.2 | 20.8 | 24.7 | 31.7 | 7.6 | 36.0 | 56.4 |
| | 3年生 | 250 | 8.0 | 11.2 | 18.5 | 23.8 | 38.6 | 19.2 | 42.3 | 13.7 | 26.2 | 25.2 | 29.7 | 5.2 | 39.9 | 54.9 |
| | 4年生 | 250 | 5.1 | 13.2 | ○23.0 | 22.6 | ▼36.1 | 18.3 | ○45.6 | 10.7 | 24.8 | 28.9 | 28.8 | 6.8 | 35.5 | 57.7 |

(%)

コロナ明けの学生生活の変化_詳細(数表③)

<全ベース>

Q7

以下の内容について、コロナ禍中と比べて、内容そのものや費やす時間などの程度変化がありましたか。
あなたのお気持ちに最も近いものをお選びください。

<全体:N=1,000>

| | | サンプル数 | SNS・YouTubeなどのデジタルコンテンツを利用すること | | | | | | 自己投資(スキンケアや体づくりなど) | | | | | | | |
|----|-----|-------|--------------------------------|---|--|---------------------------------|--|-----------------------|---------------------------------|------|---|--|---------------------------------|--|-------|---------------------------------|
| | | | 変化した | えど ばち ら 変 ら か し と い | い え ど ば ち ら な い 変 ら か し と い | い 変 化 し て い な | な 行 当 て は し ま る て い | 変 化 し た 計 | い 変 化 し て い な | 変化した | えど ばち ら 変 ら か し と い | い え ど ば ち ら な い 変 ら か し と い | い 変 化 し て い な | な 行 当 て は し ま る て い | 変化した計 | い 変 化 し て い な |
| 全体 | | 1000 | 19.9 | 25.4 | 21.7 | 28.4 | 4.6 | 45.3 | 50.1 | 11.9 | 23.1 | 23.9 | 28.0 | 13.1 | 35.0 | 51.9 |
| 性別 | 男性 | 500 | 18.6 | 22.6 | 24.1 | 30.7 | 4.0 | 41.2 | 54.8 | 10.8 | 20.1 | 27.0 | 28.4 | 13.6 | 30.9 | 55.4 |
| | 女性 | 500 | 21.2 | 28.2 | 19.3 | 26.1 | 5.2 | 49.4 | 45.4 | 13.0 | 26.0 | 20.7 | 27.6 | 12.6 | 39.0 | 48.3 |
| 学年 | 1年生 | 250 | 21.4 | 27.5 | 22.1 | 24.1 | 4.9 | 48.9 | 46.2 | 13.3 | 23.6 | 22.6 | 25.1 | 15.3 | 36.9 | 47.7 |
| | 2年生 | 250 | 20.1 | 23.7 | 21.5 | 30.0 | 4.7 | 43.8 | 51.5 | 10.9 | 23.2 | 21.5 | 29.5 | 14.9 | 34.1 | 51.0 |
| | 3年生 | 250 | 21.2 | 25.3 | 18.6 | 30.9 | 4.0 | 46.5 | 49.5 | 14.8 | ▼17.8 | 25.4 | 32.9 | 9.2 | 32.6 | ○58.3 |
| | 4年生 | 250 | 16.9 | 25.0 | 24.7 | 28.6 | 4.8 | 41.9 | 53.3 | 8.7 | 27.8 | 25.9 | 24.5 | 13.1 | 36.5 | 50.4 |

(%)

| | | サンプル数 | 自然に触れること | | | | | | 旅行など遠方へのお出かけ | | | | | | | |
|----|-----|-------|----------|---|--|---------------------------------|--|-----------------------|---------------------------------|-------|---|--|---------------------------------|--|-------|---------------------------------|
| | | | 変化した | えど ばち ら 変 ら か し と い | い え ど ば ち ら な い 変 ら か し と い | い 変 化 し て い な | な 行 当 て は し ま る て い | 変 化 し た 計 | い 変 化 し て い な | 変化した | えど ばち ら 変 ら か し と い | い え ど ば ち ら な い 変 ら か し と い | い 変 化 し て い な | な 行 当 て は し ま る て い | 変化した計 | い 変 化 し て い な |
| 全体 | | 1000 | 9.7 | 20.2 | 24.8 | 29.8 | 15.5 | 29.9 | 54.6 | 24.0 | 25.3 | 17.6 | 19.4 | 13.8 | 49.3 | 37.0 |
| 性別 | 男性 | 500 | 10.7 | 20.7 | 24.7 | 29.7 | 14.2 | 31.4 | 54.4 | ▼18.6 | 25.3 | 21.4 | 20.7 | 14.0 | ▼43.9 | ○42.1 |
| | 女性 | 500 | 8.8 | 19.6 | 24.9 | 29.9 | 16.9 | 28.4 | 54.8 | ○29.3 | 25.3 | 13.8 | 18.0 | 13.6 | ○54.6 | ▼31.8 |
| 学年 | 1年生 | 250 | 11.3 | 21.1 | 22.7 | 29.0 | 15.9 | 32.4 | 51.7 | 22.8 | 26.7 | 15.5 | 21.4 | 13.6 | 49.5 | 36.9 |
| | 2年生 | 250 | 9.2 | 20.7 | 25.1 | 26.9 | 18.1 | 29.9 | 52.0 | 22.8 | 23.2 | 18.0 | 18.4 | 17.6 | 46.0 | 36.4 |
| | 3年生 | 250 | 9.6 | 19.6 | 22.5 | 34.0 | 14.3 | 29.2 | 56.5 | 27.4 | 25.7 | 16.0 | 18.9 | 12.1 | 53.1 | 34.9 |
| | 4年生 | 250 | 8.8 | 19.2 | 28.9 | 29.2 | 13.9 | 28.0 | 58.1 | 22.9 | 25.5 | 20.9 | 18.8 | 11.9 | 48.4 | 39.7 |

(%)

| | | サンプル数 | 移動にかかる時間/移動の仕方 | | | | | | 家事(料理や日用品の買い物など) | | | | | | | |
|----|-----|-------|----------------|---|--|---------------------------------|--|-----------------------|---------------------------------|------|---|--|---------------------------------|--|-------|---------------------------------|
| | | | 変化した | えど ばち ら 変 ら か し と い | い え ど ば ち ら な い 変 ら か し と い | い 変 化 し て い な | な 行 当 て は し ま る て い | 変 化 し た 計 | い 変 化 し て い な | 変化した | えど ばち ら 変 ら か し と い | い え ど ば ち ら な い 変 ら か し と い | い 変 化 し て い な | な 行 当 て は し ま る て い | 変化した計 | い 変 化 し て い な |
| 全体 | | 1000 | 17.9 | 25.2 | 22.4 | 25.3 | 9.2 | 43.1 | 47.7 | 10.7 | 20.7 | 23.6 | 32.6 | 12.4 | 31.4 | 56.2 |
| 性別 | 男性 | 500 | 15.5 | 26.4 | 23.0 | 25.9 | 9.2 | 41.9 | 48.9 | 11.7 | 19.3 | 25.1 | 33.0 | 10.9 | 31.0 | 58.1 |
| | 女性 | 500 | 20.3 | 24.1 | 21.7 | 24.7 | 9.2 | 44.4 | 46.4 | 9.7 | 22.1 | 22.1 | 32.2 | 14.0 | 31.8 | 54.3 |
| 学年 | 1年生 | 250 | 17.5 | ○32.4 | ▼15.3 | 24.4 | 10.4 | ○49.9 | ▼39.7 | 11.6 | 20.7 | 19.7 | 32.3 | 15.8 | 32.3 | 52.0 |
| | 2年生 | 250 | 15.7 | ▼19.7 | 24.3 | 28.0 | 12.4 | ▼35.4 | 52.3 | 10.2 | 19.6 | 21.6 | 34.8 | 13.8 | 29.8 | 56.4 |
| | 3年生 | 250 | 22.3 | 26.0 | 20.4 | 26.1 | 5.2 | ○48.3 | 46.5 | 10.5 | 19.8 | 25.6 | 33.6 | 10.5 | 30.3 | 59.2 |
| | 4年生 | 250 | 16.1 | 22.8 | ○29.5 | 22.8 | 8.8 | 38.9 | 52.3 | 10.7 | 22.6 | 27.5 | 29.7 | 9.5 | 33.3 | 57.2 |

(%)

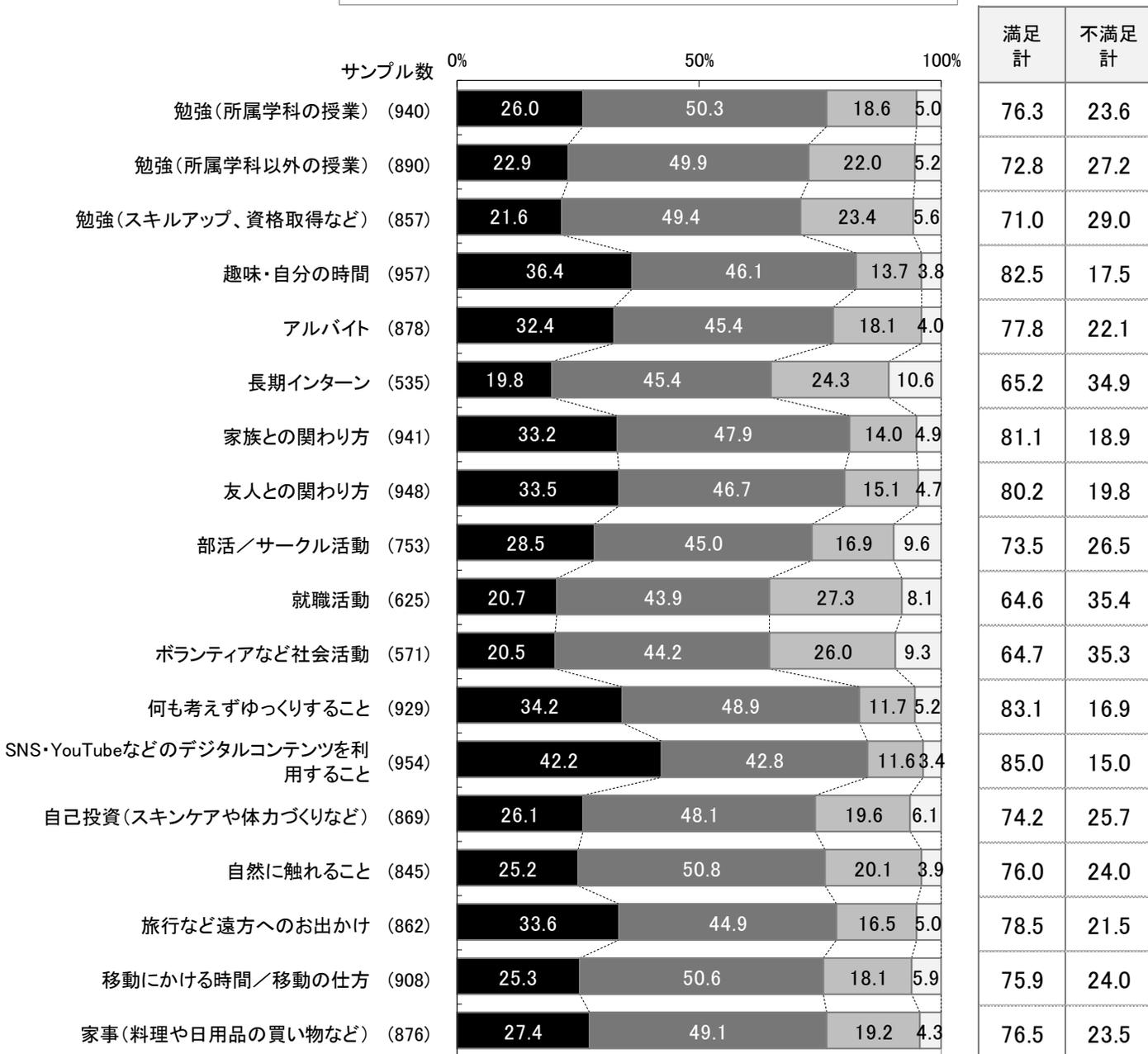
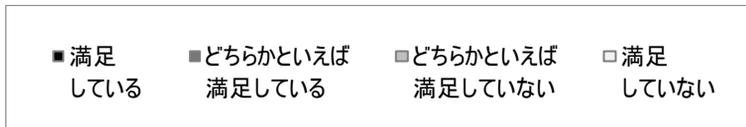
コロナ明けの学生生活変化の満足度_詳細

◆ コロナ禍中の生活と比べて内容そのものや費やす時間が変化した・どちらかといえば変化したことに対して、「満足している」・「どちらかといえば満足している」と回答したTop3は
 1位「SNS/YouTubeなどのデジタルコンテンツを利用すること」(85.0%)、
 2位「何も考えずゆっくりすること」(83.1%)、
 3位「趣味・自分の時間」(82.5%)、
 である。

<各項目変化該当者ベース>



先ほどの各内容の変化について、現在どの程度満足していますか。
 あなたのお気持ちに最も近いものをお選びください。



(%)

コロナ明けの学生生活変化の満足度_詳細(数表①)

<各項目変化該当者ベース>

Q8 先ほどの各内容の変化について、現在どの程度満足していますか。
あなたのお気持ちに最も近いものをお選びください。

| | | サンプル数 | 勉強(所属学科の授業) | | | | | | サンプル数 | 勉強(所属学科以外の授業) | | | | | |
|----|-----|-------|-------------|------------|-------------|---------|------|------|-------|---------------|------------|-------------|---------|------|------|
| | | | 満足している | いるばちら満足かとい | えどちらない満足かとい | い満足していな | 満足計 | 不満足計 | | 満足している | いるばちら満足かとい | えどちらない満足かとい | い満足していな | 満足計 | 不満足計 |
| 全体 | | 940 | 26.0 | 50.3 | 18.6 | 5.0 | 76.3 | 23.6 | 890 | 22.9 | 49.9 | 22.0 | 5.2 | 72.8 | 27.2 |
| 性別 | 男性 | 477 | 24.6 | 49.3 | 19.7 | 6.3 | 73.9 | 26.0 | 459 | 21.4 | 49.2 | 23.3 | 6.1 | 70.6 | 29.4 |
| | 女性 | 463 | 27.5 | 51.4 | 17.4 | 3.7 | 78.9 | 21.1 | 431 | 24.4 | 50.7 | 20.7 | 4.2 | 75.1 | 24.9 |
| 学年 | 1年生 | 230 | ○32.2 | 48.5 | 14.5 | 4.8 | 80.7 | 19.3 | 220 | 27.0 | 49.1 | 19.9 | 4.0 | 76.1 | 23.9 |
| | 2年生 | 235 | 26.0 | 50.2 | 17.8 | 6.0 | 76.2 | 23.8 | 222 | 22.5 | 49.2 | 21.9 | 6.4 | 71.7 | 28.3 |
| | 3年生 | 240 | 24.5 | 52.4 | 18.9 | 4.2 | 76.9 | 23.1 | 227 | 21.5 | 51.0 | 21.3 | 6.2 | 72.5 | 27.5 |
| | 4年生 | 234 | 21.6 | 50.1 | 23.1 | 5.2 | 71.7 | 28.3 | 221 | 20.6 | 50.2 | 25.0 | 4.1 | 70.8 | 29.1 |

(%)

| | | サンプル数 | 勉強(スキルアップ、資格取得など) | | | | | | サンプル数 | 趣味・自分の時間 | | | | | |
|----|-----|-------|-------------------|------------|-------------|---------|------|------|-------|----------|------------|-------------|---------|------|------|
| | | | 満足している | いるばちら満足かとい | えどちらない満足かとい | い満足していな | 満足計 | 不満足計 | | 満足している | いるばちら満足かとい | えどちらない満足かとい | い満足していな | 満足計 | 不満足計 |
| 全体 | | 857 | 21.6 | 49.4 | 23.4 | 5.6 | 71.0 | 29.0 | 957 | 36.4 | 46.1 | 13.7 | 3.8 | 82.5 | 17.5 |
| 性別 | 男性 | 438 | 20.8 | 47.3 | 24.4 | 7.6 | 68.1 | 32.0 | 476 | 35.6 | 45.7 | 14.3 | 4.4 | 81.3 | 18.7 |
| | 女性 | 419 | 22.4 | 51.7 | 22.5 | 3.4 | 74.1 | 25.9 | 481 | 37.2 | 46.4 | 13.2 | 3.2 | 83.6 | 16.4 |
| 学年 | 1年生 | 212 | 22.7 | 53.1 | 20.5 | 3.7 | 75.8 | 24.2 | 244 | ○44.2 | 43.2 | 10.6 | 2.0 | 87.4 | 12.6 |
| | 2年生 | 209 | 22.4 | 47.3 | 22.9 | 7.3 | 69.7 | 30.2 | 237 | 37.1 | 44.3 | 13.9 | 4.7 | 81.4 | 18.6 |
| | 3年生 | 223 | 21.5 | 48.7 | 23.4 | 6.4 | 70.2 | 29.8 | 238 | 32.4 | 49.5 | 15.1 | 3.0 | 81.9 | 18.1 |
| | 4年生 | 212 | 19.6 | 48.6 | 26.9 | 4.9 | 68.2 | 31.8 | 238 | 31.8 | 47.3 | 15.3 | 5.5 | 79.1 | 20.8 |

(%)

| | | サンプル数 | アルバイト | | | | | | サンプル数 | 長期インターン | | | | | |
|----|-----|-------|--------|------------|-------------|---------|------|------|-------|---------|------------|-------------|---------|------|------|
| | | | 満足している | いるばちら満足かとい | えどちらない満足かとい | い満足していな | 満足計 | 不満足計 | | 満足している | いるばちら満足かとい | えどちらない満足かとい | い満足していな | 満足計 | 不満足計 |
| 全体 | | 878 | 32.4 | 45.4 | 18.1 | 4.0 | 77.8 | 22.1 | 535 | 19.8 | 45.4 | 24.3 | 10.6 | 65.2 | 34.9 |
| 性別 | 男性 | 441 | 28.4 | 45.7 | 20.6 | 5.2 | 74.1 | 25.8 | 295 | 18.9 | 43.9 | ○29.4 | 7.8 | 62.8 | 37.2 |
| | 女性 | 437 | 36.4 | 45.2 | 15.6 | 2.8 | 81.6 | 18.4 | 240 | 20.8 | 47.2 | ▼18.0 | 14.0 | 68.0 | 32.0 |
| 学年 | 1年生 | 205 | 35.4 | 45.7 | 14.9 | 3.9 | 81.1 | 18.8 | 116 | 23.8 | 42.2 | 22.7 | 11.3 | 66.0 | 34.0 |
| | 2年生 | 222 | 35.4 | 42.4 | 16.7 | 5.5 | 77.8 | 22.2 | 122 | 18.8 | 44.9 | 24.9 | 11.4 | 63.7 | 36.3 |
| | 3年生 | 226 | 30.5 | 45.9 | 20.0 | 3.6 | 76.4 | 23.6 | 148 | 18.6 | 45.4 | 24.6 | 11.3 | 64.0 | 35.9 |
| | 4年生 | 225 | 28.6 | 47.7 | 20.6 | 3.1 | 76.3 | 23.7 | 148 | 18.4 | 48.3 | 24.6 | 8.6 | 66.7 | 33.2 |

(%)

コロナ明けの学生生活変化の満足度_詳細(数表②)

<各項目変化該当者ベース>

Q8 先ほどの各内容の変化について、現在どの程度満足していますか。
あなたのお気持ちに最も近いものをお選びください。

| | サンプル数 | 家族との関わり方 | | | | | | サンプル数 | 友人との関わり方 | | | | | |
|-----|-------|----------|--------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|------|-------|----------|--------|--|----------------------------------|---------------------------------|------|
| | | 満足している | いるば えど ちら か と い | い えど ち ら か と い | い えど ち ら か と い | い 満 足 し て い な | 満足計 | | 不満足計 | 満足している | いる ば えど ち ら か と い | い えど ち ら か と い | い 満 足 し て い な | 満足計 |
| 全体 | 941 | 33.2 | 47.9 | 14.0 | 4.9 | 81.1 | 18.9 | 948 | 33.5 | 46.7 | 15.1 | 4.7 | 80.2 | 19.8 |
| 性別 | | | | | | | | | | | | | | |
| 男性 | 473 | 31.7 | 48.0 | 14.9 | 5.5 | 79.7 | 20.4 | 471 | 31.3 | 47.5 | 16.7 | 4.4 | 78.8 | 21.1 |
| 女性 | 468 | 34.8 | 47.8 | 13.1 | 4.3 | 82.6 | 17.4 | 477 | 35.5 | 46.0 | 13.5 | 5.0 | 81.5 | 18.5 |
| 学年 | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年生 | 231 | 37.1 | 47.1 | 12.8 | 3.1 | 84.2 | 15.9 | 233 | 36.9 | 46.6 | 12.3 | 4.2 | 83.5 | 16.5 |
| 2年生 | 236 | 35.5 | 46.3 | 10.9 | 7.3 | 81.8 | 18.2 | 238 | 37.0 | 45.0 | 13.4 | 4.6 | 82.0 | 18.0 |
| 3年生 | 234 | 32.0 | 49.2 | 14.1 | 4.7 | 81.2 | 18.8 | 240 | 29.5 | 47.5 | 17.6 | 5.4 | 77.0 | 23.0 |
| 4年生 | 240 | 28.4 | 49.0 | 18.1 | 4.6 | 77.4 | 22.7 | 237 | 30.5 | 47.9 | 16.9 | 4.7 | 78.4 | 21.6 |

(%)

| | サンプル数 | 部活/サークル活動 | | | | | | サンプル数 | 就職活動 | | | | | |
|-----|-------|-----------|--------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|--------|--------|-------|--------|--|----------------------------------|---------------------------------|--------|--------|
| | | 満足している | いるば えど ちら か と い | い えど ち ら か と い | い 満 足 し て い な | 満足計 | 不満足計 | | 満足している | いる ば えど ち ら か と い | い えど ち ら か と い | い 満 足 し て い な | 満足計 | 不満足計 |
| 全体 | 753 | 28.5 | 45.0 | 16.9 | 9.6 | 73.5 | 26.5 | 625 | 20.7 | 43.9 | 27.3 | 8.1 | 64.6 | 35.4 |
| 性別 | | | | | | | | | | | | | | |
| 男性 | 393 | 28.8 | 45.7 | 18.1 | 7.4 | 74.5 | 25.5 | 341 | 19.7 | 45.1 | 29.4 | 5.8 | 64.8 | 35.2 |
| 女性 | 360 | 28.2 | 44.2 | 15.7 | 12.0 | 72.4 | 27.7 | 284 | 22.0 | 42.5 | 24.7 | 10.8 | 64.5 | 35.5 |
| 学年 | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年生 | 204 | ○ 35.3 | 43.2 | 14.7 | 6.7 | ○ 78.5 | ▼ 21.4 | 119 | 22.7 | 44.4 | 27.1 | 5.7 | 67.1 | 32.8 |
| 2年生 | 191 | 31.5 | 44.6 | 16.7 | 7.2 | 76.1 | 23.9 | 131 | 16.8 | 39.8 | 32.1 | 11.3 | ▼ 56.6 | ○ 43.4 |
| 3年生 | 186 | 24.2 | 45.7 | 18.3 | 11.8 | 69.9 | 30.1 | 173 | 17.2 | 43.4 | 30.2 | 9.2 | 60.6 | 39.4 |
| 4年生 | 172 | ▼ 21.6 | 46.7 | 18.3 | 13.4 | ▼ 68.3 | ○ 31.7 | 201 | 25.2 | 46.7 | ▼ 21.6 | 6.4 | ○ 71.9 | ▼ 28.0 |

(%)

| | サンプル数 | ボランティアなど社会活動 | | | | | | サンプル数 | 何も考えずゆっくりすること | | | | | |
|-----|-------|--------------|--------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|------|------|-------|---------------|--|----------------------------------|---------------------------------|------|------|
| | | 満足している | いるば えど ちら か と い | い えど ち ら か と い | い 満 足 し て い な | 満足計 | 不満足計 | | 満足している | いる ば えど ち ら か と い | い えど ち ら か と い | い 満 足 し て い な | 満足計 | 不満足計 |
| 全体 | 571 | 20.5 | 44.2 | 26.0 | 9.3 | 64.7 | 35.3 | 929 | 34.2 | 48.9 | 11.7 | 5.2 | 83.1 | 16.9 |
| 性別 | | | | | | | | | | | | | | |
| 男性 | 314 | 21.4 | 41.9 | 27.4 | 9.3 | 63.3 | 36.7 | 463 | 31.4 | 49.7 | 13.1 | 5.8 | 81.1 | 18.9 |
| 女性 | 257 | 19.4 | 47.0 | 24.3 | 9.3 | 66.4 | 33.6 | 466 | 37.0 | 48.1 | 10.3 | 4.5 | 85.1 | 14.8 |
| 学年 | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年生 | 127 | ○ 27.2 | 41.7 | 28.1 | ▼ 3.1 | 68.9 | 31.2 | 228 | 38.4 | 48.7 | 9.0 | 3.9 | 87.1 | 12.9 |
| 2年生 | 130 | 17.6 | 46.9 | 24.7 | 10.8 | 64.5 | 35.5 | 231 | 35.5 | 46.4 | 13.0 | 5.2 | 81.9 | 18.2 |
| 3年生 | 154 | 20.3 | 44.5 | 24.1 | 11.2 | 64.8 | 35.3 | 237 | 30.7 | 49.8 | 11.4 | 8.1 | 80.5 | 19.5 |
| 4年生 | 160 | 17.7 | 43.8 | 27.2 | 11.2 | 61.5 | 38.4 | 233 | 32.4 | 50.6 | 13.5 | 3.5 | 83.0 | 17.0 |

(%)

コロナ明けの学生生活変化の満足度_詳細(数表③)

<各項目変化該当者ベース>

Q8 先ほどの各内容の変化について、現在どの程度満足していますか。
あなたのお気持ちに最も近いものをお選びください。

| | | サンプル数 | SNS・YouTubeなどのデジタルコンテンツを利用すること | | | | | サンプル数 | 自己投資(スキンケアや体づくりなど) | | | | | | |
|----|-----|-------|--------------------------------|----------------------------|-----------------------------|------------------|------|-------|--------------------|--------|----------------------------|-----------------------------|------------------|--------|--------|
| | | | 満足している | いえるば どちらか 満足して いる | いえない どちらか 満足して いない | い満足 して いない | 満足計 | | 不満足計 | 満足している | いえるば どちらか 満足して いる | いえない どちらか 満足して いない | い満足 して いない | 満足計 | 不満足計 |
| 全体 | | 954 | 42.2 | 42.8 | 11.6 | 3.4 | 85.0 | 15.0 | 869 | 26.1 | 48.1 | 19.6 | 6.1 | 74.2 | 25.7 |
| 性別 | 男性 | 480 | 40.1 | 41.8 | 14.6 | 3.5 | 81.9 | 18.1 | 432 | 24.2 | 46.3 | 22.3 | 7.2 | 70.5 | 29.5 |
| | 女性 | 474 | 44.4 | 43.9 | 8.5 | 3.2 | 88.3 | 11.7 | 437 | 28.1 | 50.0 | 16.9 | 5.1 | 78.1 | 22.0 |
| 学年 | 1年生 | 238 | ○ 47.6 | 40.8 | 8.6 | 3.0 | 88.4 | 11.6 | 212 | 28.2 | 51.7 | 16.4 | 3.7 | ○ 79.9 | ▼ 20.1 |
| | 2年生 | 238 | 43.3 | 42.4 | 10.0 | 4.2 | 85.7 | 14.2 | 213 | 28.3 | 46.4 | 18.2 | 7.1 | 74.7 | 25.3 |
| | 3年生 | 240 | 39.2 | 42.4 | 15.1 | 3.3 | 81.6 | 18.4 | 227 | 25.5 | 45.3 | 21.7 | 7.5 | 70.8 | 29.2 |
| | 4年生 | 238 | 38.8 | 45.7 | 12.5 | 3.0 | 84.5 | 15.5 | 217 | 22.8 | 49.4 | 21.8 | 6.1 | 72.2 | 27.9 |

(%)

| | | サンプル数 | 自然に触れること | | | | | サンプル数 | 旅行など遠方へのお出かけ | | | | | | |
|----|-----|-------|----------|----------------------------|-----------------------------|------------------|--------|--------|--------------|--------|----------------------------|-----------------------------|------------------|------|------|
| | | | 満足している | いえるば どちらか 満足して いる | いえない どちらか 満足して いない | い満足 して いない | 満足計 | | 不満足計 | 満足している | いえるば どちらか 満足して いる | いえない どちらか 満足して いない | い満足 して いない | 満足計 | 不満足計 |
| 全体 | | 845 | 25.2 | 50.8 | 20.1 | 3.9 | 76.0 | 24.0 | 862 | 33.6 | 44.9 | 16.5 | 5.0 | 78.5 | 21.5 |
| 性別 | 男性 | 429 | 24.4 | 49.1 | 21.9 | 4.6 | 73.5 | 26.5 | 430 | 29.9 | 46.0 | 18.8 | 5.3 | 75.9 | 24.1 |
| | 女性 | 416 | 26.0 | 52.5 | 18.3 | 3.2 | 78.5 | 21.5 | 432 | 37.2 | 43.9 | 14.2 | 4.6 | 81.1 | 18.8 |
| 学年 | 1年生 | 210 | ○ 30.4 | 53.8 | ▼ 13.9 | 1.8 | ○ 84.2 | ▼ 15.7 | 216 | ○ 39.0 | 41.7 | 14.2 | 5.1 | 80.7 | 19.3 |
| | 2年生 | 205 | 25.4 | 46.3 | 24.4 | 3.9 | 71.7 | 28.3 | 206 | 36.4 | 42.2 | 15.5 | 5.9 | 78.6 | 21.4 |
| | 3年生 | 214 | 23.4 | 47.1 | 24.4 | 5.2 | ▼ 70.5 | ○ 29.6 | 220 | 31.3 | 49.6 | 15.5 | 3.7 | 80.9 | 19.2 |
| | 4年生 | 215 | 21.8 | 55.7 | 17.9 | 4.7 | 77.5 | 22.6 | 220 | ▼ 27.9 | 46.1 | 20.6 | 5.4 | 74.0 | 26.0 |

(%)

| | | サンプル数 | 移動にかかる時間/移動の仕方 | | | | | サンプル数 | 家事(料理や日用品の買い物など) | | | | | | |
|----|-----|-------|----------------|----------------------------|-----------------------------|------------------|------|-------|------------------|--------|----------------------------|-----------------------------|------------------|------|------|
| | | | 満足している | いえるば どちらか 満足して いる | いえない どちらか 満足して いない | い満足 して いない | 満足計 | | 不満足計 | 満足している | いえるば どちらか 満足して いる | いえない どちらか 満足して いない | い満足 して いない | 満足計 | 不満足計 |
| 全体 | | 908 | 25.3 | 50.6 | 18.1 | 5.9 | 75.9 | 24.0 | 876 | 27.4 | 49.1 | 19.2 | 4.3 | 76.5 | 23.5 |
| 性別 | 男性 | 454 | 23.3 | 51.4 | 19.4 | 6.0 | 74.7 | 25.4 | 446 | 27.2 | 48.4 | 18.8 | 5.6 | 75.6 | 24.4 |
| | 女性 | 454 | 27.4 | 49.8 | 16.9 | 5.9 | 77.2 | 22.8 | 430 | 27.6 | 49.9 | 19.6 | 2.9 | 77.5 | 22.5 |
| 学年 | 1年生 | 224 | 30.1 | 49.2 | 16.3 | 4.4 | 79.3 | 20.7 | 210 | 31.4 | 47.8 | 17.9 | 2.8 | 79.2 | 20.7 |
| | 2年生 | 219 | 29.6 | 47.1 | 18.3 | 5.0 | 76.7 | 23.3 | 215 | 29.3 | 48.4 | 17.2 | 5.2 | 77.7 | 22.4 |
| | 3年生 | 237 | 22.8 | 50.6 | 18.6 | 8.1 | 73.4 | 26.7 | 224 | 27.3 | 47.1 | 20.6 | 5.0 | 74.4 | 25.6 |
| | 4年生 | 228 | ▼ 19.2 | 55.4 | 19.3 | 6.1 | 74.6 | 25.4 | 226 | ▼ 22.0 | 53.1 | 20.8 | 4.1 | 75.1 | 24.9 |

(%)

Ⅲ 「人付き合い」に対する意識

- ※数表中の数値につけられた記号
 - 印=全体より5ポイント以上高い数値
 - ▼印=全体より5ポイント以上低い数値

- ※30ssを下回る軸には未反映

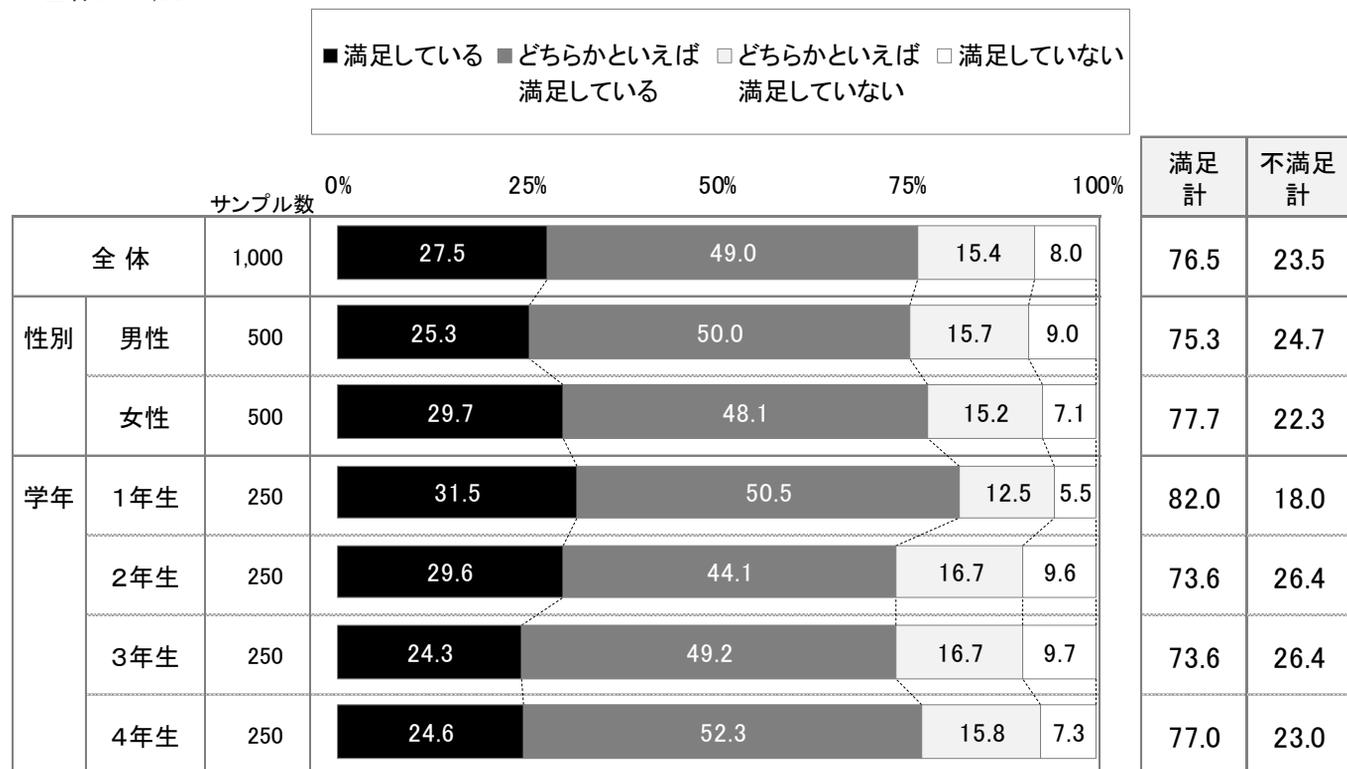
現在の生活満足度(人付き合い)

◆ コロナ禍の規制緩和後の学生生活における人付き合いについて、満足している・どちらかといえば満足していると回答した人は全体の76.56%である。

<全ベース>

Q9 コロナ禍による規制緩和後の「現在の学生生活」における「人付き合い」について、あなたはどの程度満足していますか。お気持ちに最も近いものをお知らせください。

<全体: N=1,000>



(%)

現在の生活満足度(人付き合い)の理由

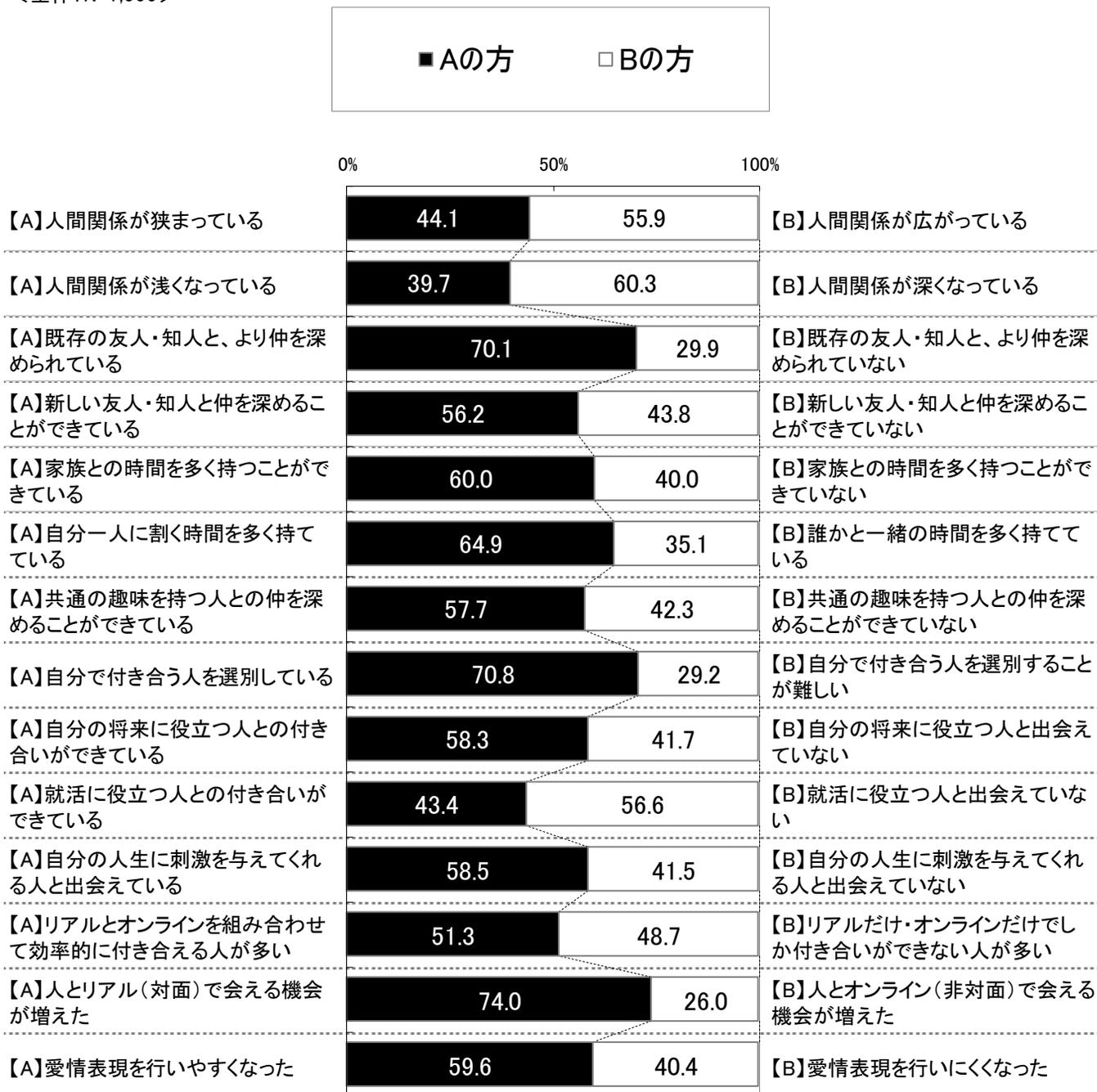
◆ コロナ禍の規制緩和後の学生生活での人付き合いについての気持ちを形成している理由として、「人とリアル(対面)で会える機会が増えた」と回答した人は全体の74.0%である。

<全ベース>

Q10

コロナ禍による規制緩和後の「現在の学生生活」における「人付き合い」について、あなたは【Q9回答再掲】とお答えになりました。その気持ちを形成している理由として、以下の内容それぞれについて、あなたのお気持ちに近い方をお選びください。

<全体: N=1,000>



現在の生活満足度(人付き合い)の理由(数表)

<全ベース>

Q10

コロナ禍による規制緩和後の「現在の学生生活」における「人付き合い」について、あなたは【Q9回答再掲】とお答えになりました。その気持ちを形成している理由として、以下の内容それぞれについて、あなたのお気持ちに近い方をお選びください。

<全体: N=1,000>

| | | サンプル数 | 【A】人間関係が狭まっている | 【A】人間関係が浅くなっている | 【A】既存の友人・知人と、より仲を深められている | 【A】新しい友人・知人と仲を深めることができる | 【A】家族との時間を多く持つことができる | 【A】自分一人に割く時間を多く持っている | 【A】共通の趣味を持つ人との仲を深めることができる | 【A】自分で付き合う人を選別している | 【A】自分の将来に役立つ人との付き合いができていない | 【A】就活に役立つ人との付き合いができていない | 【A】リアルとオンラインを組み合わせる率に付き合える人が多い | 【A】人とリアル(対面)で会える機会が増えた | 【A】愛情表現を行いやすくなった | |
|----|-----|-------|----------------|-----------------|--------------------------|-------------------------|----------------------|----------------------|---------------------------|--------------------|----------------------------|-------------------------|--------------------------------|------------------------|------------------|-------|
| 全体 | | 1000 | 44.1 | 39.7 | 70.1 | 56.2 | 60.0 | 64.9 | 57.7 | 70.8 | 58.3 | 43.4 | 58.5 | 51.3 | 74.0 | 59.6 |
| 性別 | 男性 | 500 | 45.4 | 40.1 | 65.9 | 54.0 | 57.7 | 64.5 | 58.4 | 68.0 | 56.5 | 43.8 | 56.3 | 48.3 | 71.7 | ▼53.1 |
| | 女性 | 500 | 42.9 | 39.2 | 74.3 | 58.4 | 62.2 | 65.3 | 57.1 | 73.6 | 60.1 | 43.1 | 60.7 | 54.2 | 76.2 | ○66.1 |
| 学年 | 1年生 | 250 | ▼38.0 | 38.0 | 72.3 | ○63.5 | 58.6 | 68.3 | 61.4 | 70.4 | ○63.6 | 42.7 | 61.4 | 53.2 | 76.2 | 58.1 |
| | 2年生 | 250 | ▼36.8 | 41.3 | 69.1 | 56.7 | 60.4 | ▼59.7 | 53.9 | 71.8 | 54.8 | ▼35.2 | 56.7 | 54.1 | 77.9 | 60.3 |
| | 3年生 | 250 | 48.2 | 34.9 | 71.0 | 52.3 | 59.2 | 64.8 | 60.1 | 69.9 | 55.9 | 44.3 | 58.5 | ▼45.8 | 73.2 | 60.2 |
| | 4年生 | 250 | ○53.5 | 44.6 | 68.1 | 52.3 | 61.9 | 66.7 | 55.4 | 71.2 | 59.0 | ○51.5 | 57.5 | 52.0 | ▼68.7 | 59.9 |

(%)

| | | サンプル数 | 【B】人間関係が広がっている | 【B】人間関係が深くなっている | 【B】既存の友人・知人と、より仲を深められない | 【B】新しい友人・知人と仲を深めることができない | 【B】家族との時間を多く持つことができない | 【B】誰かと一緒に時間を多く持っている | 【B】共通の趣味を持つ人との仲を深めることができない | 【B】自分で付き合う人を選別することが難しい | 【B】自分の将来に役立つ人と出会えていない | 【B】就活に役立つ人と出会えていない | 【B】リアルだけがオンラインだけ | 【B】人とオンライン(非対面)で会える機会が増えた | 【B】愛情表現を行いにくくなった | |
|----|-----|-------|----------------|-----------------|-------------------------|--------------------------|-----------------------|---------------------|----------------------------|------------------------|-----------------------|--------------------|------------------|---------------------------|------------------|-------|
| 全体 | | 1000 | 55.9 | 60.3 | 29.9 | 43.8 | 40.0 | 35.1 | 42.3 | 29.2 | 41.7 | 56.6 | 41.5 | 48.7 | 26.0 | 40.4 |
| 性別 | 男性 | 500 | 54.6 | 59.9 | 34.1 | 46.0 | 42.3 | 35.5 | 41.6 | 32.0 | 43.5 | 56.2 | 43.7 | 51.7 | 28.3 | ○46.9 |
| | 女性 | 500 | 57.1 | 60.8 | 25.7 | 41.6 | 37.8 | 34.7 | 42.9 | 26.4 | 39.9 | 56.9 | 39.3 | 45.8 | 23.8 | ▼33.9 |
| 学年 | 1年生 | 250 | ○62.0 | 62.0 | 27.7 | ▼36.5 | 41.4 | 31.7 | 38.6 | 29.6 | ▼36.4 | 57.3 | 38.6 | 46.8 | 23.8 | 41.9 |
| | 2年生 | 250 | ○63.2 | 58.7 | 30.9 | 43.3 | 39.6 | ○40.3 | 46.1 | 28.2 | 45.2 | ○64.8 | 43.3 | 45.9 | 22.1 | 39.7 |
| | 3年生 | 250 | 51.8 | 65.1 | 29.0 | 47.7 | 40.8 | 35.2 | 39.9 | 30.1 | 44.1 | 55.7 | 41.5 | ○54.2 | 26.8 | 39.8 |
| | 4年生 | 250 | ▼46.5 | 55.4 | 31.9 | 47.7 | 38.1 | 33.3 | 44.6 | 28.8 | 41.0 | ▼48.5 | 42.5 | 48.0 | ○31.3 | 40.1 |

(%)

人付き合いの変化

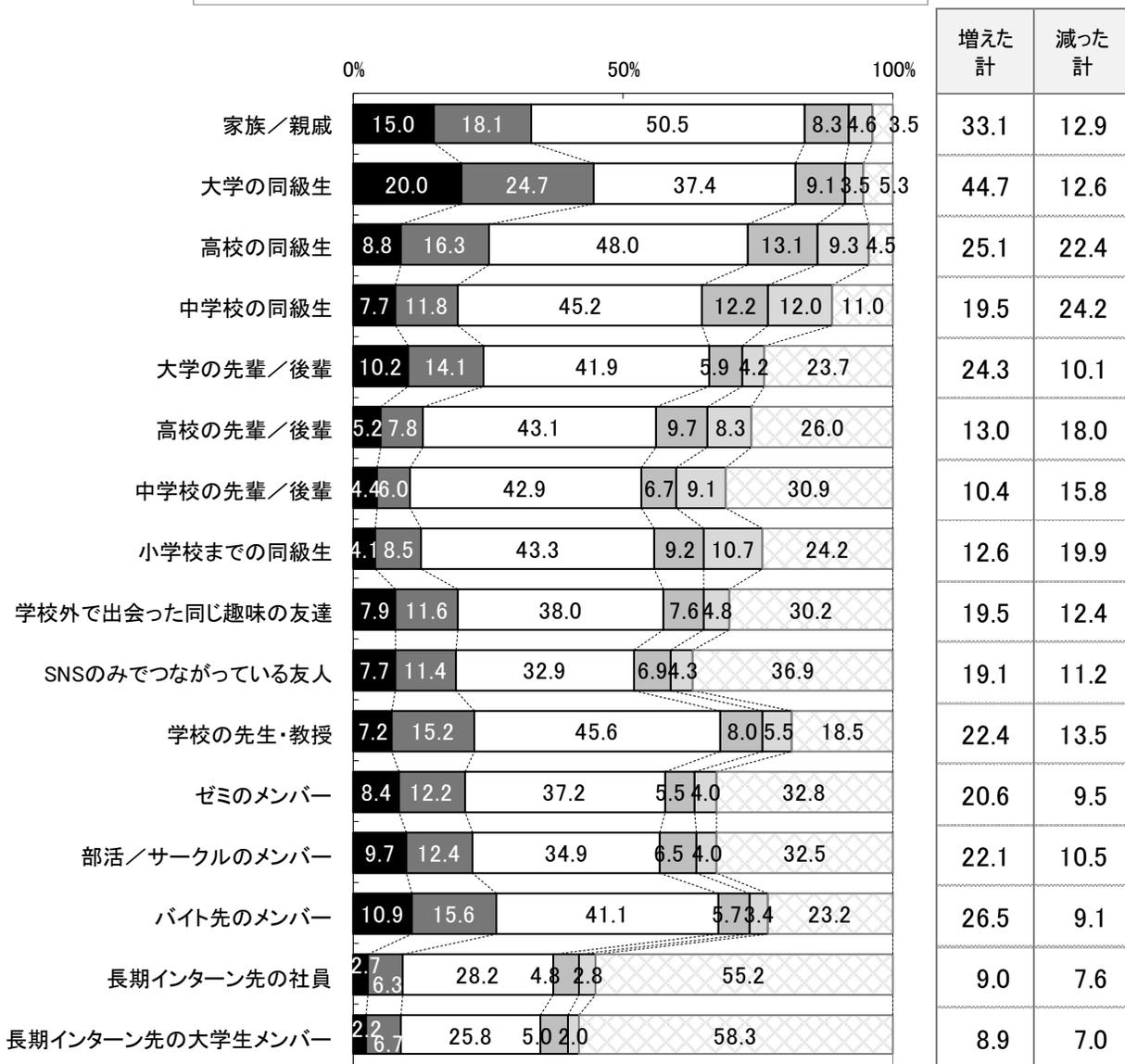
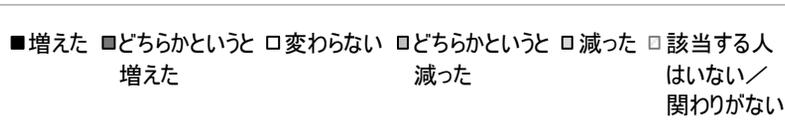
- ◆ 人付き合いの頻度としてコロナ禍中の生活と比べて人付き合いが「増えた」・「どちらかといえば増えた」と回答したTop3は
 1位「大学の同級生」(44.7%)、
 2位「家族/親戚」(33.1%)、
 3位「バイト先のメンバー」(26.5%)、
 である。

<全ベース>

Q11

あなたの人付き合いの”頻度”について、コロナ禍中の生活と比べてどのように変化しましたか。
 以下に挙げた人それぞれについて、あてはまるものをお選びください。

<全体: N=1,000>



(%)

人付き合いの変化(数表①)

<全ベース>

Q11

あなたの人付き合いの”頻度”について、コロナ禍中の生活と比べてどのように変化しましたか。
以下に挙げた人それぞれについて、あてはまるものをお選びください。

<全体:N=1,000>

| | サンプル数 | 家族／親戚 | | | | | | | 大学の同級生 | | | | | | | | |
|-----|-------|-------|--------|-------|-----|-----|-----------|-------|--------|------|--------|-------|-------|-----|-----------|-------|-------|
| | | 増えた | 増えなかった | 変わらない | 減った | 減った | 該当する人がいない | 増えた計 | 減った計 | 増えた | 増えなかった | 変わらない | 減った | 減った | 該当する人がいない | 増えた計 | 減った計 |
| 全体 | 1000 | 15.0 | 18.1 | 50.5 | 8.3 | 4.6 | 3.5 | 33.1 | 12.9 | 20.0 | 24.7 | 37.4 | 9.1 | 3.5 | 5.3 | 44.7 | 12.6 |
| 性別 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 男性 | 500 | 12.3 | 18.4 | 52.5 | 8.6 | 4.6 | 3.5 | 30.7 | 13.2 | 17.8 | 25.8 | 38.1 | 9.0 | 3.8 | 5.6 | 43.6 | 12.8 |
| 女性 | 500 | 17.6 | 17.8 | 48.5 | 8.1 | 4.6 | 3.5 | 35.4 | 12.7 | 22.2 | 23.6 | 36.8 | 9.2 | 3.3 | 5.0 | 45.8 | 12.5 |
| 学年 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年生 | 250 | 18.9 | 17.1 | 50.5 | 7.6 | 4.0 | 1.9 | 36.0 | 11.6 | 22.7 | 27.3 | 38.4 | ▼4.0 | 2.5 | 5.1 | ○50.0 | ▼6.5 |
| 2年生 | 250 | 12.0 | 15.6 | 48.8 | 9.6 | 8.0 | 6.0 | ▼27.6 | 17.6 | 22.4 | 21.3 | 39.5 | 7.2 | 3.2 | 6.4 | 43.7 | 10.4 |
| 3年生 | 250 | 14.8 | 20.8 | 48.4 | 9.6 | 3.2 | 3.2 | 35.6 | 12.8 | 18.0 | 29.1 | 36.5 | 10.0 | 2.0 | 4.5 | 47.1 | 12.0 |
| 4年生 | 250 | 14.1 | 19.1 | 54.3 | 6.5 | 3.2 | 2.8 | 33.2 | 9.7 | 16.9 | 21.0 | 35.4 | ○15.2 | 6.4 | 5.2 | ▼37.9 | ○21.6 |

(%)

| | サンプル数 | 高校の同級生 | | | | | | | 中学校の同級生 | | | | | | | | |
|-----|-------|--------|--------|-------|------|------|-----------|------|---------|------|--------|-------|------|------|-----------|------|-------|
| | | 増えた | 増えなかった | 変わらない | 減った | 減った | 該当する人がいない | 増えた計 | 減った計 | 増えた | 増えなかった | 変わらない | 減った | 減った | 該当する人がいない | 増えた計 | 減った計 |
| 全体 | 1000 | 8.8 | 16.3 | 48.0 | 13.1 | 9.3 | 4.5 | 25.1 | 22.4 | 7.7 | 11.8 | 45.2 | 12.2 | 12.0 | 11.0 | 19.5 | 24.2 |
| 性別 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 男性 | 500 | 7.5 | 15.7 | 50.4 | 13.2 | 9.0 | 4.2 | 23.2 | 22.2 | 7.8 | 11.5 | 46.4 | 12.4 | 13.2 | 8.8 | 19.3 | 25.6 |
| 女性 | 500 | 10.1 | 16.9 | 45.6 | 13.0 | 9.6 | 4.8 | 27.0 | 22.6 | 7.7 | 12.1 | 44.1 | 12.1 | 10.9 | 13.2 | 19.8 | 23.0 |
| 学年 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年生 | 250 | 11.5 | 15.7 | 46.5 | 11.6 | 12.3 | 2.4 | 27.2 | 23.9 | 10.1 | 8.6 | 42.2 | 14.9 | 16.8 | 7.5 | 18.7 | ○31.7 |
| 2年生 | 250 | 10.0 | 16.0 | 44.4 | 12.5 | 10.8 | 6.4 | 26.0 | 23.3 | 6.8 | 13.2 | 46.7 | 9.6 | 11.3 | 12.3 | 20.0 | 20.9 |
| 3年生 | 250 | 7.2 | 18.3 | 49.0 | 14.4 | 6.8 | 4.4 | 25.5 | 21.2 | 8.8 | 11.5 | 44.6 | 12.0 | 10.8 | 12.3 | 20.3 | 22.8 |
| 4年生 | 250 | 6.7 | 15.2 | 52.2 | 14.0 | 7.2 | 4.8 | 21.9 | 21.2 | 5.2 | 13.9 | 47.5 | 12.3 | 9.2 | 11.9 | 19.1 | 21.5 |

(%)

| | サンプル数 | 大学の先輩／後輩 | | | | | | | 高校の先輩／後輩 | | | | | | | | |
|-----|-------|----------|--------|-------|-----|-----|-----------|------|----------|-----|--------|-------|------|------|-----------|------|------|
| | | 増えた | 増えなかった | 変わらない | 減った | 減った | 該当する人がいない | 増えた計 | 減った計 | 増えた | 増えなかった | 変わらない | 減った | 減った | 該当する人がいない | 増えた計 | 減った計 |
| 全体 | 1000 | 10.2 | 14.1 | 41.9 | 5.9 | 4.2 | 23.7 | 24.3 | 10.1 | 5.2 | 7.8 | 43.1 | 9.7 | 8.3 | 26.0 | 13.0 | 18.0 |
| 性別 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 男性 | 500 | 10.6 | 14.7 | 45.6 | 6.7 | 4.2 | ▼18.2 | 25.3 | 10.9 | 5.4 | 9.5 | 46.0 | 9.2 | 9.6 | ▼20.3 | 14.9 | 18.8 |
| 女性 | 500 | 9.8 | 13.6 | 38.1 | 5.2 | 4.2 | ○29.1 | 23.4 | 9.4 | 5.0 | 6.1 | 40.2 | 10.1 | 6.9 | ○31.6 | 11.1 | 17.0 |
| 学年 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年生 | 250 | 10.8 | 16.1 | 42.6 | 4.0 | 3.6 | 22.9 | 26.9 | 7.6 | 5.5 | 11.0 | 42.4 | 7.9 | 10.6 | 22.6 | 16.5 | 18.5 |
| 2年生 | 250 | 12.9 | 12.3 | 42.0 | 6.1 | 3.6 | 23.1 | 25.2 | 9.7 | 5.6 | 5.2 | 46.4 | 8.8 | 7.7 | 26.2 | 10.8 | 16.5 |
| 3年生 | 250 | 10.0 | 12.4 | 40.9 | 6.8 | 4.8 | 25.0 | 22.4 | 11.6 | 6.0 | 7.6 | 42.9 | 8.8 | 7.6 | 27.0 | 13.6 | 16.4 |
| 4年生 | 250 | 7.1 | 15.8 | 42.0 | 6.8 | 4.8 | 23.5 | 22.9 | 11.6 | 3.6 | 7.3 | 40.7 | 13.1 | 7.2 | 28.1 | 10.9 | 20.3 |

(%)

人付き合いの変化(数表②)

<全ベース>

Q11

あなたの人付き合いの”頻度”について、コロナ禍中の生活と比べてどのように変化しましたか。
以下に挙げた人それぞれについて、あてはまるものをお選びください。

<全体:N=1,000>

| | サンプル数 | 中学校の先輩／後輩 | | | | | | | 小学校までの同級生 | | | | | | | | |
|-----|-------|-----------|--------|-------|-----|------|--|------|-----------|-----|--------|-------|------|------|--|------|-------|
| | | 増えた | 増えなかった | 変わらない | 減った | 減った | い／該 ／関する ／わりの ／人が ／はい ／ない | 増えた計 | 減った計 | 増えた | 増えなかった | 変わらない | 減った | 減った | い／該 ／関する ／わりの ／人が ／はい ／ない | 増えた計 | 減った計 |
| 全体 | 1000 | 4.4 | 6.0 | 42.9 | 6.7 | 9.1 | 30.9 | 10.4 | 15.8 | 4.1 | 8.5 | 43.3 | 9.2 | 10.7 | 24.2 | 12.6 | 19.9 |
| 性別 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 男性 | 500 | 5.0 | 6.7 | 46.4 | 7.1 | 9.8 | ▼24.9 | 11.7 | 16.9 | 3.8 | 9.6 | 46.4 | 8.8 | 11.3 | 20.0 | 13.4 | 20.1 |
| 女性 | 500 | 3.8 | 5.2 | 39.3 | 6.3 | 8.4 | ○37.0 | 9.0 | 14.7 | 4.4 | 7.3 | 40.2 | 9.6 | 10.1 | 28.4 | 11.7 | 19.7 |
| 学年 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年生 | 250 | 4.8 | 9.4 | 40.2 | 6.6 | 10.9 | 28.1 | 14.2 | 17.5 | 4.4 | 9.0 | 42.0 | 11.1 | 14.8 | ▼18.6 | 13.4 | ○25.9 |
| 2年生 | 250 | 4.8 | 4.8 | 44.3 | 5.7 | 9.2 | 31.1 | 9.6 | 14.9 | 6.0 | 6.5 | 40.8 | 8.4 | 10.0 | 28.3 | 12.5 | 18.4 |
| 3年生 | 250 | 5.7 | 4.0 | 43.4 | 6.4 | 8.4 | 32.1 | 9.7 | 14.8 | 3.2 | 8.8 | 45.1 | 9.5 | 8.1 | 25.3 | 12.0 | 17.6 |
| 4年生 | 250 | 2.4 | 5.6 | 43.5 | 8.1 | 8.0 | 32.5 | 8.0 | 16.1 | 2.7 | 9.6 | 45.4 | 7.6 | 10.0 | 24.6 | 12.3 | 17.6 |

(%)

| | サンプル数 | 学校外で出会った同じ趣味の友達 | | | | | | | SNSのみでつながっている友人 | | | | | | | | |
|-----|-------|-----------------|--------|-------|-----|-----|--|------|-----------------|-----|--------|-------|-----|-----|--|------|------|
| | | 増えた | 増えなかった | 変わらない | 減った | 減った | い／該 ／関する ／わりの ／人が ／はい ／ない | 増えた計 | 減った計 | 増えた | 増えなかった | 変わらない | 減った | 減った | い／該 ／関する ／わりの ／人が ／はい ／ない | 増えた計 | 減った計 |
| 全体 | 1000 | 7.9 | 11.6 | 38.0 | 7.6 | 4.8 | 30.2 | 19.5 | 12.4 | 7.7 | 11.4 | 32.9 | 6.9 | 4.3 | 36.9 | 19.1 | 11.2 |
| 性別 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 男性 | 500 | 7.1 | 12.2 | 42.3 | 8.6 | 5.6 | ▼24.3 | 19.3 | 14.2 | 6.7 | 12.6 | 36.4 | 8.6 | 4.6 | ▼31.2 | 19.3 | 13.2 |
| 女性 | 500 | 8.8 | 10.9 | 33.7 | 6.5 | 4.0 | ○36.1 | 19.7 | 10.5 | 8.6 | 10.2 | 29.5 | 5.2 | 4.0 | ○42.5 | 18.8 | 9.2 |
| 学年 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年生 | 250 | 8.6 | 12.2 | 38.8 | 7.8 | 4.8 | 27.9 | 20.8 | 12.6 | 9.1 | 12.6 | 33.6 | 5.8 | 3.2 | 35.7 | 21.7 | 9.0 |
| 2年生 | 250 | 7.6 | 12.0 | 34.5 | 7.7 | 5.2 | 33.0 | 19.6 | 12.9 | 8.8 | 9.6 | 32.2 | 7.7 | 5.7 | 36.2 | 18.4 | 13.4 |
| 3年生 | 250 | 10.8 | 10.3 | 35.9 | 8.4 | 3.6 | 31.0 | 21.1 | 12.0 | 7.6 | 14.0 | 33.0 | 6.4 | 3.1 | 35.9 | 21.6 | 9.5 |
| 4年生 | 250 | 4.7 | 11.7 | 42.7 | 6.4 | 5.7 | 28.9 | 16.4 | 12.1 | 5.1 | 9.3 | 33.0 | 7.6 | 5.3 | 39.7 | 14.4 | 12.9 |

(%)

| | サンプル数 | 学校の先生・教授 | | | | | | | ゼミのメンバー | | | | | | | | |
|-----|-------|----------|--------|-------|-----|-----|--|-------|---------|-------|--------|-------|-----|-----|--|-------|------|
| | | 増えた | 増えなかった | 変わらない | 減った | 減った | い／該 ／関する ／わりの ／人が ／はい ／ない | 増えた計 | 減った計 | 増えた | 増えなかった | 変わらない | 減った | 減った | い／該 ／関する ／わりの ／人が ／はい ／ない | 増えた計 | 減った計 |
| 全体 | 1000 | 7.2 | 15.2 | 45.6 | 8.0 | 5.5 | 18.5 | 22.4 | 13.5 | 8.4 | 12.2 | 37.2 | 5.5 | 4.0 | 32.8 | 20.6 | 9.5 |
| 性別 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 男性 | 500 | 6.3 | 13.6 | 49.4 | 9.6 | 6.7 | 14.4 | 19.9 | 16.3 | 8.1 | 12.4 | 39.3 | 7.3 | 5.2 | ▼27.7 | 20.5 | 12.5 |
| 女性 | 500 | 8.2 | 16.7 | 41.8 | 6.3 | 4.4 | 22.6 | 24.9 | 10.7 | 8.6 | 12.1 | 35.1 | 3.6 | 2.7 | ○37.9 | 20.7 | 6.3 |
| 学年 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年生 | 250 | 5.9 | 13.3 | 47.1 | 7.7 | 6.8 | 19.2 | 19.2 | 14.5 | 3.6 | 9.1 | 33.7 | 2.0 | 4.9 | ○46.7 | ▼12.7 | 6.9 |
| 2年生 | 250 | 8.0 | 12.4 | 42.3 | 8.1 | 5.7 | ○23.5 | 20.4 | 13.8 | 5.3 | ▼5.5 | 36.5 | 5.3 | 4.5 | ○43.0 | ▼10.8 | 9.8 |
| 3年生 | 250 | 6.8 | 15.4 | 49.4 | 6.4 | 4.0 | 17.9 | 22.2 | 10.4 | 10.0 | 16.7 | 40.6 | 6.9 | 1.2 | ▼24.7 | ○26.7 | 8.1 |
| 4年生 | 250 | 8.2 | 19.5 | 43.5 | 9.7 | 5.7 | ▼13.4 | ○27.7 | 15.4 | ○14.5 | ○17.7 | 38.0 | 7.7 | 5.3 | ▼16.8 | ○32.2 | 13.0 |

(%)

人付き合いの変化(数表③)

<全ベース>

Q11 あなたの人付き合いの“頻度”について、コロナ禍中の生活と比べてどのように変化しましたか。
以下に挙げた人それぞれについて、あてはまるものをお選びください。

<全体：N=1,000>

| | サンプル数 | 部活／サークルのメンバー | | | | | | | | バイト先のメンバー | | | | | | | |
|-----|-------|--------------|--------|-------|-----|-----|-----------|-------|------|-----------|--------|-------|-----|-----|-----------|------|------|
| | | 増えた | 増えなかった | 変わらない | 減った | 減った | 該当する人がいない | 増えた計 | 減った計 | 増えた | 増えなかった | 変わらない | 減った | 減った | 該当する人がいない | 増えた計 | 減った計 |
| 全体 | 1000 | 9.7 | 12.4 | 34.9 | 6.5 | 4.0 | 32.5 | 22.1 | 10.5 | 10.9 | 15.6 | 41.1 | 5.7 | 3.4 | 23.2 | 26.5 | 9.1 |
| 性別 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 男性 | 500 | 11.3 | 12.6 | 39.2 | 7.1 | 5.0 | ▼24.9 | 23.9 | 12.1 | 9.6 | 15.1 | 43.3 | 6.1 | 4.4 | 21.6 | 24.7 | 10.5 |
| 女性 | 500 | 8.1 | 12.3 | 30.6 | 6.0 | 3.0 | ○40.1 | 20.4 | 9.0 | 12.3 | 16.1 | 38.9 | 5.4 | 2.5 | 24.9 | 28.4 | 7.9 |
| 学年 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年生 | 250 | 8.5 | 16.8 | 39.1 | 5.3 | 4.7 | ▼25.6 | 25.3 | 10.0 | 8.7 | 15.6 | 40.9 | 3.7 | 2.4 | ○28.7 | 24.3 | 6.1 |
| 2年生 | 250 | 11.4 | 11.5 | 32.7 | 7.2 | 4.5 | 32.7 | 22.9 | 11.7 | 12.5 | 16.3 | 40.1 | 6.0 | 3.6 | 21.5 | 28.8 | 9.6 |
| 3年生 | 250 | 12.5 | 13.6 | 31.1 | 6.8 | 2.0 | 34.0 | 26.1 | 8.8 | 12.0 | 15.6 | 41.3 | 6.8 | 2.8 | 21.6 | 27.6 | 9.6 |
| 4年生 | 250 | 6.3 | 7.7 | 36.6 | 6.8 | 5.0 | ○37.6 | ▼14.0 | 11.8 | 10.5 | 14.9 | 42.0 | 6.5 | 4.9 | 21.2 | 25.4 | 11.4 |

(%)

| | サンプル数 | 長期インターン先の社員 | | | | | | | | 長期インターン先の大学生メンバー | | | | | | | |
|-----|-------|-------------|--------|-------|-----|-----|-----------|------|------|------------------|--------|-------|-----|-----|-----------|------|------|
| | | 増えた | 増えなかった | 変わらない | 減った | 減った | 該当する人がいない | 増えた計 | 減った計 | 増えた | 増えなかった | 変わらない | 減った | 減った | 該当する人がいない | 増えた計 | 減った計 |
| 全体 | 1000 | 2.7 | 6.3 | 28.2 | 4.8 | 2.8 | 55.2 | 9.0 | 7.6 | 2.2 | 6.7 | 25.8 | 5.0 | 2.0 | 58.3 | 8.9 | 7.0 |
| 性別 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 男性 | 500 | 2.9 | 7.4 | 32.8 | 4.2 | 4.0 | ▼48.7 | 10.3 | 8.2 | 2.3 | 8.2 | 28.7 | 6.3 | 2.1 | ▼52.5 | 10.5 | 8.4 |
| 女性 | 500 | 2.5 | 5.2 | 23.6 | 5.4 | 1.7 | ○61.7 | 7.7 | 7.1 | 2.1 | 5.2 | 23.0 | 3.7 | 1.9 | ○64.2 | 7.3 | 5.6 |
| 学年 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年生 | 250 | 3.2 | 7.1 | 26.6 | 2.8 | 4.0 | 56.4 | 10.3 | 6.8 | 2.8 | 6.6 | 26.1 | 2.5 | 3.2 | 58.8 | 9.4 | 5.7 |
| 2年生 | 250 | 3.2 | 4.0 | 28.8 | 4.0 | 2.5 | 57.5 | 7.2 | 6.5 | 3.2 | 6.9 | 24.3 | 4.5 | 1.6 | 59.5 | 10.1 | 6.1 |
| 3年生 | 250 | 2.8 | 8.0 | 28.7 | 7.5 | 0.8 | 52.2 | 10.8 | 8.3 | 1.6 | 6.8 | 27.4 | 6.0 | 1.2 | 57.0 | 8.4 | 7.2 |
| 4年生 | 250 | 1.6 | 6.0 | 28.8 | 4.7 | 4.1 | 54.7 | 7.6 | 8.8 | 1.2 | 6.5 | 25.5 | 6.9 | 2.0 | 58.0 | 7.7 | 8.9 |

(%)

IV 「お金の使い方」に対する意識

- ※数表中の数値につけられた記号
 - 印=全体より5ポイント以上高い数値
 - ▼印=全体より5ポイント以上低い数値

- ※30ssを下回る軸には未反映

現在の生活満足度(お金の使い方)

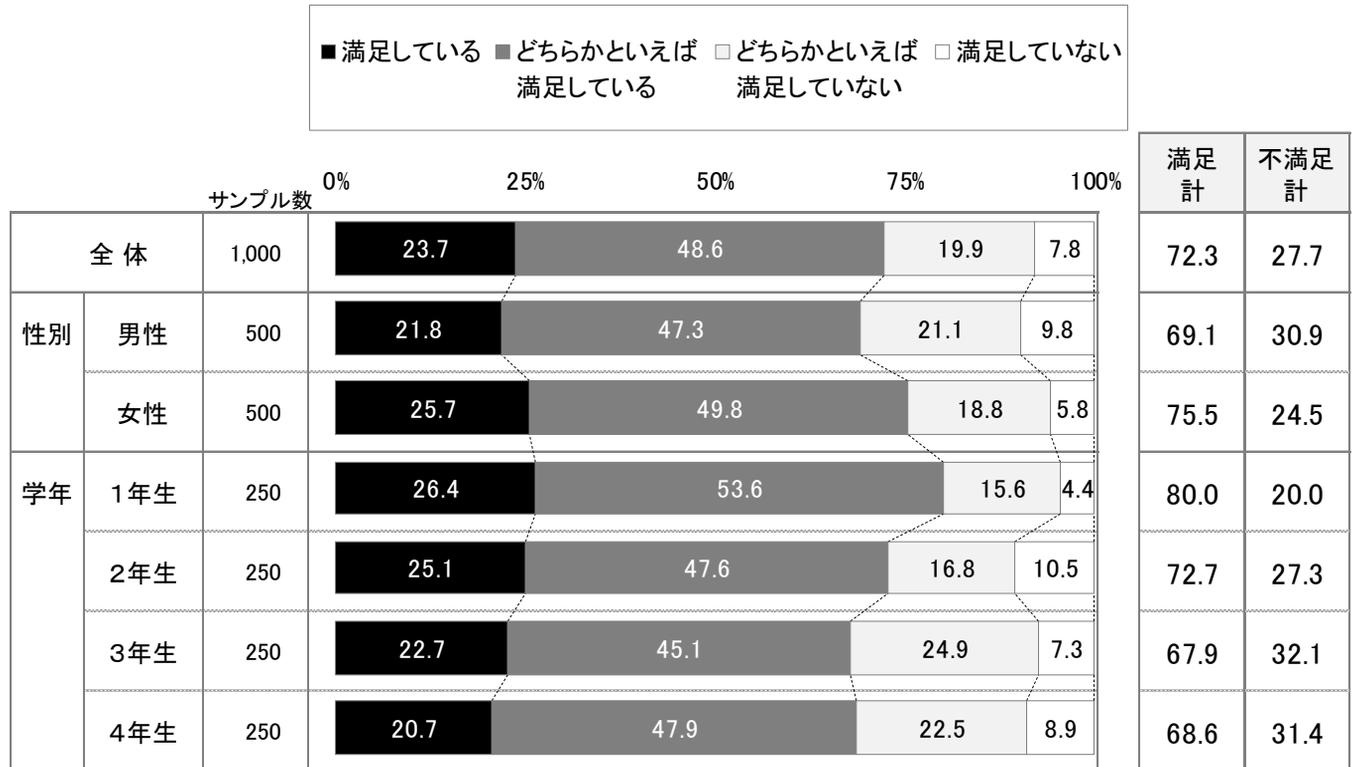
◆ コロナ禍の規制緩和後の学生生活でのお金の使い方について、満足している・どちらかといえば満足していると回答した人は全体の72.3%である。

<全ベース>

Q12

コロナ禍による規制緩和後の「現在の学生生活」における、「自分のお金の使い方」について、あなたはどの程度満足していますか。お気持ちに最も近いものをお知らせください。

<全体: N=1,000>



(%)

現在の生活満足度(お金の使い方)の理由

◆ コロナ禍の規制緩和後の学生生活でのお金の使い方についての気持ちを形成している理由として、「自分で修正(お金の使いどころ)を把握できている」と回答した人は全体の71.7%である。

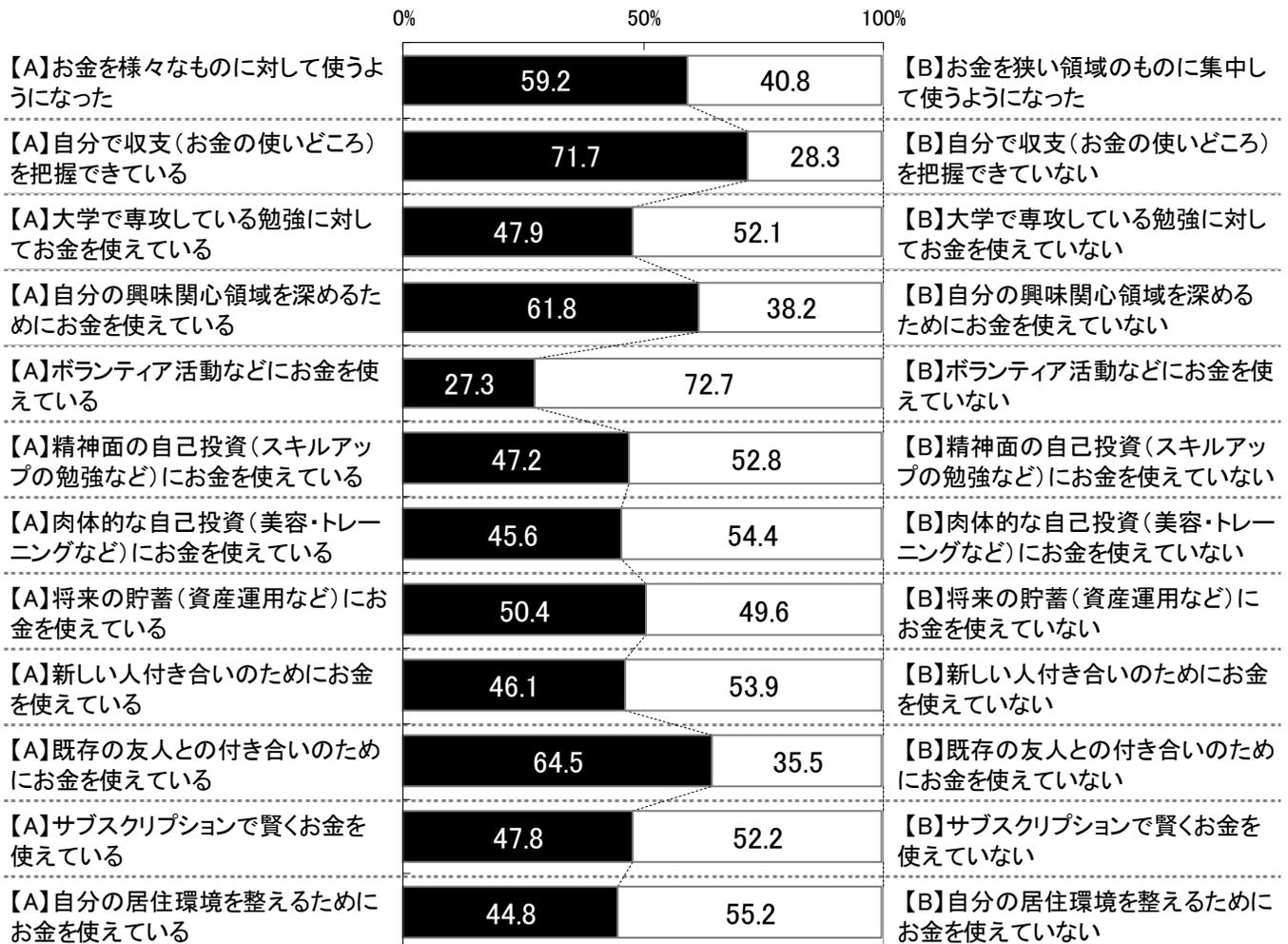
<全ベース>

Q13

コロナ禍による規制緩和後の「現在の学生生活」における、「自分のお金の使い方」について、あなたは【Q12回答再掲】とお答えになりました。その気持ちを形成している理由として、以下の内容それぞれについて、あなたのお気持ちに近い方をお選びください。

<全体:N=1,000>

■ Aの方 □ Bの方



現在の生活満足度(お金の使い方)の理由(数表)

<全ベース>

Q13

コロナ禍による規制緩和後の「現在の学生生活」における、「自分のお金の使い方」について、あなたは【Q12回答再掲】とお答えになりました。その気持ちを形成している理由として、以下の内容それぞれについて、あなたのお気持ちに近い方をお選びください。

<全体: N=1,000>

| | サンプル数 | 【A】お金を様々なものに対して使うようになった | 【A】自分で収支(お金の使いどころ)を把握できている | 【A】大学で専攻している勉強に対してお金を使っている | 【A】自分の興味関心領域を深めるためにお金を使っている | 【A】ボランティア活動などにお金を使っている | 【A】精神面の自己投資(スキルアップの勉強など)にお金を使っている | 【A】肉体的な自己投資(美容・トレーニングなど)にお金を使っている | 【A】将来の貯蓄(資産運用など)にお金を使っている | 【A】新しい人付き合いのためにお金を使っている | 【A】既存の友人との付き合いのためにお金を使っている | 【A】サブスクリプションで賢くお金を使っている | 【A】自分の居住環境を整えるためにお金を使っている | |
|----|-------|-------------------------|----------------------------|----------------------------|-----------------------------|------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|---------------------------|-------------------------|----------------------------|-------------------------|---------------------------|------|
| 全体 | 1000 | 59.2 | 71.7 | 47.9 | 61.8 | 27.3 | 47.2 | 45.6 | 50.4 | 46.1 | 64.5 | 47.8 | 44.8 | |
| 性別 | 男性 | 500 | 58.0 | 67.2 | 49.8 | 60.3 | 31.0 | 45.9 | 41.0 | 51.0 | 47.1 | 60.7 | 48.0 | 43.5 |
| | 女性 | 500 | 60.3 | 76.2 | 45.9 | 63.4 | 23.6 | 48.5 | 50.2 | 49.8 | 45.2 | 68.4 | 47.7 | 46.0 |
| 学年 | 1年生 | 250 | ○ 65.3 | 71.8 | 51.2 | 65.1 | 26.8 | 49.3 | 48.0 | 50.1 | ○ 51.1 | 63.9 | 47.3 | 47.7 |
| | 2年生 | 250 | ▼ 53.9 | 70.2 | 43.3 | 60.1 | 25.6 | ▼ 38.7 | 41.1 | 49.2 | 41.5 | 66.3 | 43.6 | 45.9 |
| | 3年生 | 250 | 63.6 | 67.9 | 48.7 | 59.8 | 30.1 | 50.4 | 46.6 | 50.5 | 49.4 | 61.8 | 49.6 | 42.1 |
| | 4年生 | 250 | ▼ 53.8 | ○ 76.7 | 48.2 | 62.3 | 26.6 | 50.3 | 46.7 | 52.0 | 42.5 | 66.0 | 51.0 | 43.3 |

(%)

| | サンプル数 | 【B】お金を狭い領域のものに集中して使うようになった | 【B】自分で収支(お金の使いどころ)を把握できていない | 【B】大学で専攻している勉強に対してお金を使っていない | 【B】自分の興味関心領域を深めるためにお金を使っていない | 【B】ボランティア活動などにお金を使っていない | 【B】精神面の自己投資(スキルアップの勉強など)にお金を使っていない | 【B】肉体的な自己投資(美容・トレーニングなど)にお金を使っていない | 【B】将来の貯蓄(資産運用など)にお金を使っていない | 【B】新しい人付き合いのためにお金を使っていない | 【B】既存の友人との付き合いのためにお金を使っていない | 【B】サブスクリプションで賢くお金を使っていない | 【B】自分の居住環境を整えるためにお金を使っていない | |
|----|-------|----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|------------------------------|-------------------------|------------------------------------|------------------------------------|----------------------------|--------------------------|-----------------------------|--------------------------|----------------------------|------|
| 全体 | 1000 | 40.8 | 28.3 | 52.1 | 38.2 | 72.7 | 52.8 | 54.4 | 49.6 | 53.9 | 35.5 | 52.2 | 55.2 | |
| 性別 | 男性 | 500 | 42.0 | 32.8 | 50.2 | 39.7 | 69.0 | 54.1 | 59.0 | 49.0 | 52.9 | 39.3 | 52.0 | 56.5 |
| | 女性 | 500 | 39.7 | 23.8 | 54.1 | 36.6 | 76.4 | 51.5 | 49.8 | 50.2 | 54.8 | 31.6 | 52.3 | 54.0 |
| 学年 | 1年生 | 250 | ▼ 34.7 | 28.2 | 48.8 | 34.9 | 73.2 | 50.7 | 52.0 | 49.9 | ▼ 48.9 | 36.1 | 52.7 | 52.3 |
| | 2年生 | 250 | ○ 46.1 | 29.8 | 56.7 | 39.9 | 74.4 | ○ 61.3 | 58.9 | 50.8 | 58.5 | 33.7 | 56.4 | 54.1 |
| | 3年生 | 250 | 36.4 | 32.1 | 51.3 | 40.2 | 69.9 | 49.6 | 53.4 | 49.5 | 50.6 | 38.2 | 50.4 | 57.9 |
| | 4年生 | 250 | ○ 46.2 | ▼ 23.3 | 51.8 | 37.7 | 73.4 | 49.7 | 53.3 | 48.0 | 57.5 | 34.0 | 49.0 | 56.7 |

(%)

お金の使い方の変化

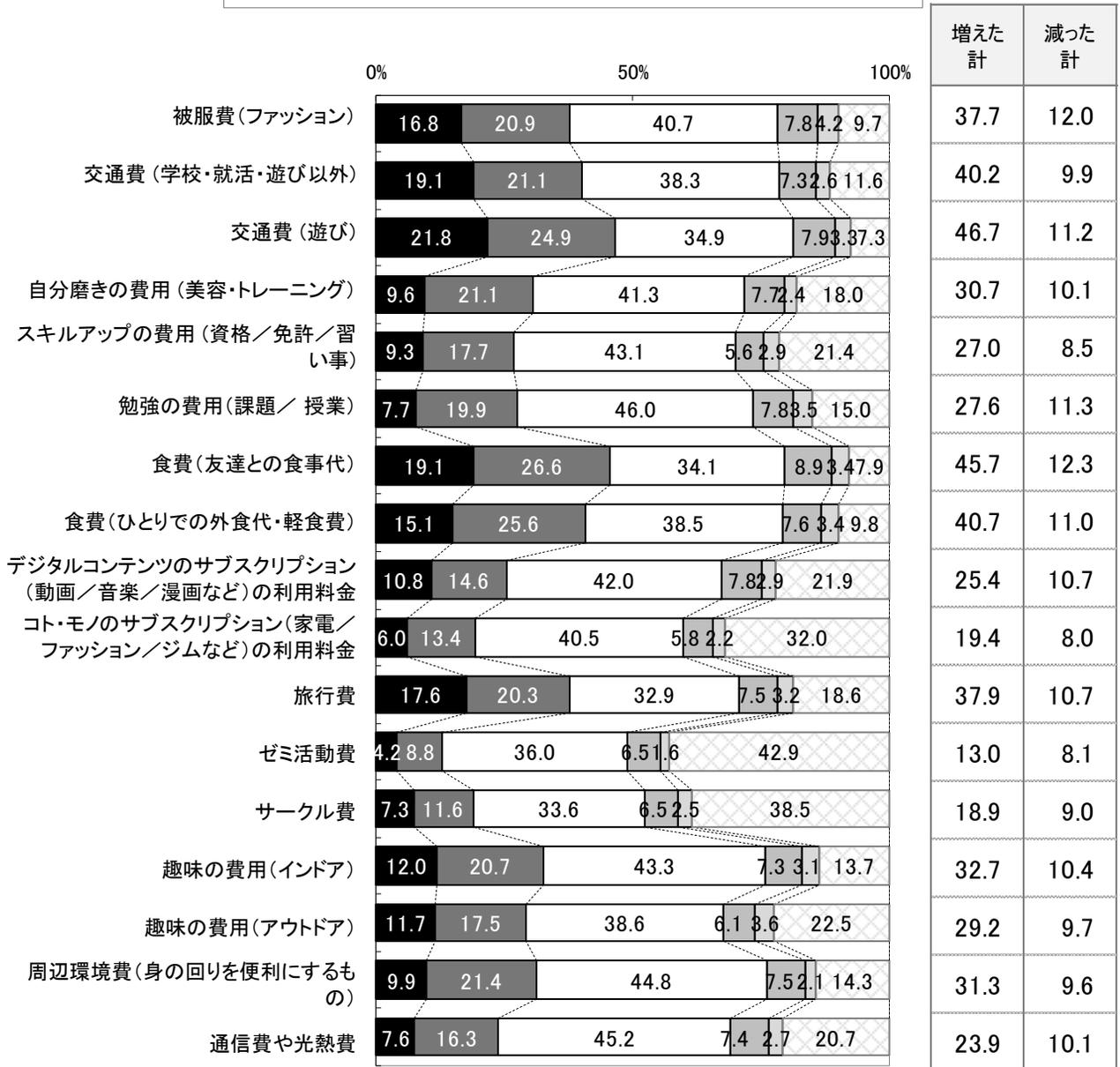
- ◆ お金の使い方について、コロナ禍中の生活と比べて使うお金が「増えた」・「どちらかといえば増えた」と回答したTop3は
 1位「交通費(遊び)」(46.7%)、
 2位「食費(友達との食事代)」(45.7%)、
 3位「食費(ひとりでの外食代・軽食費)」(40.7%)、
 である。

<全ベース>

Q14 あなたのお金の使い方について、コロナ禍中の生活と比べてどのように変化しましたか。
 以下の内容それぞれについて、あてはまるものをお選びください。

<全体: N=1,000>

■増えた ■どちらかという増えた □変わらない □どちらかという減った □減った □該当する費用はない／使っていない



(%)

お金の使い方の変化(数表①)

<全ベース>

Q14 あなたのお金の使い方について、コロナ禍中の生活と比べてどのように変化しましたか。
以下の内容それぞれについて、あてはまるものをお選びください。

<全体:N=1,000>

| | サンプル数 | 被服費(ファッション) | | | | | | | | 交通費(学校・就活・遊び以外) | | | | | | | | | |
|-----|-------|-------------|----------|-------|---------|-----|----------------|-----------|-------|-----------------|------|----------|-------|---------|------|----------------|-----------|-------|------|
| | | 増えた | 増えたらかという | 変わらない | 減ったかという | 減った | い／当／使／つて費用はいない | 該当する費用はない | 増えた計 | 減った計 | 増えた | 増えたらかという | 変わらない | 減ったかという | 減った | い／当／使／つて費用はいない | 該当する費用はない | 増えた計 | 減った計 |
| 全体 | 1000 | 16.8 | 20.9 | 40.7 | 7.8 | 4.2 | 9.7 | 37.7 | 12.0 | 19.1 | 21.1 | 38.3 | 7.3 | 2.6 | 11.6 | | | 40.2 | 9.9 |
| 性別 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 男性 | 500 | ▼9.8 | 20.5 | ○45.8 | 8.6 | 4.2 | 11.1 | ▼30.3 | 12.8 | 15.5 | 19.5 | ○44.1 | 8.4 | 2.5 | 10.1 | | | ▼35.0 | 10.9 |
| 女性 | 500 | ○23.7 | 21.3 | ▼35.7 | 6.9 | 4.2 | 8.2 | ○45.0 | 11.1 | 22.8 | 22.8 | ▼32.4 | 6.1 | 2.7 | 13.2 | | | ○45.6 | 8.8 |
| 学年 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年生 | 250 | ○22.3 | 20.3 | 37.5 | 5.8 | 1.2 | 13.0 | 42.6 | ▼7.0 | 21.3 | 23.9 | ▼33.1 | 6.1 | 1.6 | 13.9 | | | ○45.2 | 7.7 |
| 2年生 | 250 | 15.9 | 20.8 | 42.5 | 7.1 | 3.6 | 10.0 | 36.7 | 10.7 | 19.2 | 20.4 | 38.9 | 6.4 | 1.6 | 13.5 | | | 39.6 | 8.0 |
| 3年生 | 250 | 15.8 | 22.8 | 41.4 | 7.6 | 5.2 | 7.2 | 38.6 | 12.8 | 19.0 | 22.4 | 40.2 | 6.8 | 3.6 | 8.0 | | | 41.4 | 10.4 |
| 4年生 | 250 | 13.1 | 19.6 | 41.5 | 10.6 | 6.8 | 8.5 | ▼32.7 | ○17.4 | 17.0 | 17.8 | 40.9 | 9.7 | 3.6 | 11.1 | | | ▼34.8 | 13.3 |

(%)

| | サンプル数 | 交通費(遊び) | | | | | | | | 自分磨きの費用(美容・トレーニング) | | | | | | | | | |
|-----|-------|---------|----------|-------|---------|-----|----------------|-----------|-------|--------------------|-------|----------|-------|---------|------|----------------|-----------|-------|------|
| | | 増えた | 増えたらかという | 変わらない | 減ったかという | 減った | い／当／使／つて費用はいない | 該当する費用はない | 増えた計 | 減った計 | 増えた | 増えたらかという | 変わらない | 減ったかという | 減った | い／当／使／つて費用はいない | 該当する費用はない | 増えた計 | 減った計 |
| 全体 | 1000 | 21.8 | 24.9 | 34.9 | 7.9 | 3.3 | 7.3 | 46.7 | 11.2 | 9.6 | 21.1 | 41.3 | 7.7 | 2.4 | 18.0 | | | 30.7 | 10.1 |
| 性別 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 男性 | 500 | ▼16.7 | 23.2 | ○41.0 | 7.9 | 3.4 | 7.7 | ▼39.9 | 11.3 | 7.1 | ▼15.7 | 44.8 | 8.2 | 2.1 | 22.2 | | | ▼22.8 | 10.3 |
| 女性 | 500 | ○26.8 | 26.5 | ▼28.8 | 7.8 | 3.3 | 6.9 | ○53.3 | 11.1 | 12.1 | ○26.4 | 37.8 | 7.3 | 2.7 | 13.8 | | | ○38.5 | 10.0 |
| 学年 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年生 | 250 | 26.1 | 26.5 | 33.2 | 6.3 | 2.0 | 5.9 | ○52.6 | 8.3 | 10.2 | 23.6 | 38.5 | 6.5 | 1.9 | 19.3 | | | 33.8 | 8.4 |
| 2年生 | 250 | 22.4 | 25.2 | 34.0 | 7.2 | 3.2 | 8.0 | 47.6 | 10.4 | 10.4 | 17.9 | 39.5 | 7.6 | 3.2 | 21.4 | | | 28.3 | 10.8 |
| 3年生 | 250 | 20.6 | 25.4 | 37.9 | 6.0 | 3.1 | 6.9 | 46.0 | 9.1 | 9.5 | 20.9 | 43.7 | 7.3 | 2.0 | 16.5 | | | 30.4 | 9.3 |
| 4年生 | 250 | 18.0 | 22.3 | 34.4 | 12.0 | 4.8 | 8.4 | ▼40.3 | ○16.8 | 8.2 | 21.8 | 43.4 | 9.4 | 2.4 | 14.8 | | | 30.0 | 11.8 |

(%)

| | サンプル数 | スキルアップの費用(資格／免許／習い事) | | | | | | | | 勉強の費用(課題／授業) | | | | | | | | | |
|-----|-------|----------------------|----------|-------|---------|-----|----------------|-----------|------|--------------|-------|----------|-------|---------|------|----------------|-----------|-------|------|
| | | 増えた | 増えたらかという | 変わらない | 減ったかという | 減った | い／当／使／つて費用はいない | 該当する費用はない | 増えた計 | 減った計 | 増えた | 増えたらかという | 変わらない | 減ったかという | 減った | い／当／使／つて費用はいない | 該当する費用はない | 増えた計 | 減った計 |
| 全体 | 1000 | 9.3 | 17.7 | 43.1 | 5.6 | 2.9 | 21.4 | 27.0 | 8.5 | 7.7 | 19.9 | 46.0 | 7.8 | 3.5 | 15.0 | | | 27.6 | 11.3 |
| 性別 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 男性 | 500 | 10.3 | 17.0 | 45.4 | 6.7 | 2.1 | 18.6 | 27.3 | 8.8 | 8.0 | 20.1 | 48.3 | 9.0 | 3.8 | 10.8 | | | 28.1 | 12.8 |
| 女性 | 500 | 8.4 | 18.4 | 40.8 | 4.6 | 3.6 | 24.1 | 26.8 | 8.2 | 7.5 | 19.7 | 43.7 | 6.7 | 3.3 | 19.2 | | | 27.2 | 10.0 |
| 学年 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年生 | 250 | 11.0 | 16.9 | 43.2 | 4.0 | 1.9 | 23.0 | 27.9 | 5.9 | 9.7 | ○26.6 | 41.9 | 6.1 | 2.8 | 12.9 | | | ○36.3 | 8.9 |
| 2年生 | 250 | 9.7 | 18.8 | ▼37.8 | 6.8 | 4.0 | 22.9 | 28.5 | 10.8 | 7.3 | 18.0 | 43.6 | 8.0 | 4.8 | 18.3 | | | 25.3 | 12.8 |
| 3年生 | 250 | 9.2 | 17.1 | 46.7 | 6.0 | 2.4 | 18.7 | 26.3 | 8.4 | 7.2 | 18.7 | 48.1 | 10.5 | 2.8 | 12.7 | | | 25.9 | 13.3 |
| 4年生 | 250 | 7.5 | 18.0 | 44.7 | 5.7 | 3.2 | 20.9 | 25.5 | 8.9 | 6.7 | 16.4 | 50.3 | 6.8 | 3.7 | 16.1 | | | 23.1 | 10.5 |

(%)

お金の使い方の変化(数表②)

<全ベース>

Q14 あなたのお金の使い方について、コロナ禍中の生活と比べてどのように変化しましたか。
以下の内容それぞれについて、あてはまるものをお選びください。

<全体:N=1,000>

| | サンプル数 | 食費(友達との食事代) | | | | | | | 食費(ひとりでの外食代・軽食費) | | | | | | | | |
|-----|-------|-------------|----------|-------|---------|-----|-----------|-------|------------------|------|----------|-------|---------|-----|-----------|-------|------|
| | | 増えた | 増えたらかという | 変わらない | 減ったかという | 減った | 該当する人がいない | 増えた計 | 減った計 | 増えた | 増えたらかという | 変わらない | 減ったかという | 減った | 該当する人がいない | 増えた計 | 減った計 |
| 全体 | 1000 | 19.1 | 26.6 | 34.1 | 8.9 | 3.4 | 7.9 | 45.7 | 12.3 | 15.1 | 25.6 | 38.5 | 7.6 | 3.4 | 9.8 | 40.7 | 11.0 |
| 性別 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 男性 | 500 | 14.4 | 23.0 | ○41.0 | 10.0 | 3.1 | 8.4 | ▼37.4 | 13.1 | 12.2 | 26.6 | 41.2 | 8.6 | 3.5 | 7.9 | 38.8 | 12.1 |
| 女性 | 500 | 23.7 | 30.1 | ▼27.2 | 7.9 | 3.6 | 7.5 | ○53.8 | 11.5 | 18.0 | 24.7 | 35.9 | 6.5 | 3.3 | 11.7 | 42.7 | 9.8 |
| 学年 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年生 | 250 | 22.4 | 28.1 | 32.2 | 7.7 | 2.4 | 7.2 | 50.5 | 10.1 | 18.0 | 30.0 | 35.3 | 5.3 | 2.7 | 8.6 | ○48.0 | 8.0 |
| 2年生 | 250 | 18.0 | 26.7 | 33.3 | 12.4 | 2.4 | 7.2 | 44.7 | 14.8 | 15.1 | 26.2 | 36.3 | 8.8 | 4.4 | 9.1 | 41.3 | 13.2 |
| 3年生 | 250 | 19.1 | 26.2 | 34.6 | 8.5 | 3.2 | 8.5 | 45.3 | 11.7 | 15.9 | 21.8 | 40.9 | 8.4 | 3.6 | 9.3 | 37.7 | 12.0 |
| 4年生 | 250 | 16.8 | 25.2 | 36.4 | 7.2 | 5.7 | 8.8 | 42.0 | 12.9 | 11.3 | 24.5 | 41.6 | 7.7 | 2.8 | 12.1 | 35.8 | 10.5 |

(%)

| | サンプル数 | デジタルコンテンツのサブスクリプション(動画/音楽/漫画など)の利用料金 | | | | | | | コト・モノのサブスクリプション(家電/ファッション/ジムなど)の利用料金 | | | | | | | | |
|-----|-------|--------------------------------------|----------|-------|---------|-----|-----------|------|--------------------------------------|-----|----------|-------|---------|-----|-----------|------|------|
| | | 増えた | 増えたらかという | 変わらない | 減ったかという | 減った | 該当する人がいない | 増えた計 | 減った計 | 増えた | 増えたらかという | 変わらない | 減ったかという | 減った | 該当する人がいない | 増えた計 | 減った計 |
| 全体 | 1000 | 10.8 | 14.6 | 42.0 | 7.8 | 2.9 | 21.9 | 25.4 | 10.7 | 6.0 | 13.4 | 40.5 | 5.8 | 2.2 | 32.0 | 19.4 | 8.0 |
| 性別 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 男性 | 500 | 10.0 | 14.9 | 44.3 | 9.2 | 2.7 | 18.9 | 24.9 | 11.9 | 5.5 | 13.4 | 43.9 | 6.7 | 2.1 | 28.5 | 18.9 | 8.8 |
| 女性 | 500 | 11.5 | 14.4 | 39.7 | 6.5 | 3.1 | 24.9 | 25.9 | 9.6 | 6.5 | 13.4 | 37.2 | 5.0 | 2.3 | 35.6 | 19.9 | 7.3 |
| 学年 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年生 | 250 | 12.9 | 15.8 | ▼34.8 | 5.6 | 2.7 | ○28.1 | 28.7 | 8.3 | 8.9 | 14.1 | ▼34.8 | 3.3 | 1.6 | ○37.4 | 23.0 | 4.9 |
| 2年生 | 250 | 11.3 | 14.0 | 43.6 | 7.7 | 2.0 | 21.5 | 25.3 | 9.7 | 5.2 | 11.5 | 40.5 | 6.8 | 2.0 | 34.0 | 16.7 | 8.8 |
| 3年生 | 250 | 11.1 | 13.6 | 46.1 | 6.8 | 3.6 | 18.7 | 24.7 | 10.4 | 6.7 | 14.5 | 42.5 | 7.6 | 2.4 | ▼26.2 | 21.2 | 10.0 |
| 4年生 | 250 | 7.8 | 15.1 | 43.5 | 11.2 | 3.2 | 19.1 | 22.9 | 14.4 | 3.1 | 13.6 | 44.4 | 5.7 | 2.8 | 30.5 | 16.7 | 8.5 |

(%)

| | サンプル数 | 旅行費 | | | | | | | ゼミ活動費 | | | | | | | | |
|-----|-------|------|----------|-------|---------|-----|-----------|-------|-------|-----|----------|-------|---------|-----|-----------|------|------|
| | | 増えた | 増えたらかという | 変わらない | 減ったかという | 減った | 該当する人がいない | 増えた計 | 減った計 | 増えた | 増えたらかという | 変わらない | 減ったかという | 減った | 該当する人がいない | 増えた計 | 減った計 |
| 全体 | 1000 | 17.6 | 20.3 | 32.9 | 7.5 | 3.2 | 18.6 | 37.9 | 10.7 | 4.2 | 8.8 | 36.0 | 6.5 | 1.6 | 42.9 | 13.0 | 8.1 |
| 性別 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 男性 | 500 | 14.0 | 17.2 | ○38.9 | 8.8 | 3.1 | 18.0 | ▼31.2 | 11.9 | 4.2 | 9.4 | ○42.2 | 7.5 | 1.3 | ▼35.4 | 13.6 | 8.8 |
| 女性 | 500 | 21.3 | 23.4 | ▼26.8 | 6.2 | 3.2 | 19.1 | ○44.7 | 9.4 | 4.2 | 8.3 | ▼29.7 | 5.6 | 1.9 | ○50.3 | 12.5 | 7.5 |
| 学年 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年生 | 250 | 15.5 | 23.8 | 32.7 | ▼2.4 | 3.6 | 22.1 | 39.3 | 6.0 | 4.5 | 8.2 | ▼30.1 | 4.5 | 1.1 | ○51.5 | 12.7 | 5.6 |
| 2年生 | 250 | 21.2 | 20.5 | 30.0 | 7.2 | 3.6 | 17.5 | 41.7 | 10.8 | 4.5 | 8.0 | 31.7 | 6.0 | 1.6 | ○48.2 | 12.5 | 7.6 |
| 3年生 | 250 | 16.6 | 19.7 | 34.7 | 8.9 | 1.6 | 18.4 | 36.3 | 10.5 | 5.5 | 7.5 | ○42.7 | 6.4 | 1.2 | ▼36.6 | 13.0 | 7.6 |
| 4年生 | 250 | 17.2 | 17.1 | 34.0 | 11.4 | 3.9 | 16.3 | 34.3 | 15.3 | 2.3 | 11.6 | 39.3 | 9.3 | 2.4 | ▼35.1 | 13.9 | 11.7 |

(%)

お金の使い方の変化(数表③)

<全ベース>

Q14 あなたのお金の使い方について、コロナ禍中の生活と比べてどのように変化しましたか。
以下の内容それぞれについて、あてはまるものをお選びください。

<全体:N=1,000>

| | サンプル数 | サークル費 | | | | | | | 趣味の費用(インドア) | | | | | | | | | |
|----|-------|-------|--------|-------|-------|-----|-----------|-------|-------------|------|--------|-------|------|-----|-----------|------|------|------|
| | | 増えた | 増えなかった | 変わらない | 減った | 減った | 該当する人がいない | 増えた計 | 減った計 | 増えた | 増えなかった | 変わらない | 減った | 減った | 該当する人がいない | 増えた計 | 減った計 | |
| 全体 | 1000 | 7.3 | 11.6 | 33.6 | 6.5 | 2.5 | 38.5 | 18.9 | 9.0 | 12.0 | 20.7 | 43.3 | 7.3 | 3.1 | 13.7 | 32.7 | 10.4 | |
| 性別 | 男性 | 500 | 7.5 | 12.2 | ○39.1 | 7.7 | 2.7 | ▼30.8 | 19.7 | 10.4 | 11.5 | 20.5 | 45.6 | 9.0 | 2.7 | 10.7 | 32.0 | 11.7 |
| | 女性 | 500 | 7.1 | 11.1 | ▼28.1 | 5.2 | 2.3 | ○46.2 | 18.2 | 7.5 | 12.4 | 20.9 | 41.0 | 5.6 | 3.4 | 16.7 | 33.3 | 9.0 |
| 学年 | 1年生 | 250 | 11.6 | 13.3 | 33.8 | 2.4 | 1.6 | 37.3 | ○24.9 | ▼4.0 | 16.3 | 20.6 | 41.3 | 6.9 | 2.7 | 12.2 | 36.9 | 9.6 |
| | 2年生 | 250 | 8.5 | 10.4 | 30.5 | 9.2 | 3.2 | 38.2 | 18.9 | 12.4 | 10.9 | 19.7 | 44.4 | 6.8 | 4.0 | 14.3 | 30.6 | 10.8 |
| | 3年生 | 250 | 6.0 | 11.2 | 37.1 | 6.8 | 1.6 | 37.3 | 17.2 | 8.4 | 11.2 | 21.9 | 44.1 | 7.7 | 2.8 | 12.4 | 33.1 | 10.5 |
| | 4年生 | 250 | 3.2 | 11.6 | 33.1 | 7.3 | 3.7 | 41.0 | 14.8 | 11.0 | 9.5 | 20.8 | 43.4 | 7.8 | 2.8 | 15.8 | 30.3 | 10.6 |

(%)

| | サンプル数 | 趣味の費用(アウトドア) | | | | | | | 周辺環境費(身の回りを便利にするもの) | | | | | | | | | |
|----|-------|--------------|--------|-------|------|-----|-----------|------|---------------------|-------|--------|-------|------|-----|-----------|------|------|------|
| | | 増えた | 増えなかった | 変わらない | 減った | 減った | 該当する人がいない | 増えた計 | 減った計 | 増えた | 増えなかった | 変わらない | 減った | 減った | 該当する人がいない | 増えた計 | 減った計 | |
| 全体 | 1000 | 11.7 | 17.5 | 38.6 | 6.1 | 3.6 | 22.5 | 29.2 | 9.7 | 9.9 | 21.4 | 44.8 | 7.5 | 2.1 | 14.3 | 31.3 | 9.6 | |
| 性別 | 男性 | 500 | 11.9 | 18.0 | 40.2 | 7.1 | 2.7 | 20.1 | 29.9 | 9.8 | 9.4 | 21.0 | 47.9 | 8.8 | 1.7 | 11.3 | 30.4 | 10.5 |
| | 女性 | 500 | 11.5 | 17.1 | 37.0 | 5.2 | 4.4 | 24.9 | 28.6 | 9.6 | 10.5 | 21.8 | 41.6 | 6.3 | 2.5 | 17.2 | 32.3 | 8.8 |
| 学年 | 1年生 | 250 | 12.4 | 19.4 | 38.0 | 4.4 | 3.1 | 22.6 | 31.8 | 7.5 | 10.2 | 24.6 | 41.1 | 4.8 | 2.0 | 17.3 | 34.8 | 6.8 |
| | 2年生 | 250 | 13.7 | 16.3 | 39.6 | 5.2 | 2.8 | 22.3 | 30.0 | 8.0 | 9.3 | 19.2 | 43.2 | 9.7 | 1.6 | 17.1 | 28.5 | 11.3 |
| | 3年生 | 250 | 12.7 | 18.0 | 40.4 | 5.6 | 2.8 | 20.4 | 30.7 | 8.4 | 12.0 | 19.5 | 47.0 | 7.6 | 2.4 | 11.5 | 31.5 | 10.0 |
| | 4年生 | 250 | 7.9 | 16.5 | 36.2 | 9.3 | 5.5 | 24.6 | 24.4 | ○14.8 | 8.3 | 22.3 | 47.7 | 8.2 | 2.4 | 11.1 | 30.6 | 10.6 |

(%)

| | サンプル数 | 通信費や光熱費 | | | | | | | | |
|----|-------|---------|--------|-------|------|-----|-----------|-------|------|------|
| | | 増えた | 増えなかった | 変わらない | 減った | 減った | 該当する人がいない | 増えた計 | 減った計 | |
| 全体 | 1000 | 7.6 | 16.3 | 45.2 | 7.4 | 2.7 | 20.7 | 23.9 | 10.1 | |
| 性別 | 男性 | 500 | 7.9 | 17.2 | 49.0 | 8.6 | 2.5 | ▼14.8 | 25.1 | 11.1 |
| | 女性 | 500 | 7.3 | 15.5 | 41.4 | 6.3 | 2.9 | ○26.6 | 22.8 | 9.2 |
| 学年 | 1年生 | 250 | 9.2 | 16.8 | 41.3 | 4.9 | 2.8 | 25.0 | 26.0 | 7.7 |
| | 2年生 | 250 | 8.1 | 12.8 | 45.2 | 8.5 | 2.0 | 23.5 | 20.9 | 10.5 |
| | 3年生 | 250 | 7.3 | 19.6 | 46.0 | 9.2 | 2.8 | ▼15.1 | 26.9 | 12.0 |
| | 4年生 | 250 | 5.9 | 16.1 | 48.3 | 7.2 | 3.2 | 19.3 | 22.0 | 10.4 |

(%)

V

「学び」に対する意識

- ※数表中の数値につけられた記号
 - 印=全体より5ポイント以上高い数値
 - ▼印=全体より5ポイント以上低い数値

- ※30ssを下回る軸には未反映

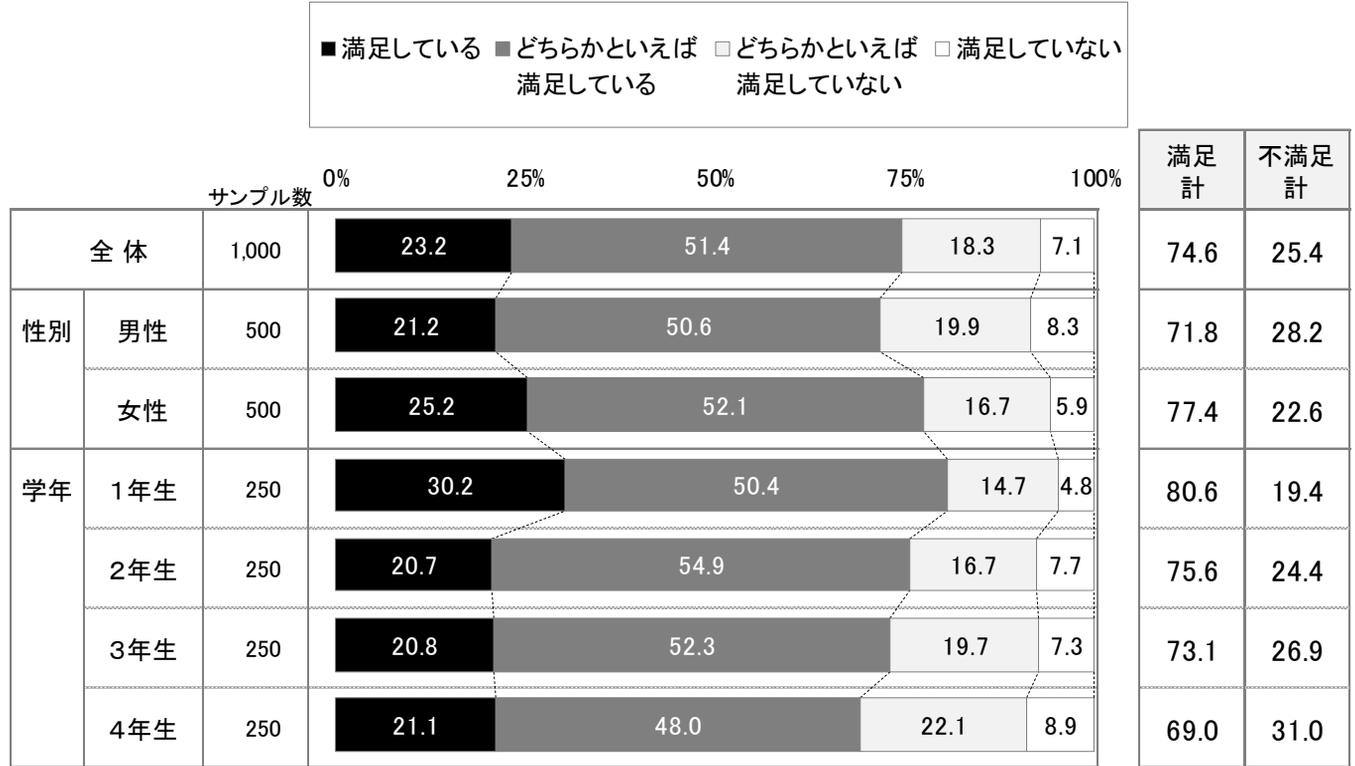
現在の生活満足度(学び)

◆ コロナ禍の規制緩和後の学生生活での学習方法について、満足している・どちらかといえば満足していると回答した人は全体の74.6%である。

<全ベース>

Q15 コロナ禍による規制緩和後の「現在の学生生活」における、「学習の方法」について、あなたはどの程度満足していますか。お気持ちに最も近いものをお知らせください。

<全体：N=1,000>



(%)

現在の生活満足度(学び)の理由

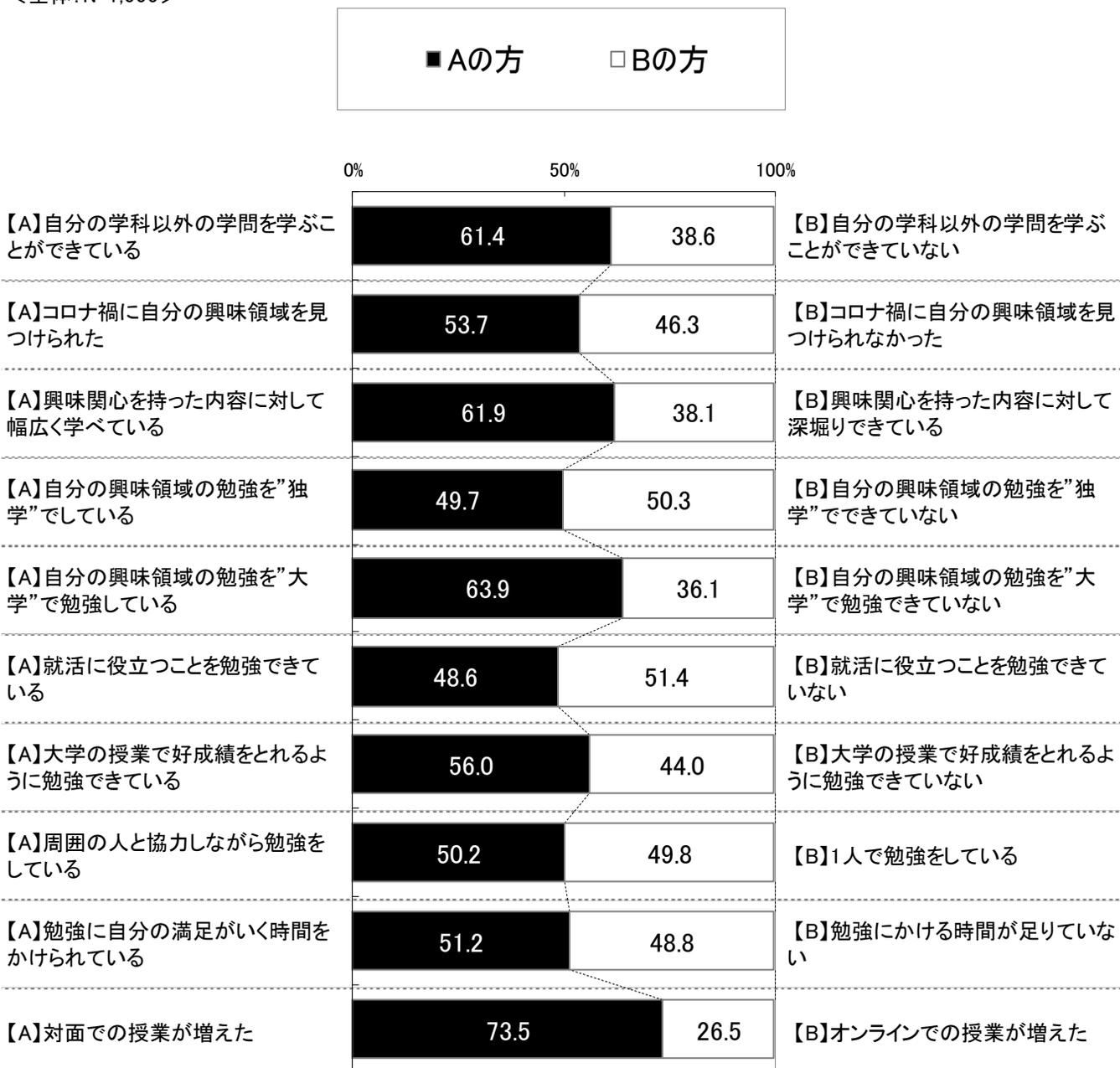
◆ コロナ禍の規制緩和後の学生生活での学習方法についての気持ちを形成している理由として、「対面での授業が増えた」と回答した人は全体の73.5%である。

<全ベース>

Q16

コロナ禍による規制緩和後の「現在の学生生活」における、「学習の方法」について、あなたは【Q15回答再掲】とお答えになりました。その気持ちを形成している理由として、以下の内容それぞれについて、あなたのお気持ちに近い方をお選びください。

<全体: N=1,000>



現在の生活満足度(学び)の理由(数表)

<全ベース>

Q16

コロナ禍による規制緩和後の「現在の学生生活」における、「学習の方法」について、あなたは【Q15回答再掲】とお答えになりました。その気持ちを形成している理由として、以下の内容それぞれについて、あなたのお気持ちに近い方をお選びください。

<全体: N=1,000>

| | サンプル数 | 【A】自分の学科以外の学問を学ぶことができる | 【A】コロナ禍に自分の興味領域を見つけられた | 【A】興味関心を持った内容に対して幅広く学べている | 【A】自分の興味領域の勉強を”独学”でしている | 【A】自分の興味領域の勉強を”大”で勉強している | 【A】就活に役立つことを勉強できている | 【A】大学の授業で好成績をとれるように勉強できている | 【A】周囲の人と協力しながら勉強をしている | 【A】勉強に自分の満足がいく時間をかけられている | 【A】対面での授業が増えた | |
|----|-------|------------------------|------------------------|---------------------------|-------------------------|--------------------------|---------------------|----------------------------|-----------------------|--------------------------|---------------|--------|
| 全体 | 1000 | 61.4 | 53.7 | 61.9 | 49.7 | 63.9 | 48.6 | 56.0 | 50.2 | 51.2 | 73.5 | |
| 性別 | 男性 | 500 | 63.0 | 53.6 | 60.9 | 54.0 | 63.2 | 45.9 | 56.9 | 48.0 | 53.8 | 69.3 |
| | 女性 | 500 | 59.7 | 53.8 | 62.8 | 45.4 | 64.7 | 51.3 | 55.0 | 52.5 | 48.6 | 77.8 |
| 学年 | 1年生 | 250 | ○ 70.2 | 56.0 | ○ 69.2 | 46.7 | ○ 69.4 | 47.6 | 58.5 | ○ 56.4 | ○ 57.5 | ○ 79.1 |
| | 2年生 | 250 | 60.3 | 54.4 | 65.2 | 48.6 | 66.0 | ▼ 41.8 | 52.0 | 50.7 | 47.2 | 74.2 |
| | 3年生 | 250 | 61.7 | 49.6 | 59.5 | 52.2 | 60.4 | 50.4 | 53.6 | 48.2 | 51.8 | 72.6 |
| | 4年生 | 250 | ▼ 53.3 | 54.8 | ▼ 53.5 | 51.2 | 60.0 | ○ 54.6 | 59.7 | 45.7 | 48.2 | ▼ 68.3 |

(%)

| | サンプル数 | 【B】自分の学科以外の学問を学ぶことができない | 【B】コロナ禍に自分の興味領域を見つけられなかった | 【B】興味関心を持った内容に対して深掘りできている | 【B】自分の興味領域の勉強を”独学”でできない | 【B】自分の興味領域の勉強を”大”で勉強できない | 【B】就活に役立つことを勉強できない | 【B】大学の授業で好成績をとれるように勉強できない | 【B】1人で勉強をしている | 【B】勉強にかける時間が足りていない | 【B】オンラインでの授業が増えた | |
|----|-------|-------------------------|---------------------------|---------------------------|-------------------------|--------------------------|--------------------|---------------------------|---------------|--------------------|------------------|--------|
| 全体 | 1000 | 38.6 | 46.3 | 38.1 | 50.3 | 36.1 | 51.4 | 44.0 | 49.8 | 48.8 | 26.5 | |
| 性別 | 男性 | 500 | 37.0 | 46.4 | 39.1 | 46.0 | 36.8 | 54.1 | 43.1 | 52.0 | 46.2 | 30.7 |
| | 女性 | 500 | 40.3 | 46.2 | 37.2 | 54.6 | 35.3 | 48.7 | 45.0 | 47.5 | 51.4 | 22.2 |
| 学年 | 1年生 | 250 | ▼ 29.8 | 44.0 | ▼ 30.8 | 53.3 | ▼ 30.6 | 52.4 | 41.5 | ▼ 43.6 | ▼ 42.5 | ▼ 20.9 |
| | 2年生 | 250 | 39.7 | 45.6 | 34.8 | 51.4 | 34.0 | ○ 58.2 | 48.0 | 49.3 | 52.8 | 25.8 |
| | 3年生 | 250 | 38.3 | 50.4 | 40.5 | 47.8 | 39.6 | 49.6 | 46.4 | 51.8 | 48.2 | 27.4 |
| | 4年生 | 250 | ○ 46.7 | 45.2 | ○ 46.5 | 48.8 | 40.0 | ▼ 45.4 | 40.3 | 54.3 | 51.8 | ○ 31.7 |

(%)

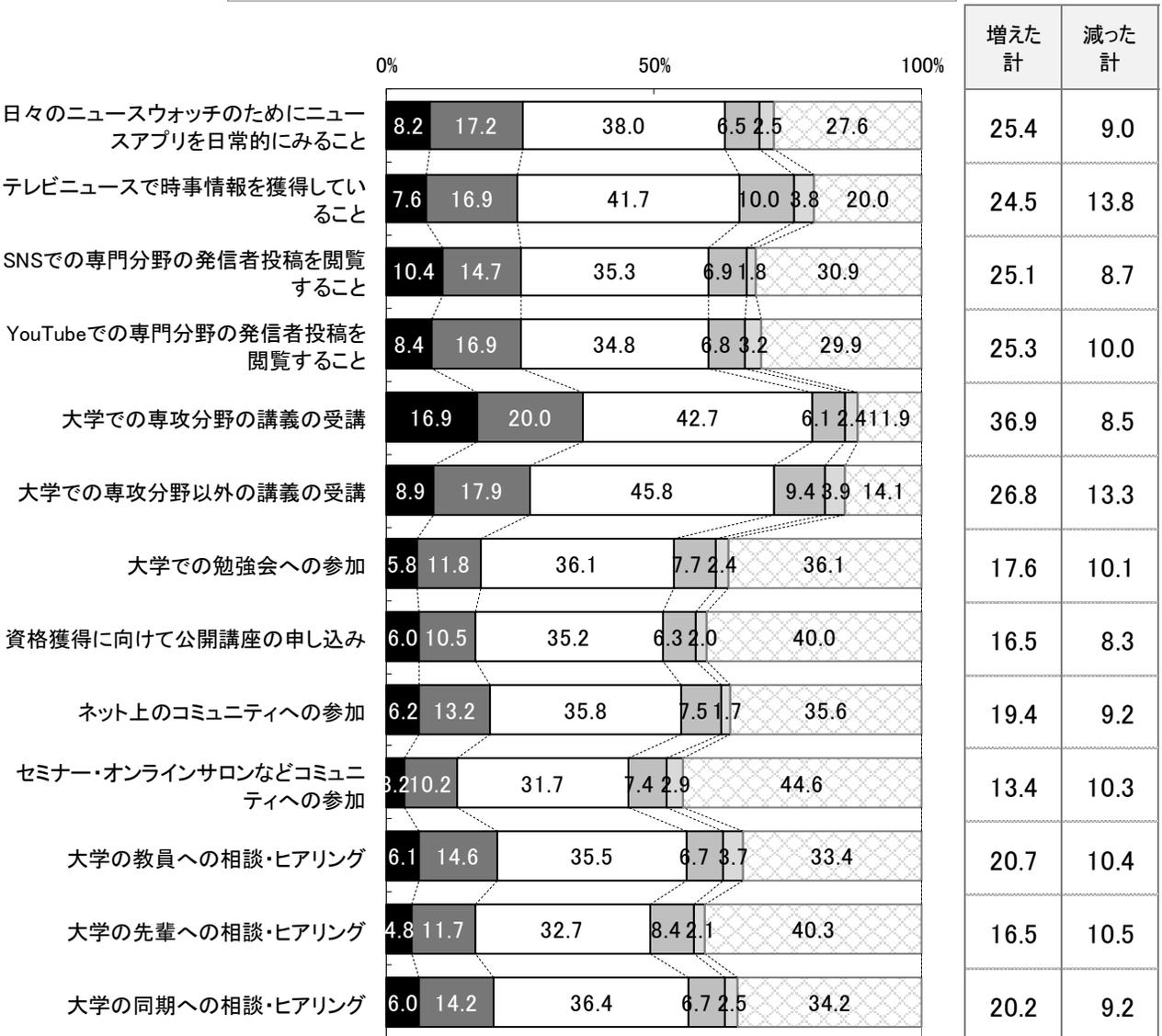
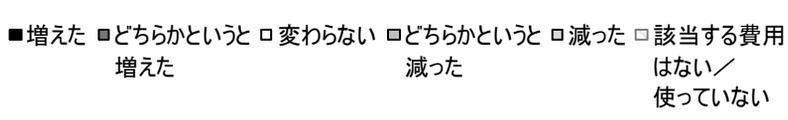
学びの変化

- ◆ コロナ禍中の生活と比べて増えた・どちらかという増えた学習方法のTop3は
 1位「大学での専攻分野の講義の受講」(36.9%)、
 2位「大学での専攻分野以外の講義の受講」(26.8%)、
 3位「日々のニュースウォッチのためにニュースアプリを日常的にみること」(25.4%)
 である。

<全ベース>

Q17 あなたの学習の方法について、コロナ禍中の生活と比べてどのように変化しましたか。
 以下の内容それぞれについて、あてはまるものをお選びください。

<全体: N=1,000>



(%)

学びの変化(数表①)

<全ベース>

Q17 あなたの学習の方法について、コロナ禍中の生活と比べてどのように変化しましたか。
以下の内容それぞれについて、あてはまるものをお選びください。

<全体：N=1,000>

| | サンプル数 | 日々のニュースウォッチのためにニュースアプリを日常的にみること | | | | | | | | テレビニュースで時事情報を獲得していること | | | | | | | | | | | | |
|----|-------|---------------------------------|------------|-------|------|-----|-------------|-------|------|-----------------------|------|------|------------|-------|------|-------|-------------|-------|------|------|------|--|
| | | 増えた | えどちらかかという増 | 変わらない | 減った | 減った | 参加していない／利用・ | 該当しない | 減った計 | 増えた計 | 減った計 | 増えた | えどちらかかという増 | 変わらない | 減った | 減った | 参加していない／利用・ | 該当しない | 減った計 | 増えた計 | 減った計 | |
| 全体 | 1000 | 8.2 | 17.2 | 38.0 | 6.5 | 2.5 | 27.6 | 25.4 | 9.0 | 7.6 | 16.9 | 41.7 | 10.0 | 3.8 | 20.0 | 24.5 | 13.8 | | | | | |
| 性別 | 男性 | 500 | 9.2 | 17.2 | 41.8 | 7.5 | 2.7 | ▼21.5 | 26.4 | 10.2 | 6.9 | 16.8 | 43.5 | 10.9 | 4.6 | 17.3 | 23.7 | 15.5 | | | | |
| | 女性 | 500 | 7.1 | 17.2 | 34.3 | 5.4 | 2.3 | ○33.7 | 24.3 | 7.7 | 8.2 | 17.0 | 39.9 | 9.2 | 3.1 | 22.6 | 25.2 | 12.3 | | | | |
| 学年 | 1年生 | 250 | 8.9 | 20.1 | 36.7 | 4.5 | 2.8 | 26.9 | 29.0 | 7.3 | 8.0 | 19.7 | 38.9 | 10.8 | 3.7 | 18.9 | 27.7 | 14.5 | | | | |
| | 2年生 | 250 | 9.0 | 14.4 | 37.6 | 8.1 | 2.0 | 29.0 | 23.4 | 10.1 | 7.6 | 14.5 | 40.7 | 10.0 | 2.0 | ○25.1 | 22.1 | 12.0 | | | | |
| | 3年生 | 250 | 7.9 | 18.4 | 37.1 | 6.7 | 2.0 | 27.8 | 26.3 | 8.7 | 8.7 | 15.5 | 44.5 | 9.3 | 6.0 | 15.9 | 24.2 | 15.3 | | | | |
| | 4年生 | 250 | 6.8 | 15.9 | 40.8 | 6.5 | 3.2 | 26.8 | 22.7 | 9.7 | 5.9 | 17.9 | 42.7 | 10.0 | 3.6 | 19.9 | 23.8 | 13.6 | | | | |

(%)

| | サンプル数 | SNSでの専門分野の発信者投稿を閲覧すること | | | | | | | | YouTubeでの専門分野の発信者投稿を閲覧すること | | | | | | | | | | | | |
|----|-------|------------------------|------------|-------|------|-----|-------------|-------|-------|----------------------------|------|------|------------|-------|------|-------|-------------|-------|------|------|------|--|
| | | 増えた | えどちらかかという増 | 変わらない | 減った | 減った | 参加していない／利用・ | 該当しない | 減った計 | 増えた計 | 減った計 | 増えた | えどちらかかという増 | 変わらない | 減った | 減った | 参加していない／利用・ | 該当しない | 減った計 | 増えた計 | 減った計 | |
| 全体 | 1000 | 10.4 | 14.7 | 35.3 | 6.9 | 1.8 | 30.9 | 25.1 | 8.7 | 8.4 | 16.9 | 34.8 | 6.8 | 3.2 | 29.9 | 25.3 | 10.0 | | | | | |
| 性別 | 男性 | 500 | 11.5 | 14.9 | 38.7 | 6.7 | 1.7 | 26.5 | 26.4 | 8.4 | 7.5 | 19.9 | 37.7 | 7.3 | 2.7 | ▼24.9 | 27.4 | 10.0 | | | | |
| | 女性 | 500 | 9.4 | 14.6 | 31.8 | 7.1 | 1.9 | 35.2 | 24.0 | 9.0 | 9.2 | 14.0 | 31.9 | 6.3 | 3.6 | ○35.0 | 23.2 | 9.9 | | | | |
| 学年 | 1年生 | 250 | 14.8 | 17.0 | 31.5 | 3.7 | 2.4 | 30.6 | ○31.8 | 6.1 | 9.5 | 21.5 | 31.2 | 3.6 | 2.7 | 31.4 | ○31.0 | 6.3 | | | | |
| | 2年生 | 250 | 10.5 | 12.0 | 35.6 | 8.0 | 0.8 | 33.2 | 22.5 | 8.8 | 8.5 | 15.7 | 33.5 | 9.2 | 2.4 | 30.7 | 24.2 | 11.6 | | | | |
| | 3年生 | 250 | 10.8 | 15.9 | 37.8 | 7.2 | 2.0 | 26.3 | 26.7 | 9.2 | 8.3 | 16.1 | 38.1 | 8.0 | 3.2 | 26.3 | 24.4 | 11.2 | | | | |
| | 4年生 | 250 | 5.5 | 14.1 | 36.2 | 8.7 | 2.0 | 33.4 | ▼19.6 | 10.7 | 7.1 | 14.5 | 36.2 | 6.4 | 4.4 | 31.4 | 21.6 | 10.8 | | | | |

(%)

学びの変化(数表②)

<全ベース>

Q17 あなたの学習の方法について、コロナ禍中の生活と比べてどのように変化しましたか。
以下の内容それぞれについて、あてはまるものをお選びください。

<全体: N=1,000>

| | サンプル数 | 大学での専攻分野の講義の受講 | | | | | | | | 大学での専攻分野以外の講義の受講 | | | | | | | | | | |
|----|-------|----------------|-------------------------|---------------|-------------|--------------------------------------|-------------|---|---|------------------|------------------|-------------|--|-------------------|-------------|--------------------------------------|-------------|---|---|------------------|
| | | 増えた | えど どちらか という と増 | 変 わら ない | 減 っ た | ど ち ら か と い う と | 減 っ た | 参 加 し て し な い ／ 利 用 ・ | 該 当 し な い ／ 利 用 ・ | 増 え た 計 | 減 っ た 計 | 増 え た | え ど ち ら か と い う と 増 | 変 わ ら ない | 減 っ た | ど ち ら か と い う と | 減 っ た | 参 加 し て し な い ／ 利 用 ・ | 該 当 し な い ／ 利 用 ・ | 増 え た 計 |
| 全体 | 1000 | 16.9 | 20.0 | 42.7 | 6.1 | 2.4 | 11.9 | 36.9 | 8.5 | 8.9 | 17.9 | 45.8 | 9.4 | 3.9 | 14.1 | 26.8 | 13.3 | | | |
| 性別 | 男性 | 500 | 13.2 | 21.4 | 46.8 | 6.3 | 2.5 | 9.8 | 34.6 | 8.8 | 7.2 | 17.4 | 49.8 | 10.2 | 3.8 | 11.7 | 24.6 | 14.0 | | |
| | 女性 | 500 | 20.6 | 18.6 | 38.6 | 6.0 | 2.3 | 14.0 | 39.2 | 8.3 | 10.7 | 18.4 | 41.8 | 8.7 | 4.0 | 16.4 | 29.1 | 12.7 | | |
| 学年 | 1年生 | 250 | ○24.4 | 19.4 | ▼37.2 | 3.6 | 2.5 | 12.9 | ○43.8 | 6.1 | ○17.8 | 21.2 | ▼40.0 | 4.8 | 1.7 | 14.5 | ○39.0 | ▼6.5 | | |
| | 2年生 | 250 | 16.1 | 18.5 | 44.3 | 5.6 | 2.4 | 13.2 | 34.6 | 8.0 | 6.8 | 15.6 | 48.4 | 10.8 | 4.0 | 14.4 | 22.4 | 14.8 | | |
| | 3年生 | 250 | 15.0 | 21.5 | 46.3 | 7.2 | 2.0 | 7.9 | 36.5 | 9.2 | 7.1 | 19.1 | 46.9 | 11.3 | 4.8 | 10.8 | 26.2 | 16.1 | | |
| | 4年生 | 250 | 12.1 | 20.5 | 42.9 | 8.1 | 2.8 | 13.6 | 32.6 | 10.9 | ▼3.9 | 15.6 | 47.9 | 10.9 | 5.1 | 16.6 | ▼19.5 | 16.0 | | |

(%)

| | サンプル数 | 大学での勉強会への参加 | | | | | | | | 資格獲得に向けて公開講座の申し込み | | | | | | | | | | |
|----|-------|-------------|-------------------------|---------------|-------------|--------------------------------------|-------------|---|---|-------------------|------------------|-------------|--|-------------------|-------------|--------------------------------------|-------------|---|---|------------------|
| | | 増えた | えど どちらか という と増 | 変 わら ない | 減 っ た | ど ち ら か と い う と | 減 っ た | 参 加 し て し な い ／ 利 用 ・ | 該 当 し な い ／ 利 用 ・ | 増 え た 計 | 減 っ た 計 | 増 え た | え ど ち ら か と い う と 増 | 変 わ ら ない | 減 っ た | ど ち ら か と い う と | 減 っ た | 参 加 し て し な い ／ 利 用 ・ | 該 当 し な い ／ 利 用 ・ | 増 え た 計 |
| 全体 | 1000 | 5.8 | 11.8 | 36.1 | 7.7 | 2.4 | 36.1 | 17.6 | 10.1 | 6.0 | 10.5 | 35.2 | 6.3 | 2.0 | 40.0 | 16.5 | 8.3 | | | |
| 性別 | 男性 | 500 | 4.4 | 12.6 | 40.3 | 8.8 | 2.3 | 31.6 | 17.0 | 11.1 | 6.3 | 10.0 | 39.6 | 7.9 | 2.3 | ▼33.9 | 16.3 | 10.2 | | |
| | 女性 | 500 | 7.3 | 11.1 | 31.8 | 6.7 | 2.5 | 40.6 | 18.4 | 9.2 | 5.7 | 10.9 | 30.9 | 4.6 | 1.7 | ○46.1 | 16.6 | 6.3 | | |
| 学年 | 1年生 | 250 | 5.9 | 15.0 | 31.4 | 5.2 | 2.8 | 39.7 | 20.9 | 8.0 | 8.8 | 8.4 | 31.3 | 3.3 | 1.6 | ○46.7 | 17.2 | 4.9 | | |
| | 2年生 | 250 | 5.2 | 9.7 | 36.0 | 9.2 | 3.2 | 36.7 | 14.9 | 12.4 | 6.5 | 10.5 | 33.5 | 5.6 | 2.0 | 42.0 | 17.0 | 7.6 | | |
| | 3年生 | 250 | 7.9 | 11.5 | 39.4 | 10.1 | 1.2 | ▼29.9 | 19.4 | 11.3 | 6.0 | 11.9 | 38.2 | 8.5 | 2.5 | ▼33.0 | 17.9 | 11.0 | | |
| | 4年生 | 250 | 4.4 | 11.2 | 37.5 | 6.4 | 2.4 | 38.1 | 15.6 | 8.8 | 2.7 | 11.2 | 37.9 | 7.8 | 2.0 | 38.4 | 13.9 | 9.8 | | |

(%)

| | サンプル数 | ネット上のコミュニティへの参加 | | | | | | | | セミナー・オンラインサロンなどコミュニティへの参加 | | | | | | | | | | |
|----|-------|-----------------|-------------------------|---------------|-------------|--------------------------------------|-------------|---|---|---------------------------|------------------|-------------|--|-------------------|-------------|--------------------------------------|-------------|---|---|------------------|
| | | 増えた | えど どちらか という と増 | 変 わら ない | 減 っ た | ど ち ら か と い う と | 減 っ た | 参 加 し て し な い ／ 利 用 ・ | 該 当 し な い ／ 利 用 ・ | 増 え た 計 | 減 っ た 計 | 増 え た | え ど ち ら か と い う と 増 | 変 わ ら ない | 減 っ た | ど ち ら か と い う と | 減 っ た | 参 加 し て し な い ／ 利 用 ・ | 該 当 し な い ／ 利 用 ・ | 増 え た 計 |
| 全体 | 1000 | 6.2 | 13.2 | 35.8 | 7.5 | 1.7 | 35.6 | 19.4 | 9.2 | 3.2 | 10.2 | 31.7 | 7.4 | 2.9 | 44.6 | 13.4 | 10.3 | | | |
| 性別 | 男性 | 500 | 6.7 | 14.2 | 40.4 | 7.5 | 1.9 | ▼29.3 | 20.9 | 9.4 | 2.7 | 13.0 | 36.0 | 8.4 | 2.7 | ▼37.2 | 15.7 | 11.1 | | |
| | 女性 | 500 | 5.7 | 12.1 | 31.3 | 7.5 | 1.5 | ○41.9 | 17.8 | 9.0 | 3.6 | 7.3 | 27.4 | 6.5 | 3.1 | ○52.1 | 10.9 | 9.6 | | |
| 学年 | 1年生 | 250 | 8.4 | 15.8 | 32.4 | 6.4 | 0.8 | 36.2 | 24.2 | 7.2 | 5.1 | 11.6 | 28.3 | 6.8 | 2.0 | 46.2 | 16.7 | 8.8 | | |
| | 2年生 | 250 | 6.5 | 11.3 | 34.8 | 7.5 | 1.6 | 38.2 | 17.8 | 9.1 | 2.5 | 6.8 | 31.6 | 7.6 | 1.6 | ○49.9 | 9.3 | 9.2 | | |
| | 3年生 | 250 | 6.0 | 13.2 | 39.8 | 7.9 | 2.1 | 31.1 | 19.2 | 10.0 | 3.5 | 10.8 | 36.2 | 8.4 | 3.6 | ▼37.4 | 14.3 | 12.0 | | |
| | 4年生 | 250 | 4.0 | 12.3 | 36.3 | 8.2 | 2.3 | 36.9 | 16.3 | 10.5 | 1.6 | 11.4 | 30.7 | 6.8 | 4.4 | 45.1 | 13.0 | 11.2 | | |

(%)

学びの変化(数表③)

<全ベース>

Q17 あなたの学習の方法について、コロナ禍中の生活と比べてどのように変化しましたか。
以下の内容それぞれについて、あてはまるものをお選びください。

<全体：N=1,000>

| | | サンプル数 | 大学の教員への相談・ヒアリング | | | | | | | 大学の先輩への相談・ヒアリング | | | | | | | | |
|----|-----|-------|-----------------|-------------------------|-----------------------|---|-------------|---|------------------|------------------|-------------|-------------------------|-----------------------|---|-------------|---|------------------|------------------|
| | | | 増えた | えど どちらか という と増 | 変 わ ら な い | 減 っ た ら か と い う と | 減 っ た | 参 加 し て い な い ／ 利 用 ・ | 増 え た 計 | 減 っ た 計 | 増 え た | えど どちらか という と増 | 変 わ ら な い | 減 っ た ら か と い う と | 減 っ た | 参 加 し て い な い ／ 利 用 ・ | 増 え た 計 | 減 っ た 計 |
| 全体 | | 1000 | 6.1 | 14.6 | 35.5 | 6.7 | 3.7 | 33.4 | 20.7 | 10.4 | 4.8 | 11.7 | 32.7 | 8.4 | 2.1 | 40.3 | 16.5 | 10.5 |
| 性別 | 男性 | 500 | 6.0 | 14.3 | 38.9 | 6.5 | 4.2 | 30.2 | 20.3 | 10.7 | 3.8 | 13.2 | 36.8 | 7.9 | 2.3 | 36.0 | 17.0 | 10.2 |
| | 女性 | 500 | 6.1 | 15.0 | 32.2 | 6.9 | 3.3 | 36.6 | 21.1 | 10.2 | 5.9 | 10.2 | 28.6 | 8.8 | 1.9 | 44.6 | 16.1 | 10.7 |
| 学年 | 1年生 | 250 | 6.3 | 15.0 | 32.9 | 3.2 | 3.6 | ○39.1 | 21.3 | 6.8 | 5.8 | 14.7 | ▼27.0 | 6.4 | 1.6 | 44.4 | 20.5 | 8.0 |
| | 2年生 | 250 | 6.9 | 10.0 | 34.7 | 7.2 | 4.1 | 37.2 | 16.9 | 11.3 | 4.8 | ▼5.2 | 35.2 | 9.6 | 2.0 | 43.2 | ▼10.0 | 11.6 |
| | 3年生 | 250 | 5.2 | 16.2 | ○41.1 | 6.8 | 3.6 | ▼27.1 | 21.4 | 10.4 | 5.1 | 14.4 | 33.5 | 11.2 | 1.2 | ▼34.6 | 19.5 | 12.4 |
| | 4年生 | 250 | 6.0 | 17.3 | 33.4 | 9.6 | 3.6 | 30.1 | 23.3 | 13.2 | 3.6 | 12.6 | 35.1 | 6.3 | 3.6 | 38.9 | 16.2 | 9.9 |

(%)

| | | サンプル数 | 大学の同期への相談・ヒアリング | | | | | | | |
|----|-----|-------|-----------------|-------------------------|-----------------------|---|-------------|---|------------------|------------------|
| | | | 増えた | えど どちらか という と増 | 変 わ ら な い | 減 っ た ら か と い う と | 減 っ た | 参 加 し て い な い ／ 利 用 ・ | 増 え た 計 | 減 っ た 計 |
| 全体 | | 1000 | 6.0 | 14.2 | 36.4 | 6.7 | 2.5 | 34.2 | 20.2 | 9.2 |
| 性別 | 男性 | 500 | 5.0 | 13.6 | ○41.8 | 6.7 | 3.3 | 29.5 | 18.6 | 10.0 |
| | 女性 | 500 | 6.9 | 14.8 | ▼31.0 | 6.7 | 1.7 | 38.9 | 21.7 | 8.4 |
| 学年 | 1年生 | 250 | 6.7 | 14.0 | 35.5 | 4.1 | 2.0 | 37.7 | 20.7 | 6.1 |
| | 2年生 | 250 | 5.2 | 11.7 | 34.8 | 7.6 | 2.5 | 38.3 | 16.9 | 10.1 |
| | 3年生 | 250 | 6.3 | 17.1 | 41.1 | 7.2 | 2.4 | ▼25.9 | 23.4 | 9.6 |
| | 4年生 | 250 | 5.6 | 14.0 | 34.3 | 8.0 | 3.2 | 34.9 | 19.6 | 11.2 |

(%)

VI

「情報収集」に対する意識

※数表中の数値につけられた記号

○印=全体より5ポイント以上高い数値

▼印=全体より5ポイント以上低い数値

※30ssを下回る軸には未反映

コロナ禍と比較したメディアの利用実態変化

◆ コロナ禍中の生活と比べてメディアの活用の仕方に変化した・どちらかといえば変化したと回答した人は、全体で51.3%である。

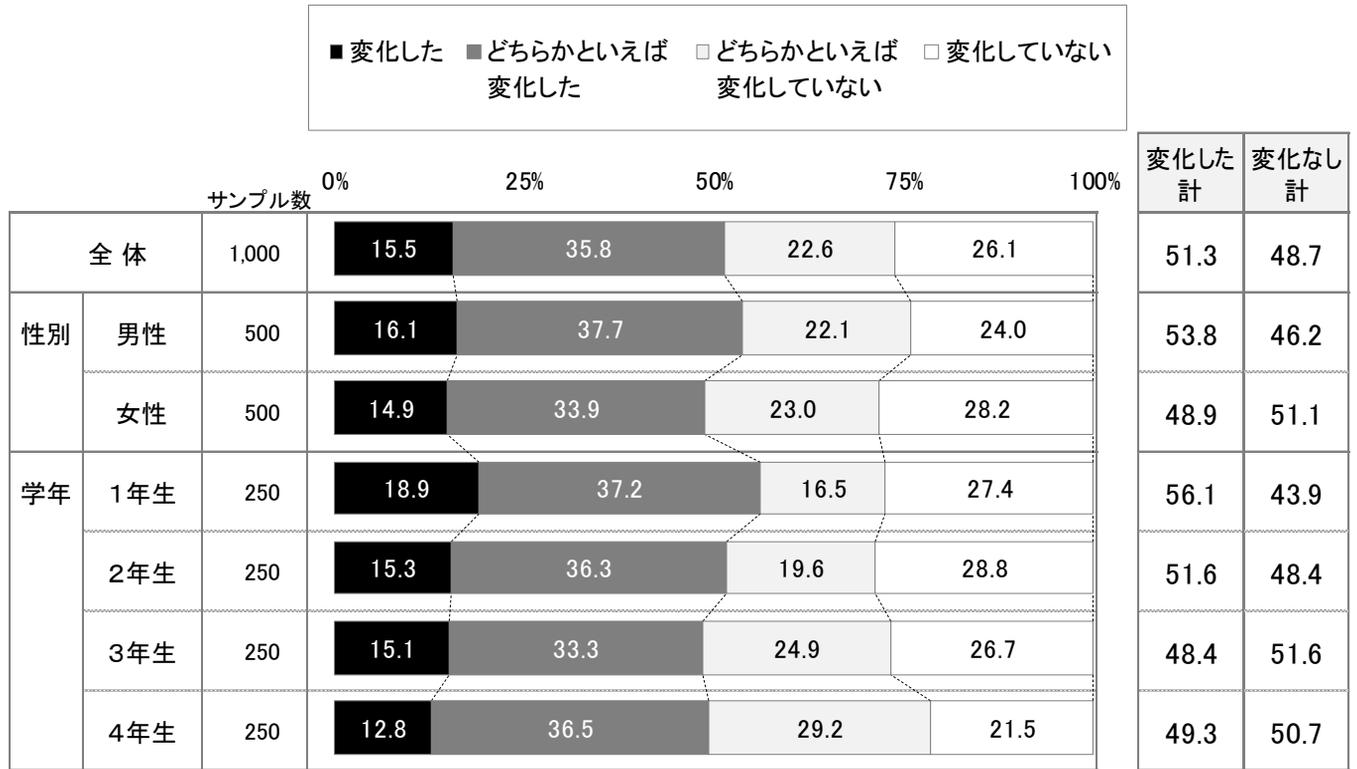
<全ベース>

Q18

コロナ禍中の生活と比べて、あなたは情報収集・発信の手段として、メディア(テレビ/新聞/ラジオ/SNSなど)の活用の仕方に変化がありましたか。

お気持ちに最も近いものをお選びください。

<全体: N=1,000>



(%)

コロナ禍と比較したメディアの利用実態変化_量

- ◆ コロナ禍中の生活と比べて使用が増えたメディアのTop3は
1位「Instagram」(49.6%)、
2位「X (Twitter)」(47.4%)、
3位「動画共有サイト(YouTubeなど)」(44.0%)
である。

<メディア使い方変化者ベース>

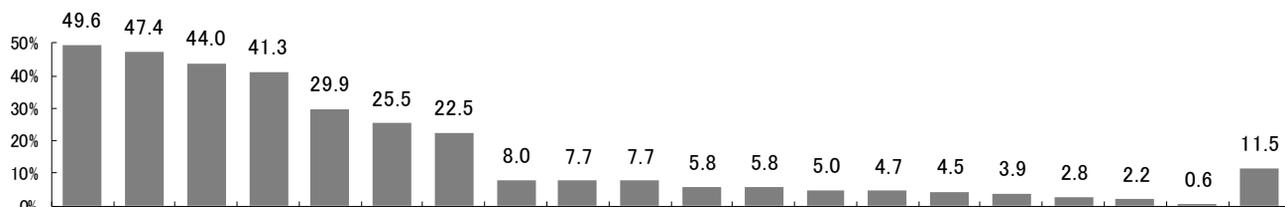
Q19

あなたが情報収集の際にお使いになるメディア(テレビ/新聞/ラジオ/SNSなど)として、コロナ禍中での生活と比べて、増えたもの・減ったものをそれぞれお選びください。

<メディア使い方変化者ベース：N=513>

※全体のスコアで降順ソート

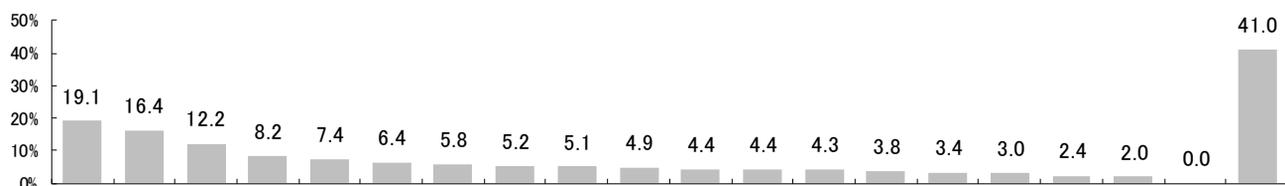
■利用することが増えたメディア



| サンプル数 | Instagram | X (Twitter) | 動画共有サイト (YouTubeなど) | LINE | TikTok | テレビ | 動画共有サイト (Netflixなど) | 書籍 | (BeReal) | 企業サイト | ラジオ | 雑誌 | 各種専門メディア | 新聞 | メールマガジン | Facebook | 屋外広告 | スナップチャット | その他 (増えたもの) | あてはまるものはない | | |
|-------|-----------|-------------|---------------------|------|--------|-------|---------------------|------|----------|-------|-----|-----|----------|-----|---------|----------|------|----------|-------------|------------|------|--|
| 全体 | 513 | 49.6 | 47.4 | 44.0 | 41.3 | 29.9 | 25.5 | 22.5 | 8.0 | 7.7 | 7.7 | 5.8 | 5.8 | 5.0 | 4.7 | 4.5 | 3.9 | 2.8 | 2.2 | 0.6 | 11.5 | |
| 性別 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 男性 | 269 | ▼40.9 | 47.4 | 45.6 | 39.8 | 25.4 | 24.1 | 23.7 | 11.3 | 6.2 | 9.7 | 6.2 | 6.6 | 5.9 | 4.7 | 6.7 | 3.9 | 3.1 | 0.4 | 11.7 | | |
| 女性 | 244 | ○59.2 | 47.4 | 42.3 | 43.0 | ○34.9 | 27.0 | 21.2 | 4.3 | 9.4 | 3.2 | 5.4 | 3.1 | 3.5 | 4.3 | 0.8 | 1.6 | 1.2 | 0.8 | 11.4 | | |
| 学年 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年生 | 140 | ○57.4 | 52.1 | 48.1 | ○55.1 | ○35.7 | 27.7 | 20.9 | 9.0 | 9.8 | 5.3 | 8.4 | 7.4 | 5.9 | 4.3 | 5.3 | 2.9 | 1.5 | 0.7 | ▼5.9 | | |
| 2年生 | 129 | 46.2 | 47.4 | 41.3 | 38.9 | 26.2 | 24.0 | 24.2 | 8.0 | 8.5 | 7.8 | 4.0 | 4.0 | 3.1 | 4.0 | 2.4 | 2.4 | 1.6 | - | 14.7 | | |
| 3年生 | 121 | 50.1 | 49.6 | 46.9 | ▼36.0 | 32.7 | 24.8 | 25.5 | 7.5 | 9.9 | 5.0 | 5.0 | 4.9 | 5.0 | 3.3 | 2.5 | 2.5 | 2.6 | 0.9 | 9.2 | | |
| 4年生 | 123 | ▼43.8 | ▼40.0 | 39.4 | ▼33.4 | ▼24.3 | 25.2 | 19.7 | 7.4 | ▼2.5 | 6.6 | 5.0 | 5.7 | 4.9 | 6.5 | 5.1 | 3.4 | 3.3 | 0.8 | ○17.0 | | |

(%)

■利用することが減ったメディア



| サンプル数 | テレビ | 新聞 | ラジオ | 雑誌 | 書籍 | LINE | TikTok | メールマガジン | 動画共有サイト (YouTubeなど) | X (Twitter) | Instagram | スナップチャット | Facebook | 動画共有サイト (Netflixなど) | 屋外広告 | 企業サイト | 各種専門メディア | (BeReal) | その他 (減ったもの) | あてはまるものはない | | |
|-------|-----|-------|-------|------|------|------|--------|---------|---------------------|-------------|-----------|----------|----------|---------------------|------|-------|----------|----------|-------------|------------|-------|--|
| 全体 | 513 | 19.1 | 16.4 | 12.2 | 8.2 | 7.4 | 6.4 | 5.8 | 5.2 | 5.1 | 4.9 | 4.4 | 4.4 | 4.3 | 3.8 | 3.4 | 3.0 | 2.4 | 2.0 | - | 41.0 | |
| 性別 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 男性 | 269 | 23.7 | 19.9 | 14.0 | 8.6 | 7.4 | 6.6 | 7.8 | 6.7 | 5.8 | 5.5 | 6.6 | 5.1 | 4.7 | 6.2 | 4.3 | 3.9 | 3.5 | 2.7 | - | 36.2 | |
| 女性 | 244 | ▼14.1 | 12.5 | 10.2 | 7.8 | 7.4 | 6.3 | 3.5 | 3.5 | 4.3 | 4.3 | 2.0 | 3.5 | 3.9 | 1.2 | 2.4 | 2.0 | 1.2 | 1.2 | - | ○46.3 | |
| 学年 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年生 | 140 | 21.8 | ○22.5 | 14.5 | 10.9 | 9.9 | 7.2 | 7.4 | 9.6 | 4.3 | 4.5 | 8.9 | 5.8 | 3.8 | 3.7 | 3.0 | 2.3 | 2.2 | - | ▼33.6 | | |
| 2年生 | 129 | 21.3 | 15.8 | 10.9 | 9.4 | 6.2 | 7.1 | 7.8 | 6.3 | 7.8 | 4.7 | 5.5 | 3.2 | 0.8 | 3.2 | 3.1 | 2.4 | 2.4 | - | 39.3 | | |
| 3年生 | 121 | 20.0 | ▼19.1 | 14.2 | 4.1 | 8.2 | 5.8 | 4.2 | 2.4 | 4.1 | 4.3 | 3.2 | 5.0 | 3.4 | 1.6 | 4.2 | 2.5 | 0.8 | - | 45.3 | | |
| 4年生 | 123 | ▼13.1 | 17.1 | 8.9 | 8.1 | 5.0 | 5.7 | 3.3 | 1.7 | 4.8 | 3.3 | 1.6 | 5.7 | 5.0 | 5.0 | 2.5 | 2.5 | 2.6 | - | ○47.0 | | |

(%)

コロナ禍と比較したメディアの利用実態変化_質

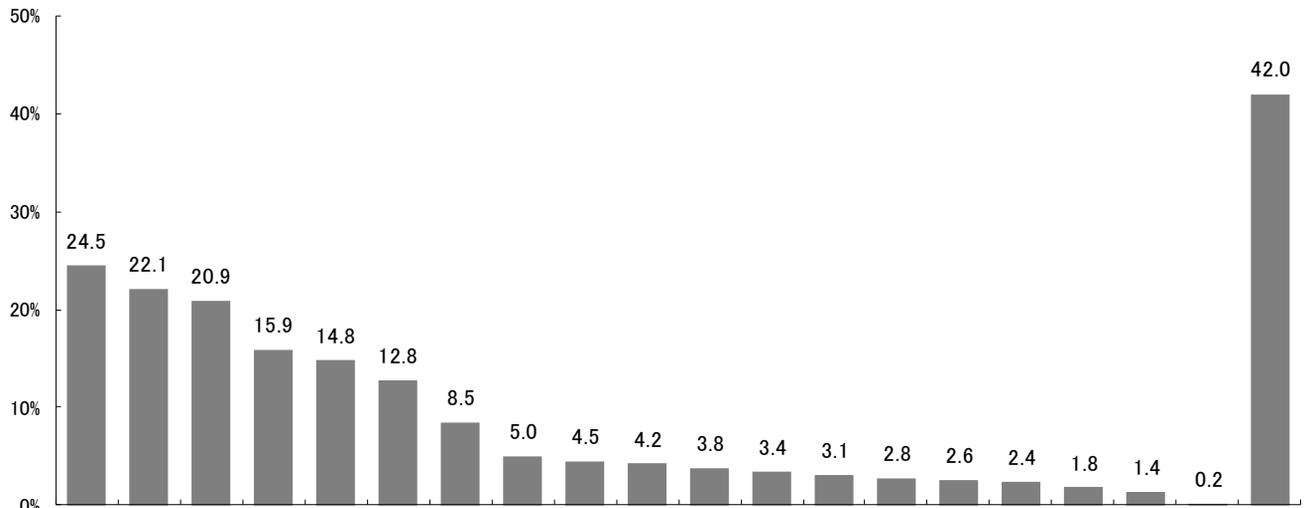
- ◆ コロナ禍中の生活と比べて活用の仕方が変わったメディアのTop3は
 1位「Instagram」(24.5%)、
 2位「X (Twitter)」(22.1%)、
 3位「動画共有サイト(YouTubeなど)」(20.9%)
 である。

<メディア使い方変化者ベース>

Q20 コロナ禍中での生活と比べて、情報収集・発信の手段として「活用の仕方」が変わったメディア(テレビ/新聞/ラジオ/SNSなど)はありますか。あてはまるものをすべてお選びください。

<メディア使い方変化者ベース: N=513>

※全体のスコアで降順ソート



| サンプル数 | Instagram | X (Twitter) | 動画共有サイト (YouTubeなど) | TikTok | LINE | テレビ | 動画サービス (Netflixなど) | ラジオ | 新聞 | 書籍 | 企業サイト | 雑誌 | BeReal (リアル) | Facebook | 各種専門メディア | 屋外広告 | スナップチャット | メールマガジン | その他 | 特になし | | |
|-------|-----------|-------------|---------------------|--------|-------|------|--------------------|------|------|-----|-------|-----|--------------|----------|----------|------|----------|---------|-----|------|------|------|
| 全体 | 513 | 24.5 | 22.1 | 20.9 | 15.9 | 14.8 | 12.8 | 8.5 | 5.0 | 4.5 | 4.2 | 3.8 | 3.4 | 3.1 | 2.8 | 2.6 | 2.4 | 1.8 | 1.4 | 0.2 | 42.0 | |
| 性別 | 男性 | 269 | 22.2 | 23.3 | 25.7 | 17.5 | 17.2 | 15.2 | 10.5 | 7.0 | 4.3 | 5.9 | 5.4 | 4.7 | 2.4 | 3.5 | 3.5 | 3.1 | 2.3 | 2.0 | 0.4 | 37.7 |
| | 女性 | 244 | 27.0 | 20.7 | ▼15.7 | 14.1 | 12.2 | 10.2 | 6.3 | 2.8 | 4.7 | 2.4 | 2.0 | 3.9 | 2.0 | 1.6 | 1.6 | 1.2 | 0.8 | - | 46.7 | |
| 学年 | 1年生 | 140 | ○32.7 | 24.8 | 22.6 | 17.5 | 19.7 | 14.4 | 6.7 | 3.7 | 5.7 | 4.6 | 2.2 | 3.0 | 3.6 | 3.0 | 2.2 | 2.2 | 1.5 | 0.8 | - | 37.3 |
| | 2年生 | 129 | ▼18.5 | ○28.1 | 19.4 | 13.1 | 12.5 | 13.4 | 8.6 | 7.1 | 5.6 | 3.1 | 4.7 | 2.4 | 3.0 | 1.6 | 2.4 | 3.1 | 1.6 | - | - | 45.6 |
| | 3年生 | 121 | 24.0 | 17.3 | 21.8 | 18.2 | 14.8 | 10.8 | 10.0 | 5.9 | 0.8 | 3.4 | 2.6 | 5.1 | 4.1 | 2.5 | 2.5 | 1.7 | 2.5 | 1.6 | 0.9 | 41.9 |
| | 4年生 | 123 | 21.8 | 17.4 | 19.8 | 14.9 | 11.6 | 12.3 | 9.1 | 3.3 | 5.5 | 5.7 | 5.9 | 3.3 | 1.7 | 4.2 | 3.3 | 2.6 | 1.6 | 3.4 | - | 43.7 |

(%)

コロナ禍と比較したメディアの利用実態変化の理由

<各メディア活用の仕方変化ONベース>

Q21

先の設問で、情報収集・発信の手段として「活用の仕方」が変わったと回答されたメディア(テレビ/新聞/ラジオ/SNSなど)について、「活用の仕方」が変わった理由として、それぞれあてはまるものをすべてお選びください。

【N=30以上の項目のみ掲載】

| | サンプル数 | 自分の情報を気軽に発信できるから | 自分の思考を深く発信することができるから | 自分の情報を多くの人に伝達することができるから | 自分の情報を必要の人に対して伝達することができるから | 情報を気軽に知ることができるから | 情報を深い内容まで理解することができるから | 大衆向けに情報を発しているメディアだから | コアな層に対して情報を発しているメディアだから | 自分の周囲の人の情報を気軽に知ることができるから | 自分と他人のリアルな生活を共有できるから | 自己肯定感を高めるために利用できるから | 他人の行動を知って安心感を得られるから | 世の中のトレンドに興味がないから | 自分と他人を比べて虚しさを感じるから | このメディアに触れることが面倒くさいから | 世の中から取り残されていると実感するから | 社会とつながっていると感じられるから | 自分の知らない情報を簡単に理解できるから | 最新のトレンドを追うのに便利だから | 正しい情報を得ることができから | その他 | あてはまるものはない |
|--------------------|-------|------------------|----------------------|-------------------------|----------------------------|------------------|-----------------------|----------------------|-------------------------|--------------------------|----------------------|---------------------|---------------------|------------------|--------------------|----------------------|----------------------|--------------------|----------------------|-------------------|-----------------|-----|------------|
| テレビ | 66 | 10.4 | 7.8 | 12.3 | 10.7 | 26.0 | 12.1 | 25.9 | 14.1 | 15.3 | 13.8 | 7.6 | 10.5 | 11.1 | 7.7 | 15.6 | 6.1 | 12.2 | 15.5 | 19.9 | 16.7 | 1.6 | 1.6 |
| Instagram | 126 | 18.1 | 8.9 | 7.2 | 8.9 | 28.5 | 7.2 | 13.6 | 8.9 | 28.1 | 20.7 | 7.8 | 10.1 | 4.0 | 6.4 | 7.2 | 5.5 | 19.2 | 16.6 | 26.9 | 9.7 | 0.8 | 2.4 |
| X(Twitter) | 113 | 15.8 | 9.8 | 9.8 | 13.3 | 32.8 | 13.5 | 19.7 | 12.5 | 23.8 | 18.5 | 8.8 | 7.0 | 5.5 | 3.6 | 4.5 | 6.1 | 13.3 | 22.7 | 27.2 | 4.6 | 0.8 | 5.2 |
| TikTok | 82 | 12.3 | 11.2 | 8.9 | 5.0 | 19.6 | 12.7 | 15.9 | 14.9 | 20.8 | 21.0 | 4.8 | 2.5 | 5.0 | 8.8 | 3.8 | 3.7 | 22.7 | 18.4 | 14.4 | 6.3 | - | 6.2 |
| LINE | 76 | 14.6 | 6.5 | 14.7 | 6.8 | 15.9 | 24.2 | 10.6 | 16.4 | 22.7 | 13.0 | 9.5 | 4.0 | 6.9 | 9.3 | 12.0 | 4.0 | 9.4 | 18.7 | 10.6 | 13.5 | - | 9.5 |
| 動画共有サイト(YouTubeなど) | 107 | 8.4 | 11.3 | 11.3 | 6.8 | 32.3 | 15.1 | 17.8 | 16.0 | 20.1 | 11.2 | 7.5 | 15.3 | 7.7 | 6.8 | 10.6 | 10.5 | 8.5 | 22.5 | 23.6 | 6.5 | 0.9 | 4.7 |
| 動画サービス(Netflixなど) | 44 | 7.0 | 7.2 | 9.0 | 12.0 | 9.3 | 14.1 | 13.6 | 20.9 | 16.3 | 16.2 | 9.4 | 11.4 | 11.6 | 7.2 | 9.2 | 7.0 | 11.7 | 16.2 | 23.0 | 9.3 | - | 9.4 |

コロナ禍と比較したメディアの利用実態変化の理由(数表①)

<各メディア活用の仕方変化ONベース>

Q21

先の設問で、情報収集・発信の手段として「活用の仕方」が変わったと回答されたメディア(テレビ/新聞/ラジオ/SNSなど)について、「活用の仕方」が変わった理由として、それぞれあてはまるものをすべてお選びください。

| | | テレビ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|-------|------------------|----------------------|-------------------------|----------------------------|------------------|-----------------------|-----------------------|--------------------------|--------------------------|----------------------|---------------------|---------------------|------------------|--------------------|----------------------|----------------------|--------------------|----------------------|-------------------|------------------|------|------------|-----|
| | | 自分の情報を気軽に発信できるから | 自分の思考を深く発信することができるから | 自分の情報を多くの人に伝達することができるから | 自分の情報を必要の人に対して伝達することができるから | 情報を気軽に知ることができるから | 情報を深く内容まで理解することができるから | 大衆向けに情報を発信しているメディアだから | コアな層に対して情報を発信しているメディアだから | 自分の周囲の人の情報を気軽に知ることができるから | 自分と他人のリアルな生活を共有できるから | 自己肯定感を高めるために利用できるから | 他人の行動を知って安心感を得られるから | 世の中のトレンドに興味がないから | 自分と他人を比べて虚しさを感じるから | このメディアに触れることが面倒くさいから | 世の中から取り残されていると実感するから | 社会とつながっていると感じられるから | 自分の知らない情報を簡単に理解できるから | 最新のトレンドを追うのに便利だから | 正しい情報を得ることができるから | その他 | あてはまるものはない | |
| 全体 | サンプル数 | 66 | 10.4 | 7.8 | 12.3 | 10.7 | 26.0 | 12.1 | 25.9 | 14.1 | 15.3 | 13.8 | 7.6 | 10.5 | 11.1 | 7.7 | 15.6 | 6.1 | 12.2 | 15.5 | 19.9 | 16.7 | 1.6 | 1.6 |
| 性別 | 男性 | 41 | ▼2.6 | 7.8 | 10.3 | 10.2 | 25.6 | 7.8 | 22.9 | 18.0 | 12.8 | 5.1 | ▼5.1 | 15.4 | 7.6 | 18.0 | 5.1 | 10.3 | 18.1 | 18.1 | 12.8 | 2.6 | 2.6 | |
| | 女性 | 25 | 23.2 | 7.8 | 15.5 | 11.6 | 26.8 | 19.3 | 30.7 | 7.7 | 19.3 | 15.4 | 11.6 | 19.3 | 3.9 | 7.8 | 11.6 | 5.7 | 15.4 | 11.3 | 23.0 | 23.1 | - | - |
| 学年 | 1年生 | 20 | 9.3 | 10.6 | - | - | 24.5 | 19.9 | 23.9 | 10.6 | 9.9 | 5.3 | 5.3 | 9.9 | 10.6 | - | 15.9 | 4.7 | 9.9 | 35.1 | 35.1 | 14.6 | - | - |
| | 2年生 | 17 | 16.9 | 11.2 | 11.2 | 11.6 | 35.2 | 11.2 | 35.6 | 6.0 | 11.6 | 11.2 | 16.9 | 6.0 | 11.6 | 17.6 | 5.6 | 5.6 | 6.0 | 23.2 | 17.6 | - | - | - |
| | 3年生 | 13 | 7.4 | - | 7.4 | 15.3 | 15.8 | 15.3 | 22.8 | 15.3 | 15.3 | 7.9 | 7.9 | 7.9 | 15.3 | 23.3 | 15.3 | 15.8 | 15.3 | 7.9 | 7.9 | 22.8 | - | - |
| | 4年生 | 15 | 6.9 | 6.9 | 34.0 | 20.1 | 26.4 | - | 20.1 | 27.0 | 26.4 | 32.7 | 6.3 | 6.3 | 13.8 | - | 13.2 | - | 20.1 | 6.9 | 6.3 | 13.2 | 6.9 | 6.9 |

| | | 新聞 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|-------|----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|---|------|------|------|------|------|------|------|------|---|---|
| 全体 | サンプル数 | 23 | 4.2 | 13.3 | 4.2 | 8.7 | 17.0 | 22.1 | 39.3 | 22.1 | 8.7 | 4.1 | 4.2 | - | 8.8 | 4.7 | 21.9 | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 13.0 | 17.5 | - | - |
| 性別 | 男性 | 12 | - | 18.2 | - | 9.0 | 9.1 | 27.7 | 45.3 | 27.4 | 9.0 | - | - | - | 9.3 | 9.3 | 27.2 | - | - | - | 9.3 | 18.2 | - | - |
| | 女性 | 11 | 8.4 | 8.4 | 8.4 | 8.4 | 24.9 | 16.5 | 33.2 | 16.7 | 8.4 | 8.2 | 8.5 | - | 8.4 | - | 16.6 | 8.2 | 8.2 | 8.2 | 16.7 | 16.7 | - | - |
| 学年 | 1年生 | 8 | - | 13.3 | - | - | 11.7 | 50.0 | 36.7 | 25.0 | - | 11.7 | - | - | 13.3 | 13.3 | 25.0 | 11.7 | 11.7 | 11.7 | 13.3 | 25.0 | - | - |
| | 2年生 | 7 | - | 14.4 | - | 14.4 | - | - | 43.2 | 14.4 | 14.4 | - | 13.5 | - | - | - | 28.8 | - | - | - | - | 14.4 | - | - |
| | 3年生 | 1 | - | - | - | - | - | - | - | 100 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 100 | - | - |
| | 4年生 | 7 | 14.1 | 14.1 | 14.1 | 14.1 | 43.7 | 15.5 | 43.7 | 15.5 | 14.1 | - | - | - | 14.1 | - | 14.1 | - | - | - | 28.2 | - | - | - |

| | | ラジオ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|-------|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|---|------|
| 全体 | サンプル数 | 25 | 4.1 | 11.7 | 12.0 | 4.1 | 12.0 | 16.2 | 32.6 | 19.6 | 12.1 | 7.9 | 3.8 | 3.8 | 16.0 | 12.0 | 12.1 | 11.9 | 16.2 | 12.0 | 12.0 | 12.3 | - | 4.1 |
| 性別 | 男性 | 19 | 5.6 | 5.5 | 11.1 | 5.6 | 11.2 | 16.8 | 44.3 | 16.5 | 11.3 | 5.7 | - | - | 16.5 | 11.1 | 11.3 | 11.0 | 16.8 | 11.2 | 11.2 | 16.7 | - | 5.6 |
| | 女性 | 7 | - | 28.8 | 14.4 | - | 14.2 | 14.4 | - | 28.4 | 14.4 | 14.2 | 14.4 | 14.4 | 14.4 | 14.4 | 14.4 | 14.4 | 14.4 | 14.4 | 14.4 | 14.4 | - | - |
| 学年 | 1年生 | 5 | - | - | - | - | 20.5 | 20.5 | 20.5 | 18.0 | 20.5 | 20.5 | - | - | - | - | 20.5 | - | 20.5 | 20.5 | 20.5 | 20.5 | - | - |
| | 2年生 | 9 | - | 32.4 | 10.6 | - | 11.3 | 21.8 | 56.3 | 22.5 | 10.6 | - | 10.6 | - | 22.5 | - | - | 21.8 | 10.6 | 10.6 | 21.8 | 22.5 | - | - |
| | 3年生 | 7 | - | - | 14.5 | - | - | - | 14.5 | 28.2 | - | - | - | - | 13.6 | 28.2 | 28.2 | 13.6 | 14.5 | 14.5 | 14.5 | - | - | |
| | 4年生 | 4 | 26.2 | - | 26.2 | 26.2 | 23.8 | 26.2 | 26.2 | - | 26.2 | 23.8 | - | - | - | 26.2 | 26.2 | - | 26.2 | - | - | - | - | 26.2 |

| | | 雑誌 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|-------|----|------|------|---|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|---|------|
| 全体 | サンプル数 | 17 | 17.6 | 11.5 | - | 6.0 | 12.1 | 12.3 | 11.9 | 18.0 | 18.0 | 23.2 | 17.6 | 6.1 | 18.0 | 24.2 | 11.5 | 11.6 | 17.7 | 6.2 | 17.4 | 18.4 | - | 5.6 |
| 性別 | 男性 | 13 | 16.8 | 8.2 | - | 8.2 | 16.8 | 17.0 | 16.5 | 24.9 | 24.9 | 16.8 | 16.6 | 8.4 | 24.9 | 33.4 | 8.4 | 8.2 | 16.8 | 8.5 | 16.5 | 25.4 | - | - |
| | 女性 | 5 | 19.9 | 19.9 | - | - | - | - | - | - | - | 40.2 | 20.2 | - | - | - | 19.6 | 20.2 | 20.2 | - | 19.9 | - | - | 20.2 |
| 学年 | 1年生 | 4 | 25.8 | - | - | - | 25.8 | 51.6 | - | - | - | 25.8 | - | - | - | 25.8 | 22.7 | - | - | 25.8 | - | 51.6 | - | - |
| | 2年生 | 3 | 34.0 | - | - | 34.0 | - | - | - | - | 68.1 | 66.0 | 31.9 | - | - | - | - | 31.9 | 31.9 | - | - | - | - | - |
| | 3年生 | 6 | - | 16.8 | - | - | 16.8 | - | 33.7 | 33.7 | - | - | 16.8 | - | 33.7 | 33.7 | - | 16.8 | - | - | 33.7 | - | - | 15.8 |
| | 4年生 | 4 | 23.8 | 23.8 | - | - | - | - | - | 26.2 | 26.2 | 23.8 | 26.2 | 26.2 | 26.2 | 26.2 | 26.2 | - | 52.4 | - | 23.8 | 26.2 | - | - |

(%)

コロナ禍と比較したメディアの利用実態変化の理由(数表②)

<メディア使い方変化者ベース>

Q21

先の設問で、情報収集・発信の手段として「活用の仕方」が変わったと回答されたメディア(テレビ/新聞/ラジオ/SNSなど)について、「活用の仕方」が変わった理由として、それぞれあてはまるものをすべてお選びください。

| | | Instagram | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|-------|------------------|----------------------|-------------------------|-------------------------|------------------|-----------------------|-----------------------|--------------------------|--------------------------|----------------------|---------------------|---------------------|------------------|--------------------|----------------------|----------------------|--------------------|----------------------|-------------------|------------------|-----|------------|
| | サンプル数 | 自分の情報を気軽に発信できるから | 自分の思考を深く発信することができるから | 自分の情報を多くの人に伝達することができるから | 自分の情報を必要の人に伝達することができるから | 情報を気軽に知ることができるから | 情報を深く内容まで理解することができるから | 大衆向けに情報を発信しているメディアだから | コアな層に対して情報を発信しているメディアだから | 自分の周囲の人の情報を気軽に知ることができるから | 自分と他人のリアルな生活を共有できるから | 自己肯定感を高めるために利用できるから | 他人の行動を知って安心感を得られるから | 世の中のトレンドに興味がないから | 自分と他人を比べて虚しさを感じるから | このメディアに触れることが面倒くさいから | 世の中から取り残されていると実感するから | 社会とつながっていると感じられるから | 自分の知らない情報を簡単に理解できるから | 最新のトレンドを追うのに便利だから | 正しい情報を得ることができるから | その他 | あてはまるものはない |
| 全体 | 126 | 18.1 | 8.9 | 7.2 | 8.9 | 28.5 | 7.2 | 13.6 | 8.9 | 28.1 | 20.7 | 7.8 | 10.1 | 4.0 | 6.4 | 7.2 | 5.5 | 19.2 | 16.6 | 26.9 | 9.7 | 0.8 | 2.4 |
| 性別 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 男性 | 60 | 17.5 | 12.3 | 8.7 | 12.3 | 28.0 | 10.5 | 15.8 | 12.3 | 31.7 | 21.1 | 5.3 | 6.9 | 5.3 | 8.8 | 7.1 | 5.2 | ○24.5 | 14.1 | 24.4 | 12.3 | - | 3.5 |
| 女性 | 66 | 18.7 | 5.8 | 5.8 | 5.8 | 29.0 | 4.3 | 11.6 | 5.9 | 24.8 | 20.4 | 10.2 | 13.1 | 2.9 | 4.3 | 7.3 | 5.8 | 14.4 | 18.8 | 29.1 | 7.3 | 1.4 | 1.5 |
| 学年 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年生 | 46 | 14.4 | 9.0 | 4.1 | 11.1 | 28.4 | 6.4 | ○19.9 | 7.0 | 24.8 | 17.5 | 6.4 | 6.2 | 6.7 | 6.7 | 11.1 | 2.1 | 21.6 | ○21.6 | ▼15.2 | 9.0 | - | - |
| 2年生 | 24 | 21.1 | 16.8 | 8.4 | 8.6 | 41.4 | 8.6 | 16.8 | 17.0 | 41.4 | 37.6 | 8.4 | 25.4 | 4.1 | - | - | 12.7 | 21.1 | 8.4 | 54.1 | 8.6 | - | - |
| 3年生 | 29 | 3.3 | 6.9 | 3.6 | 6.9 | 28.0 | 7.1 | 13.8 | 10.2 | 20.4 | 13.6 | 6.7 | 6.7 | 3.6 | 7.1 | 10.0 | 6.9 | 17.3 | 13.6 | 27.6 | 10.2 | - | 6.9 |
| 4年生 | 27 | 38.0 | 3.9 | 15.3 | 7.4 | 18.1 | 7.4 | - | 3.5 | 30.1 | 18.8 | 11.0 | 7.1 | - | 11.0 | 3.9 | 3.5 | 15.6 | 18.4 | 22.0 | 11.0 | 3.5 | 3.9 |

| | | X(Twitter) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|-------|------------------|----------------------|-------------------------|-------------------------|------------------|-----------------------|-----------------------|--------------------------|--------------------------|----------------------|---------------------|---------------------|------------------|--------------------|----------------------|----------------------|--------------------|----------------------|-------------------|------------------|-----|------------|
| | サンプル数 | 自分の情報を気軽に発信できるから | 自分の思考を深く発信することができるから | 自分の情報を多くの人に伝達することができるから | 自分の情報を必要の人に伝達することができるから | 情報を気軽に知ることができるから | 情報を深く内容まで理解することができるから | 大衆向けに情報を発信しているメディアだから | コアな層に対して情報を発信しているメディアだから | 自分の周囲の人の情報を気軽に知ることができるから | 自分と他人のリアルな生活を共有できるから | 自己肯定感を高めるために利用できるから | 他人の行動を知って安心感を得られるから | 世の中のトレンドに興味がないから | 自分と他人を比べて虚しさを感じるから | このメディアに触れることが面倒くさいから | 世の中から取り残されていると実感するから | 社会とつながっていると感じられるから | 自分の知らない情報を簡単に理解できるから | 最新のトレンドを追うのに便利だから | 正しい情報を得ることができるから | その他 | あてはまるものはない |
| 全体 | 113 | 15.8 | 9.8 | 9.8 | 13.3 | 32.8 | 13.5 | 19.7 | 12.5 | 23.8 | 18.5 | 8.8 | 7.0 | 5.5 | 3.6 | 4.5 | 6.1 | 13.3 | 22.7 | 27.2 | 4.6 | 0.8 | 5.2 |
| 性別 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 男性 | 63 | 14.9 | 10.0 | 11.7 | 15.0 | 36.5 | 18.2 | 23.4 | 15.0 | 21.7 | 16.7 | 8.4 | 6.6 | 8.4 | 5.0 | 6.6 | 5.0 | 13.4 | ▼16.7 | 24.9 | 6.7 | - | 1.7 |
| 女性 | 51 | 17.0 | 9.5 | 7.5 | 11.3 | 28.3 | ▼7.6 | 15.1 | 9.4 | 26.4 | 20.7 | 9.4 | 7.6 | 1.9 | 1.9 | 1.9 | 7.6 | 13.2 | ○30.1 | 30.0 | 1.9 | 1.9 | 9.5 |
| 学年 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年生 | 35 | 13.9 | 5.8 | 8.5 | 8.5 | 28.5 | 8.8 | ○26.5 | 17.3 | 23.1 | 22.7 | 11.2 | 2.7 | 9.2 | - | - | - | 17.3 | ○33.9 | 30.8 | 6.1 | 2.7 | 2.7 |
| 2年生 | 36 | ○25.1 | 10.9 | 8.4 | 16.8 | ○47.4 | ○22.5 | 19.4 | 11.2 | 27.8 | 19.1 | 8.2 | ○16.6 | 5.5 | 5.7 | ○11.2 | 2.7 | ▼8.0 | 25.0 | ○36.4 | 5.5 | - | 2.7 |
| 3年生 | 21 | 14.2 | 4.6 | 4.6 | 9.5 | 33.8 | 14.5 | 24.0 | 14.5 | 14.2 | 9.5 | - | 4.9 | 4.9 | 4.6 | - | 14.5 | 14.8 | 9.2 | 4.6 | 4.9 | - | 9.2 |
| 4年生 | 21 | 4.9 | 19.6 | 19.6 | 19.2 | 14.3 | 4.9 | 4.9 | 4.9 | 27.7 | 19.6 | 14.7 | - | - | 4.9 | 4.9 | 13.8 | 14.3 | 13.8 | 28.1 | - | - | 9.4 |

| | | TikTok | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|-------|------------------|----------------------|-------------------------|-------------------------|------------------|-----------------------|-----------------------|--------------------------|--------------------------|----------------------|---------------------|---------------------|------------------|--------------------|----------------------|----------------------|--------------------|----------------------|-------------------|------------------|-----|------------|
| | サンプル数 | 自分の情報を気軽に発信できるから | 自分の思考を深く発信することができるから | 自分の情報を多くの人に伝達することができるから | 自分の情報を必要の人に伝達することができるから | 情報を気軽に知ることができるから | 情報を深く内容まで理解することができるから | 大衆向けに情報を発信しているメディアだから | コアな層に対して情報を発信しているメディアだから | 自分の周囲の人の情報を気軽に知ることができるから | 自分と他人のリアルな生活を共有できるから | 自己肯定感を高めるために利用できるから | 他人の行動を知って安心感を得られるから | 世の中のトレンドに興味がないから | 自分と他人を比べて虚しさを感じるから | このメディアに触れることが面倒くさいから | 世の中から取り残されていると実感するから | 社会とつながっていると感じられるから | 自分の知らない情報を簡単に理解できるから | 最新のトレンドを追うのに便利だから | 正しい情報を得ることができるから | その他 | あてはまるものはない |
| 全体 | 82 | 12.3 | 11.2 | 8.9 | 5.0 | 19.6 | 12.7 | 15.9 | 14.9 | 20.8 | 21.0 | 4.8 | 2.5 | 5.0 | 8.8 | 3.8 | 3.7 | 22.7 | 18.4 | 14.4 | 6.3 | - | 6.2 |
| 性別 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 男性 | 47 | 11.1 | 13.3 | 13.3 | 6.7 | 17.8 | ○17.8 | 11.2 | 15.5 | 17.8 | 20.1 | 2.3 | 2.3 | 4.5 | 11.2 | 4.5 | 4.4 | ○33.3 | 17.8 | ▼6.6 | 8.8 | - | 6.7 |
| 女性 | 35 | 14.0 | 8.3 | ▼2.8 | 2.8 | 22.1 | ▼5.6 | ○22.3 | 14.0 | 25.0 | 22.2 | 8.4 | 2.8 | 5.6 | 5.6 | 2.8 | 2.8 | ▼8.2 | 19.4 | ○25.1 | 2.8 | - | 5.6 |
| 学年 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年生 | 24 | 4.4 | 3.8 | 4.4 | 4.4 | 29.0 | 13.1 | 16.9 | 13.1 | 20.8 | 20.8 | 4.4 | 4.4 | 4.4 | 13.1 | 4.4 | - | 21.3 | 12.6 | 8.2 | 4.4 | - | 4.4 |
| 2年生 | 17 | 17.6 | - | 11.9 | 11.9 | 11.9 | 5.7 | 11.5 | 11.5 | 35.2 | 11.5 | 5.7 | - | 11.5 | 5.7 | 5.7 | 5.7 | 12.3 | 18.0 | 46.7 | 5.7 | - | 11.9 |
| 3年生 | 22 | 13.5 | 9.1 | - | - | 18.4 | 18.4 | 22.5 | 31.9 | 18.1 | 17.8 | 4.4 | - | - | 9.1 | - | 9.4 | 23.4 | 9.1 | - | 14.0 | - | 4.4 |
| 4年生 | 18 | 16.7 | 33.9 | 22.9 | 5.7 | 15.6 | 11.5 | 10.4 | - | 10.9 | 33.9 | 5.2 | 5.2 | 5.7 | 5.7 | 5.7 | - | 33.3 | 38.0 | 10.4 | - | - | 5.7 |

| | | Facebook | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|-------|------------------|----------------------|-------------------------|-------------------------|------------------|-----------------------|-----------------------|--------------------------|--------------------------|----------------------|---------------------|---------------------|------------------|--------------------|----------------------|----------------------|--------------------|----------------------|-------------------|------------------|-----|------------|
| | サンプル数 | 自分の情報を気軽に発信できるから | 自分の思考を深く発信することができるから | 自分の情報を多くの人に伝達することができるから | 自分の情報を必要の人に伝達することができるから | 情報を気軽に知ることができるから | 情報を深く内容まで理解することができるから | 大衆向けに情報を発信しているメディアだから | コアな層に対して情報を発信しているメディアだから | 自分の周囲の人の情報を気軽に知ることができるから | 自分と他人のリアルな生活を共有できるから | 自己肯定感を高めるために利用できるから | 他人の行動を知って安心感を得られるから | 世の中のトレンドに興味がないから | 自分と他人を比べて虚しさを感じるから | このメディアに触れることが面倒くさいから | 世の中から取り残されていると実感するから | 社会とつながっていると感じられるから | 自分の知らない情報を簡単に理解できるから | 最新のトレンドを追うのに便利だから | 正しい情報を得ることができるから | その他 | あてはまるものはない |
| 全体 | 14 | 20.9 | 20.7 | 43.0 | 36.4 | 20.9 | 7.4 | 14.0 | 20.8 | 22.2 | 20.8 | 14.0 | 20.3 | 7.4 | 14.3 | 28.4 | 21.4 | 14.1 | 6.8 | 14.5 | 6.8 | - | - |
| 性別 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 男性 | 9 | 11.1 | 10.9 | 44.4 | 44.5 | 11.3 | 11.1 | 10.9 | 10.9 | 33.5 | 11.1 | 10.9 | - | 11.1 | 11.3 | 22.4 | 22.0 | 11.1 | - | 21.8 | - | - | - |
| 女性 | 5 | 40.4 | 40.1 | 40.4 | 20.2 | 39.8 | - | 20.2 | 40.4 | - | 40.1 | 20.2 | 60.2 | - | 20.2 | 40.4 | 20.2 | 20.2 | 20.2 | - | 20.2 | - | - |
| 学年 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年生 | 4 | - | - | - | 25.8 | 48.4 | - | - | - | 25.8 | - | - | - | - | 25.8 | 25.8 | - | - | - | - | - | - | - |
| 2年生 | 2 | 48.4 | - | 48.4 | 48.4 | 48.4 | - | 48.4 | - | 48.4 | 48.4 | 48.4 | - | - | 48.4 | 48.4 | 48.4 | 48.4 | 48.4 | 51.6 | 48.4 | - | - |
| 3年生 | 3 | 32.6 | 67.4 | 32.6 | - | - | - | 34.8 | 100 | - | - | 34.8 | 32.6 | - | 32.6 | 34.8 | - | - | - | 34.8 | - | - | - |
| 4年生 | 5 | 20.4 | 18.5 | 81.5 | 61.1 | - | 20.4 | - | - | 40.7 | 38.9 | - | 18.5 | 20.4 | - | 20.4 | 20.4 | 20.4 | - | - | - | - | - |

| | | LINE | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|-------|------------------|----------------------|-------------------------|-------------------------|------------------|-----------------------|-----------------------|--------------------------|--------------------------|----------------------|---------------------|---------------------|------------------|--------------------|----------------------|----------------------|--------------------|----------------------|-------------------|------------------|-----|------------|
| | サンプル数 | 自分の情報を気軽に発信できるから | 自分の思考を深く発信することができるから | 自分の情報を多くの人に伝達することができるから | 自分の情報を必要の人に伝達することができるから | 情報を気軽に知ることができるから | 情報を深く内容まで理解することができるから | 大衆向けに情報を発信しているメディアだから | コアな層に対して情報を発信しているメディアだから | 自分の周囲の人の情報を気軽に知ることができるから | 自分と他人のリアルな生活を共有できるから | 自己肯定感を高めるために利用できるから | 他人の行動を知って安心感を得られるから | 世の中のトレンドに興味がないから | 自分と他人を比べて虚しさを感じるから | このメディアに触れることが面倒くさいから | 世の中から取り残されていると実感するから | 社会とつながっていると感じられるから | 自分の知らない情報を簡単に理解できるから | 最新のトレンドを追うのに便利だから | 正しい情報を得ることができるから | その他 | あてはまるものはない |
| 全体 | 76 | 14.6 | 6.5 | 14.7 | 6.8 | 15.9 | 24.2 | 10.6 | 16.4 | 22.7 | 13.0 | 9.5 | 4.0 | 6.9 | 9.3 | 12.0 | 4.0 | 9.4 | 18.7 | 10.6 | 13.5 | - | 9.5 |
| 性別 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 男性 | 46 | 13.7 | 4.5 | 15.8 | 9.2 | 13.7 | 27.2 | 9.2 | ○22.8 | 24.9 | ▼6.9 | 11.4 | 4.5 | 9.2 | 9.1 | 11.4 | 4.5 | 11.4 | 18.3 | 9.1 | 15.9 | - | 11.4 |
| 女性 | 30 | 16.0 | 9.7 | 12.9 | 3.2 | 19.5 | 19.4 | 12.9 | ▼6.5 | 19.3 | ○22.6 | 6.5 | 3.3 | 3.3 | 9.6 | 13.1 | 3.2 | 6.3 | 19.4 | 13.0 | 9.8 | - | 6.5 |
| 学年 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年生 | 28 | 21.9 | 3.4 | 7.3 | 11.2 | 15.0 | 18.9 | 18.4 | 19.4 | 21.9 | 18.0 | 7.8 | 3.9 | 11.6 | 14.6 | 7.8 | 7.3 | 18.4 | 22.8 | 11.2 | 11.6 | - | 7.8 |
| 2年生 | 16 | - | 6.4 | 6.4 | - | 30.9 | 37.7 | 12.1 | - | 50.2 | 6.0 | 6.4 | - | - | - | 12.5 | - | - | 24.5 | 12.5 | 18.9 | - | 12.8 |
| 3年生 | 18 | 16.5 | 10.8 | 22.3 | - | 10.8 | 22.3 | 5.8 | 28.1 | 5.8 | 21.9 | 5.8 | 5.4 | 5.4 | 11.2 | 21.9 | 5.8 | 5.8 | 11.2 | 16.5 | 10.8 | - | 5.4 |
| 4年生 | 14 | 14.7 | 7.3 | 28.7 | 14.7 | 7.3 | 21.3 | - | 14.7 | 14.7 | - | 21.3 | - | 7.3 | 7.3 | 7.3 | - | 7.3 | 14.0 | - | 14.7 | - | 14.0 |

(%)

コロナ禍と比較したメディアの利用実態変化の理由(数表③)

<メディア使い方変化者ベース>

Q21

先の設問で、情報収集・発信の手段として「活用の仕方」が変わったと回答されたメディア(テレビ/新聞/ラジオ/SNSなど)について、「活用の仕方」が変わった理由として、それぞれあてはまるものをすべてお選びください。

| | | スナップチャット | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|-------|------------------|----------------------|-------------------------|----------------------------|------------------|-----------------------|-----------------------|--------------------------|--------------------------|----------------------|---------------------|---------------------|------------------|--------------------|----------------------|----------------------|--------------------|----------------------|-------------------|------------------|-----|------------|
| | サンプル数 | 自分の情報を気軽に発信できるから | 自分の思考を深く発信することができるから | 自分の情報を多くの人に伝達することができるから | 自分の情報を必要の人に対して伝達することができるから | 情報を気軽に知ることができるから | 情報を深く内容まで理解することができるから | 大衆向けに情報を発信しているメディアだから | コアな層に対して情報を発信しているメディアだから | 自分の周囲の人の情報を気軽に知ることができるから | 自分と他人のリアルな生活を共有できるから | 自己肯定感を高めるために利用できるから | 他人の行動を知って安心感を得られるから | 世の中のトレンドに興味がないから | 自分と他人を比べて虚しさを感じるから | このメディアに触れることが面倒くさいから | 世の中から取り残されていると実感するから | 社会とつながっていると感じられるから | 自分の知らない情報を簡単に理解できるから | 最新のトレンドを追うのに便利だから | 正しい情報を得ることができるから | その他 | あてはまるものはない |
| 全体 | 9 | 11.3 | 10.6 | - | 22.2 | 33.8 | - | - | 11.6 | 22.9 | 22.0 | 11.3 | 10.6 | 23.1 | 33.8 | 10.4 | - | 11.3 | - | - | 10.6 | - | - |
| 性別 | 男性 | 6 | 16.4 | - | - | 17.0 | 34.0 | - | - | 17.0 | 33.4 | 17.0 | 16.4 | - | 33.7 | 34.0 | - | - | 16.4 | - | - | - | - |
| | 女性 | 3 | - | 33.5 | - | 33.5 | 33.5 | - | - | - | - | 33.0 | - | 33.5 | 33.0 | - | - | - | - | - | 33.5 | - | - |
| 学年 | 1年生 | 2 | - | - | - | 50.0 | 100 | - | - | 50.0 | 50.0 | 50.0 | - | - | 50.0 | 100 | - | - | - | - | - | - | - |
| | 2年生 | 2 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 51.6 | - | - | 48.4 | - | - |
| | 3年生 | 3 | 34.0 | 31.9 | - | 31.9 | 31.9 | - | - | - | 34.0 | - | 34.0 | 31.9 | - | 31.9 | - | - | - | - | - | - | - |
| | 4年生 | 2 | - | - | - | - | - | - | - | - | 47.6 | - | - | 52.4 | - | 47.6 | - | - | - | - | - | - | - |

| | | BeReal(ビーリアル) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|-----|---------------|------|------|------|------|---|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|---|
| 全体 | 16 | 12.1 | - | 19.2 | 18.5 | - | - | 18.6 | 25.5 | 24.9 | 44.0 | 18.0 | 12.6 | 18.8 | - | 25.4 | 12.6 | 5.9 | 6.1 | 6.1 | 6.1 | - | - |
| 性別 | 男性 | 6 | - | - | 33.1 | 16.6 | - | - | 16.9 | 33.7 | 16.9 | 49.7 | - | 16.6 | 16.9 | - | 33.4 | 16.6 | - | - | - | - | - |
| | 女性 | 10 | 20.1 | - | 10.1 | 19.8 | - | - | 19.8 | 20.1 | 30.2 | 40.2 | 29.9 | 10.1 | 20.1 | - | 20.1 | 10.1 | 9.8 | 10.1 | 10.1 | 10.1 | - |
| 学年 | 1年生 | 5 | - | - | - | 18.5 | - | - | 39.5 | 42.0 | 21.0 | 21.0 | 18.5 | - | 21.0 | - | 21.0 | - | 18.5 | - | - | - | - |
| | 2年生 | 4 | 25.0 | - | 25.0 | 25.0 | - | - | 25.0 | 25.0 | 50.0 | 25.0 | 25.0 | 25.0 | 25.0 | - | 50.0 | 25.0 | - | 25.0 | 25.0 | 25.0 | - |
| | 3年生 | 5 | 19.7 | - | - | - | - | - | - | 19.7 | 19.7 | 80.3 | 19.7 | - | 19.7 | - | - | - | - | - | - | - | - |
| | 4年生 | 2 | - | - | 100 | 50.0 | - | - | - | - | - | 50.0 | - | 50.0 | - | 50.0 | 50.0 | - | - | - | - | - | - |

| | | 動画共有サイト(YouTubeなど) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|-----|--------------------|------|------|------|------|-------|------|------|------|-------|------|------|-------|------|-------|------|------|------|-------|------|-------|-----|-----|
| 全体 | 107 | 8.4 | 11.3 | 11.3 | 6.8 | 32.3 | 15.1 | 17.8 | 16.0 | 20.1 | 11.2 | 7.5 | 15.3 | 7.7 | 6.8 | 10.6 | 10.5 | 8.5 | 22.5 | 23.6 | 6.5 | 0.9 | 4.7 | |
| 性別 | 男性 | 69 | 7.6 | 10.7 | 10.6 | 9.1 | ○37.9 | 15.2 | 16.6 | 15.2 | 24.2 | 10.5 | 7.5 | 18.2 | 9.1 | 9.2 | 13.7 | 13.6 | 9.1 | 19.6 | 22.7 | 3.1 | - | 4.5 |
| | 女性 | 38 | 10.0 | 12.5 | 12.5 | 2.5 | ▼22.3 | 15.0 | 20.1 | 17.6 | ▼12.6 | 12.5 | 7.6 | ▼10.0 | 5.1 | 2.5 | ▼5.0 | ▼5.0 | 7.4 | ○27.6 | 25.1 | ○12.6 | 2.5 | 5.0 |
| 学年 | 1年生 | 32 | 9.3 | 13.1 | ▼6.3 | 6.7 | ○41.8 | 19.4 | ▼6.3 | 16.4 | 16.4 | 6.3 | 3.4 | 16.4 | 6.7 | ○13.5 | 13.1 | 9.7 | 9.3 | 19.4 | 22.8 | 6.3 | - | 3.4 |
| | 2年生 | 25 | 8.0 | 11.9 | 15.7 | 8.0 | 32.5 | 20.1 | 24.0 | 20.1 | 28.3 | 15.7 | 8.0 | 20.4 | 11.9 | - | 12.1 | 8.0 | 16.2 | 48.2 | 32.0 | 11.6 | - | - |
| | 3年生 | 26 | 3.7 | 3.7 | - | 3.9 | 31.1 | 7.6 | 19.1 | 15.2 | 19.1 | 15.7 | 11.5 | 7.8 | 3.9 | - | 3.9 | 11.8 | - | 18.9 | 22.8 | 3.7 | - | 7.8 |
| | 4年生 | 24 | 12.9 | 16.9 | 25.5 | 8.6 | 21.2 | 12.5 | 25.1 | 12.2 | 17.3 | 8.2 | 8.2 | 16.5 | 8.6 | 12.5 | 12.9 | 12.9 | 8.6 | 3.9 | 16.9 | 4.3 | 3.9 | 7.8 |

| | | 動画サービス(Netflixなど) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|-----|-------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|------|
| 全体 | 44 | 7.0 | 7.2 | 9.0 | 12.0 | 9.3 | 14.1 | 13.6 | 20.9 | 16.3 | 16.2 | 9.4 | 11.4 | 11.6 | 7.2 | 9.2 | 7.0 | 11.7 | 16.2 | 23.0 | 9.3 | - | 9.4 | |
| 性別 | 男性 | 28 | 7.4 | 11.1 | 3.7 | 18.6 | 11.1 | 18.5 | 7.3 | 22.1 | 18.4 | 14.7 | 11.2 | 7.4 | 11.2 | 11.2 | 7.4 | 7.4 | 14.7 | 14.8 | 22.0 | 7.5 | - | 11.2 |
| | 女性 | 15 | 6.3 | - | 18.6 | - | 6.1 | 6.2 | 25.2 | 18.8 | 12.5 | 18.9 | 6.2 | 18.8 | 12.5 | - | 12.5 | 6.1 | 6.1 | 18.7 | 24.9 | 12.6 | - | 6.2 |
| 学年 | 1年生 | 9 | - | - | 10.0 | 11.4 | 21.5 | - | - | - | 11.4 | - | 11.4 | - | 11.4 | 11.4 | - | 21.5 | 10.0 | 21.5 | 10.0 | 11.4 | - | 22.8 |
| | 2年生 | 11 | - | 9.4 | 8.8 | - | 18.7 | 18.7 | 8.8 | 18.1 | 18.1 | 18.1 | - | 18.1 | 8.8 | - | 18.1 | - | 18.7 | 18.1 | 45.6 | 8.8 | - | 9.4 |
| | 3年生 | 12 | 8.0 | - | - | 8.6 | - | - | 41.2 | 25.1 | 25.7 | 24.6 | 8.6 | 8.0 | 8.6 | 8.6 | - | 8.6 | 8.6 | 16.6 | 17.1 | 8.0 | - | - |
| | 4年生 | 11 | 18.8 | 18.8 | 17.9 | 28.2 | - | 36.8 | - | 36.8 | 8.5 | 18.8 | 17.9 | 17.9 | 17.9 | 9.4 | 17.9 | - | 9.4 | 9.4 | 17.9 | 9.4 | - | 8.5 |

(%)

コロナ禍と比較したメディアの利用実態変化の理由(数表④)

<メディア使い方変化者ベース>

Q21

先の設問で、情報収集・発信の手段として「活用の仕方」が変わったと回答されたメディア(テレビ/新聞/ラジオ/SNSなど)について、「活用の仕方」が変わった理由として、それぞれあてはまるものをすべてお選びください。

| | | 企業サイト | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|-------|------------------|----------------------|-------------------------|----------------------------|------------------|-----------------------|----------------------|-------------------------|--------------------------|----------------------|---------------------|---------------------|------------------|--------------------|----------------------|----------------------|--------------------|----------------------|-------------------|------------------|------|------------|
| | サンプル数 | 自分の情報を気軽に発信できるから | 自分の思考を深く発信することができるから | 自分の情報を多くの人に伝達することができるから | 自分の情報を必要の人に対して伝達することができるから | 情報を気軽に知ることができるから | 情報を深い内容まで理解することができるから | 大衆向けに情報を発しているメディアだから | コアな層に対して情報を発しているメディアだから | 自分の周囲の人の情報を気軽に知ることができるから | 自分と他人のリアルな生活を共有できるから | 自己肯定感を高めるために利用できるから | 他人の行動を知って安心感を得られるから | 世の中のトレンドに興味がないから | 自分と他人を比べて虚しさを感じるから | このメディアに触れることが面倒くさいから | 世の中から取り残されていると実感するから | 社会とつながっていると感じられるから | 自分の知らない情報を簡単に理解できるから | 最新のトレンドを追うのに便利だから | 正しい情報を得ることができるから | その他 | あてはまるものはない |
| 全体 | 19 | 10.4 | 16.1 | 21.2 | 10.3 | 5.4 | 42.6 | 15.2 | 42.0 | 26.5 | 15.8 | 15.1 | - | 5.4 | 10.5 | 5.4 | 10.3 | 21.0 | 20.7 | 5.0 | 21.3 | - | - |
| 性別 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 男性 | 15 | 7.2 | 21.4 | 21.5 | 7.1 | 7.2 | 50.0 | 7.2 | 42.7 | 28.6 | 14.4 | 7.2 | - | 7.2 | 7.3 | 7.2 | 7.1 | 21.3 | 14.2 | - | 21.7 | - | - |
| 女性 | 5 | 20.2 | - | 20.2 | 20.2 | - | 20.2 | 39.8 | 40.1 | 20.2 | 20.2 | 39.5 | - | 20.2 | - | - | 20.2 | 20.2 | 40.4 | 20.2 | 20.2 | - | - |
| 学年 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年生 | 3 | - | - | - | - | - | 34.7 | 30.5 | - | - | - | 30.5 | - | - | - | 34.7 | - | - | - | - | - | 69.5 | - |
| 2年生 | 6 | 16.1 | 17.2 | 16.1 | 16.1 | - | 33.3 | 16.1 | 50.5 | 33.3 | 16.1 | - | - | - | 16.1 | - | 16.1 | 16.1 | 32.3 | 16.1 | 33.3 | - | - |
| 3年生 | 3 | - | - | - | 33.3 | - | 66.7 | - | 33.3 | - | - | - | - | - | - | - | 33.3 | 66.7 | 33.3 | - | - | - | - |
| 4年生 | 7 | 14.5 | 29.0 | 43.4 | - | 14.5 | 43.4 | 14.5 | 56.6 | 43.4 | 29.0 | 27.6 | - | 14.5 | - | 14.5 | - | 14.5 | 14.5 | - | - | - | - |

| | | 各種専門メディア | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|-------|------------------|----------------------|-------------------------|----------------------------|------------------|-----------------------|----------------------|-------------------------|--------------------------|----------------------|---------------------|---------------------|------------------|--------------------|----------------------|----------------------|--------------------|----------------------|-------------------|------------------|-----|------------|
| | サンプル数 | 自分の情報を気軽に発信できるから | 自分の思考を深く発信することができるから | 自分の情報を多くの人に伝達することができるから | 自分の情報を必要の人に対して伝達することができるから | 情報を気軽に知ることができるから | 情報を深い内容まで理解することができるから | 大衆向けに情報を発しているメディアだから | コアな層に対して情報を発しているメディアだから | 自分の周囲の人の情報を気軽に知ることができるから | 自分と他人のリアルな生活を共有できるから | 自己肯定感を高めるために利用できるから | 他人の行動を知って安心感を得られるから | 世の中のトレンドに興味がないから | 自分と他人を比べて虚しさを感じるから | このメディアに触れることが面倒くさいから | 世の中から取り残されていると実感するから | 社会とつながっていると感じられるから | 自分の知らない情報を簡単に理解できるから | 最新のトレンドを追うのに便利だから | 正しい情報を得ることができるから | その他 | あてはまるものはない |
| 全体 | 13 | 15.0 | 15.9 | 15.0 | 16.0 | 7.8 | 15.9 | 15.1 | 39.2 | 16.0 | 7.3 | 7.2 | 7.8 | 15.9 | 8.1 | 23.2 | 15.7 | 7.9 | 8.1 | 15.0 | 7.9 | - | - |
| 性別 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 男性 | 9 | 11.2 | 22.3 | 11.0 | 22.5 | 11.0 | 22.3 | 11.0 | 55.2 | 22.5 | - | - | 11.0 | 22.3 | 11.3 | 22.3 | 22.1 | 11.2 | 11.3 | 11.0 | 11.2 | - | - |
| 女性 | 4 | 24.5 | - | 24.9 | - | - | - | 25.3 | - | - | 25.3 | 24.9 | - | - | - | 25.3 | - | - | - | 24.9 | - | - | - |
| 学年 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年生 | 3 | 30.5 | 34.7 | - | 34.7 | - | 34.7 | - | - | 34.7 | - | - | - | - | - | 34.7 | - | - | - | 34.7 | - | - | - |
| 2年生 | 3 | - | - | - | - | - | 34.0 | - | 68.1 | - | - | - | - | - | - | 31.9 | - | - | - | - | - | - | - |
| 3年生 | 3 | - | 34.0 | 34.0 | - | 34.0 | - | 66.0 | 34.0 | - | 31.9 | - | 34.0 | - | - | - | 34.0 | - | - | 34.0 | - | - | - |
| 4年生 | 4 | 25.6 | - | 23.2 | 25.6 | - | - | - | 51.2 | 25.6 | - | 23.2 | - | 51.2 | - | 51.2 | 25.6 | 25.6 | - | 23.2 | 25.6 | - | - |

| | | 書籍 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|-------|------------------|----------------------|-------------------------|----------------------------|------------------|-----------------------|----------------------|-------------------------|--------------------------|----------------------|---------------------|---------------------|------------------|--------------------|----------------------|----------------------|--------------------|----------------------|-------------------|------------------|-----|------------|
| | サンプル数 | 自分の情報を気軽に発信できるから | 自分の思考を深く発信することができるから | 自分の情報を多くの人に伝達することができるから | 自分の情報を必要の人に対して伝達することができるから | 情報を気軽に知ることができるから | 情報を深い内容まで理解することができるから | 大衆向けに情報を発しているメディアだから | コアな層に対して情報を発しているメディアだから | 自分の周囲の人の情報を気軽に知ることができるから | 自分と他人のリアルな生活を共有できるから | 自己肯定感を高めるために利用できるから | 他人の行動を知って安心感を得られるから | 世の中のトレンドに興味がないから | 自分と他人を比べて虚しさを感じるから | このメディアに触れることが面倒くさいから | 世の中から取り残されていると実感するから | 社会とつながっていると感じられるから | 自分の知らない情報を簡単に理解できるから | 最新のトレンドを追うのに便利だから | 正しい情報を得ることができるから | その他 | あてはまるものはない |
| 全体 | 22 | 8.9 | 19.0 | 18.8 | 8.9 | 18.7 | 9.8 | 4.5 | 18.7 | 19.2 | 24.0 | 24.3 | 18.8 | 14.4 | 14.6 | 14.4 | 4.5 | 4.4 | 29.0 | 18.6 | 29.1 | - | - |
| 性別 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 男性 | 16 | - | 19.9 | 13.4 | - | 13.3 | 13.4 | - | 13.3 | 20.2 | 26.6 | 33.2 | 13.5 | 13.5 | 20.0 | 13.5 | - | - | 33.5 | 13.2 | 33.6 | - | - |
| 女性 | 6 | 33.3 | 16.8 | 33.3 | 33.3 | 33.3 | - | 16.8 | 33.6 | 16.5 | 16.8 | - | 33.3 | 16.8 | - | 16.8 | 16.8 | 16.5 | 16.8 | 33.3 | 16.5 | - | - |
| 学年 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年生 | 6 | - | 16.7 | 16.7 | - | 16.7 | 16.7 | - | 16.7 | 33.3 | 16.7 | 16.7 | 33.3 | 33.3 | 16.7 | 33.3 | - | - | 50.0 | - | 50.0 | - | - |
| 2年生 | 4 | 24.2 | 24.2 | 24.2 | 24.2 | 24.2 | - | 24.2 | 24.2 | - | 24.2 | 25.8 | 24.2 | 24.2 | 25.8 | 24.2 | 24.2 | - | 50.0 | 25.8 | - | - | - |
| 3年生 | 4 | - | 50.8 | - | - | 25.4 | - | - | 49.2 | - | 25.4 | 25.4 | - | - | - | - | - | - | - | 23.8 | - | - | - |
| 4年生 | 7 | 13.5 | - | 28.4 | 13.5 | 13.5 | 14.9 | - | - | 28.4 | 29.7 | 29.7 | 13.5 | - | 14.9 | - | - | 13.5 | 14.9 | 28.4 | 43.2 | - | - |

| | | メールマガジン | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|-------|------------------|----------------------|-------------------------|----------------------------|------------------|-----------------------|----------------------|-------------------------|--------------------------|----------------------|---------------------|---------------------|------------------|--------------------|----------------------|----------------------|--------------------|----------------------|-------------------|------------------|-----|------------|
| | サンプル数 | 自分の情報を気軽に発信できるから | 自分の思考を深く発信することができるから | 自分の情報を多くの人に伝達することができるから | 自分の情報を必要の人に対して伝達することができるから | 情報を気軽に知ることができるから | 情報を深い内容まで理解することができるから | 大衆向けに情報を発しているメディアだから | コアな層に対して情報を発しているメディアだから | 自分の周囲の人の情報を気軽に知ることができるから | 自分と他人のリアルな生活を共有できるから | 自己肯定感を高めるために利用できるから | 他人の行動を知って安心感を得られるから | 世の中のトレンドに興味がないから | 自分と他人を比べて虚しさを感じるから | このメディアに触れることが面倒くさいから | 世の中から取り残されていると実感するから | 社会とつながっていると感じられるから | 自分の知らない情報を簡単に理解できるから | 最新のトレンドを追うのに便利だから | 正しい情報を得ることができるから | その他 | あてはまるものはない |
| 全体 | 7 | 13.4 | 44.0 | - | - | 29.4 | - | - | 29.1 | 29.1 | 29.4 | 14.6 | 14.6 | 13.4 | 28.0 | 13.4 | 14.6 | 29.1 | 14.8 | - | - | - | - |
| 性別 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 男性 | 5 | - | 60.1 | - | - | 40.2 | - | - | 39.9 | 39.9 | 40.2 | 19.9 | 19.9 | - | 19.9 | - | 19.9 | 39.9 | 20.3 | - | - | - | - |
| 女性 | 2 | 50.0 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 50.0 | 50.0 | 50.0 | - | - | - | - | - | - | - |
| 学年 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年生 | 1 | - | 100 | - | - | 100 | - | - | - | - | 100 | - | - | - | - | - | - | - | 100 | - | - | - | - |
| 2年生 | 0 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 3年生 | 2 | 50.0 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 50.0 | 50.0 | 50.0 | - | - | - | - | - | - | - |
| 4年生 | 4 | - | 50.0 | - | - | 25.0 | - | - | 50.0 | 50.0 | 25.0 | 25.0 | 25.0 | - | 25.0 | - | 25.0 | 50.0 | - | - | - | - | - |

| | | 屋外広告 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|-------|------------------|----------------------|-------------------------|----------------------------|------------------|-----------------------|----------------------|-------------------------|--------------------------|----------------------|---------------------|---------------------|------------------|--------------------|----------------------|----------------------|--------------------|----------------------|-------------------|------------------|-----|------------|
| | サンプル数 | 自分の情報を気軽に発信できるから | 自分の思考を深く発信することができるから | 自分の情報を多くの人に伝達することができるから | 自分の情報を必要の人に対して伝達することができるから | 情報を気軽に知ることができるから | 情報を深い内容まで理解することができるから | 大衆向けに情報を発しているメディアだから | コアな層に対して情報を発しているメディアだから | 自分の周囲の人の情報を気軽に知ることができるから | 自分と他人のリアルな生活を共有できるから | 自己肯定感を高めるために利用できるから | 他人の行動を知って安心感を得られるから | 世の中のトレンドに興味がないから | 自分と他人を比べて虚しさを感じるから | このメディアに触れることが面倒くさいから | 世の中から取り残されていると実感するから | 社会とつながっていると感じられるから | 自分の知らない情報を簡単に理解できるから | 最新のトレンドを追うのに便利だから | 正しい情報を得ることができるから | その他 | あてはまるものはない |
| 全体 | 12 | 25.5 | 8.4 | - | 16.9 | 24.9 | 8.6 | 74.2 | 25.5 | 8.6 | 17.0 | 8.6 | - | - | - | - | 25.8 | 8.7 | 16.3 | 25.8 | 17.2 | - | - |
| 性別 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 男性 | 8 | 37.2 | 12.3 | - | 24.6 | 25.1 | 12.5 | 62.4 | 37.2 | 12.5 | 24.8 | 12.5 | - | - | - | - | 37.6 | 12.7 | 12.5 | 37.6 | 25.1 | - | - |
| 女性 | 4 | - | - | - | 24.4 | - | 100 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 24.4 | - | - | - | - |
| 学年 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年生 | 3 | - | - | - | 65.3 | - | 65.3 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 34.7 | 34.7 | 30.5 | 34.7 | 34.7 | - | - |
| 2年生 | 4 | 26.2 | 26.2 | - | 26.2 | - | 100 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 26.2 | - | - | - |
| 3年生 | 2 | 50.0 | - | - | 50.0 | - | 50.0 | 100 | - | 50.0 | - | - | - | - | - | - | 50.0 | - | - | - | 50.0 | - | - |
| 4年生 | 3 | 33.3 | - | - | - | 33.3 | 66.7 | 33.3 | 33.3 | 33.3 | 33.3 | 33.3 | - | - | - | - | 33.3 | - | 33.3 | 33.3 | - | - | - |

(%)

コロナ明けの新しいメディアの使い方

◆ コロナ禍明けに新しく利用し始めたメディア・アプリについてのTop3は

- 1位「趣味の情報収集系」(4.5%)
 - 2位「娯楽系」(1.5%)
 - 3位「写真共有系」(1.2%)
- である。

<全ベース>

Q22

コロナ禍による規制緩和後の現在、「新しく利用し始めた」メディア・アプリなどの情報収集ツールや手段はありますか。

新しく利用し始めた「メディア・アプリの名前」と「その使い方」をあわせて教えてください。

※新しく利用し始めたものがない方は、特になしとお書きください。

【コロナ明けの新しいメディアの使い方】

<全体: N=1,000>

| | |
|----------------|------------------------------|
| 1位: 趣味の情報収集系 | 45人 (4.5%) (男性 30人 : 女性 15人) |
| 2位: 娯楽系 | 15人 (1.5%) (男性 7人 : 女性 8人) |
| 3位: 写真共有系 | 12人 (1.2%) (男性 4人 : 女性 8人) |
| 4位: 動画配信サービス系 | 11人 (1.1%) (男性 3人 : 女性 8人) |
| 5位: コミュニケーション系 | 8人 (0.8%) (男性 3人 : 女性 5人) |
| 5位: 社会の情報収集系 | 8人 (0.8%) (男性 5人 : 女性 3人) |
| 7位: 学習系 | 3人 (0.3%) (男性 1人 : 女性 2人) |
| 7位: 効率化系 | 3人 (0.3%) (男性 1人 : 女性 2人) |
| 7位: 出会い系 | 3人 (0.3%) (男性 3人 : 女性 0人) |
| 10位: ショッピング系 | 1人 (0.1%) (男性 1人 : 女性 0人) |

VII 「将来」に対する意識

- ※数表中の数値につけられた記号
 - 印=全体より5ポイント以上高い数値
 - ▼印=全体より5ポイント以上低い数値

- ※30ssを下回る軸には未反映

コロナ禍経験による将来意識変化

◆ コロナ禍の生活を経験しての「将来意識」に対する影響について、自信につながったと思う・やや自信につながったと思うと回答したのは、全体で59.3%であった。

<全ベース>

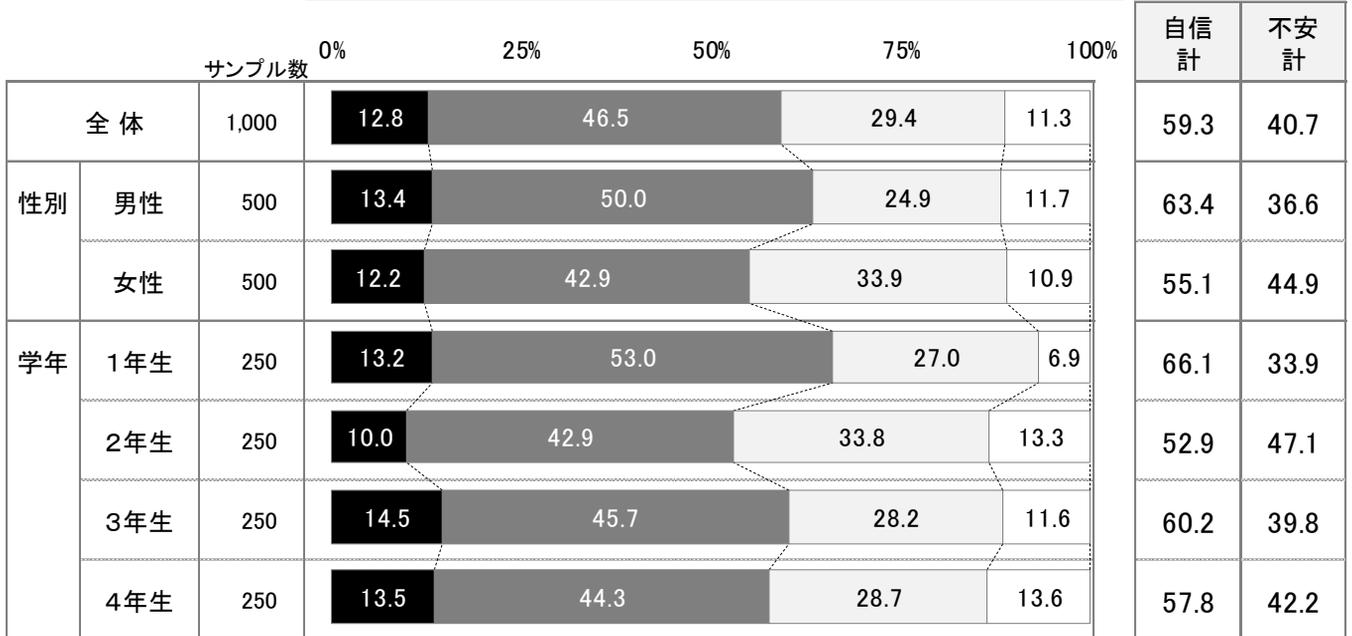
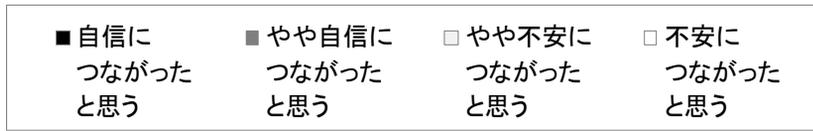
Q23

コロナ禍の生活を経験したことで、ご自身の「将来に対する意識」に影響はありましたか。

お気持ちに最もあてはまるものをお選びください。

※あまり影響していないと感じる人も、強いてどちらかといえば、自信or不安のいずれの意識につながると思うかをお答えください。

<全体: N=1,000>



(%)

将来意識変化理由

◆ コロナ禍の生活を経験したことが【Q23】のように感じた理由のTop3は

- 1位「理由なく自信につながったと思うから」(36.4%)、
2位「今までにない経験ができたから」(7.1%)、
3位「自己投資ができたから」(6.9%)
である。

<全ベース>

Q24 先の設問で、コロナ禍の生活を経験したことが、【Q23 回答再掲】とお答えになりましたが、
そのように感じる理由を具体的に教えてください。

【コロナ禍経験による、将来意識の変化(自信・不安)の理由】

自信につながった理由

<全体: N=593>

| | | |
|-----------------------|--------------|---------------------|
| 1位: 理由なく自信につながったと思うから | 216人 (36.4%) | (男性 112人 : 女性 104人) |
| 2位: 今までにない経験ができたから | 42人 (7.1%) | (男性 22人 : 女性 20人) |
| 3位: 自己投資ができたから | 41人 (6.9%) | (男性 20人 : 女性 21人) |
| 3位: 自分と向き合うようになったから | 41人 (6.9%) | (男性 18人 : 女性 23人) |
| 5位: コロナ禍でも努力したから | 39人 (6.6%) | (男性 26人 : 女性 13人) |
| 6位: 精神面が強くなったから | 36人 (6.1%) | (男性 19人 : 女性 17人) |
| 6位: 臨機応変に対応することができたから | 36人 (6.1%) | (男性 17人 : 女性 19人) |
| 8位: 主体的になったから | 25人 (4.2%) | (男性 12人 : 女性 13人) |
| 9位: 人付き合いを学べたから | 18人 (3.0%) | (男性 12人 : 女性 6人) |
| 10位: 将来の事を考えられたから | 16人 (2.7%) | (男性 8人 : 女性 8人) |

不安につながった理由

<全体: N=407>

| | | |
|------------------------|--------------|-------------------|
| 1位: 理由なく不安につながったと思うから | 128人 (31.4%) | (男性 62人 : 女性 66人) |
| 2位: 先が見えなかったから | 85人 (20.9%) | (男性 38人 : 女性 47人) |
| 3位: 充実していなかったから | 50人 (12.3%) | (男性 20人 : 女性 30人) |
| 4位: 就活への不安を感じたから | 37人 (9.1%) | (男性 9人 : 女性 28人) |
| 5位: 自信がなくなったから | 28人 (6.9%) | (男性 15人 : 女性 13人) |
| 6位: 人との交流が減ったから | 22人 (5.4%) | (男性 5人 : 女性 17人) |
| 7位: コロナ禍の変化に対応できなかったから | 18人 (4.4%) | (男性 9人 : 女性 9人) |
| 8位: コロナの恐ろしさを感じたから | 12人 (2.9%) | (男性 6人 : 女性 6人) |
| 8位: 精神的に不安定だったから | 12人 (2.9%) | (男性 4人 : 女性 8人) |
| 10位: 孤独感を感じたから | 5人 (1.2%) | (男性 1人 : 女性 4人) |

今後の学生生活に活かしたいこと

◆ 今後の学生生活に活かしたいことのTop3は

1位「あてはまるものはない」(17.5%)、

2位 学びの「向上心を持って学び続けること」(17.4%)

3位人付き合いの「1人を楽しめる力」(16.2%)、お金の使い方の「将来に向けての貯蓄を行うこと」(16.2%)である。

<全ベース>

Q25 あなたが今後の学生生活に活かしたいこととして、あてはまるものを3つまでお選びください。

<全体：N=1,000>

※各カテゴリ全体スコアで降順ソート

| | サンプル数 | 全 体 | 性別 | | 学年 | | | |
|----------------------------|---------------------------|--------|-------|------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| | | | 男性 | 女性 | 1 年 生 | 2 年 生 | 3 年 生 | 4 年 生 |
| | | 1,000 | 500 | 500 | 250 | 250 | 250 | 250 |
| 人 付 き 合 い | 1人を楽しめる力 | 16.2 | 15.1 | 17.2 | 15.1 | 14.8 | 16.7 | 18.0 |
| | 自分と向き合う力 | 15.3 | 13.6 | 17.0 | 14.0 | 16.3 | 14.4 | 16.5 |
| | 他人と比べない自分軸 | 11.9 | ▼ 6.9 | 16.8 | 11.9 | 13.1 | 10.3 | 12.2 |
| | 興味関心領域の幅を広げるための新たな出会いを作る力 | 7.6 | 6.7 | 8.4 | 6.8 | 6.0 | 8.3 | 9.1 |
| | 対面と非対面を生かした人間関係構築力 | 6.9 | 6.7 | 7.1 | 9.2 | 5.6 | 5.9 | 6.8 |
| | コロナ禍で関係を深めた人との人間関係 | 4.9 | 5.0 | 4.8 | 4.0 | 3.6 | 6.8 | 5.2 |
| お 金 の 使 い 方 | 将来に向けての貯蓄を行うこと | 16.2 | 16.5 | 15.9 | 16.3 | 19.7 | 15.6 | 13.1 |
| | お金の管理をする力 | 15.0 | 14.4 | 15.7 | 17.1 | 15.8 | 12.4 | 14.9 |
| | 自己投資にお金を使うこと | 10.2 | 11.5 | 8.8 | 10.8 | 9.2 | 11.2 | 9.4 |
| | 自分の興味関心領域に対してお金を使うこと | 9.7 | 8.8 | 10.5 | 8.4 | 14.4 | 5.6 | 10.3 |
| | 友人との付き合いのためにお金を使うこと | 8.1 | 8.1 | 8.0 | 6.3 | 7.2 | 9.2 | 9.6 |
| | 大学の勉強に対してお金を使うこと | 6.7 | 8.4 | 5.0 | 7.8 | 4.8 | 8.5 | 5.6 |
| | スキルアップのためにお金を使うこと | 6.1 | 5.7 | 6.5 | 9.2 | 4.5 | 6.4 | 4.3 |
| | 自分の居住空間を整えるためにお金を使うこと | 3.3 | 3.5 | 3.1 | 3.9 | 3.2 | 4.4 | 1.6 |
| 学 び | 向上心を持って学びを続けること | 17.4 | 15.9 | 19.0 | 20.4 | 19.1 | 15.6 | 14.7 |
| | 教養を学び続けること | 13.4 | 13.2 | 13.6 | 12.0 | 15.9 | 11.3 | 14.3 |
| | 就職に向けて社会勉強をすること | 12.9 | 12.7 | 13.0 | 12.0 | 12.4 | ○ 18.0 | 9.2 |
| | 語学を学び続けること | 10.2 | 6.7 | 13.8 | 13.8 | 9.6 | 6.7 | 10.8 |
| | お金に関する学びを続けること | 9.4 | 10.1 | 8.6 | 11.9 | 6.4 | 8.8 | 10.3 |
| 情 報 | SNSを通じた情報収集を続けること | 8.3 | 8.8 | 7.9 | 10.5 | 6.0 | 8.3 | 8.5 |
| | 世の中のトレンドを獲得し続けること | 7.6 | 8.4 | 6.9 | 8.9 | 10.1 | 4.0 | 7.6 |
| | 自分について情報発信をしていくこと | 4.4 | 5.0 | 3.8 | 5.3 | 5.2 | 4.4 | 2.8 |
| | あてはまるものはない | 17.5 | 20.5 | 14.6 | 14.2 | 16.4 | 20.1 | 19.5 |

(%)

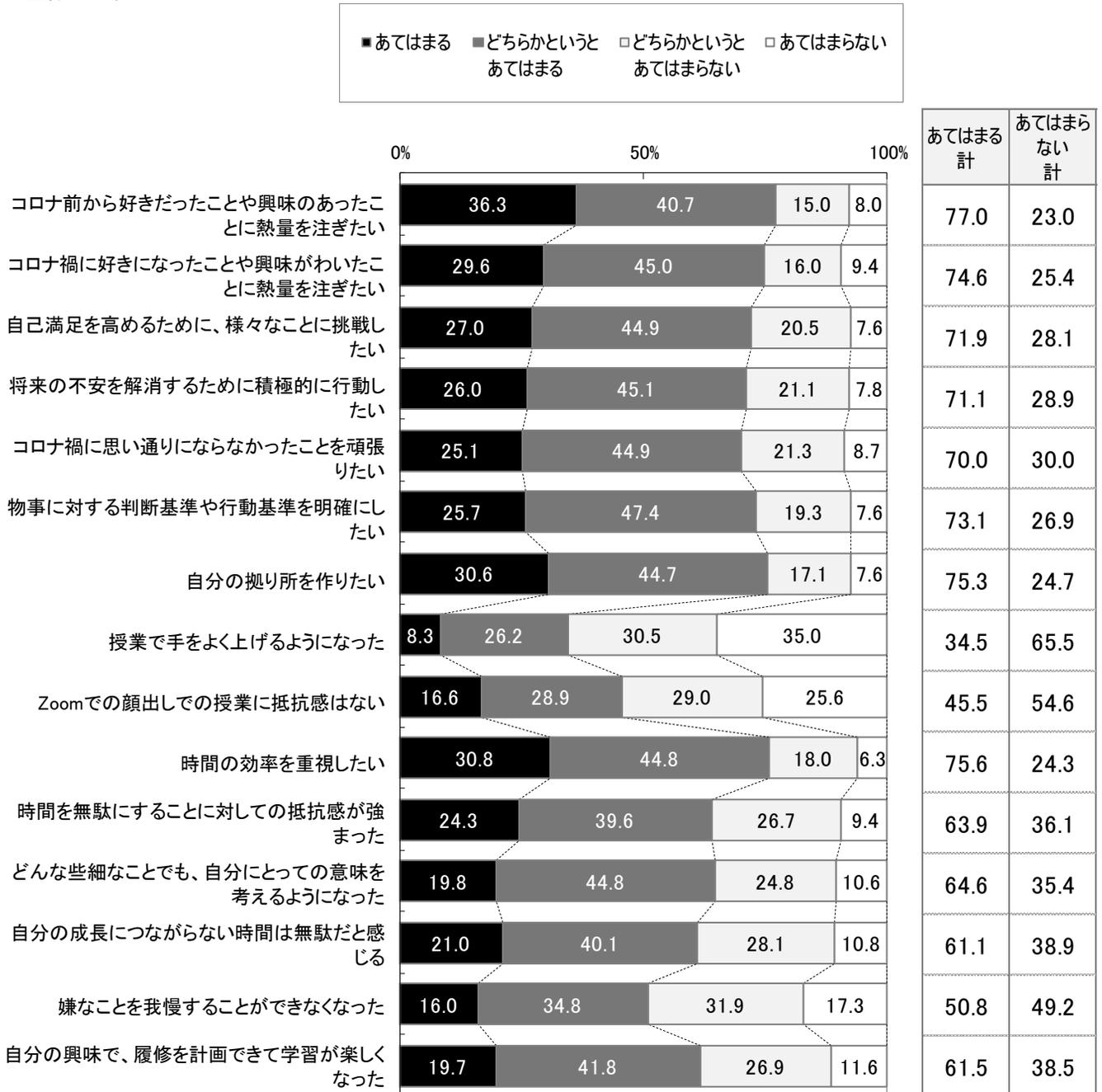
コロナによる価値観変化

- ◆ コロナ禍の生活を経験して抱いた気持ちについて、あてはまる・ややあてはまると回答されたTOP3は
 1位「コロナ前から好きだったことや興味のあったことに熱量を注ぎたい」(77.0%)、
 2位「コロナ禍に好きになったことや興味がわいたことに熱量を注ぎたい」(74.6%)、
 3位「自己満足を高めるために、様々なことに挑戦したい」(71.9%)
 である。

<全ベース>

Q26 あなたは、コロナ禍の生活を経験して、どのような気持ちを抱くようになりましたか。
 以下の内容それぞれについて、最もお気持ちに近いものをお選びください。

<全体：N=1,000>



(%)

コロナによる価値観変化(数表①)

<全ベース>

Q26 あなたは、コロナ禍の生活を体験して、どのような気持ちを抱くようになりましたか。
以下の内容それぞれについて、最もお気持ちに近いものをお選びください。

<全体: N=1,000>

| | サンプル数 | コロナ前から好きだったことや興味のあったことに熱量を注ぎたい | | | | | | コロナ禍に好きになったことや興味がわいたことに熱量を注ぎたい | | | | | | |
|----|-------|--------------------------------|----------|----------|---------|--------|----------|--------------------------------|----------|----------|---------|--------|----------|------|
| | | あてはまる | あどちらかという | あどちまらないう | あてはまらない | 計あてはまる | 計あてはまらない | あてはまる | あどちらかという | あどちまらないう | あてはまらない | 計あてはまる | 計あてはまらない | |
| 全体 | 1000 | 36.3 | 40.7 | 15.0 | 8.0 | 77.0 | 23.0 | 29.6 | 45.0 | 16.0 | 9.4 | 74.6 | 25.4 | |
| 性別 | 男性 | 500 | 32.0 | 43.7 | 14.2 | 10.1 | 75.7 | 24.3 | 27.0 | 44.8 | 18.0 | 10.2 | 71.7 | 28.3 |
| | 女性 | 500 | 40.6 | 37.8 | 15.7 | 5.9 | 78.3 | 21.7 | 32.2 | 45.2 | 14.0 | 8.6 | 77.4 | 22.6 |
| 学年 | 1年生 | 250 | 36.4 | 39.9 | 14.7 | 8.9 | 76.3 | 23.7 | 32.3 | 42.8 | 14.2 | 10.8 | 75.0 | 25.0 |
| | 2年生 | 250 | 38.8 | 42.4 | ▼9.9 | 8.8 | 81.3 | 18.7 | 33.2 | 43.9 | 12.4 | 10.5 | 77.1 | 22.9 |
| | 3年生 | 250 | 35.4 | 40.2 | 17.2 | 7.2 | 75.6 | 24.4 | 25.9 | 46.4 | 18.1 | 9.6 | 72.4 | 27.6 |
| | 4年生 | 250 | 34.5 | 40.4 | 18.1 | 7.0 | 74.9 | 25.1 | 26.9 | 46.9 | 19.4 | 6.9 | 73.7 | 26.3 |

(%)

| | サンプル数 | 自己満足を高めるために、様々なことに挑戦したい | | | | | | 将来の不安を解消するために積極的に行動したい | | | | | | |
|----|-------|-------------------------|----------|----------|---------|--------|----------|------------------------|----------|----------|---------|--------|----------|-------|
| | | あてはまる | あどちらかという | あどちまらないう | あてはまらない | 計あてはまる | 計あてはまらない | あてはまる | あどちらかという | あどちまらないう | あてはまらない | 計あてはまる | 計あてはまらない | |
| 全体 | 1000 | 27.0 | 44.9 | 20.5 | 7.6 | 71.8 | 28.2 | 26.0 | 45.1 | 21.1 | 7.8 | 71.1 | 28.9 | |
| 性別 | 男性 | 500 | 23.9 | 43.9 | 23.4 | 8.8 | 67.8 | 32.2 | 23.2 | 47.3 | 21.4 | 8.2 | 70.5 | 29.5 |
| | 女性 | 500 | 30.1 | 45.8 | 17.6 | 6.5 | 75.9 | 24.1 | 28.8 | 42.9 | 20.9 | 7.5 | 71.7 | 28.3 |
| 学年 | 1年生 | 250 | 30.3 | 44.8 | 16.9 | 8.0 | 75.0 | 25.0 | 26.0 | 46.5 | 18.7 | 8.8 | 72.5 | 27.5 |
| | 2年生 | 250 | 27.5 | 46.3 | 18.0 | 8.1 | 73.9 | 26.1 | ○32.0 | 40.8 | 20.0 | 7.2 | 72.8 | 27.2 |
| | 3年生 | 250 | 26.0 | 49.1 | 19.4 | 5.6 | 75.0 | 25.0 | 23.5 | ○50.9 | 17.2 | 8.4 | 74.4 | 25.6 |
| | 4年生 | 250 | 24.1 | ▼39.3 | ○27.7 | 8.9 | ▼63.4 | ○36.6 | 22.5 | 42.1 | ○28.5 | 6.9 | ▼64.6 | ○35.4 |

(%)

| | サンプル数 | コロナ禍に思い通りにならなかったことを頑張りたい | | | | | | |
|----|-------|--------------------------|----------|----------|---------|--------|----------|------|
| | | あてはまる | あどちらかという | あどちまらないう | あてはまらない | 計あてはまる | 計あてはまらない | |
| 全体 | 1000 | 25.1 | 44.9 | 21.3 | 8.7 | 70.0 | 30.0 | |
| 性別 | 男性 | 500 | 23.4 | 42.9 | 24.0 | 9.6 | 66.3 | 33.7 |
| | 女性 | 500 | 26.8 | 46.9 | 18.6 | 7.7 | 73.7 | 26.3 |
| 学年 | 1年生 | 250 | 28.2 | 44.1 | 19.6 | 8.1 | 72.3 | 27.7 |
| | 2年生 | 250 | 22.4 | 45.2 | 22.8 | 9.6 | 67.6 | 32.4 |
| | 3年生 | 250 | 26.0 | 42.3 | 23.8 | 8.0 | 68.3 | 31.7 |
| | 4年生 | 250 | 23.8 | 48.0 | 19.2 | 9.0 | 71.8 | 28.2 |

(%)

コロナによる価値観変化(数表②)

<全ベース>

Q26 あなたは、コロナ禍の生活を体験して、どのような気持ちを抱くようになりましたか。
以下の内容それぞれについて、最もお気持ちに近いものをお選びください。

<全体:N=1,000>

| | サンプル数 | 物事に対する判断基準や行動基準を明確にしたい | | | | | | 自分の拠り所を作りたい | | | | | | |
|----|-------|------------------------|----------|-----------|---------|--------|----------|-------------|----------|-----------|---------|--------|----------|-------|
| | | あてはまる | あどちらかという | あどちまらかという | あてはまらない | 計あてはまる | 計あてはまらない | あてはまる | あどちらかという | あどちまらかという | あてはまらない | 計あてはまる | 計あてはまらない | |
| 全体 | 1000 | 25.7 | 47.4 | 19.3 | 7.6 | 73.1 | 26.9 | 30.6 | 44.7 | 17.1 | 7.6 | 75.3 | 24.7 | |
| 性別 | 男性 | 500 | 24.9 | 45.4 | 21.4 | 8.4 | 70.3 | 29.7 | 26.2 | 46.0 | 18.8 | 9.0 | 72.2 | 27.8 |
| | 女性 | 500 | 26.5 | 49.4 | 17.2 | 6.9 | 75.9 | 24.1 | 35.1 | 43.3 | 15.3 | 6.3 | 78.4 | 21.6 |
| 学年 | 1年生 | 250 | 23.8 | 49.9 | 20.2 | 6.0 | 73.8 | 26.2 | 34.7 | 42.5 | 16.1 | 6.8 | 77.1 | 22.9 |
| | 2年生 | 250 | 29.6 | 46.4 | 15.6 | 8.5 | 76.0 | 24.0 | 32.6 | 44.9 | 14.0 | 8.5 | 77.5 | 22.5 |
| | 3年生 | 250 | 25.5 | 45.9 | 19.8 | 8.7 | 71.5 | 28.5 | 31.4 | 44.8 | 17.0 | 6.8 | 76.2 | 23.8 |
| | 4年生 | 250 | 23.8 | 47.3 | 21.6 | 7.3 | 71.1 | 28.9 | ▼23.8 | 46.5 | 21.3 | 8.4 | ▼70.3 | ○29.7 |

(%)

| | サンプル数 | 授業で手をよく上げるようになった | | | | | | Zoomでの顔出しでの授業に抵抗感はない | | | | | | |
|----|-------|------------------|----------|-----------|---------|--------|----------|----------------------|----------|-----------|---------|--------|----------|-------|
| | | あてはまる | あどちらかという | あどちまらかという | あてはまらない | 計あてはまる | 計あてはまらない | あてはまる | あどちらかという | あどちまらかという | あてはまらない | 計あてはまる | 計あてはまらない | |
| 全体 | 1000 | 8.3 | 26.2 | 30.5 | 35.0 | 34.5 | 65.5 | 16.6 | 28.9 | 29.0 | 25.6 | 45.5 | 54.5 | |
| 性別 | 男性 | 500 | 9.6 | 26.4 | 34.3 | ▼29.7 | 36.0 | 64.0 | 17.8 | 32.9 | 30.5 | ▼18.8 | ○50.7 | ▼49.3 |
| | 女性 | 500 | 6.9 | 26.0 | 26.6 | ○40.4 | 32.9 | 67.1 | 15.3 | 24.9 | 27.4 | ○32.4 | ▼40.2 | ○59.8 |
| 学年 | 1年生 | 250 | 7.4 | 29.6 | 29.6 | 33.4 | 37.0 | 63.0 | 18.3 | 28.7 | 29.5 | 23.5 | 47.0 | 53.0 |
| | 2年生 | 250 | 10.4 | ▼20.5 | 26.8 | ○42.3 | 30.9 | 69.1 | 13.7 | 26.9 | 26.0 | ○33.4 | 40.6 | 59.4 |
| | 3年生 | 250 | 8.0 | 28.4 | 32.6 | 31.0 | 36.4 | 63.6 | 19.6 | 27.2 | 30.9 | 22.2 | 46.9 | 53.1 |
| | 4年生 | 250 | 7.2 | 26.4 | 33.0 | 33.4 | 33.6 | 66.4 | 14.6 | 32.8 | 29.4 | 23.2 | 47.4 | 52.6 |

(%)

| | サンプル数 | 時間の効率を重視したい | | | | | | |
|----|-------|-------------|----------|-----------|---------|--------|----------|-------|
| | | あてはまる | あどちらかという | あどちまらかという | あてはまらない | 計あてはまる | 計あてはまらない | |
| 全体 | 1000 | 30.8 | 44.8 | 18.0 | 6.3 | 75.6 | 24.4 | |
| 性別 | 男性 | 500 | 28.8 | 44.6 | 19.4 | 7.1 | 73.5 | 26.5 |
| | 女性 | 500 | 32.8 | 45.0 | 16.7 | 5.6 | 77.8 | 22.2 |
| 学年 | 1年生 | 250 | 30.6 | ○49.9 | 13.8 | 5.7 | ○80.6 | ▼19.4 |
| | 2年生 | 250 | ○37.2 | 40.4 | 15.2 | 7.3 | 77.6 | 22.4 |
| | 3年生 | 250 | 28.0 | 44.7 | 21.8 | 5.6 | 72.6 | 27.4 |
| | 4年生 | 250 | 27.4 | 44.4 | 21.4 | 6.8 | 71.8 | 28.2 |

(%)

コロナによる価値観変化(数表③)

<全ベース>

Q26 あなたは、コロナ禍の生活を体験して、どのような気持ちを抱くようになりましたか。
以下の内容それぞれについて、最もお気持ちに近いものをお選びください。

<全体: N=1,000>

| | サンプル数 | 時間を無駄にすることに対する抵抗感が強まった | | | | | | どんな些細なことでも、自分にとっての意味を 考えるようになった | | | | | | |
|----|-------|------------------------|----------|-----------|---------|--------|----------|------------------------------------|----------|-----------|---------|--------|----------|------|
| | | あてはまる | あどちらかという | あどちまらかという | あてはまらない | 計あてはまる | 計あてはまらない | あてはまる | あどちらかという | あどちまらかという | あてはまらない | 計あてはまる | 計あてはまらない | |
| 全体 | 1000 | 24.3 | 39.6 | 26.7 | 9.4 | 63.9 | 36.1 | 19.8 | 44.8 | 24.8 | 10.6 | 64.5 | 35.5 | |
| 性別 | 男性 | 500 | 23.6 | 39.2 | 26.8 | 10.4 | 62.8 | 37.2 | 19.2 | 43.7 | 25.5 | 11.5 | 63.0 | 37.0 |
| | 女性 | 500 | 24.9 | 40.0 | 26.6 | 8.4 | 64.9 | 35.1 | 20.3 | 45.8 | 24.2 | 9.8 | 66.0 | 34.0 |
| 学年 | 1年生 | 250 | 27.2 | 44.1 | 21.9 | 6.9 | ○71.2 | ▼28.8 | 22.6 | 45.9 | 21.0 | 10.5 | 68.5 | 31.5 |
| | 2年生 | 250 | 23.2 | 35.6 | 29.1 | 12.1 | ▼58.8 | ○41.2 | 23.6 | ▼39.6 | 23.9 | 12.9 | 63.2 | 36.8 |
| | 3年生 | 250 | 24.9 | 42.3 | 24.0 | 8.8 | 67.2 | 32.8 | 18.1 | 45.5 | 27.6 | 8.7 | 63.6 | 36.4 |
| | 4年生 | 250 | 21.9 | 36.3 | ○31.8 | 10.0 | ▼58.2 | ○41.8 | ▼14.7 | 48.0 | 26.8 | 10.5 | 62.8 | 37.2 |

(%)

| | サンプル数 | 自分の成長につながらない時間は無駄だと感じる | | | | | | 嫌なことを我慢することができなくなった | | | | | | |
|----|-------|------------------------|----------|-----------|---------|--------|----------|---------------------|----------|-----------|---------|--------|----------|-------|
| | | あてはまる | あどちらかという | あどちまらかという | あてはまらない | 計あてはまる | 計あてはまらない | あてはまる | あどちらかという | あどちまらかという | あてはまらない | 計あてはまる | 計あてはまらない | |
| 全体 | 1000 | 21.0 | 40.1 | 28.1 | 10.8 | 61.1 | 38.9 | 16.0 | 34.8 | 31.9 | 17.3 | 50.8 | 49.2 | |
| 性別 | 男性 | 500 | 19.7 | 41.0 | 28.5 | 10.9 | 60.7 | 39.3 | 16.1 | 35.6 | 29.7 | 18.6 | 51.6 | 48.4 |
| | 女性 | 500 | 22.4 | 39.1 | 27.7 | 10.7 | 61.5 | 38.5 | 15.9 | 34.1 | 34.1 | 15.9 | 50.0 | 50.0 |
| 学年 | 1年生 | 250 | 24.8 | 37.0 | 28.3 | 9.9 | 61.8 | 38.2 | 15.5 | 32.8 | 33.5 | 18.2 | 48.3 | 51.7 |
| | 2年生 | 250 | 20.8 | 39.9 | 25.6 | 13.7 | 60.7 | 39.3 | 15.7 | 33.1 | 34.3 | 16.9 | 48.8 | 51.2 |
| | 3年生 | 250 | 21.6 | 44.8 | 25.3 | 8.3 | ○66.4 | ▼33.6 | 19.6 | 36.9 | 27.1 | 16.5 | ○56.5 | ▼43.5 |
| | 4年生 | 250 | 17.0 | 38.5 | ○33.2 | 11.3 | ▼55.5 | ○44.5 | 13.1 | 36.5 | 32.8 | 17.5 | 49.7 | 50.3 |

(%)

| | サンプル数 | 自分の興味で、履修を計画できて学習が楽しくなった | | | | | | |
|----|-------|--------------------------|----------|-----------|---------|--------|----------|-------|
| | | あてはまる | あどちらかという | あどちまらかという | あてはまらない | 計あてはまる | 計あてはまらない | |
| 全体 | 1000 | 19.7 | 41.8 | 26.9 | 11.6 | 61.5 | 38.5 | |
| 性別 | 男性 | 500 | 16.7 | 43.1 | 28.0 | 12.1 | 59.8 | 40.2 |
| | 女性 | 500 | 22.8 | 40.4 | 25.7 | 11.1 | 63.2 | 36.8 |
| 学年 | 1年生 | 250 | 24.1 | 42.5 | 23.4 | 10.0 | ○66.6 | ▼33.4 |
| | 2年生 | 250 | 22.0 | 40.4 | 25.1 | 12.5 | 62.4 | 37.6 |
| | 3年生 | 250 | 15.9 | 44.4 | 29.2 | 10.4 | 60.4 | 39.6 |
| | 4年生 | 250 | 17.0 | 39.7 | 29.7 | 13.5 | 56.7 | 43.3 |

(%)

VIII 定点観測

- ※数表中の数値につけられた記号
 - 印=全体より5ポイント以上高い数値
 - ▼印=全体より5ポイント以上低い数値

- ※30ssを下回る軸には未反映

大学生が選ぶ最近1年間の日本の顔

- ◆ 大学生がイメージした「最近1年間の日本」を代表する著名人のTOP3は、
 1位「大谷翔平」(36.8%)、
 2位「いない(該当なし)」(18.4%)、
 3位「岸田文雄」(9.8%)
 である。(敬称略)

<全ベース>

Q27 あなたが、「最近1年間の日本」を代表する著名人をひとりだけ選ぶとすると、誰が思い浮かびますか。
 あなたが思い浮かべる「この1年間の日本の顔」を、具体的な個人名でお知らせください。

<全体:N=1000>

| | | | |
|-------------------|------|---------|---------------------|
| 1位: 大谷翔平 | 368人 | (36.8%) | (男性 163人 : 女性 205人) |
| 2位: いない | 184人 | (18.4%) | (男性 103人 : 女性 81人) |
| 3位: 岸田文雄 | 98人 | (9.8%) | (男性 53人 : 女性 45人) |
| 4位: 分からない | 51人 | (5.1%) | (男性 22人 : 女性 29人) |
| 5位: 安倍晋三 | 35人 | (3.5%) | (男性 13人 : 女性 22人) |
| 6位: 三苫薫 | 14人 | (1.4%) | (男性 12人 : 女性 2人) |
| 7位: 不明 | 13人 | (1.3%) | (男性 7人 : 女性 6人) |
| 8位: 羽生結弦 | 12人 | (1.2%) | (男性 1人 : 女性 11人) |
| 9位: 目黒連(Snow Man) | 7人 | (0.7%) | (男性 1人 : 女性 6人) |
| 10位: あの | 6人 | (0.6%) | (男性 4人 : 女性 2人) |

| | | | |
|-----------------------|----|--------|-----------------|
| 11位: 藤井聡太 | 5人 | (0.5%) | (男性 5人 : 女性 0人) |
| 11位: 木村拓哉 | 5人 | (0.5%) | (男性 2人 : 女性 3人) |
| 13位: HIKAKIN | 4人 | (0.4%) | (男性 2人 : 女性 2人) |
| 13位: フワちゃん | 4人 | (0.4%) | (男性 1人 : 女性 3人) |
| 13位: 芦田愛菜 | 4人 | (0.4%) | (男性 1人 : 女性 3人) |
| 13位: 永瀬廉(King&Prince) | 4人 | (0.4%) | (男性 0人 : 女性 4人) |
| 13位: 菅義偉 | 4人 | (0.4%) | (男性 3人 : 女性 1人) |
| 13位: 平野紫耀 | 4人 | (0.4%) | (男性 1人 : 女性 3人) |
| 13位: 齋藤飛鳥 | 4人 | (0.4%) | (男性 2人 : 女性 2人) |

参考:「日本の顔」('22年度調査)

<全体:N=1379>

| | | | |
|----------------|------|---------|-------------------------------|
| 1位: 安倍晋三 | 533人 | (38.7%) | (男性 190人 : 女性 329人 : 無回答 14人) |
| 2位: 大谷翔平 | 287人 | (20.8%) | (男性 152人 : 女性 128人 : 無回答 7人) |
| 3位: 岸田文雄 | 133人 | (9.6%) | (男性 48人 : 女性 82人 : 無回答 3人) |
| 4位: 羽生結弦 | 19人 | (1.4%) | (男性 6人 : 女性 13人 : 無回答 0人) |
| 5位: フワちゃん | 16人 | (1.2%) | (男性 0人 : 女性 16人 : 無回答 0人) |
| 6位: 菅義偉 | 14人 | (1.0%) | (男性 9人 : 女性 5人 : 無回答 0人) |
| 7位: ひろゆき | 12人 | (0.9%) | (男性 5人 : 女性 7人 : 無回答 0人) |
| 8位: やまと(コムドット) | 12人 | (0.9%) | (男性 5人 : 女性 7人 : 無回答 0人) |
| 9位: 道枝駿佑 | 11人 | (0.8%) | (男性 0人 : 女性 11人 : 無回答 0人) |
| 10位: ガーシー | 9人 | (0.7%) | (男性 9人 : 女性 0人 : 無回答 0人) |

| | | | |
|------------|----|--------|--------------------------|
| 12位: 吉沢亮 | 8人 | (0.6%) | (男性 1人 : 女性 6人 : 無回答 1人) |
| 13位: 間宮祥太朗 | 7人 | (0.5%) | (男性 1人 : 女性 5人 : 無回答 1人) |
| 13位: 小池百合子 | 7人 | (0.5%) | (男性 3人 : 女性 4人 : 無回答 0人) |
| 15位: 菅田将暉 | 7人 | (0.5%) | (男性 4人 : 女性 3人 : 無回答 0人) |
| 16位: 橋本環奈 | 6人 | (0.4%) | (男性 1人 : 女性 5人 : 無回答 0人) |
| 17位: 平野紫耀 | 6人 | (0.4%) | (男性 0人 : 女性 6人 : 無回答 0人) |
| 17位: 久保建英 | 5人 | (0.4%) | (男性 4人 : 女性 1人 : 無回答 0人) |
| 17位: 佐々木朗希 | 5人 | (0.4%) | (男性 2人 : 女性 3人 : 無回答 0人) |
| 17位: 星野源 | 5人 | (0.4%) | (男性 2人 : 女性 3人 : 無回答 0人) |
| 17位: 渡辺直美 | 5人 | (0.4%) | (男性 0人 : 女性 5人 : 無回答 0人) |

好きな広告・嫌いな広告

- ◆ 大学生が「好きな広告」のTOP3は、
1位が日清食品の「カップヌードル」(3.3%)、2位がKDDI au の「三太郎シリーズ」(2.2%)、3位がアサヒの「スーパードライ」(2.1%)である。

<全ベース>

Q28 最近1年間の広告の中で、あなたが好きな広告、嫌いな広告をそれぞれひとつずつ挙げてください。
※回答は具体的にお答えください。

【好きな広告】

<全体: N=1000>

| | | |
|------------|------------|---------------------|
| 1位: 日清 | 33人 (3.3%) | (男性 14人 : 女性 19人) |
| 2位: au | 22人 (2.2%) | (男性 9人 : 女性 13人) |
| 3位: アサヒ | 21人 (2.1%) | (男性 11人 : 女性 10人) |
| 4位: サントリー | 17人 (1.7%) | (男性 11人 : 女性 6人) |
| 5位: Google | 11人 (1.1%) | (男性 7人 : 女性 4人) |
| 5位: コカ・コーラ | 11人 (1.1%) | (男性 6人 : 女性 5人) |
| 7位: キリン | 10人 (1.0%) | (男性 4人 : 女性 6人) |
| 8位: Apple | 9人 (0.9%) | (男性 4人 : 女性 5人) |
| 9位: トヨタ | 8人 (0.8%) | (男性 7人 : 女性 1人) |
| 9位: 大塚製薬 | 8人 (0.8%) | (男性 2人 : 女性 6人) |

【嫌いな広告】

<全体: N=1000>

| | | |
|-------------|------------|---------------------|
| 1位: 楽天 | 39人 (3.9%) | (男性 24人 : 女性 15人) |
| 2位: ビックモーター | 20人 (2.0%) | (男性 14人 : 女性 6人) |
| 3位: アイフル | 11人 (1.1%) | (男性 7人 : 女性 4人) |
| 3位: 日清 | 11人 (1.1%) | (男性 6人 : 女性 5人) |
| 5位: タップル | 9人 (0.9%) | (男性 5人 : 女性 4人) |
| 6位: メンズクリア | 8人 (0.8%) | (男性 6人 : 女性 2人) |
| 7位: ビズリーチ | 7人 (0.7%) | (男性 4人 : 女性 3人) |
| 8位: ソフトバンク | 6人 (0.6%) | (男性 2人 : 女性 4人) |
| 9位: au | 5人 (0.5%) | (男性 2人 : 女性 3人) |
| 9位: Google | 5人 (0.5%) | (男性 4人 : 女性 1人) |

【参考】好きな広告(過去12回調査)

<全ベース>

Q28 最近1年間の広告の中で、あなたが好きな広告、嫌いな広告をそれぞれひとつずつ挙げてください。
※回答は具体的にお答えください。

参考：「好きな広告」(過去12回調査)

▼参考：'22年度結果 (全体:n=1379)

| | |
|-----------------------|-----|
| 1 KDDI/au/「三太郎」シリーズ | 43人 |
| 2 日清食品/カップヌードル | 35人 |
| 3 Apple/iPhone | 27人 |
| 4 ニトリ/Nケール、Nウォーム | 23人 |
| 5 大塚製薬/ボカリスエット | 18人 |
| 6 ゼスプリ | 14人 |
| 7 Amazon/Amazon Prime | 12人 |
| 7 SUNTORY/ほろよい | 12人 |
| 9 マクドナルド/ハンバーガー | 11人 |
| 9 アイフル | 11人 |

▼参考：'21年度結果 (全体:n=648)

| | |
|--------------------------|-----|
| 1 大塚製薬/ボカリスエット | 28人 |
| 2 日清食品/カップヌードル | 22人 |
| 3 KDDI/au/「三太郎」シリーズ | 19人 |
| 4 大塚製薬/カロリーメイト | 11人 |
| 5 コカコーラ/コカコーラ | 9人 |
| 6 KDDI/UQモバイル | 9人 |
| 7 Amazon/Amazon Prime | 8人 |
| 7 Zespri/アゲリジャスシリーズ | 8人 |
| 7 KDDI/「意識高すぎ! 高杉くん」シリーズ | 7人 |
| 10 アサヒ/カルビス | 6人 |
| 7 ハーゲンダッツジャパン/ハーゲンダッツ | 6人 |
| 10 ロッテ/キシトール/BTS | 6人 |

▼参考：'19年度結果 (全体:n=1000)

| | |
|-------------------------|-----|
| 1 KDDI/au/三太郎シリーズ | 52人 |
| 2 Amazon/Amazon Prime | 15人 |
| 3 大塚製薬/ボカリスエット | 13人 |
| 4 Apple/iPhone | 11人 |
| 5 ソフトバンク/スマートフォン・携帯電話 | 10人 |
| 6 日清食品/カップヌードル | 9人 |
| 7 BOOKOFF/本だけじゃないブックオフ! | 7人 |
| 7 Zespri/アゲリジャスシリーズ | 7人 |
| 7 オリエンタルランド/東京ディズニーリゾート | 7人 |
| 10 suntory/pepsi | 6人 |

▼参考：'18年度結果 (全体:n=1000)

| | |
|------------------------------|-----|
| 1 KDDI/au/「三太郎」シリーズ | 65人 |
| 2 大塚製薬/ボカリスエット | 17人 |
| 3 Amazon/アマゾンプライム | 15人 |
| 4 KDDI/au | 9人 |
| 5 HONDA/ホンダジェット | 8人 |
| 6 docomo/iPhone | 7人 |
| 6 コカ・コーラ/コカ・コーラ | 7人 |
| 9 mouse/ノートパソコン | 6人 |
| 10 Bytedance/Tik Tok | 5人 |
| 10 KDDI/au/「意識高すぎ! 高杉くん」シリーズ | 5人 |

▼参考：'17年度結果 (全体:n=1008)

| | |
|-----------------------------------|------|
| 1 KDDI/au/「三太郎」シリーズ | 116人 |
| 2 Amazon/アマゾンプライム | 19人 |
| 3 大塚製薬/ボカリスエット「鬼ガチダンス」シリーズ | 16人 |
| 4 住友生命保険相互会社/1UP | 7人 |
| 4 NTTドコモ/25周年CM「いつか、あたりまえになることを。」 | 7人 |
| 4 ルミネ/キャッチコピー(毎月) | 7人 |
| 7 カルピス株式会社/カルピス | 6人 |
| 7 マウスコンピューター/「マウスダンス」篇 | 6人 |
| 9 NTTドコモ/dTV/「ふたりをつなぐ物語」篇 | 5人 |
| 9 リクルート/じゃらん | 5人 |
| 9 リクルート/ゼクシィ | 5人 |
| 9 東京メトロ/「Find my Tokyo」シリーズ | 5人 |
| 9 ソフトバンクモバイル/白戸家シリーズ | 5人 |

▼参考：'16年度結果 (全体:n=816)

| | |
|-----------------------------------|------|
| 1 KDDI/au/「三太郎」シリーズ | 129人 |
| 2 AMAZON/アマゾンプライム | 38人 |
| 3 資生堂/SEA BREEZE/「トライアングル」シリーズ | 13人 |
| 4 オリエンタルランド/東京ディズニーリゾート | 8人 |
| 5 ボカリスエット「エール」篇 | 7人 |
| 5 ルミネ/キャッチコピー(毎月) | 7人 |
| 7 JR東海/「京都の紅葉」篇 | 5人 |
| 8 JR東日本/「JR ski ski」シリーズ | 5人 |
| 9 NTTドコモ/ドコモDカード/中条あやみ | 5人 |
| 9 キリン/一番搾り/「あわせ一番搾り 47都道府県の一搾搾り篇」 | 5人 |
| 9 サントリー/ザ・プレミアム・モルツ | 5人 |

▼参考：'15年度結果 (全体:n=816)

| | |
|---------------------------------|-----|
| 1 KDDI/au/「英雄」シリーズ | 63人 |
| 2 サントリー/ペプシネックスゼロ/「桃太郎」シリーズ | 17人 |
| 3 SEA BREEZE/広瀬すず・中川大志 | 10人 |
| 4 ソフトバンクモバイル/「白戸家」シリーズ | 9人 |
| 5 JR東日本/「JR ski ski」シリーズ | 8人 |
| 5 ルミネ/小松菜菜 | 8人 |
| 7 RIZAP/「つぎつぎといキキキと」篇 | 7人 |
| 8 サントリー/GREEN DA・KA・RA/「しずくちゃん」 | 6人 |
| 9 大塚食品/MATCH/広瀬アリス・広瀬すず | 5人 |
| 9 カルピス/カルピスウォーター/「広瀬すず・長澤まさみ」 | 5人 |
| 9 ジョージア/「マニフェスト」篇/山田孝之 | 5人 |

▼参考：'14年度結果 (全体:n=800)

| | |
|---|-----|
| 1 ソフトバンクモバイル/「白戸家」シリーズ | 23人 |
| 2 サントリー/ペプシネックスゼロ/「桃太郎」シリーズ | 20人 |
| 3 サントリー/GREEN DA・KA・RA/「グリーンダカラちゃん」シリーズ | 18人 |
| 4 カルピス/カルピスウォーター/能年玲奈 | 13人 |
| 5 TOYOTA/「TOYOTOWN」シリーズ | 10人 |
| 6 サントリー/ふんわり鏡月/石原さとみ | 8人 |
| 7 コカ・コーラ | 7人 |
| 7 日清食品/カップヌードル/「壁ドン」篇 | 7人 |
| 9 ルミネ/橋本愛 | 6人 |
| 9 家庭教師のトライ/「ハイジとクララ」シリーズ | 6人 |

▼参考：'13年度結果 (全体:n=800)

| | |
|--|-----|
| 1 サントリー/GREEN DA・KA・RAグリーンダカラちゃん | 27人 |
| 2 ソフトバンクモバイル/白戸家シリーズ | 23人 |
| 3 日清/カップヌードル/SURVIVE!シリーズ | 12人 |
| 3 カルピス/カルピスウォーター/能年玲奈 | 12人 |
| 5 JR東日本/JR SKI SKI/JR SKI SKI OM GARA篇 | 10人 |
| 5 KDDI/au/Real篇 | 10人 |
| 5 ルミネ/橋本愛 | 10人 |
| 8 コーセー/雪肌精/新垣結衣 | 6人 |
| 9 Apple/iPhone/Photos Every Day篇 | 5人 |
| 9 トヨタ/「Re BORN」シリーズ | 5人 |
| 9 大塚製薬/カロリーメイト/浪漫飛行篇 | 5人 |
| 9 大和ハウス/ベトナムにも篇 | 5人 |

▼参考：'12年度結果 (全体:n=800)

| | |
|---|-----|
| 1 ソフトバンクモバイル/白戸家シリーズ | 36人 |
| 2 サントリー/GREEN DA・KA・RAグリーンダカラちゃん | 20人 |
| 2 トヨタ自動車/ドラえもんシリーズ | 20人 |
| 4 アップル/iPhone・iPad | 8人 |
| 5 ソフトバンクモバイル/SMAPシリーズ | 7人 |
| 6 ルミネ | 6人 |
| 7 ホンダ/「負けるもんか」篇 | 5人 |
| 7 スズキ/「バン海へ」篇 | 5人 |
| 7 東京ディズニーリゾート/「夢がかなう場所」Where Dreams Come True | 5人 |
| 10 JR東海/「そうだ、京都行こう」 | 4人 |

▼参考：'11年度結果 (全体:n=800)

| | |
|----------------------|-----|
| 1 ソフトバンクモバイル/白戸家シリーズ | 45人 |
| 2 ACジャパン/「あいさつの魔法編」 | 24人 |
| 3 エステー/消臭力 | 20人 |
| 4 日本コカ・コーラ/コカコーラ | 16人 |
| 5 NTTドコモ/スマートフォン | 12人 |
| 6 日本コカ・コーラ/ジョージア | 9人 |
| 7 日本コカ・コーラ/AQUARIUS | 7人 |
| 7 サントリー/上を向いて歩こう編 | 7人 |
| 9 グリコ/アイスの実 | 6人 |
| 9 ソフトバンクモバイル/SMAP | 6人 |

▼参考：'10年度結果 (全体:n=816)

| | |
|-----------------------------|-----|
| 1 ソフトバンクモバイル/白戸家シリーズ | 59人 |
| 2 ロッテ/Fit's/佐藤健・佐々木希 | 16人 |
| 2 日産/NOTE/低燃費少女ハイジ | 16人 |
| 4 東京メトロ/新垣結衣・宮崎あおい | 12人 |
| 5 NTTドコモ/木村カエラ・渡辺謙 | 9人 |
| 5 西友 | 9人 |
| 5 earth music&ecology/宮崎あおい | 9人 |
| 8 アップル/ipod・iphone・ipad | 8人 |
| 8 ニチレイ/アセロラ/アセロラ体操/仲里依紗 | 8人 |
| 10 KDDI/au/嵐 | 7人 |
| 10 カゴメ/野菜生活/AKB48 | 7人 |

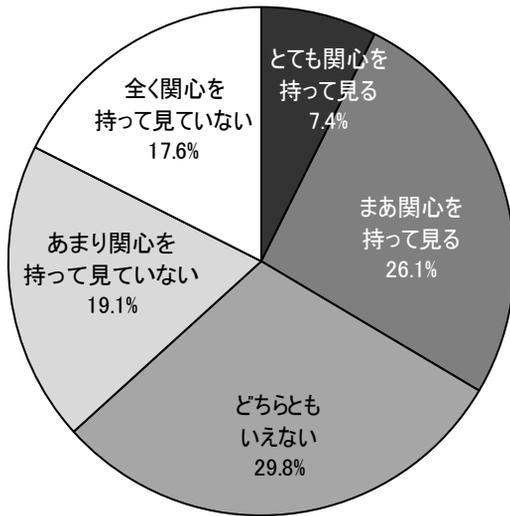
広告関心度

- ◆ 広告に関する関心度について、過去の調査と比較すると、「関心を持って見る計」と回答した人は全体の33.5%と、昨年よりも13.8pt減少した。
- ◆ 他方、「関心を持って見ない計」は36.7%と昨年から2.4pt減少した。
- ◆ 「どちらともいえない」は29.8%と昨年から16.1pt増加した。

<全ベース>

Q29 あなたは、普段、関心を持って広告を見る方ですか。
次の中からあなたのお気持ちに最も近いものをひとつだけお選びください。

<全体: N=1,000>



| | |
|-------------|--------------|
| 関心を持って見る計: | 33.5% |
| 関心を持って見ない計: | 36.7% |

| | | サンプル数 | 関心を持って見る | まあ関心を持って見る | どちらともいえない | あまり関心を持って見ない | 全く関心を持って見ない | 関心を持って見る計 | 関心を持って見ない計 |
|----|-----|-------|----------|------------|-----------|--------------|-------------|-----------|------------|
| 全体 | | 1,000 | 7.4 | 26.1 | 29.8 | 19.1 | 17.6 | 33.5 | 36.7 |
| 性別 | 男性 | 500 | 6.9 | 27.0 | 31.8 | 17.4 | 17.0 | 33.9 | 34.3 |
| | 女性 | 500 | 7.8 | 25.3 | 27.8 | 20.9 | 18.2 | 33.1 | 39.1 |
| 学年 | 1年生 | 250 | 10.4 | 27.3 | 27.2 | 17.5 | 17.7 | 37.7 | 35.2 |
| | 2年生 | 250 | 4.3 | 24.4 | 27.6 | 20.1 | ○ 23.5 | 28.8 | ○ 43.6 |
| | 3年生 | 250 | 8.1 | 28.8 | 31.0 | 17.1 | 15.1 | 36.9 | 32.1 |
| | 4年生 | 250 | 6.7 | 24.1 | 33.3 | 21.9 | 14.1 | 30.7 | 36.0 |

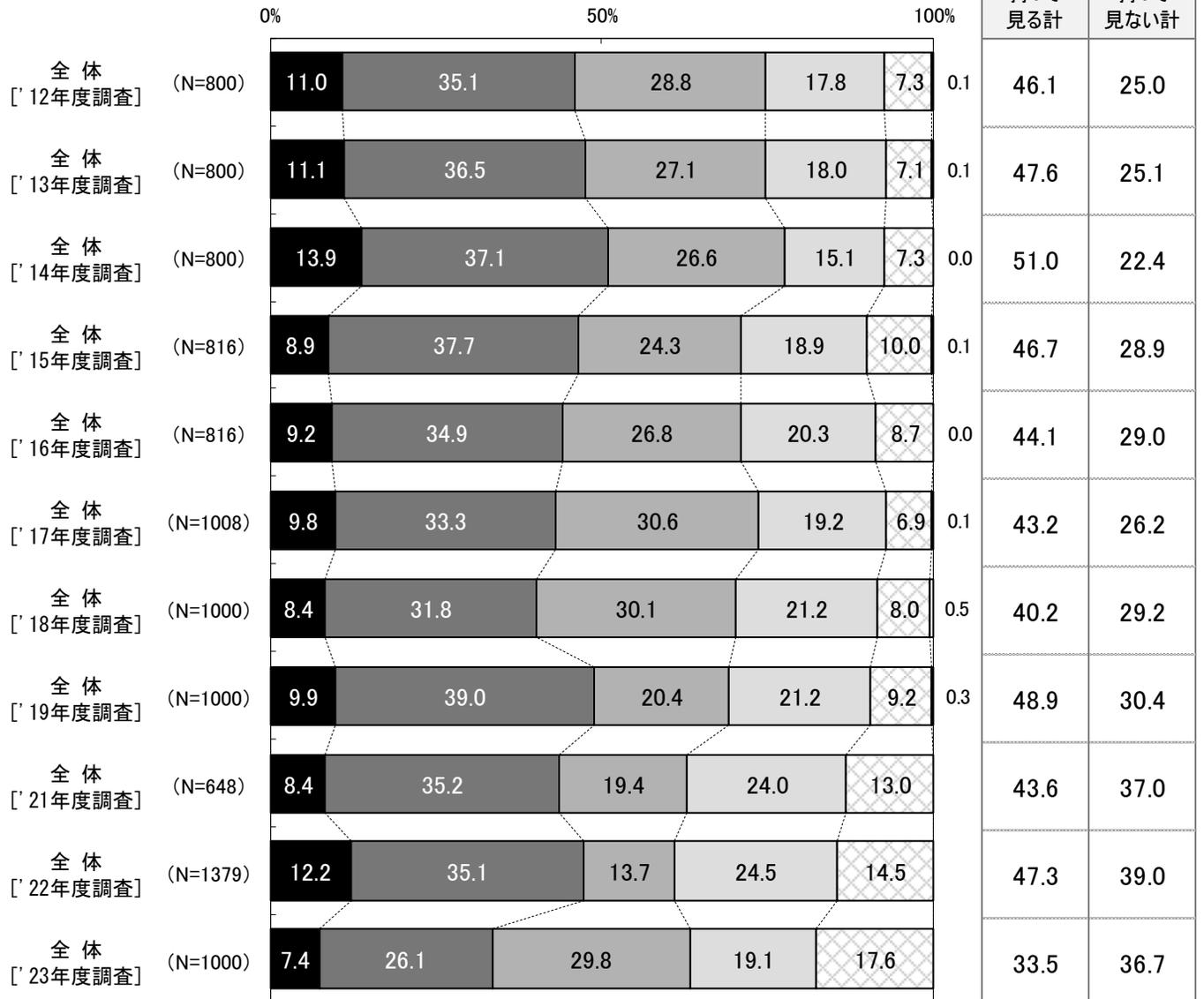
(%)

広告関心度(時系列比較～過去10回調査での動き)

<全ベース>

Q29 あなたは、普段、関心を持って広告を見る方ですか。
次の中からあなたのお気持ちに最も近いものをひとつだけお選びください。

■とても 関心を持って見る
 ■まあ 関心を持って見る
 □どちらともいえない
 □あまり 関心を持っていない
 □全く 関心を持っていない
 □無回答



(%)

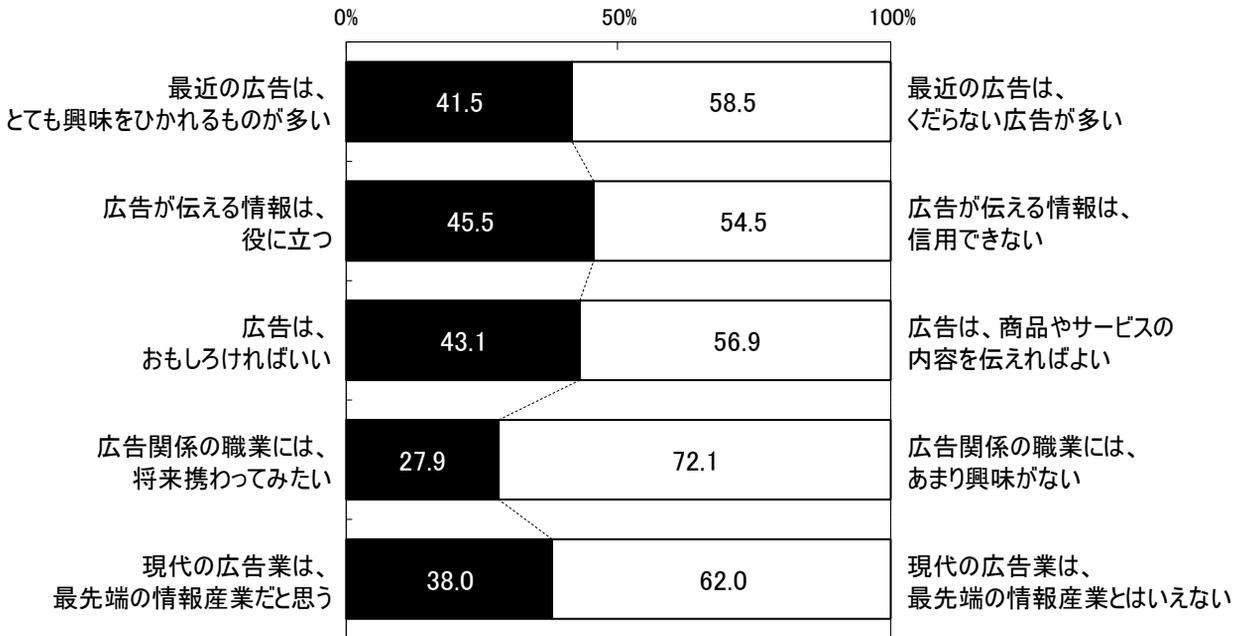
広告に対する意見

- ◆ 広告に対する意見について、「最近の広告は、とても興味を引かれるものが多い」と回答した人は41.5%、「最近の広告はくだらない広告が多い」と回答した人は58.5%となった。
- ◆ 広告に対する意見について、「広告が伝える情報は、役に立つ」と回答した人は45.5%、「広告が伝える情報は、信用できない」と回答した人は54.5%となった。
- ◆ 広告に対する意見について、「広告は、おもしろければいい」と回答した人は43.1%、「広告は、商品やサービスの内容を伝えればいい」と回答した人は56.9%となった。
- ◆ 広告に対する意見について、「広告関係の職業には、将来携わってみたい」と回答した人は27.9%、「広告関係の職業には、あまり興味がない」と回答した人は72.1%となった。
- ◆ 広告に対する意見について、「現在の広告業(広告代理店など)は最先端の情報産業だと思う」と回答した人は38.0%、「現在の広告業(広告代理店など)は最先端の情報産業とはいえない」と回答した人は62.0%となった。

<全ベース>

Q30 以下に挙げた広告に関する事柄について、AとBどちらかあなたのお気持ちに近い方をそれぞれお選びください。

<全体: N=1000>



| サンプル数 | 最近の広告は… | | 広告が伝える情報は… | | 広告は… | | 広告関係の職業には… | | 現在の広告業は… | | | |
|-------|-----------------|------------|------------|--------|---------|----------------|------------|----------|----------|--------------|--------|--------|
| | とても興味をひかれるものが多い | くだらない広告が多い | 役に立つ | 信用できない | 面白ければいい | 商品やサービスを伝えればいい | 将来携わってみたい | あまり興味がない | 最先端の情報産業 | 最先端の情報産業ではない | | |
| 全体 | 1000 | 41.5 | 58.5 | 45.5 | 54.5 | 43.1 | 56.9 | 27.9 | 72.1 | 38.0 | 62.0 | |
| 性別 | 男性 | 500 | 40.6 | 59.4 | 41.8 | 58.2 | 44.0 | 56.0 | 30.5 | 69.5 | 37.0 | 63.0 |
| | 女性 | 500 | 42.5 | 57.5 | 49.2 | 50.8 | 42.3 | 57.7 | 25.3 | 74.7 | 39.1 | 60.9 |
| 学年 | 1年生 | 250 | 45.6 | 54.4 | 48.6 | 51.4 | 47.1 | 52.9 | 27.9 | 72.1 | 38.6 | 61.4 |
| | 2年生 | 250 | ▼ 36.3 | ○ 63.7 | 41.6 | 58.4 | ▼ 38.1 | ○ 61.9 | 25.6 | 74.4 | ▼ 31.1 | ○ 68.9 |
| | 3年生 | 250 | 43.4 | 56.6 | 45.1 | 54.9 | 41.7 | 58.3 | ○ 32.9 | ▼ 67.1 | 41.7 | 58.3 |
| | 4年生 | 250 | 40.8 | 59.2 | 46.8 | 53.2 | 45.5 | 54.5 | 25.3 | 74.7 | 40.8 | 59.2 |

(%)

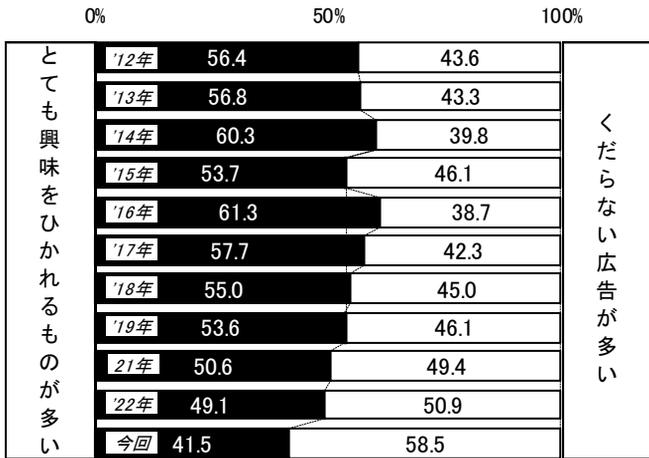
広告に対する意見(時系列比較～過去10回調査での動き)

<全ベース>

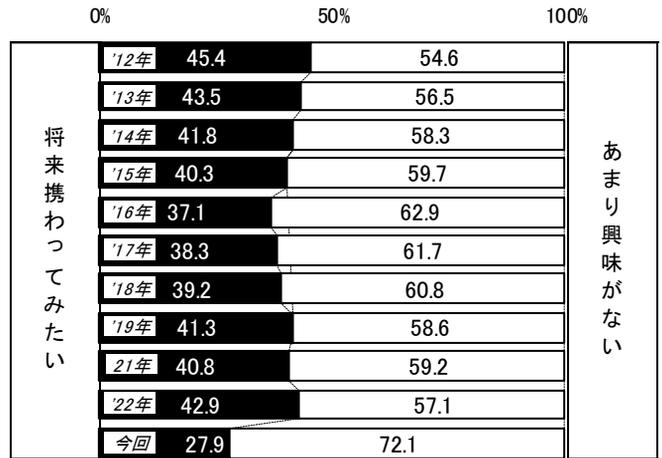
Q30

以下に挙げた広告に関する事柄について、AとBどちらかあなたのお気持ちに近い方をそれぞれお選びください。

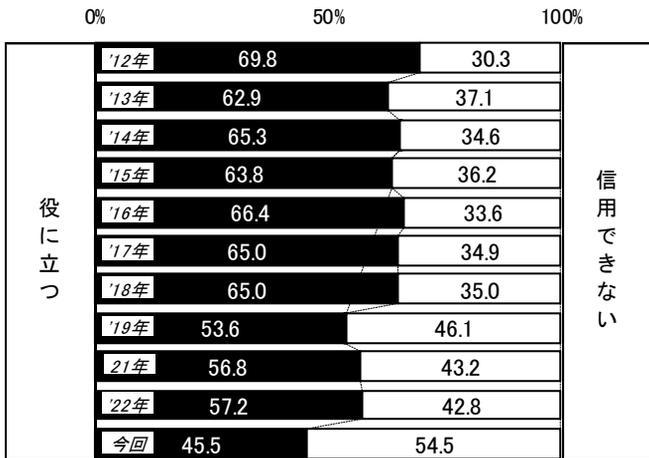
【最近の広告は・・・】



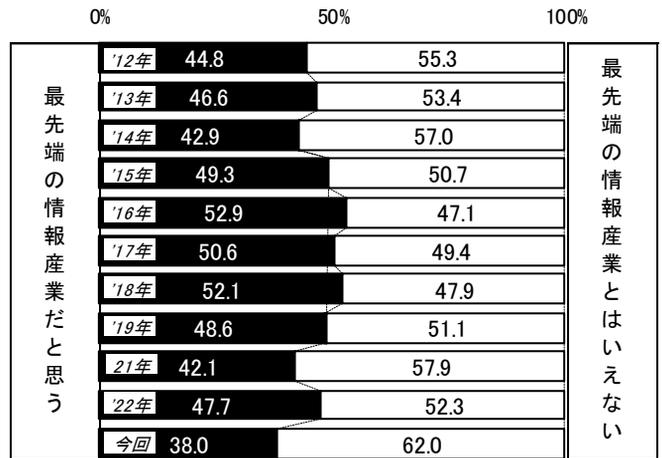
【広告関連の職業には・・・】



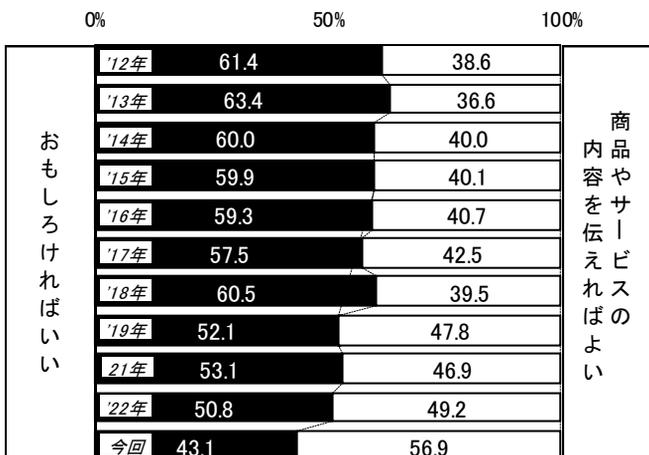
【広告が伝える情報は・・・】



【現代の広告業は・・・】



【広告は・・・】



| | |
|-------------|------------|
| '12年度調査 | : (N=800) |
| '13年度調査 | : (N=800) |
| '14年度調査 | : (N=800) |
| '15年度調査 | : (N=816) |
| '16年度調査 | : (N=816) |
| '17年度調査 | : (N=1008) |
| '18年度調査 | : (N=1000) |
| '19年度調査 | : (N=1000) |
| '21年度調査 | : (N=648) |
| '22年度調査 | : (N=1379) |
| 今回('23年度調査) | : (N=1000) |

付)調査票

設問タイトル : 学校区分 / 社会人

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

SC1

SA

必

あなたは現在、社会人・学生のどちらに該当しますか。あてはまるものをお選びください。

学生

1. 4年制大学生
2. 6年制大学生
3. 大学院生
4. 専門学校生
5. 短期大学生
6. 上記以外の学生

社会人・その他

7. 社会人
8. その他

設問タイトル : 学年

回答者条件 : SC1で『1.4年制大学生』 いずれかを選択した方のみ

表示形式 : ラジオボタン

SC2

SA

必

あなたが現在在籍している学年をお知らせください。

1. 1年生
2. 2年生
3. 3年生
4. 4年生

設問タイトル : 大学名 (FA)

回答者条件 : SC1で『1.4年制大学生』 いずれかを選択した方のみ

SC3

SF

必

あなたが現在在籍している大学の名前をお知らせください。

1.



設問タイトル : 学校との関わり方

回答者条件 : SC1で『1.4年制大学生』 いずれかを選択した方のみ

表示形式 : ラジオボタン

SC4

MTS



あなたの学校では“オンライン授業”の割合はどのくらいですか。
以下のそれぞれの時期について、あてはまるものを1つずつお選びください。

※「対面授業」と「オンライン授業」を合わせて100%とした時の、“オンライン授業”の割合についてお答えください。

===== 項目 =====

1. コロナ禍の時（2020年3月～2023年4月）
2. 現在（コロナ禍による規制緩和後 ※2023年5月以降）

===== 選択肢 =====

1. 100%（全て“オンライン授業”）
2. 80～90%
3. 60～70%
4. 50%
5. 30～40%
6. 10～20%
7. 0%（全て“対面授業”）



設問タイトル : 学校との関わり方

回答者条件 : SC1で『1.4年制大学生』 いずれかを選択した方のみ

表示形式 : ラジオボタン

SC5

MTS



あなたは以下の時期・授業内容について、それぞれの程度参加されていましたか。
あてはまるものを1つずつお選びください。

※コロナ禍の時：2020年3月～2023年4月頃を指します。

※現在（コロナ禍による規制緩和後）：2023年5月以降を指します。

===== 項目 =====

1. 【コロナ禍の時】対面授業
2. 【コロナ禍の時】オンライン授業
3. 【現在（コロナ禍による規制緩和後）】対面授業
4. 【現在（コロナ禍による規制緩和後）】オンライン授業

===== 選択肢 =====

1. 100%（全て参加）
2. 80～90%
3. 60～70%
4. 50%
5. 30～40%
6. 10～20%
7. 0%（全て不参加／授業自体がない）



設問タイトル : 居住形態

回答者条件 : SC1で『1.4年制大学生』 いずれかを選択した方のみ

表示形式 : ラジオボタン

SC6

MTS

必

以下のそれぞれの時期について、あなたの住まい・生活環境としてあてはまるものをお選びください。

===== 項目 =====

1. コロナ禍の時 (2020年3月~2023年4月)
2. 現在 (コロナ禍による規制緩和後 ※2023年5月以降)

===== 選択肢 =====

1. 一人暮らし
2. 家族と同居
3. シェアハウス
4. 寮
5. その他

設問タイトル : コロナ禍の感想

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q1

SA

必

ここからは、あなたご自身のお気持ち・環境についてお伺いします。

コロナ禍によって行動が制限された3年間(2020年3月～2023年4月頃)を振り返って、あなたは今どのように感じますか。

お気持ちに最も近いものをお知らせください。

1. どちらかといえば良いことが多かった
2. どちらかといえば悪いことが多かった

設問タイトル : コロナ明けの学生生活に対する満足度

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q2

SA

必

コロナ禍による規制緩和後の現在、あなたは学生生活にどの程度満足していますか。

お気持ちに最も近いものをお知らせください。

1. 満足している
2. どちらかといえば満足している
3. どちらかといえば満足していない
4. 満足していない

設問タイトル : コロナ明けの学生生活に対する満足度の理由

回答者条件 : 全員

Q3

BF

必

先の設問で、コロナ禍による規制緩和後の「現在の学生生活」に対する満足度として、あなたは『[回答: Q2]』とお答えになりました。

なぜそのように思われたのか、理由を具体的にお知らせください。



設問タイトル : コロナ明けの気持ち

回答者条件 : 全員

Q4

MA

必ラ

コロナ禍による規制緩和後の「現在の学生生活」に対して、あなたのお気持ちに近いものをすべてお選びください。

【ポジティブな気持ち】

1. 明るい気持ちだ
2. 充実した気持ちだ
3. たくさんのことに挑戦したい気持ちだ
4. たくさんの人に囲まれ幸せ・楽しい気持ちだ
5. ストレスがない気持ちだ
6. 将来が明るい気持ちだ
7. 元気な気持ちだ
8. 落ち着きのある気持ちだ

【ネガティブな気持ち】

9. 暗い気持ちだ
10. 物足りない気持ちだ
11. 何もしたくない無気力な気持ちだ
12. 孤独を感じる気持ちだ
13. ストレスが多い気持ちだ
14. 先行きが不安な気持ちだ
15. 疲れやすい気持ちだ
16. 焦りを感じる気持ちだ

17. その他

矛 18. あてはまるものはない



設問タイトル : コロナ明けの学生生活の変化度合い

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q5

SA

必

コロナ禍による規制緩和後の「現在の学生生活」は、「コロナ禍中での学生生活」と比べて変化しましたか。

あなたのお気持ちとして、最も近いものをお知らせください。

1. 変化した
2. どちらかといえば変化した
3. どちらかといえば変化していない
4. 変化していない

設問タイトル : コロナ明けの学生生活の変化
 回答者条件 : 全員
 選択肢間ランダム化 : 選択肢側 : ランダム表示 (19 , 20 以外)

Q6

MTX

必ラ

「現在の学生生活」において、コロナ禍中と比べて変化したと思う内容として、あてはまるものをすべてお選びください。

また、その中で最も変化したと思うものを1つお選びください。

===== 項目 =====

1. 変化したものすべて (いくつでも) MA
 2. その中で、最も変化したもの (1つ) SA

===== 選択肢 =====

【時間】

1. 日々のスケジュール (予定) の充実度合い
 2. 自分の好きなことに費やす時間
 3. やりたくないことに費やす時間
 4. 時間を気にしない生活

【生活】

5. オンライン・オフラインなど場所に囚われない生活
 6. 人の目を気にしない生活

【行動】

7. 多くの人との関わり・大勢での行動
 8. 1人での行動

【関わり】

9. 友人・知人などとの対面での関わり
 10. 友人・知人などとのオンラインでの関わり

【学び】

11. 自分の興味のある学習テーマ/分野
 12. 自己成長機会
 13. 学業をリアルな場で学ぶ機会
 14. 自分の興味のあることへの学びの機会
 15. 社会に出ることに備えた学びの機会
 16. 大学の授業への参加の積極性

【情報】

17. 新しいメディアに触れる機会
 18. 日常の会話での情報収集

19. その他

✕ 20. あてはまるものはない

設問タイトル : コロナ明けの学生生活の変化 (詳細)

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q7

MTS

必ラ

以下の内容について、コロナ禍中と比べて、内容そのものや費やす時間にどの程度変化がありましたか。

あなたのお気持ちに最も近いものをお選びください。

===== 項目 =====

1. 勉強 (所属学科の授業)
2. 勉強 (所属学科以外の授業)
3. 勉強 (スキルアップ、資格取得など)
4. 趣味・自分の時間
5. アルバイト
6. 長期インターン
7. 家族との関わり方
8. 友人との関わり方
9. 部活/サークル活動
10. 就職活動
11. ボランティアなど社会活動
12. 何も考えずゆっくりすること
13. SNS・YouTubeなどのデジタルコンテンツを利用すること
14. 自己投資 (スキンケアや体力づくりなど)
15. 自然に触れること
16. 旅行など遠方へのお出かけ
17. 移動にかかる時間/移動の仕方
18. 家事 (料理や日用品の買い物など)

===== 選択肢 =====

1. 変化した
2. どちらかといえば変化した
3. どちらかといえば変化していない
4. 変化していない
5. 当てはまる行動をしていない

設問タイトル : コロナ明けの学生生活の満足度 (詳細)

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q8

MTS

必ラ

先ほどの各内容の変化について、現在どの程度満足していますか。
あなたのお気持ちに最も近いものをお選びください。

===== 項目 =====

1. 勉強 (所属学科の授業)
2. 勉強 (所属学科以外の授業)
3. 勉強 (スキルアップ、資格取得など)
4. 趣味・自分の時間
5. アルバイト
6. 長期インターン
7. 家族との関わり方
8. 友人との関わり方
9. 部活/サークル活動
10. 就職活動
11. ボランティアなど社会活動
12. 何も考えずゆっくりすること
13. SNS・YouTubeなどのデジタルコンテンツを利用すること
14. 自己投資(スキンケアや体力づくりなど)
15. 自然に触れること
16. 旅行など遠方へのお出かけ
17. 移動にかかる時間/移動の仕方
18. 家事 (料理や日用品の買い物など)

===== 選択肢 =====

1. 満足している
2. どちらかといえば満足している
3. どちらかといえば満足していない
4. 満足していない

設問タイトル : 現在の生活満足度 (人付き合い)

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q9

SA

必

ここからは、あなたの【人付き合い】に対する意識についてお伺いします。

コロナ禍による規制緩和後の「現在の学生生活」における「人付き合い」について、あなたほどの程度満足していますか。

お気持ちに最も近いものをお知らせください。

1. 満足している
2. どちらかといえば満足している
3. どちらかといえば満足していない
4. 満足していない

設問タイトル : 現在の生活満足度 (人付き合い) の理由

回答者条件 : 全員

Q10

SD

必

コロナ禍による規制緩和後の「現在の学生生活」における「人付き合い」について、あなたは『[回答: Q9]』とお答えになりました。
その気持ちを形成している理由として、以下の内容それぞれについて、あなたのお気持ちに近い方をお選びください。

===== 項目 =====

左側 : A

1. 【A】人間関係が狭まっている
2. 【A】人間関係が浅くなっている
3. 【A】既存の友人・知人と、より仲を深められている
4. 【A】新しい友人・知人と仲を深めることができている
5. 【A】家族との時間を多く持つことができている
6. 【A】自分一人に割く時間を多く持てている
7. 【A】共通の趣味を持つ人との仲を深めることができている
8. 【A】自分で付き合う人を選別している
9. 【A】自分の将来に役立つ人との付き合いができている
10. 【A】就活に役立つ人との付き合いができている
11. 【A】自分の人生に刺激を与えてくれる人と出会えている
12. 【A】リアル（対面）とオンライン（非対面）を組み合わせて効率的に付き合える人が多い
13. 【A】人とリアル（対面）で会える機会が増えた
14. 【A】愛情表現を行いやすくなった

右側 : B

1. 【B】人間関係が広がっている
2. 【B】人間関係が深くなっている
3. 【B】既存の友人・知人と、より仲を深められていない
4. 【B】新しい友人・知人と仲を深めることができていない
5. 【B】家族との時間を多く持つことができていない
6. 【B】誰かと一緒に時間を多く持てている
7. 【B】共通の趣味を持つ人との仲を深めることができていない
8. 【B】自分で付き合う人を選別することが難しい
9. 【B】自分の将来に役立つ人と出会えていない
10. 【B】就活に役立つ人と出会えていない
11. 【B】自分の人生に刺激を与えてくれる人と出会えていない
12. 【B】リアル（対面）だけ・オンライン（非対面）だけでしか付き合いができない人が多い
13. 【B】人とオンライン（非対面）で会える機会が増えた
14. 【B】愛情表現を行いにくくなった

===== 選択肢 =====

1. Aの方
2. Bの方



設問タイトル : 人付き合いの変化

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q11

MTS

必

あなたの人付き合いの“**頻度**”について、コロナ禍中の生活と比べてどのように変化しましたか。
以下に挙げた人それぞれについて、あてはまるものをお選びください。

===== 項目 =====

1. 家族／親戚
2. 大学の同級生
3. 高校の同級生
4. 中学校の同級生
5. 大学の先輩／後輩
6. 高校の先輩／後輩
7. 中学校の先輩／後輩
8. 小学校までの同級生
9. 学校外で出会った同じ趣味の友達
10. SNSのみでつながっている友人
11. 学校の先生・教授
12. ゼミのメンバー
13. 部活／サークルのメンバー
14. パイト先のメンバー
15. 長期インターン先の社員
16. 長期インターン先の大学生メンバー

===== 選択肢 =====

1. 増えた
2. どちらかというが増えた
3. 変わらない
4. どちらかというが減った
5. 減った
6. 該当する人はいない／関わりがない

設問タイトル : 現在の生活満足度 (お金の使い方)

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q12

SA

必

ここからは、あなたの【お金の使い方】に対する意識についてお伺いします。

コロナ禍による規制緩和後の「現在の学生生活」における、「**自分のお金の使い方**」について、あなたはどの程度満足していますか。

お気持ちに最も近いものをお知らせください。

1. 満足している
2. どちらかといえば満足している
3. どちらかといえば満足していない
4. 満足していない

設問タイトル : "現在の生活満足度 (お金の使い方) の理由"

回答者条件 : 全員

Q13

SD

必

コロナ禍による規制緩和後の「現在の学生生活」における、「自分のお金の使い方」について、あなたは『[回答: Q12]』とお答えになりました。
その気持ちを形成している理由として、以下の内容それぞれについて、あなたのお気持ちに近い方をお選びください。

===== 項目 =====

左側 : A

1. 【A】 お金を様々なものに対して使うようになった
2. 【A】 自分で収支 (お金の使いどころ) を把握できている
3. 【A】 大学で専攻している勉強に対してお金を使えている
4. 【A】 自分の興味関心領域を深めるためにお金を使えている
5. 【A】 ボランティア活動などにお金を使えている
6. 【A】 精神面の自己投資 (スキルアップの勉強など) にお金を使えている
7. 【A】 肉体的な自己投資 (美容・トレーニングなど) にお金を使えている
8. 【A】 将来の貯蓄 (資産運用など) にお金を使えている
9. 【A】 新しい人付き合いのためにお金を使えている
10. 【A】 既存の友人との付き合いのためにお金を使えている
11. 【A】 サブスクリプションで賢くお金を使えている
12. 【A】 自分の居住環境を整えるためにお金を使えている

右側 : B

1. 【B】 お金を狭い領域のものに集中して使うようになった
2. 【B】 自分で収支 (お金の使いどころ) を把握できていない
3. 【B】 大学で専攻している勉強に対してお金を使えていない
4. 【B】 自分の興味関心領域を深めるためにお金を使えていない
5. 【B】 ボランティア活動などにお金を使えていない
6. 【B】 精神面の自己投資 (スキルアップの勉強など) にお金を使えていない
7. 【B】 肉体的な自己投資 (美容・トレーニングなど) にお金を使えていない
8. 【B】 将来の貯蓄 (資産運用など) にお金を使えていない
9. 【B】 新しい人付き合いのためにお金を使えていない
10. 【B】 既存の友人との付き合いのためにお金を使えていない
11. 【B】 サブスクリプションで賢くお金を使えていない
12. 【B】 自分の居住環境を整えるためにお金を使えていない

===== 選択肢 =====

1. Aの方
2. Bの方

| | |
|------------|---------------|
| 設問タイトル | : お金の使い方の変化 |
| 回答者条件 | : 全員 |
| 選択肢間ランダムイズ | : 項目側: ランダム表示 |
| 表示形式 | : ラジオボタン |

Q14

MTS

必ラ

あなたのお金の使い方について、コロナ禍中の生活と比べてどのように変化しましたか。
以下の内容それぞれについて、あてはまるものをお選びください。

===== 項目 =====

1. 被服費 (ファッション)
2. 交通費 (学校・就活・遊び以外)
3. 交通費 (遊び)
4. 自分磨きの費用 (美容・トレーニング)
5. スキルアップの費用 (資格/免許/習い事)
6. 勉強の費用 (課題/授業)
7. 食費 (友達との食事代)
8. 食費 (ひとりでの外食代・軽食費)
9. デジタルコンテンツのサブスクリプション (動画/音楽/漫画など) の利用料金
10. コト・モノのサブスクリプション (家電/ファッション/ジムなど) の利用料金
11. 旅行費
12. ゼミ活動費
13. サークル費
14. 趣味の費用 (インドア)
15. 趣味の費用 (アウトドア)
16. 周辺環境費 (身の回りを便利にするもの)
17. 通信費や光熱費

===== 選択肢 =====

1. 増えた
2. どちらかというが増えた
3. 変わらない
4. どちらかというが減った
5. 減った
6. 該当する費用はない/使っていない



設問タイトル : 現在の生活満足度 (学び)

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q15

SA

必

ここからは、あなたの【学び】に対する意識についてお伺いします。

コロナ禍による規制緩和後の「現在の学生生活」における、「[学習の方法](#)」について、あなたはどの程度満足していますか。

お気持ちに最も近いものをお知らせください。

-
1. 満足している
 2. どちらかといえば満足している
 3. どちらかといえば満足していない
 4. 満足していない

設問タイトル : 現在の生活満足度 (学習の方法) の理由

回答者条件 : 全員

Q16

SD

必

コロナ禍による規制緩和後の「現在の学生生活」における、「**学習の方法**」について、あなたは『**[回答: Q15]**』とお答えになりました。
その気持ちを形成している理由として、以下の内容それぞれについて、あなたのお気持ちに近い方をお選びください。

===== 項目 =====

左側：A

1. 【A】自分の学科以外の学問を学ぶことができている
2. 【A】コロナ禍に自分の興味領域を見つけられた
3. 【A】興味関心を持った内容に対して幅広く学べている
4. 【A】自分の興味領域の勉強を“独学”でしている
5. 【A】自分の興味領域の勉強を“大学”で勉強している
6. 【A】就活に役立つことを勉強できている
7. 【A】大学の授業で好成績をとれるように勉強できている
8. 【A】周囲の人と協力しながら勉強をしている
9. 【A】勉強に自分の満足がいく時間をかけられている
10. 【A】対面での授業が増えた

右側：B

1. 【B】自分の学科以外の学問を学ぶことができていない
2. 【B】コロナ禍に自分の興味領域を見つけられなかった
3. 【B】興味関心を持った内容に対して深掘りできている
4. 【B】自分の興味領域の勉強を“独学”でできていない
5. 【B】自分の興味領域の勉強を“大学”で勉強できていない
6. 【B】就活に役立つことを勉強できていない
7. 【B】大学の授業で好成績をとれるように勉強できていない
8. 【B】1人で勉強をしている
9. 【B】勉強にかかる時間が足りていない
10. 【B】オンラインでの授業が増えた

===== 選択肢 =====

1. Aの方
2. Bの方

設問タイトル : 学びの変化
回答者条件 : 全員
表示形式 : ラジオボタン

Q17

MTS

必ラ

あなたの学習の方法について、コロナ禍中の生活と比べてどのように変化しましたか。
以下の内容それぞれについて、あてはまるものをお選びください。

===== 項目 =====

1. 日々のニュースウォッチのためにニュースアプリを日常的にみること
2. テレビニュースで時事情報を獲得していること
3. SNSでの専門分野の発信者投稿を閲覧すること
4. YouTubeでの専門分野の発信者投稿を閲覧すること
5. 大学での専攻分野の講義の受講
6. 大学での専攻分野以外の講義の受講
7. 大学での勉強会への参加
8. 資格獲得に向けて公開講座の申し込み
9. ネット上のコミュニティへの参加
10. セミナー・オンラインサロンなどコミュニティへの参加
11. 大学の教員への相談・ヒアリング
12. 大学の先輩への相談・ヒアリング
13. 大学の同期への相談・ヒアリング

===== 選択肢 =====

1. 増えた
2. どちらかというが増えた
3. 変わらない
4. どちらかというが減った
5. 減った
6. 該当しない／利用・参加していない

設問タイトル : コロナ禍と比較したメディアの利用実態変化

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q18

SA

必

ここからは、あなたの【情報収集の方法】や意識についてお伺いします。

コロナ禍中の生活と比べて、あなたの情報収集・発信の手段として、メディア（テレビ/新聞/ラジオ/SNSなど）の活用の仕方に変化がありましたか。

お気持ちに最も近いものをお選びください。

1. 変化した
2. どちらかといえば変化した
3. どちらかといえば変化していない
4. 変化していない

設問タイトル : コロナ禍と比較したメディアの利用実態変化_量

回答者条件 : Q18で『1.変化した』～『2.どちらかといえば変化した』 いずれかを選択した方のみ

選択肢間ランダムイズ : 選択肢側 : ランダム表示 (21 以外)

Q19

MTX

必 ラ

あなたが情報収集の際にお使いになるメディア（テレビ/新聞/ラジオ/SNSなど）として、コロナ禍中での生活と比べて、増えたもの・減ったものをそれぞれお選びください。

===== 項目 =====

1. 利用することが増えたメディア (いくつでも) MA
2. 利用することが減ったメディア (いくつでも) MA

===== 選択肢 =====

1. テレビ
2. 新聞
3. ラジオ
4. 雑誌
5. Instagram
6. X (Twitter)
7. TikTok
8. Facebook
9. LINE
10. スナップチャット
11. BeReal (ビーリアル)
12. 動画共有サイト (YouTubeなど)
13. 動画サービス (Netflixなど)
14. 企業サイト
15. 各種専門メディア
16. 書籍
17. メールマガジン
18. 屋外広告
19. その他 (増えたもの)
20. その他 (減ったもの)
21. あてはまるものはない

矛

>8

- 設問タイトル : コロナ禍と比較したメディアの利用実態変化_質
回答者条件 : Q18で『1.変化した』～『2.どちらかといえば変化した』 いずれかを選択した方のみ
選択肢間ランダムイズ : 昇順/降順 (19 ,20 以外)

Q20

MA

必ラ

コロナ禍中での生活と比べて、情報収集・発信の手段として「活用の仕方」が変わったメディア（テレビ/新聞/ラジオ/SNSなど）はありますか。
あてはまるものをすべてお選びください。

1. テレビ
2. 新聞
3. ラジオ
4. 雑誌
5. Instagram
6. X (Twitter)
7. TikTok
8. Facebook
9. LINE
10. スナップチャット
11. BeReal (ビーリアル)
12. 動画共有サイト (YouTubeなど)
13. 動画サービス (Netflixなど)
14. 企業サイト
15. 各種専門メディア
16. 書籍
17. メールマガジン
18. 屋外広告
19. その他
20. 特になし

回答者条件 : Q20で『1.テレビ』～『18.屋外広告』 いずれかを選択した方のみ
 選択肢間ランダムイズ : 項目側 : 昇順/降順
 表示形式 : ラジオボタン

Q21

MTM

必ラ

先の設問で、情報収集・発信の手段として「活用の仕方」が変わったと回答されたメディア（テレビ/新聞/ラジオ/SNSなど）について、
 「活用の仕方」が変わった理由として、それぞれあてはまるものをすべてお選びください。

===== 項目 =====

1. テレビ
2. 新聞
3. ラジオ
4. 雑誌
5. Instagram
6. X (Twitter)
7. TikTok
8. Facebook
9. LINE
10. スナップチャット
11. BeReal (ビーリアル)
12. 動画共有サイト (YouTubeなど)
13. 動画サービス (Netflixなど)
14. 企業サイト
15. 各種専門メディア
16. 書籍
17. メールマガジン
18. 屋外広告

===== 選択肢 =====

1. 自分の情報を気軽に発信できるから
2. 自分の思考を深く発信することができるから
3. 自分の情報を多くの人に伝えることができるから
4. 自分の情報を必要な人に対して伝えることができるから
5. 情報を気軽に知ることができるから
6. 情報を深い内容まで理解することができるから
7. 大衆向けに情報を発信しているメディアだから
8. コアな層に対して情報を発信しているメディアだから
9. 自分の周囲の人の情報を気軽に知ることができるから
10. 自分と他人のリアルな生活を共有できるから
11. 自己肯定感を高めるために利用できるから
12. 他人の行動を知って安心感を得られるから
13. 世の中のトレンドに興味がないから
14. 自分と他人を比べて虚しさを感じるから
15. このメディアに触れることが面倒くさいから
16. 世の中から取り残されていると実感するから
17. 社会とつながっていると感じられるから
18. 自分の知らない情報を簡単に理解できるから
19. 最新のトレンドを追うのに便利だから
20. 正しい情報を得ることができるから
21. その他
22. あてはまるものはない



設問タイトル : コロナ明けの新しいメディアの使い方

回答者条件 : 全員

Q22

BF

必

コロナ禍による規制緩和後の現在、“新しく利用し始めた”メディア・アプリなどの情報収集ツールや手段はありますか。
新しく利用し始めたものがあれば、「メディア・アプリの名前」と「その使い方」をあわせて教えてください。

※新しく利用し始めたものがない方は、特になしとお書きください。

設問タイトル : コロナ禍経験による将来意識変化

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q23

SA

必

ここからは、あなたの【将来】に対する考え方についてお伺いします。
コロナ禍の生活を経験したことで、ご自身の「将来に対する意識」に影響がありましたか。
お気持ちに最もあてはまるものをお選びください。

※あまり影響していないと感じる人も、強いてどちらかといえば、自信or不安のいずれの意識につながるかをお答えください。

1. 自信につながったと思う
2. やや自信につながったと思う
3. やや不安につながったと思う
4. 不安につながったと思う

設問タイトル : 将来意識変化理由

回答者条件 : 全員

Q24

BF

必

先の設問で、コロナ禍の生活を経験したことが、『[回答: Q23]』とお答えになりましたが、
そのように感じる理由を具体的に教えてください。

| | |
|-------------|--------------------|
| 設問タイトル | : 今後の学生生活に活かしたいこと |
| 回答者条件 | : 全員 |
| 選択個数制限 | : 3個 以下 |
| 選択肢間ランダムサイズ | : ランダム表示 (23 以外) |

Q25

MA



あなたが今後の学生生活に活かしたいこととして、あてはまるものを3つまでお選びください。

【人付き合い】

1. コロナ禍で関係を深めた人との人間関係
2. 自分と向き合う力
3. 他人と比べない自分軸
4. 興味関心領域の幅を広げるための新たな出会いを作る力
5. 対面と非対面を生かした人間関係構築力
6. 1人を楽しめる力

【お金の使い方】

7. お金の管理をする力
8. 自分の興味関心領域に対してお金を使うこと
9. 自己投資にお金を使うこと
10. 大学の勉強に対してお金を使うこと
11. 将来に向けての貯蓄を行うこと
12. 友人との付き合いのためにお金を使うこと
13. 自分の居住空間を整えるためにお金を使うこと
14. スキルアップのためにお金を使うこと

【学び】

15. 就職に向けて社会勉強をすること
16. 教養を学び続けること
17. 語学を学び続けること
18. 向上心を持って学びを続けること
19. お金に関する学びを続けること

【情報】

20. 自分について情報発信をしていくこと
21. 世の中のトレンドを獲得し続けること
22. SNSを通じた情報収集を続けること

23. あてはまるものはない

| | |
|-----------|-------------------------|
| 設問タイトル | : コロナによる価値観変化 (ワイルドカード) |
| 回答者条件 | : 全員 |
| 選択肢間ランダム化 | : 項目側 : ランダム表示 |
| 表示形式 | : ラジオボタン |

Q26

MTS

必ラ

あなたは、コロナ禍の生活を経験して、どのような気持ちを抱くようになりましたか。
以下の内容それぞれについて、最もお気持ちに近いものをお選びください。

===== 項目 =====

1. コロナ前から好きだったことや興味のあったことに熱量を注ぎたい
2. コロナ禍に好きになったことや興味がわいたことに熱量を注ぎたい
3. 自己満足を高めるために、様々なことに挑戦したい
4. 将来の不安を解消するために積極的に行動したい
5. コロナ禍に思い通りにならなかったことを頑張りたい
6. 物事に対する判断基準や行動基準を明確にしたい
7. 自分の拠り所を作りたい
8. 授業で手をよく上げるようになった
9. Zoomでの顔出しでの授業に抵抗感はない
10. 時間の効率を重視したい
11. 時間を無駄にすることに対する抵抗感が強まった
12. どんな些細なことでも、自分にとっての意味を考えるようになった
13. 自分の成長につながらない時間は無駄だと感じる
14. 嫌なことを我慢することができなくなった
15. 自分の興味で、履修を計画できて学習が楽しくなった

===== 選択肢 =====

1. あてはまる
2. どちらかというにあてはまる
3. どちらかというにあてはまらない
4. あてはまらない

設問タイトル : 「最近1年間の日本」を代表する著名人

回答者条件 : 全員

Q27

SF

必

ここからは最近1年間を振り返ってお答えください。

最近1年間を代表する人物について伺います。

あなたが、「最近1年間の日本」を代表する著名人をひとりだけ選ぶとすると、誰が思い浮かびますか。

あなたが思い浮かべる「この1年間の日本の顔」を、具体的な個人名でお知らせください。

※回答は具体的な個人名でひとりだけお答えください。

1.

設問タイトル : 好きな広告/嫌いな広告

回答者条件 : 全員

Q28

SF

必

最後に、あなたと広告の関わりについて伺います。

最近1年間の広告の中で、あなたが好きな広告、嫌いな広告をそれぞれひとつずつ挙げてください。

※回答は具体的にお答えください。

【好きな広告】

1.

2.

3.

【嫌いな広告】

4.

5.

6.

設問タイトル : 広告関心

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q29

SA

必

あなたは、普段、関心を持って広告を見る方ですか。
次の中からあなたのお気持ちに最も近いものをお選びください。

1. とても関心を持って見る
2. まあ関心を持って見る
3. どちらともいえない
4. あまり関心を持って見ていない
5. 全く関心を持って見ていない

設問タイトル : 広告関連価値観

回答者条件 : 全員

Q30

SD

必

以下に挙げた広告に関する事柄について、AとBどちらかあなたのお気持ちに近い方をそれぞれお選びください。

===== 項目 =====

左側 : A

1. 【A】 最近の広告はとても興味を引かれるものが多い
2. 【A】 広告が伝える情報は役に立つ
3. 【A】 広告は面白ければいい
4. 【A】 広告関係の職業には将来携わってみたい
5. 【A】 現在の広告業（広告代理店など）は最先端の情報産業だと思う

右側 : B

1. 【B】 最近の広告はくだらない広告が多い
2. 【B】 広告が伝える情報は信用できない
3. 【B】 広告は商品やサービスの内容を伝えればいい
4. 【B】 広告関係の職業にはあまり興味がない
5. 【B】 現在の広告業（広告代理店など）は最先端の情報産業とはいえない

===== 選択肢 =====

1. Aの方
2. Bの方